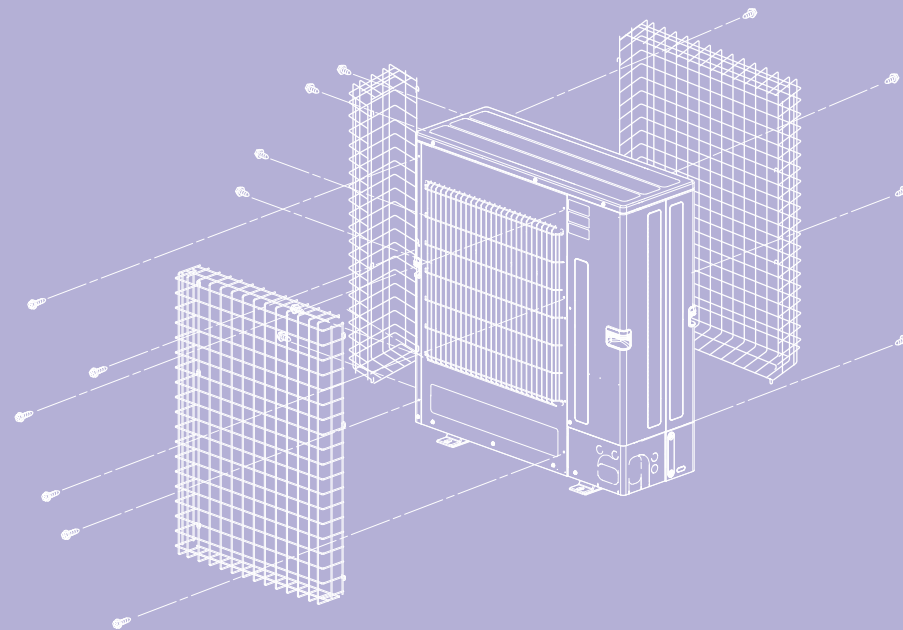
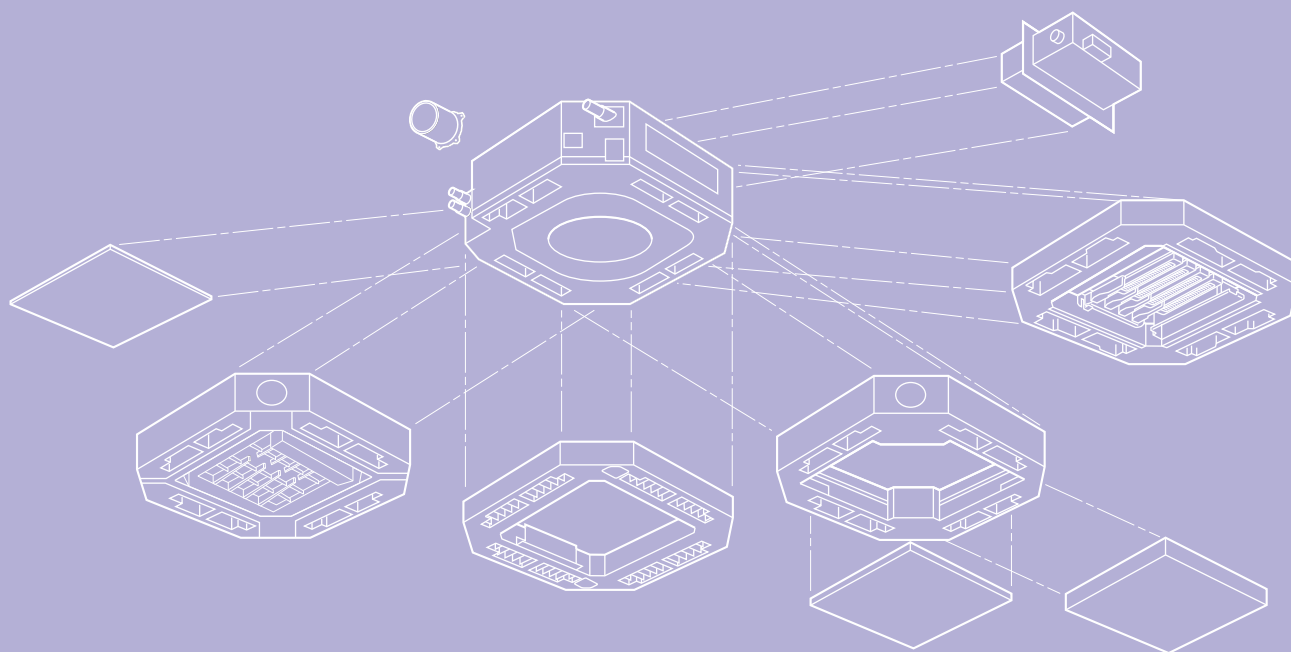


Mr. SLIM 三菱電機スリムエアコン 別売部品マニュアル

2022 三菱電機スリムエアコン 別売部品マニュアル



暮らしと設備の業務支援サイト WIN²K

製品のカタログ・技術情報等はこちら
www.MitsubishiElectric.co.jp/wink

三菱電機WIN2K

ケータイ・スマホから簡易点検内容が検索できます。

https://www.MitsubishiElectric.co.jp/ldg/wink/te_top.do

検索対象

スリムエアコン ビル用マルチエアコン 冷凍機

三菱電機空調冷熱ワンコールシステム (365日・24時間受付)

0120-9-24365 (無料)

問合せ先がご不明な際は、こちらにおかけください。
「修理のご依頼」「サービス部品のご相談」「技術相談」
(技術相談の対応時間は月～金曜 9:00～19:00、土曜・日曜・祝日 9:00～17:00)

店舗用・ビル用・設備用エアコン、チラー、冷凍機に関する技術相談専用

三菱電機冷熱相談センター

(フリーボイス) 0037-80-2224 / (携帯・IP電話対応) 073-427-2224
※対応時間はワンコールシステム「技術相談」と同様です

三菱電機株式会社 静岡製作所 〒422-8528 静岡市駿河区小鹿3-18-1

三菱電機株式会社

【別売部品マニュアル 目次】

■安全のために必ず守ること	4
■別売部品一覧	
●機種別索引	7
●PAC 別売部品形名一覧表	14
●機種一覧	
・4方向天井カセット形〈i-スクエアタイプ〉	1-1
・4方向天井カセット形〈コンパクトタイプ〉	2-1
・2方向天井カセット形	3-1
・1方向天井カセット形	4-1
・天井ビルトイン形	5-1
・天井埋込形	6-1
・天吊形	7-1
・壁掛形	8-1
・床置形	9-1
・厨房用	10-1
・室外ユニット	11-1
・共通部品	12-1
■参考資料	
●別売部品互換性	13-1
●形名索引	13-41

安全のために必ず守ること

- 据付工事は、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、確実に行ってください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。

注意 誤った取扱いをしたときに、軽傷又は家屋・家財などの損害に結びつくもの。

警告

配線は、所定のケーブルを使用して確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように固定する。また、途中接続は絶対に行わない。

- 接続や固定が不完全な場合や途中接続の場合は、発熱、火災などの原因になります。

据付けや移設などの場合は、冷凍サイクル内に指定冷媒 (R32) 以外のものを混入させない。

- 空気などが混入すると、冷凍サイクル内が異常高圧になり、破裂などの原因になります。

改造は絶対にしない。

- 修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。改造すると水漏れや感電、火災などの原因になります。

据付けは、販売店又は専門業者に依頼する。

- お客様自身で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電、火災などの原因になります。

設置工事終了後、冷媒が漏れていないことを確認する。

- 冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロなどの火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。

据付工事は、冷媒 R32 用に製造された専用のツール・配管部材を使用し、この据付工事説明書に従って確実に行う。

- 使用している HFC 系 R32 冷媒は、従来の冷媒に比べ圧力が約 1.6 倍高くなります。専用の配管部材を使用しなかったり、据付けに不備があると破裂・ケガの原因になり、また水漏れや感電・火災の原因になります。

台風などの強風、地震に備え、所定の据付工事を行う。

- 据付工事に不備があると、転倒などによる事故の原因になります。

据付けは、質量に十分に耐えるところに確実に行う。

- 強度が不足している場合は、室外ユニットの落下などにより、事故の原因になります。

小部屋に据え付ける場合は万一冷媒が漏れても限界濃度を超えない対策を行う。

- 限界濃度を超えない対策については、販売店にご相談ください。万一、冷媒が漏れて限界濃度を超えると酸欠事故の原因になります。

ロウ付作業時には、換気を適切に行う。

- 密閉された部屋あるいは小部屋で作業する場合は、作業前に必ず冷媒漏えいが無いことを確認してください。万一冷媒が漏れて滞留すると着火又は有毒ガスが発生します。

当社指定の冷媒 (R32) 以外は絶対に封入しない。

- 法令違反の可能性や、使用時・修理時・廃棄時などに、破裂・爆発・火災などの発生のおそれがあります。
- 封入冷媒の種類は、機器付属の説明書あるいは銘板に記載されています。
- それ以外の冷媒を封入した場合の故障・誤動作などの不具合や事故などについては、当社は一切責任を負いません。

お客様自身で移動・再据付けはしない。

- 据付けに不備があると水漏れや感電、火災などの原因になります。お買い上げの販売店又は専門業者にご相談ください。

室内外ユニットの端子台カバー (パネル) を確実に取り付ける。

- 端子台カバー (パネル) 取付けに不備があると、ほこり・水などにより、感電・火災などの原因になります。

据付作業では、圧縮機を運転する前に、確実に冷媒配管を取り付ける。

- 冷媒配管を取り付けていない状態で、バルブ開放状態で圧縮機を運転すると、空気などを吸引し、冷凍サイクル内が異常高圧になり、破裂・ケガなどの原因になります。

ガス漏れ時や冷媒配管をはずした後に、ポンプダウン作業を行わない。

- ガス漏れ時や冷媒配管をはずした状態で圧縮機を運転すると、空気などを吸引し、冷凍サイクル内が異常高圧になり、破裂・ケガなどの原因になります。

別売品は、必ず当社指定の部品を使用する。

- 取付けは専門の業者に依頼してください。ご自分で取付けをされ、不備があると、水漏れや感電、火災などの原因になります。

室外ユニットを通路などの前に設置する場合は、吹出風に十分留意して設置する。

- 吹出風により人体が煽られたり、塵埃が目などに入る可能性があります。

作業中に冷媒が漏れた場合は、換気する。

- 冷媒が火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。

電気工事は電気工事士の資格がある方が、「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」及びこの据付工事説明書に従って施工し、必ず専用回路とし、かつ定格の電圧・ブレーカーを使用する。

- 電源回路容量不足や施工不備があると感電、火災などの原因になります。

冷媒配管は、JIS H 3300「銅及び銅合金継目無管」のC1220のりん脱酸銅を、配管継手は、JIS B 8607に適合したものを使用し、配管接続を確実にを行う。

- 配管接続に不備があると、アース接続が不十分となり感電の原因になります。

バルブの開閉操作時には、保護具を着用する。

- 低外気環境でのバルブの開閉操作は、バルブ本体と弁操作部の隙間から冷媒が噴き出すおそれがあります。

据付けをする前に



注意

特殊環境には使用しない。

- 油(機械油を含む)、蒸気、硫化ガスなどの多い場所、海浜地区など塩分の多い場所、積雪により室外ユニットが塞がれるところに使用しますと性能を著しく低下させたり、部品が破損したりする場合があります。

可燃性ガスの発生・流入・滞留・漏れのおそれがある場所へは据え付けない。

- 万一ガスが室外ユニットの周囲にたまると、発火・爆発の原因になります。

病院、通信事業所などに据え付ける場合は、ノイズに対する備えを十分に行う。

- インバーター機器、自家発電機、高周波医療機器、無線通信機器の影響によるエアコンの誤動作や故障の原因になったり、エアコン側から医療機器あるいは通信機器へ影響を与え人体の医療行為を妨げたり、映像放送の乱れや雑音など弊害の原因になります。

精密機器・食品・動植物・美術品の保存など特殊用途には使用しない。

- 保存物の品質低下などの原因になります。

濡れて困るものの上に室外ユニットを据え付けない。

- 湿度が80%を超える場合やドレン出口が詰まっている場合は、室内ユニットからも露が落ちる場合があります。また、暖房時には室外ユニットよりドレンが垂れますので、必要に応じ室外ユニットの集中排水工事をしてください。別売ドレンソケット又はドレンパンをご利用ください。

据付(移設)工事をする前に



注意

据付台などが傷んだ状態で放置しない。

- 傷んだ状態で放置すると室外ユニットの落下につながり、ケガなどの原因になります。

室外ユニットの運搬・据付けは十分注意して行う。

- 部品にダメージを与えることがありますので、20kg以上の室外ユニットは原則として2人以上で行ってください。PPバンドなど所定の位置以外を持って室外ユニットを動かさないでください。
- 素手で部品端面やフィンなどに触れるとケガをする場合がありますので保護具をご使用ください。
- 室外ユニットにダメージを与えることがありますので、室外ユニットを動かす場合に引きずったり、押しついたりしないでください。

梱包材の処理は確実に行う。

- 梱包材には「クギ」などの金属あるいは、木片などを使用していますので放置状態にしますとさし傷などのケガをするおそれがあります。

冷媒配管の断熱は結露しないように確実に行う。

- 不完全な断熱施工を行うと配管など表面が結露して、露たれなどを発生し、天井・床その他、大切なものを濡らす原因になります。
- 接続部の断熱施工は、気密試験後に行ってください。

エアコンを水洗いしない。

- 感電の原因になります。

ドレン配管は、据付工事説明書に従って確実に排水するよう施工し、結露が生じないよう保温すること。

- 配管工事に不備があると、水漏れし、天井・床その他家財などを濡らす原因になります。

フレアナットは、トルクレンチを使用して指定の方法で締め付けること。

- フレアナットの締め付け過ぎがあると、長期経過後フレアナットが割れ冷媒漏れの原因になります。

配管接続部には点検口を設置する。

- 天井内及び埋設配管の接続部には、点検が可能のように点検口などを設けてください。

空調機の設置・修理などの作業を行う場所では、ガス燃焼器・電気ヒーターなどの火元(着火源)となるものは、十分に遠ざける。

- 冷媒が火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。

電気工事をする前に



注意

力率改善用進相コンデンサーは取り付けない。

- 本機はインバーター装置を備えているため、力率改善効果が期待できないほか、進相コンデンサーが異常過熱するおそれがあります。

電源には必ず漏電遮断器を取り付ける。

- 漏電遮断器が取り付けられていないと感電の原因になります。

電源配線は、電流容量に合った規格品の電線を使用すること。

- 漏電や発熱・火災などの原因になります。

アース工事を行う。

- アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

正しい容量のブレーカー(地絡・過負荷・短絡保護兼用の漏電遮断器)を使用する。

- 大きな容量のブレーカーを使用すると、故障や火災の原因になります。

電源配線は張力が掛からないように配線工事をする。

- 断線したり、発熱・火災などの原因になります。

電源を入れる前に、配線確認を行う。

- 端子台R/S/T、S1/S2/S3配線に不備があると、部品破損の原因になります。

試運転をする前に



注意

パネルやガードをはずした状態で運転をしない。

- 機器の回転物、高温部、高電圧部に触れると、巻き込まれたり、やけどや感電によるケガの原因になります。

エアフィルターをはずしたまま運転をしない。

- 内部にゴミが詰まり、故障の原因になります。

運転停止後、すぐに電源を切らない。

- 必ず5分以上待ってください。
水漏れや故障の原因になります。

濡れた手でスイッチを操作しない。

- 感電の原因になります。

運転中の冷媒配管を素手で触れない。

- 運転中の冷媒配管は流れる冷媒の状態により低温と高温になります。
素手で触れると凍傷や、やけどになるおそれがあります。

運転を開始する12時間以上前に電源を入れる。

- 電源を入れてすぐ運転を開始すると、故障の原因になります。
シーズン中は電源を切らないでください。

冷媒R32使用機器使用上のお願い



注意

R32以外の冷媒は使用しない。

- R32以外(R22など)の冷媒を使用すると、塩素により冷凍機油劣化などの原因になります。

冷媒配管は、JIS H 3300「銅及び銅合金継目無管」のC1220のりん脱酸銅、配管継手は、JIS B 8607に適合したものを使用する。管及び継手の内外面は美しく、使用上有害なイオン、酸化物、ゴミ、切粉など(コンタミネーション)の付着が無いことを確認する。また配管の肉厚は所定のものを使用する。

- 冷媒配管の内部にコンタミネーションの付着があると冷凍機油劣化などの原因になります。
- 既設配管を使用する場合は下記点に注意してください。
 - ・フレアナットは室外ユニットに付属されているもの(JIS第2種)に交換してください。また、フレア部は新たにフレア加工してください
 - ・薄肉配管の使用は避けてください。
 - ・再使用しようとしている配管本体に腐食、亀裂、傷、変形などが無いことを点検してください。また、断熱材、支持部材などが著しく劣化していないか点検してください。劣化がある場合は補修又は交換してください。

据付けに使用する配管は屋内に保管し、両端とも口ウ付けする直前までシールしておく(エルボなどの継手はビニール袋などに包んだ状態で保管)。

- 冷媒回路内にほこり、ゴミ、水分が混入しますと、油の劣化・圧縮機故障の原因になります。

フレア部に塗布する冷凍機油は、指定された冷凍機油を使用する。

- 鉛油が多量に混入すると冷凍機油劣化などの原因になります。

チャージングシリンダーを使用しない。

- チャージングシリンダーを使用すると冷媒の組成が変化し、能力不足などの原因になります。

逆流防止器付真空ポンプを使用する。

- 冷媒回路内に真空ポンプ油が逆流し、機器の冷凍機油劣化などの原因になります。

下記の工具は冷媒R32用の専用ツールを使用する。

- 冷媒R32用として下表の専用ツールが必要となります。
お問合わせは最寄りの「三菱電機システムサービス」へご連絡ください。

工具名 (R32用)

工具名 (R32用)	
ゲージマニホールド	フレアツール
チャージホース	出し代調整用銅管ゲージ
ガス漏れ検知器	真空ポンプ用アダプター
トルクレンチ	冷媒充填用電子はかり
セーフティチャージャー	

工具類の管理に注意する。

- 冷媒回路内にほこり、ゴミ、水分などが混入しますと、冷凍機油劣化の原因になります。

無酸化ロウ付を行ってください。

- 無酸化ロウ付を行わないと、圧縮機の破損につながるおそれがあります。必ず窒素置換による無酸化ロウ付をしてください。市販の酸化防止剤は配管腐食や冷凍機油の劣化の原因になることがあるので使用しないでください。

別売部品一覧

●機種別索引

〈1〉4方向天井カセット形《i-スクエアタイプ》

PL-ZRP・HA / PL-ERP・HA / PL-HRP・HA

部 品 名	形 名	頁
■化粧パネル		
ムーブアイセンサーパネル	PLP-P160HWF	1-1
標準パネル (ピュアホワイト)	PLP-P160HWH	1-2
カラーインテリアパネル (ベージュ)	PLP-P160HC	1-2
カラーインテリアパネル (グレー)	PLP-P160HH	1-2
カラーインテリアパネル (ブラウン)	PLP-P160HT	1-2
カラーインテリアパネル (ブラック)	PLP-P160HB	1-2
ムーブアイセンサーパネルカンタン自動パネル (自動昇降)	PLP-P160HJWF	1-9
標準パネルカンタン自動パネル (自動昇降)	PLP-P160HJWH	1-10
フィルター自動清掃ユニット	PLP-U160CH	1-15
フィルター自動清掃ユニット用ムーブアイセンサーパネル	PLP-P160HWFC	1-17
フィルター自動清掃ユニット用標準パネル	PLP-P160HWC	1-18
「ヘルスエア―機能」搭載クリーンユニット	PAC-SK63HAU	1-27
左右ルーバーユニット	PLP-U160HLR	1-38
昇降パネルリモコン (※)	PAC-SJ49RC	12-92
スペースパネル	PAC-SK64AS	1-47
ワイドパネル	PAC-SK65WP	1-49
ワイドパネル	PAC-SK66WP	1-49
吹出口シャッタープレート	PAC-SK67SP	1-51
■リモコン		
MA スマートリモコン (※)	PAR-44MA	12-39
MA スムースリモコン (※)	PAR-26MA2	12-53
リモコンケーブル (※)	PAC-YT81HC	12-76
リモコンケーブル (※)	PAC-YT82HC	12-76
ワイヤレスリモコンキット (操作部+受光部キット)	PAR-SK6TA	1-53
ワイヤレスリモコン (操作部) (※)	PAR-SC4UA	12-82
ワイヤレス受光部キット	PAR-SR5LA	1-57
無線通信キット	PAR-SB1LA	1-60
配線リブレースキット	PAC-SK68HR	1-63
直付方式加湿器	PAC-SK69HU	1-66
アレル除菌フィルター	PAC-SK70KF	1-72
多機能ケースメント	PAC-SK76TM	1-88
パワー脱臭フィルター (脱臭効率 80%)	PAC-SH57CF	1-75
カンタン自動パネル (ムーブアイセンサー・標準) 用高性能フィルターエレメント (捕集率 65%)	PAC-SK73KF	1-78
カンタン自動パネル (ムーブアイセンサー・標準) 用高性能フィルターエレメント (捕集率 90%)	PAC-SK74KF	1-78
ムーブアイセンサー・標準パネル用高性能フィルターエレメント (捕集率 65%)	PAC-SK71KF	1-77
ムーブアイセンサー・標準パネル用高性能フィルターエレメント (捕集率 90%)	PAC-SK72KF	1-77
ハイメッシュフィルター	PAC-SK75KF	1-80
高湿度対応キット	PAC-SK78HK	1-82
クリーンフィルター (多機能ケースメント不要)	PAC-SK77KF	1-91
外気取入ダクトフランジ (※)	PAC-SH65OF	12-140
分ダクトフランジ	PAC-SH66BF	1-94
上吊り金具	PAC-SK95TK	1-96
上吊り金具	PAC-SK96TK	1-97
横吊り金具	PAC-SK79LK	1-99

※共通部品(P.12-1～)として掲載しています。

〈2〉4方向天井カセット形《コンパクトタイプ》

PL-RP・GA4

■化粧パネル		
ムーブアイセンサーパネル	PLP-P80GWF2	2-1
標準パネル (クリアホワイト)	PLP-P80GWH2	2-2
カラーインテリアパネル (ベージュ)	PLP-P80GC2	2-2
カラーインテリアパネル (グレー)	PLP-P80GH2	2-2
カラーインテリアパネル (ブラック)	PLP-P80GB2	2-2
カラーインテリアパネル (ブラウン)	PLP-P80GT2	2-2
スペースパネル	PAC-SK06AS	2-10
ワイドパネル	PAC-SK07WP	2-12
吹出口シャッタープレート	PAC-SK08SP	2-14
■リモコン		
MA スマートリモコン (※)	PAR-44MA	12-39
MA スムースリモコン (※)	PAR-26MA2	12-53
リモコンケーブル (※)	PAC-YT81HC	12-76

4方向天井カセット形 (i-スクエアタイプ)
4方向天井カセット形 (コンパクトタイプ)
2方向天井カセット形
1方向天井カセット形
天井ビルトイン形
天井埋込形
天井吊形
壁掛形
床置形
厨房用
室外ユニット
共通部品

部 品 名	形 名	頁
リモコンケーブル (※)	PAC-YT82HC	12-76
ワイヤレスリモコン (操作部) (※)	PAR-SC4UA	12-82
ワイヤレス受光部キット	PAR-SR4LA	2-7
配線リブレースキット	PAC-SK09HR	2-19
加湿器 (別吊方式) (※)	PAC-SF10HU	12-135
アレル除菌フィルター	PAC-SK45KF	2-16
ハイメッシュフィルター	PAC-SK11KF	2-17
外気取入用ケースメント	PAC-SK12TM	2-22
上吊り金具	PAC-SK13TK	2-25

※共通部品(P.12-1～)として掲載しています。

〈3〉 2方向天井カセット形

PL-RP・LA18

■化粧パネル

塗装パネル	CMP-P45LWHG5	3-1
塗装パネル	CMP-P71LWHG5	3-1
塗装パネル	CMP-P140LWHG5	3-1
天井材組込用パネル	CMP-P45LXH5	3-1
天井材組込用パネル	CMP-P71LXH5	3-1
天井材組込用パネル	CMP-P140LXH5	3-1
自動昇降用パネル	CMP-P45ALWHG5	3-8
自動昇降用パネル	CMP-P71ALWHG5	3-8
自動昇降用パネル	CMP-P140ALWHG5	3-8
ムーブアイセンサーパネル	CMP-P45LWEG5	3-1
ムーブアイセンサーパネル	CMP-P71LWEG5	3-1
ムーブアイセンサーパネル	CMP-P140LWEG5	3-1
自動昇降用ムーブアイセンサーパネル	CMP-P45ALWEG5	3-8
自動昇降用ムーブアイセンサーパネル	CMP-P71ALWEG5	3-8
自動昇降用ムーブアイセンサーパネル	CMP-P140ALWEG5	3-8
昇降パネルリモコン (※)	PAC-SJ49RC	12-92
リブレースパネル (標準タイプ)	PAC-KW45LWR	3-22
リブレースパネル (標準タイプ)	PAC-KW71LWR	3-22
リブレースパネル (標準タイプ)	PAC-KW140LWR	3-22
リブレースパネル (ロングタイプ)	PAC-KW45LWRL	3-22
リブレースパネル (ロングタイプ)	PAC-KW140LWRL	3-22
吹き分けプレート (7:3)	PAC-KW61SFP	3-27
吹き分けプレート (7:3)	PAC-KW63SFP	3-27
吹き分けプレート (7:3)	PAC-KW64SFP	3-27

■リモコン

MA スマートリモコン (※)	PAR-44MA	12-39
MA スムースリモコン (※)	PAR-26MA2	12-53
リモコンケーブル (※)	PAC-YT81HC	12-76
リモコンケーブル (※)	PAC-YT82HC	12-76
ワイヤレスリモコン (操作部) (※)	PAR-SC4UA	12-82
ワイヤレスリモコン (受光部) (A制御用) (※)	PAR-SA9PA2	12-88
配線リブレースキット (※)	PAC-SG97HR	12-128
加湿器 (左勝手)	PAC-KW16HUL	3-32
加湿器 (左勝手)	PAC-KW18HUL	3-32
加湿器 (右勝手)	PAC-KW26HUR	3-33
加湿器 (右勝手)	PAC-KW28HUR	3-33
アレル除菌フィルター	PAC-KW60JAF	3-45
パワー脱臭フィルター	PAC-KW01PCF	3-60
パワー脱臭フィルター	PAC-KW03PCF	3-60
高性能フィルター (捕集率 65%)	PAC-KW31AF	3-55
高性能フィルター (捕集率 65%)	PAC-KW33AF	3-55
高性能フィルター (捕集率 90%)	PAC-KW41AF	3-55
高性能フィルター (捕集率 90%)	PAC-KW43AF	3-55
多機能ケースメント	PAC-KW77TB	3-65
多機能ケースメント	PAC-KW78TB	3-65
多機能ケースメント	PAC-KW79TB	3-65
スパーサー	PAC-KW85TB	3-71
スパーサー	PAC-KW86TB	3-71
スパーサー	PAC-KW87TB	3-71
高湿度対応キット	PAC-KG51HK	3-77
高湿度対応キット	PAC-KG52HK	3-77
高湿度対応キット	PAC-KG53HK	3-77
外気取入ダクトフランジ	PAC-KG110F	3-83

※共通部品(P.12-1～)として掲載しています。

〈4〉 1方向天井カセット形

PM-(H)RP・FA18

部 品 名	形 名	頁
■化粧パネル		
ムーブアイセンサーパネル	PMP-P80FWF11	4-1
標準パネル	PMP-P80FWH11	4-2
前吹出しグリル	PAC-SJ13GS	4-6
ワイドパネル	PAC-SJ14WP	4-10
■リモコン		
MA スマートリモコン (※)	PAR-44MA	12-39
MA スムースリモコン (※)	PAR-26MA2	12-53
リモコンケーブル (※)	PAC-YT81HC	12-76
リモコンケーブル (※)	PAC-YT82HC	12-76
ワイヤレスリモコン (受光部) (ムーブアイセンサー付き)	PAR-SR1FA	4-12
ワイヤレスリモコン (受光部) (標準タイプ)	PAR-SR2MA	4-13
ワイヤレスリモコン (操作部) (※)	PAR-SC4UA	12-82
左右ベーン	PAC-SJ15LR	4-18
加湿器 (別吊方式) (※)	PAC-SF10HU	12-135
アレル除菌フィルター	PAC-SK47KF	4-20
外気取入ダクトフランジ (※)	PAC-SH650F	12-140
配線リブレースキット (※)	PAC-SJ58HR	12-124
上吊り金具	PAC-SJ59TK	4-21

※共通部品(P.12-1～)として掲載しています。

〈5〉 天井ビルトイン形

PD-RP・GA18

■メンテナンスパネル		
吸込口付メンテナンスパネル (塗装)	CMP-P56DLWHG	5-1
吸込口付メンテナンスパネル (塗装)	CMP-P90DLWHG	5-1
吸込口付メンテナンスパネル (塗装)	CMP-P160DLWHG	5-1
吸込口付メンテナンスパネル (天井材組込用)	CMP-P56DLXHG	5-1
吸込口付メンテナンスパネル (天井材組込用)	CMP-P90DLXHG	5-1
吸込口付メンテナンスパネル (天井材組込用)	CMP-P160DLXHG	5-1
メンテナンスパネル (塗装、天井材組込用兼用)	CMP-P90DMWG1	5-6
メンテナンスパネル (塗装、天井材組込用兼用)	CMP-P160DMWG1	5-6
■リモコン		
MA スマートリモコン (※)	PAR-44MA	12-39
MA スムースリモコン (※)	PAR-26MA2	12-53
リモコンケーブル (※)	PAC-YT81HC	12-76
リモコンケーブル (※)	PAC-YT82HC	12-76
ワイヤレスリモコン (受光部) (A制御用) (※)	PAR-SA9PA2	12-88
ワイヤレスリモコン (操作部) (※)	PAR-SC4UA	12-82
配線リブレースキット (※)	PAC-SG97HR	12-128
アレル除菌フィルター	PAC-KD60JAF	5-8
アレル除菌フィルター (高性能フィルター併用時)	PAC-KF70JAF	5-8
高性能フィルター (捕集率 65%)	PAC-KF11PAF	5-18
高性能フィルター (捕集率 65%)	PAC-KF12PAF	5-18
高性能フィルター (捕集率 65%)	PAC-KF13PAF	5-18
高性能フィルター (捕集率 90%)	PAC-KF21PAF	5-18
高性能フィルター (捕集率 90%)	PAC-KF22PAF	5-18
高性能フィルター (捕集率 90%)	PAC-KF23PAF	5-18
下吸込用高性能フィルターボックス	PAC-KD51STB	5-22
下吸込用高性能フィルターボックス	PAC-KD52STB	5-22
下吸込用高性能フィルターボックス	PAC-KD53STB	5-22
後吸込用フィルターボックス	PAC-KF51TB	5-25
後吸込用フィルターボックス	PAC-KF52TB	5-25
後吸込用フィルターボックス	PAC-KF53TB	5-25
加湿器	PAC-KD26CH	5-31
加湿器	PAC-KD28CH	5-31
加湿器	PAC-KD29CH	5-31

部 品 名	形 名	頁
加湿器用角ダクトフランジ	PAC-KF56CHF	5-42
加湿器用角ダクトフランジ	PAC-KF58CHF	5-42
加湿器用角ダクトフランジ	PAC-KF59CHF	5-42
下吸込キャンバスダクト	PAC-KD46CDF	5-45
下吸込キャンバスダクト	PAC-KD47CDF	5-45
下吸込キャンバスダクト	PAC-KD48CDF	5-45
吹出口ユニット (オートベーン付)	PAC-KD09UN	5-49
吹出口ユニット (オートベーンなし)	PAC-SH19UN	5-55
円形ダクト	PAC-KD01FD	5-57
円形ダクト	PAC-KD02FD	5-57
分岐ダクト	PAC-KD03BJ	5-58

※共通部品(P.12-1～)として掲載しています。

〈6〉天井埋込形

PE-RP・DA18 / EA2

■リモコン

MA スマートリモコン (※)	PAR-44MA	12-39
MA スムースリモコン (※)	PAR-26MA2	12-53
リモコンケーブル (※)	PAC-YT81HC	12-76
リモコンケーブル (※)	PAC-YT82HC	12-76
ワイヤレスリモコン (受光部) (A制御用) (※)	PAR-SA9PA2	12-88
ワイヤレスリモコン (操作部) (※)	PAR-SC4UA	12-82
配線リブレースキット (※)	PAC-SG97HR	12-128
清潔 V フィルター (ロングライフ仕様)	PAC-KF07LAF	6-1
清潔 V フィルター (ロングライフ仕様)	PAC-KF08LAF	6-1
清潔 V フィルター (ロングライフ仕様)	PAC-KF09LAF	6-1
アレル除菌フィルター	PAC-KD60JAF	5-8
アレル除菌フィルター (高性能フィルター併用時)	PAC-KF70JAF	5-8
アレル除菌フィルター	PAC-KE71JAF	6-2
高性能フィルター (捕集率 65%)	PAC-KF11PAF	5-13
高性能フィルター (捕集率 65%)	PAC-KF12PAF	5-13
高性能フィルター (捕集率 65%)	PAC-KF13PAF	5-13
高性能フィルター (捕集率 90%)	PAC-KF21PAF	5-13
高性能フィルター (捕集率 90%)	PAC-KF22PAF	5-13
高性能フィルター (捕集率 90%)	PAC-KF23PAF	5-13
高性能フィルター (捕集率 65%)	PAC-KE35PAF	6-3
高性能フィルター (捕集率 90%)	PAC-KE45PAF	6-3
ロングライフフィルター	PAC-KE85LAF	6-4
フィルターボックス	PAC-KF51TB	5-26
フィルターボックス	PAC-KF52TB	5-26
フィルターボックス	PAC-KF53TB	5-26
フィルターボックス	PAC-KE95TB	6-7
ダブルフィルターボックス	PAC-KE58WTB	6-10
ドレンアップメカ	PAC-KM38DM	6-14
加湿器	PAC-KD26CH	5-31
加湿器	PAC-KD28CH	5-31
加湿器	PAC-KD29CH	5-31
加湿器用ダクトフランジ	PAC-KF56CHF	5-42
加湿器用ダクトフランジ	PAC-KF58CHF	5-42
加湿器用ダクトフランジ	PAC-KF59CHF	5-42

※共通部品(P.12-1～)として掲載しています。

高性能フィルター (比色法 65%)	PAC-KE31PAF	6-21
高性能フィルター (比色法 65%)	PAC-KE33PAF	6-21
高性能フィルター (比色法 65%)	PAC-KE34PAF	6-21
高性能フィルター (比色法 90%)	PAC-KE41PAF	6-21
高性能フィルター (比色法 90%)	PAC-KE43PAF	6-21
高性能フィルター (比色法 90%)	PAC-KE44PAF	6-21
ロングライフフィルター	PAC-KE86LAF	6-22
ロングライフフィルター	PAC-KE88LAF	6-22
ロングライフフィルター	PAC-KE89LAF	6-22
フィルターボックス	PAC-KE71TB	6-25
フィルターボックス	PAC-KE93TB	6-25
フィルターボックス	PAC-KE94TB	6-25
ドレンアップメカ	PAC-KM29DM	6-28

※共通部品(P.12-1～)として掲載しています。

〈7〉天吊形

PC-RP・KA(L)18 / BA18 / CA18

部 品 名	形 名	頁
■リモコン		
MA スマートリモコン (※)	PAR-44MA	12-39
MA スムースリモコン (※)	PAR-26MA2	12-53
リモコンケーブル (※)	PAC-YT81HC	12-76
リモコンケーブル (※)	PAC-YT82HC	12-76
天吊形ワイヤレスリモコン受光部	PAR-SR2EA	7-1
ワイヤレスリモコン (受光部) (A 制御用) (※)	PAR-SA9PA2	12-88
ワイヤレスリモコン (操作部) (※)	PAR-SC4UA	12-82
自動昇降キット	PAC-SJ78JK	7-4
自動昇降キット	PAC-SJ79JK	7-4
自動昇降キット	PAC-SJ80JK	7-4
昇降パネルリモコン (※)	PAC-SJ49RC	12-92
配線リブレースキット (※)	PAC-SG96HR	12-127
アレル除菌フィルター	PAC-SK48KF	7-9
アレル除菌フィルター	PAC-SK49KF	7-9
アレル除菌フィルター	PAC-SK50KF	7-9
フィルターケースメント	PAC-SH77AF	7-10
フィルターケースメント	PAC-SH78AF	7-10
フィルターケースメント	PAC-SH79AF	7-10
高性能フィルターエレメント (捕集率 65%)	PAC-SH80KF	7-12
高性能フィルターエレメント (捕集率 65%)	PAC-SH81KF	7-12
高性能フィルターエレメント (捕集率 65%)	PAC-SH82KF	7-12
オイルガードフィルター	PAC-SH88KF	7-14
オイルガードフィルター	PAC-SH89KF	7-14
オイルガードフィルター	PAC-SH90KF	7-14
外気取入ダクトフランジ (※)	PAC-SH65OF	12-140
ドレンアップメカ	PAC-SH83DM	7-16
ドレンアップメカ	PAC-SH84DM	7-16
ドレンアップメカ	PAC-KM33DM	7-20
ロングライフフィルター	PAC-KB18LAF	7-23
ロングライフフィルター	PAC-KB19LAF	7-23
下吸込用ボックス	PAC-KB76TB	7-25
下吸込用ボックス	PAC-KB77TB	7-25

※共通部品(P.12-1～)として掲載しています。

〈8〉 壁掛形

PK-RP・LA2 / KA18

部 品 名	形 名	頁
■リモコン		
MA スマートリモコン (※)	PAR-44MA	12-39
MA スムースリモコン (※)	PAR-26MA2	12-53
リモコンケーブル (※)	PAC-YT81HC	12-76
リモコンケーブル (※)	PAC-YT82HC	12-76
ワイヤレスリモコン (操作部) (※)	PAR-SC4UA	12-82
ドレンアップメカ	PAC-SK01DM	8-1
ドレンアップメカ	PAC-SK19DM	8-4

※共通部品(P.12-1～)として掲載しています。

〈9〉 床置形

PS-RP・KA18 / PF-RP・EA2

■リモコン		
MA スマートリモコン (※)	PAR-44MA	12-39
ワイヤレス受光部 (A 制御用) (※)	PAR-SA9PA2	12-88
ワイヤレスリモコン (操作部) (※)	PAR-SC4UA	12-82
配線リブレースキット (※)	PAC-SG96HR	12-127
配線リブレースキット (※)	PAC-SJ20HR	12-133
床置形用 A 制御運転表示キット (KA タイプ)	PAC-SJ81RM	9-1
リモコン端子盤キット	PAC-SH29TC	9-4

※共通部品(P.12-1～)として掲載しています。

〈10〉 厨房用

PC-RP・HA18

■リモコン		
MA スマートリモコン (※)	PAR-44MA	12-39
MA スムースリモコン (※)	PAR-26MA2	12-53
リモコンケーブル (※)	PAC-YT81HC	12-76
リモコンケーブル (※)	PAC-YT82HC	12-76
配線リブレースキット (※)	PAC-SG97HR	12-128
厨房用フレッシュエアー用ダクトフランジ (φ 200)	PAC-SF28OF	10-1
交換用オイルミストフィルターエレメント	PAC-SG38KF	10-3
化粧カバー (フロント+吊金具カバー)	PAC-SF81KC	10-5
化粧カバー (フロント+吊金具カバー)	PAC-SF82KC	10-5
フレキシブルダクト	PAC-SK28FD	10-7
断熱フレキシブルダクト	PAC-SK29DD	10-8
防露テープ	PAC-SK34BT	10-10

※共通部品(P.12-1～)として掲載しています。

〈11〉 室外ユニット

PUZ-ZRMP・HA12 / KA12, PUZ-ZRMP・KA2, PUZ-ERMP・HA12 / KA12 / LA12
PUZ-ERMP・KA2, PUZ-HRMP・KA6, PUZ-DHRMP・KA

エアガイド	PAC-SJ06AG	11-1
エアガイド	PAC-SH95AG	11-2
エアガイド	PAC-SJ03AG	11-4
吹出ガイド	PAC-SJ07SG	11-6
吹出ガイド	PAC-SJ04SG	11-8
吹出ガイド	PAC-SH96SG	11-10
ドレンソケット	PAC-SJ08DS	11-12
ドレンソケット	PAC-SJ73DS	11-14
集中排水ドレンパン	PAC-SG63DP	11-16
集中排水ドレンパン	PAC-SG64DP	11-17
集中排水ドレンパン	PAC-SH97DP	11-19
安全ネット	PAC-SJ09AN	11-21
安全ネット	PAC-SG66AN	11-22
安全ネット	PAC-SH30AN	11-23
安全ネット	PAC-SH98AN	11-25
安全ネット	PAC-SJ74AN	11-27

部 品 名	形 名	頁
背面用網	PAC-SJ51RG	11-29
背面用網	PAC-SJ32RG	11-31
背面用網	PAC-SJ33RG	11-32
背面用網	PAC-SJ90RG	11-34
背面用網	PAC-SJ76RG	11-36
M-NET 接続用アダプタ	PAC-SK15MA	11-38
M-NET 接続用アダプタ	PAC-SJ98MA	11-43
凍結防止ヒーター	PAC-SJ11BH	11-48
凍結防止ヒーター	PAC-SH35BH	11-52
凍結防止ヒーター	PAC-SK18BH	11-55
凍結防止ヒーター	PAC-SJ75BH	11-58
高調波対策用アクティブフィルター	PAC-KR51EAC	11-61
配管用ドライヤ (液管φ 6.35 用)	PAC-SG81DR	11-78
配管用ドライヤ (液管φ 9.52 用)	PAC-SG82DR	11-78
配管用ドライヤ (液管φ 12.7 用)	PAC-SG85DR	11-78
散水キット (エコアップシャワー)	PAC-SJ12ESS	11-80
散水キット (エコアップシャワー)	PAC-SH36ESS	11-85
散水キット (エコアップシャワー)	PAC-SJ02ESS	11-90
散水キット (エコアップシャワー)	PAC-SJ77ESS	11-95
低騒音化ボード	PAC-SK33TSB	11-100
低騒音化セット	PAC-SK30TS-ST	11-101

※共通部品(P.12-1～)として掲載しています。

〈12〉 共通部品

分配管 (同時ツイン用)	SDD-50SR8	12-1
分配管 (同時ツイン用)	SDD-50WR8	12-2
分配管 (同時トリプル用)	SDT-111R8	12-4
分配管 (同時フォー用)	SDF-1111R8	12-6
異径ジョイント	PAC-SG72RJ	12-8
異径ジョイント	PAC-SG73RJ	12-8
異径ジョイント	PAC-SG74RJ	12-8
異径ジョイント	PAC-SG75RJ	12-8
A 制御遠方表示キット	PAC-SE56RM	12-10
A 制御運転表示キット	PAC-SF40RM	12-15
遠方操作リレーキット	PAC-SA86SK	12-18
外部入力アダプター	PAC-SC36NA	12-20
A 制御サービス点検キット	PAC-SG50ST	12-22
ロスナイ連動ケーブル	PAC-SB81VS	12-23
温度センサー	PAC-SE40TS-W	12-25
M-NET 接続用インターフェース	PAC-SK16MF	12-28
遠方表示用アダプタ	PAC-SA88HA	12-34
遠方発停用アダプタ	PAC-SE55RA	12-36
MA スマートリモコン (※)	PAR-44MA	12-39
MA スムースリモコン (※)	PAR-26MA2	12-53
MA コンパクトリモコン (※)	PAC-SF01CR	12-67
リモコンケーブル (※)	PAC-YT81HC	12-76
リモコンケーブル (※)	PAC-YT82HC	12-76
ワイヤレスリモコン (操作部) (※)	PAR-SC2SA	12-77
ワイヤレスリモコン (操作部) (※)	PAR-SC4UA	12-82
ワイヤレス受光部 (A 制御用) (※)	PAR-SA9PA2	12-88
昇降パネルリモコン (※)	PAC-SJ49RC	12-92
別置ムーブアイコンコントロールユニット (※)	PAC-SK41BM	12-94
HA 端子接続用ケーブル (※)	PAC-SK31HN	12-119
無線 LAN アダプタ (受注対応品) (※)	PAC-SK43ML	12-121
配線リブレースキット (※)	PAC-SJ58HR	12-124
配線リブレースキット (※)	PAC-SG96HR	12-127
配線リブレースキット (※)	PAC-SG97HR	12-128
配線リブレースキット (※)	PAC-SJ20HR	12-133
加湿器 (別吊方式) (※)	PAC-SF10HU	12-135
外気取入ダクトフランジ (※)	PAC-SH65OF	12-140

※室内ユニット用部品ですが、共通部品として掲載しています。

別売部品一覧

PAC 別売部品形名一覧表

4方向天井カセット形(i-スクエアタイプ) <PL-ZRP・HA/PL-ERP・HA/PL-HRP・HA>

部品名	形名	PL-ZRP40~160HA, PL-HRP80HA	PL-ERP40~160HA
化粧パネル ※1	ムーブアイセンサーパネル	PLP-P160HWF(クリアホワイト)	
	標準パネル	PLP-P160HWH(クリアホワイト)	
	カラーインテリアパネル(受注生産品)	PLP-P160HC(ベージュ), PLP-P160HH(グレー), PLP-P160HT(ブラウン), PLP-P160HB(ブラック)	
	ムーブアイセンサーパネルカンタン自動パネル(自動昇降) ※1	PLP-P160HJWF	
	標準パネルカンタン自動パネル(自動昇降) ※1	PLP-P160HJWH	
自動清掃	フィルター自動清掃ユニット ※2, ※17	PLP-U160CH	
	フィルター自動清掃ユニット用ムーブアイセンサーパネル ※17	PLP-P160HWFC	
	フィルター自動清掃ユニット用標準パネル ※17	PLP-P160HWC	
「ヘルスエアー」機能搭載クリーンユニット ※3		PAC-SK63HAU	
左右ルーバーユニット ※4		PLP-U160HLR	
昇降パネルリモコン ※1		PAC-SJ49RC	
スペースパネル		PAC-SK64AS	
ワイドパネル(外形寸法 970×1,490mm)		PAC-SK65WP(対応可能天井開口寸法860×1,380~910×1,430mm)	
ワイドパネル(外形寸法 970×1,150mm)		PAC-SK66WP(対応可能天井開口寸法860×1,040~910×1,090mm)	
吹出口シャッタープレート		PAC-SK67SP	
リモコン	MAスマートリモコン	PAR-44MA(リモコンケーブルは別売です)	
	MAスムースリモコン ※5	PAR-26MA2(リモコンケーブルは別売です)	
	リモコンケーブル	PAC-YT81HC(線長10m)/ PAC-YT82HC(線長20m)	
	ワイヤレスリモコンキット(操作部(A)+受光部キット(B))	PAR-SK6TA	
	ワイヤレスリモコン操作部(A) ※6	PAR-SC4UA	
	ワイヤレス受光部キット(B) ※6	PAR-SR5LA	
無線通信キット(Bluetooth®通信)		PAR-SB1LA	
配線リブレースキット		PAC-SK68HR	
直付方式加湿器 ※7, ※8, ※18		PAC-SK99HU(P40~P80形:0.8ℓ/h, P112~P160形:1.2ℓ/h)	
アレル除菌フィルター ※9		PAC-SK70KF	
パワー脱臭フィルター(脱臭効率80%)注2(C) ※10		PAC-SH57CF	
ムーブアイセンサー・標準パネル用	捕集率65% ※13	PAC-SK71KF	
高性能フィルターエレメント(D) ※11, ※12	捕集率90% ※14	PAC-SK72KF	
カンタン自動パネル(ムーブアイセンサー・標準用)	捕集率65% ※13	PAC-SK73KF	
高性能フィルターエレメント(D) ※11, ※12	捕集率90% ※14	PAC-SK74KF	
ハイメッシュフィルター		PAC-SK75KF	
高湿度対応キット ※16		PAC-SK78HK	
多機能ケースメント(E)(高性能フィルター用ケースメント, 外気取入用ケースメント) ※12, ※15		PAC-SK76TM	
クリーンフィルター(多機能ケースメント不要)		PAC-SK77KF(10枚入り)	
外気取入ダクトフランジ ※17 ※18		PAC-SH65OF(φ100, 断熱材付)	
分ダクトフランジ ※18		PAC-SH66BF(φ150, 断熱材付)	
上吊り金具		PAC-SK95TK(PL-ZRP40~71HA, PL-ERP40~80HA用) PAC-SK96TK(PL-ZRP80~160HA, PL-ERP112~160HA用)	
横吊り金具		PAC-SK79LK	
ドレンアップメカ		標準装備	

注1 別売部品組込時、外形寸法、騒音値などが変化する場合があります。

注2 脱臭効率とは、硫化水素、メチルメルカプタン、アンモニアの一過性除去効率を示します。タバコのニオイはとれません。

注3 補助電気ヒーターはありません。

※1 カンタン自動パネルは、フィルター自動清掃ユニット、クリーンユニット、パワー脱臭フィルターと併用できません。カンタン自動パネル(自動昇降)は、ワイヤードリモコン、ワイヤレスリモコン(PAR-SC4UA)、昇降パネルリモコン(ワイヤレス)から操作できます。

ワイヤードリモコンで昇降操作を行う場合は、エアコンの下が見渡せる位置にリモコンを設置してください。昇降パネルに人や物が接触し損傷を与えるおそれがあります。ワイヤードリモコンの位置からエアコンが見えない場合は、必ず別売のワイヤレスリモコン(PAR-SC4UA)または昇降パネルリモコン(ワイヤレス)をご使用ください。

※2 フィルター自動清掃ユニットを組み込む場合、室内ユニットの高さが135mm加算されます。

※3 クリーンユニットは、カンタン自動パネル、左右ルーバーユニット、フィルター自動清掃ユニット、アレル除菌フィルター、パワー脱臭フィルター、高性能フィルター、多機能ケースメント、高湿度対応キットと併用できません。また2方向吹出しに設定した際、クリーンユニットはご使用いただけません。クリーンユニットを組み込む場合、室内ユニットの高さが80mm加算されます。ワイヤレス受光部コーナパネル、ムーブアイセンサーパネル、無線通信キットはいずれか二つまで併用可能です。お手入れ時期の目安は3カ月です。使用条件により異なるため、汚れ具合に応じて清掃してください。

※4 左右ルーバーユニットは、フィルター自動清掃ユニット、クリーンユニット、パワー脱臭フィルター、高性能フィルター、多機能ケースメント、高湿度対応キットと併用できません。また、2方向吹出し及び高湿度環境下での3方向吹出しに設定した際、左右ルーバーユニットはご使用いただけません。左右ルーバーユニットを組み込む場合、室内ユニットの高さが80mm加算されます。

※5 MAスムースリモコンPAR-26MA2を使用する場合は、室内ユニット制御基板のジャンパー線 J58を切断してください。

※6 ワイヤレス受光部キットと操作部をお買い求めください(A+B)。カンタン自動パネルは受光部が付いていますので、操作部のみお買い求めください。

※7 直付方式加湿器を取り付けた場合、2方向、3方向吹出しの設定はできません。また天井フットコ高さ通常よりも多く必要です(サービス推奨330mm以上)。詳細は外形図にてご確認ください。また、取付けの際は、天井施工業者と事前にご相談ください。加湿量は空気条件によって変わります。

※8 加湿エレメントは交換が必要な消耗品です。供給水は市水・上水を使用し、硬度70以下の場合、交換の目安は3年(3750時間)です。交換目安は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。供給水の硬度、イオン濃度、酸消費量が多い場合は、加湿エレメントの劣化が早まり加湿能力の低下、変色、白粉発生などがあらわれることがあります。供給水の水温は、5~40℃の範囲でご使用ください。また、周囲が0℃以下の雰囲気となるおそれがある場所ではご使用いただけません。破損、水漏れの原因になります。

※9 アレル除菌フィルターは、パワー脱臭フィルター、高性能フィルター、クリーンフィルター、ハイメッシュフィルター、自動清掃ユニット及びクリーンユニットとの併用はできません。また2方向吹出しに設定した際、アレル除菌フィルターはご使用いただけません。アレル除菌フィルターをご使用する場合、風量アップのオプション設定が必要です。洗浄目安は6カ月、交換目安は1年です(10時間/日、2500時間/年と仮定した場合)。使用条件により異なります。

※10 パワー脱臭フィルターを組み込む場合、多機能ケースメント(E)の手配をお願いします(①+⑤)。カンタン自動パネル、左右ルーバーユニット、フィルター自動清掃、クリーンユニット、高湿度対応キット、アレル除菌フィルター、クリーンフィルター、ハイメッシュフィルター及び高性能フィルターと併用できません。また2方向吹出しに設定した際、パワー脱臭フィルターはご使用いただけません。パワー脱臭フィルターをご使用頂く場合、風量アップのオプション設定が必要です。

※11 高性能フィルターを組み込む場合、多機能ケースメント(E)とエレメント(①+⑤)両方の手配をお願いします。左右ルーバーユニット、フィルター自動清掃、クリーンユニット、高湿度対応キット、アレル除菌フィルター、クリーンフィルター、ハイメッシュフィルター及びパワー脱臭フィルターと併用できません。また2方向吹出しに設定した際、高性能フィルターエレメントはご使用いただけません。高性能フィルターエレメントをご使用頂く場合、風量アップのオプション設定が必要です。

※12 多機能ケースメントを組み込む場合、室内ユニットの高さが135mm加算されます。スペースパネル使用時に外気取入れはできません。

※13 JIS B 9908:2011 粒子捕集率(粒径別)0.7μm:65%、0.4μm:60%(比色法 65%相当)。

※14 JIS B 9908:2011 粒子捕集率(粒径別)0.7μm:90%、0.4μm:85%(比色法 90%相当)。

※15 多機能ケースメントを使用して外気取入れをする場合、必ず別売外気取入ダクトフランジPAC-SH65OFをご使用ください。

ダクト静圧、室内ユニット静圧に応じた押込静圧が必要になりますので、ダクトファン等を手配してください。また、粉塵処理も行ってください。

※16 天井内の温度・湿度が30℃・RH80%を超える場合にご使用ください。高湿度対応キットは左右ルーバーユニット、クリーンユニット、フィルター自動清掃ユニット、多機能ケースメントと併用できません。

※17 フィルター自動清掃ユニットと外気取入ダクトフランジは併用できません。

※18 直付方式加湿器や分ダクトを組み込む場合や外気取入れを行う場合は「ド raftセーブ」機能はご使用いただけません。分ダクトフランジは横吊り金具と併用できません。

■ 4方向天井カセット形オプション部品組合せ一覧表

◎ = 必須 ○ = 併用可能 △ = 条件付きで併用可能 × = 併用不可

	化粧パネル 標準パネルカタン自動パネル(自動昇降) ムーブアイセンサーカタン自動パネル(自動昇降)	左右ルーバーユニット	「ヘルスエア」機能搭載 クリーンユニット	フィルター自動清掃ユニット	スペースパネル	ワイドパネル	吹出口シャッタープレート	直付方式加湿器	アレル除菌フィルター	パワー脱臭フィルター	高性能フィルター (捕集率65%・90%)	多機能ケースメント	クリーンフィルター	外気取入ダクトフランジ	上吊り金具	横吊り金具	ワイヤレス受光部キット	ハイメッシュフィルター
化粧パネル	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×	◎※2	○	○	○	○	○	◎※1	○
左右ルーバーユニット	○	×	×	○	○	○	△※6 (2方向不可)	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○
「ヘルスエア」機能搭載クリーンユニット	×	×	×	○	○	○	△※6 (2方向不可)	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○
フィルター自動清掃ユニット	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	◎※3	×
スペースパネル	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	△ (外気取入不可)	○	○	○	○	○	○
ワイドパネル	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吹出口シャッタープレート	○	△※6 (2方向不可)	△ (2方向不可)	○	○	○	×	△ (2方向不可)	△ (2方向不可)	△ (2方向不可)	△ (2方向不可)	○	○	○	○	○	○	○
直付方式加湿器	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
アレル除菌フィルター	○	○	×	×	○	○	△ (2方向不可)	○	×	×	○	×	○	×	○	○	○	×
パワー脱臭フィルター	×	×	×	×	○	○	△ (2方向不可)	○	×	×	×	◎	×	○	○	○	○	×
高性能フィルター(集塵率65%※4・90%※5)	◎※2	×	×	×	○	○	△ (2方向不可)	○	×	×	×	◎	×	○	○	○	○	×
多機能ケースメント	○	×	×	×	△ (外気取入不可)	○	○	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○
クリーンフィルター	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×
外気取入ダクトフランジ	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
上吊り金具	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
横吊り金具	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
ワイヤレス受光部キット ※1	◎※1	○	○	◎※3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ハイメッシュフィルター	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○

- ※1 カタン自動パネル(ムーブアイセンサー・標準)には受光部が付属しています。ワイヤレスリモコン操作部のみお求めください。
- ※2 カタン自動パネル(ムーブアイセンサー・標準)は専用の高性能フィルターエレメントをお求めください。
- ※3 フィルター自動清掃ユニット用化粧パネルには、受光部が付属しています。ワイヤレスリモコン操作部のみお求めください。
- ※4 JIS B 9908:2011 粒子捕集率(粒径別) 0.7μm:65%、0.4μm:60%(比色法 65%相当)。
- ※5 JIS B 9908:2011 粒子捕集率(粒径別) 0.7μm:90%、0.4μm:85%(比色法 90%相当)。
- ※6 高湿度環境下での3方向吹出し設定はできません。

■ 4方向天井カセット形(コンパクトタイプ) < PL-RP・GA4 >

部品名	形名	PL-RP28~80GA4
化粧パネル	ムーブアイセンサーパネル	PLP-P80GWF2(クリアホワイト)
	標準パネル	PLP-P80GWH2(クリアホワイト)
	カラーインテリアパネル(受注生産品)	PLP-P80GC2(ベージュ), PLP-P80GH2(グレー), PLP-P80GT2(ブラウン), PLP-P80GB2(ブラック)
スペースパネル		PAC-SK06AS
ワイドパネル(外形寸法 965×965mm)		PAC-SK07WP
吹出口シャッタープレート		PAC-SK08SP
リモコン	MAスマートリモコン	PAR-44MA(リモコンケーブルは別売です)
	MAスムースリモコン ※2	PAR-26MA2(リモコンケーブルは別売です)
	リモコンケーブル	PAC-YT81HC(線長10m) / PAC-YT82HC(線長20m)
	ワイヤレスリモコン操作部◎ ※1	PAR-SC4UA
	ワイヤレス受光部キット◎ ※1	PAR-SR4LA
配線リブレスキット		PAC-SK09HR
加湿器(別吊式) ※3		PAC-SF10HU
アレル除菌フィルター ※4		PAC-SK45KF
ハイメッシュフィルター		PAC-SK11KF
外気取入用ケースメント ※5, ※6		PAC-SK12TM
上吊り金具		PAC-SK13TK
ドレンアップメカ		標準装備

- ※1 ワイヤレスリモコン操作部◎と受光部キット◎をお買い求めください。
- ※2 MAスムースリモコンPAR-26MA2を使用いただく場合は、室内ユニット制御基板のジャンパー線J58を切断してください。
- ※3 必ず加湿器専用の自然排水式ドレン管を設けてください。別吊方式です。天井を貼る前に取り付けてください。加湿量は空気条件によって変わります。加湿エレメントは交換が必要な消耗部品です。供給水は市水・上水を使用し、硬度70以下の場合、交換の目安は3年(3750時間)です。交換目安は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。供給水中の硬度、イオン状シリカ、酸消費量が多い場合は、加湿エレメントの劣化が早まり加湿能力の低下、変色、白粉発生などがあられることがあります。供給水の水温は、5~40℃の範囲でご使用ください。また、0℃以下の霧状気となるおそれがある場所ではご使用いただけません。破損、水漏れの原因になります。
- ※4 アレル除菌フィルターをご使用いただく場合、风量アップのオプション設定が必要です。洗浄目安は6カ月、交換目安は1年です(10時間/日、2500時間/年と仮定した場合)。使用条件により異なります。
- ※5 外気取入用ケースメント組込み時、室内ユニットの高さが135mm加算されます。スペースパネル使用時に外気取入れはできません。
- ※6 外気取入用ケースメントを使用して外気取入れをする場合、必ず付属のダクトフランジをご使用ください。ダクト静圧、室内ユニット静圧に応じた押込静圧が必要になりますので、ダクトファン等を手配してください。また、粉塵処理も行ってください。

■4方向天井カセット形(コンパクトタイプ)オプション部品組み合わせ一覧表

◎ = 必須 ○ = 併用可能 △ = 条件付きで併用可能 × = 併用不可

	化粧パネル		スペースパネル	ワイドパネル	吹出口 シャッタープレート	アレル除菌 フィルター	外気取入用 ケースメント	上吊り金具
	標準パネル	ムーブアイセンサーパネル						
化粧標準パネル		×	○	○	○	○	○	○
パネルムーブアイセンサーパネル	×		○	○	○	○	○	○
スペースパネル	○	○		×	○	○	×	○
ワイドパネル	○	○	×		○	○	○	○
吹出口シャッタープレート	○	○	○	○		○	○	○
アレル除菌フィルター	○	○	○	○	○		○	○
外気取入用ケースメント	○	○	×	○	○	○		○
上吊り金具	○	○	○	○	○	○	○	

■2方向天井カセット形< PL-RP・LA18形 >

部品名	形名	PL-RP40LA18	PL-RP45~80LA18	PL-RP112~160LA18
化粧パネル	塗装パネル マンセル6.4Y 8.9/0.4	CMP-P45LWHG5	CMP-P71LWHG5	CMP-P140LWHG5
	天井材組込用パネル(受注生産品) マンセル6.4Y 8.9/0.4	CMP-P45LXHG5	CMP-P71LXHG5	CMP-P140LXHG5
	自動昇降用パネル※1(受注生産品) マンセル6.4Y 8.9/0.4	CMP-P45ALWHG5	CMP-P71ALWHG5	CMP-P140ALWHG5
	ムーブアイセンサーパネル マンセル6.4Y 8.9/0.4	CMP-P45LWEG5	CMP-P71LWEG5	CMP-P140LWEG5
	自動昇降用ムーブアイセンサーパネル※1(受注生産品) マンセル6.4Y 8.9/0.4	CMP-P45ALWEG5	CMP-P71ALWEG5	CMP-P140ALWEG5
昇降パネルリモコン ※1		PAC-SJ49RC		
リブレースパネル ※2 (受注生産品) マンセル6.4Y 8.9/0.4	標準タイプ	PAC-KW45LWR (パネルサイズ:1,360×710mm 天井開口サイズ:1,320×670mm)	PAC-KW71LWR (パネルサイズ:1,540×710mm 天井開口サイズ:1,500×670mm)	PAC-KW140LWR (パネルサイズ:2,030×710mm 天井開口サイズ:1,990×670mm)
	ロングタイプ	PAC-KW45LWRL (パネルサイズ:1,540×710mm 天井開口サイズ:1,500×670mm)	—	PAC-KW140LWRL (パネルサイズ:2,380×710mm 天井開口サイズ:2,340×670mm)
吹き分けプレート(7:3) ※3		PAC-KW61SFP	PAC-KW63SFP	PAC-KW64SFP
リモコン	MAスマートリモコン	PAR-44MA(リモコンケーブルは別売です)		
	MAスムースリモコン ※4	PAR-26MA2(リモコンケーブルは別売です)		
	リモコンケーブル	PAC-YT81HC(線長10m)/PAC-YT82HC(線長20m)		
ワイヤレスリモコン	受光部Ⓐ ※5	PAR-SA9PA2		
	操作部Ⓑ ※5	PAR-SC4UA		
配線リブレースキット		PAC-SG97HR		
加湿器	左勝手 ※3, ※6	PAC-KW16HUL (標準加湿量 P40形:0.4ℓ/h,P45~P56形:0.5ℓ/h,P63-P71形:0.6ℓ/h,P80形:0.7ℓ/h)		PAC-KW18HUL(標準加湿量 P112形:0.8ℓ/h,P140形:1.2ℓ/h,P160形:1.3ℓ/h)
	右勝手 ※3, ※6	PAC-KW26HUR (標準加湿量 P40形:0.4ℓ/h,P45~P56形:0.5ℓ/h,P63-P71形:0.6ℓ/h,P80形:0.7ℓ/h)		PAC-KW28HUR(標準加湿量 P112形:0.8ℓ/h,P140形:1.2ℓ/h,P160形:1.3ℓ/h)
アレル除菌フィルター ※3, ※7, ※8	本体	PAC-KW60JAF		
	取付用部材(マグネット)	PAC-KM60MG		
パワー脱臭フィルター ※3, ※9		PAC-KW01PCF	PAC-KW03PCF	PAC-KW01PCF×2
高性能フィルター	捕集率65% ※3, ※9, ※10	PAC-KW31AF	PAC-KW33AF	PAC-KW31AF×2
	捕集率90% ※3, ※9, ※11	PAC-KW41AF	PAC-KW43AF	PAC-KW41AF×2
多機能ケースメント ※9		PAC-KW77TB	PAC-KW78TB	PAC-KW79TB
スぺーサー		PAC-KW85TB	PAC-KW86TB	PAC-KW87TB
外気取入ダクトフランジ ※12		PAC-KG110F(φ150)		
ドレンアップメカ		標準装備		
高湿度対応キット		PAC-KG51HK	PAC-KG52HK	PAC-KG53HK

※1 自動昇降用パネルは、ワイヤードリモコンから昇降できますが、ワイヤレスをお求めの場合は、ワイヤレスリモコン(PAR-SC4UA)または昇降パネルリモコンを手配ください。ワイヤードリモコンで昇降操作を行う場合は、エアコンの下が見渡せる位置にリモコンを設置してください。昇降するパネルに人や物が接触し損傷を与えるおそれがあります。ワイヤードリモコンの位置からエアコンが見えない場合は、必ず別売のワイヤレスリモコン(PAR-SC4UA)または昇降パネルリモコン(ワイヤレス)をご使用ください。自動昇降用パネルと多機能ケースメントは併用できません。

※2 受注生産品のため納期に若干の期日を要しますので、発注の際にご確認ください。リブレースパネルを手配いただく際は、化粧パネルの手配は不要です。

※3 風量アップの設定が必要です。

※4 MAスムースリモコンPAR-26MA2を使用する場合は、室内ユニット制御基板のSW5-8をOFFに切替えてください。

※5 ワイヤレス受光部Ⓐと操作部Ⓑをお買い求めください。(Ⓐ+Ⓑ)

※6 加湿器は設置場所やメンテナンスに応じて左右を選択し、メンテナンス口を設置してください。また、加湿器組込み時、吹出口側に吹き分けプレートの組込み、分ダクト接続はできません。左右同時組込みの場合、給水圧が0.05~0.1MPaとなるように減圧弁(現地手配)を取り付けてください。

加湿量は空気条件によって変わります。加湿エレメントは交換が必要な消耗部品です。現地にて裁断が必要です。アレル除菌フィルターをご使用する場合は、風量アップのオプション設定が必要です。洗浄目安は6カ月、交換目安は1年です(10時間/日、2500時間/年と仮定した場合)。使用条件により異なります。

※7 P40形は4回分、P45~P80形は3回分、P112~P160形は2回分使用可能です。現地にて裁断が必要です。アレル除菌フィルターをご使用する場合は、アレル除菌フィルターを使用する場合には、取付用部材(マグネット)を併せてご使用ください。なお、取付用部材(マグネット)の使用数量については、アレル除菌フィルター仕様または取付説明書をご覧ください。

※8 アレル除菌フィルターを使用する場合には、取付用部材(マグネット)を併せてご使用ください。なお、取付用部材(マグネット)の使用数量については、アレル除菌フィルター仕様または取付説明書をご覧ください。

※9 パワー脱臭フィルター、高性能フィルターを組み込む場合には、多機能ケースメントもしくはスぺーサーが必要です。また、パワー脱臭フィルターと高性能フィルターは併用できません。

※10 JIS B 9908:2011 粒子捕集率(粒径別)0.7μm:65%、0.4μm:60%(比色法 65%相当)。

※11 JIS B 9908:2011 粒子捕集率(粒径別)0.7μm:90%、0.4μm:85%(比色法 90%相当)。

※12 自動昇降用パネルは外気取入時対応できません。

■ 2 方向天井カセット形のオプション部品組み合わせ一覧表

◎ = 必須 ○ = 併用可能 △ = 条件付きで併用可能 × = 併用不可

	化粧パネル	リブレスパネル(自動昇降パネル不可)	吹き分けプレート	加湿器	ロングライフフィルター(標準装備)	アレル除菌フィルター	パワー脱臭フィルター	高性能フィルター	多機能ケースメント	スベーター	外気取入ダクトフランジ	高湿度対応キット
化粧パネル		×	○	○	○	○	○	○	△(自動昇降パネル不可)	○	△(自動昇降パネル不可)	○
リブレスパネル(自動昇降パネル不可)	×		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吹き分けプレート	○	○		△※1	○	○	○	○	○	○	○	○
加湿器	○	○	△※1		○	○	○	○	○	○	○	△※2
ロングライフフィルター(標準装備)	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
アレル除菌フィルター	○	○	○	○	○		○※3	○※3	○	○	○※4	○
パワー脱臭フィルター	○	○	○	○	○	○※3		×	◎※5	◎※5	○	○
高性能フィルター	○	○	○	○	○	○※3	×		◎※5	◎※5	○	○
多機能ケースメント	△(自動昇降パネル不可)	○	○	○	○	○	○※5	○※5		×	○	△※2
スベーター	○	○	○	○	○	○	○※5	○※5	×		○	△※2
外気取入ダクトフランジ	△(自動昇降パネル不可)	○	○	○	○	○※4	○	○	○	○		△※2
高湿度対応キット	○	○	○	△※2	○	○	○	○	△※2	△※2	△※2	

- ※1 加湿器組込み側の吹出口に、吹き分けプレートの組込み分ダクト接続はできません。そのため左右同時に加湿器を組み込む時は、吹き分けプレートの組込み分ダクト接続はできません。
 ※2 高湿度対応キットには、加湿器・多機能ケースメント・スベーター・外気取入ダクトフランジ等の部材は含まれておりません。
 ※3 標準ロングライフフィルター使用時のみ、アレル除菌フィルターと併用できます。
 ※4 取入外気はアレル除菌フィルターを通過しません。
 ※5 高性能フィルター、パワー脱臭フィルターを使用する際には、多機能ケースメントもしくはスベーターが必要です。

■ 1 方向天井カセット形< PM-(H)RP・FA18 形 >

部品名	形名	PM-(H)RP40~80FA18
化粧パネル	ムーブアイセンサーパネル	PMP-P80FWF11
	標準パネル	PMP-P80FWH11
前吹出しグリル ※1,※8		PAC-SJ13GS
ワイドパネル(外形寸法 860×1,560mm) ※1		PAC-SJ14WP
リモコン	MAスマートリモコン	PAR-44MA
	MAスムースリモコン ※2	PAR-26MA2
	リモコンケーブル	PAC-YT81HC(線長10m)/PAC-YT82HC(線長20m)
	ワイヤレスリモコン受光部<ムーブアイセンサー付き>◎ ※3,※4	PAR-SR1FA
	ワイヤレスリモコン受光部<標準タイプ>◎ ※3	PAR-SR2MA
ワイヤレスリモコン操作部◎ ※3	PAR-SC4UA	
左右ベーン ※1		PAC-SJ15LR
加湿器(別吊方式) ※1,※5		PAC-SF10HU(標準加湿量1.0ℓ/h)
アレル除菌フィルター ※6		PAC-SK47KF
外気取入ダクトフランジ ※7		PAC-SH650F
配線リブレスキット		PAC-SJ58HR
上吊り金具		PAC-SJ59TK
ドレンアップメカ		標準装備

- ※1 前吹出しグリル、ワイドパネル、加湿器(別吊方式)は、併用できません。また、左右ベーンは前吹出しグリル、加湿器(別吊方式)と併用できません。
 ※2 MAスムースリモコンPAR-26MA2を使用する場合は、室内ユニット制御基板のジャンパー線J58を切断してください。
 ※3 ワイヤレス受光部◎と操作部◎をお買い求めください。(◎+◎)
 ※4 ムーブアイセンサー付き受光部(PAR-SR1FA)を使用する場合、標準パネル(PMP-P80FWH11)を手配してください。
 ※5 必ず加湿器専用の自然排水式ドレン管を設けてください。別吊方式ですので、天井を貼る前に取り付けてください。加湿量は空気条件によって変わります。加湿エレメントは交換が必要な消耗部品です。供給水は市水・上水を使用し、硬度70以下の場合、交換の目安は3年(3750時間)です。交換目安は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。供給水中の硬度、イオン状シリカ、酸消費量が多い場合は、加湿エレメントの劣化が早まり加湿能力の低下、変色、白粉発生などがあらわれることがあります。供給水の水温は、5~40℃の範囲でご使用ください。また、周囲が0℃以下の雰囲気となるおそれがある場所ではご使用いただけません。破損、水漏れの原因になります。
 ※6 アレル除菌フィルターをご使用する場合、風量アップのオプション設定が必要です。
 洗浄目安は6カ月、交換目安は1年です(10時間/日、2500時間/年と仮定した場合)。使用条件により異なります。
 ※7 ダクト静圧、室内ユニット静圧に応じた押込静圧が必要になりますので、ダクトファン等を手配してください。また、粉塵処理も行ってください。
 ※8 前吹出しグリルを装着時は人感ムーブアイは機能しません。

■ 1 方向天井カセット形オプション部品組み合わせ一覧表

◎ = 必須 ○ = 併用可能 △ = 条件付きで併用可能 × = 併用不可

	化粧パネル		ワイヤレス受光部		前吹出しグリル	ワイドパネル	左右ベーン	アレル除菌フィルター	外気取入ダクトフランジ	上吊り金具	加湿器(別吊式)
	ムーブアイセンサー◎	標準パネル	ムーブアイセンサー付き	標準タイプ							
化粧パネル	ムーブアイセンサーパネル	×	×	×	△※1	○	○	○	○	○	○
	標準パネル	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ワイヤレス受光部	ムーブアイセンサー付き	×	○	×	△※1	○	○	○	○	○	○
	標準タイプ	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○
前吹出しグリル	△※1	○	△※1	○		×	×	○	○	○	×
ワイドパネル	○	○	○	○	×		○	○	○	○	×
左右ベーン	○	○	○	○	×		○	○	○	○	×
アレル除菌フィルター	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
外気取入ダクトフランジ	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
上吊り金具	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
加湿器(別吊式)	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	

- ※1 人感ムーブアイは機能しません。

■天井ビルトイン形＜PD-RP・GA18形＞

部品名	形名	PD-RP40～56GA18	PD-RP63～80GA18	PD-RP112～160GA18	
メンテナンスパネル	吸込口付メンテナンスパネル ※1	塗装	CMP-P56DLWHG	CMP-P90DLWHG	CMP-P160DLWHG
		天井材組込用	CMP-P56DLXHGG	CMP-P90DLXHGG	CMP-P160DLXHGG
	メンテナンスパネル(塗装、天井材組込用兼用) ※2		CMP-P90DMWG1		CMP-P160DMWG1
	ワンサイズダウン	吸込口付メンテナンスパネル	塗装 ※2, ※3	CMP-P36DLWHG	CMP-P56DLWHG
吸込口付メンテナンスパネル		天井材組込用 ※2, ※3	CMP-P36DLXHGG	CMP-P56DLXHGG	CMP-P90DLXHGG
リモコン	MAスマートリモコン		PAR-44MA(リモコンケーブルは別売です)		
	MAスムースリモコン ※4		PAR-26MA2(リモコンケーブルは別売です)		
	リモコンケーブル		PAC-YT81HC(線長10m)/PAC-YT82HC(線長20m)		
	ワイヤレスリモコン(受光部)	受光部(A) ※5	PAR-SA9PA2		
	ワイヤレスリモコン(操作部)	操作部(B) ※5	PAR-SC4UA		
配線リブレースキット		PAC-SG97HR			
アレル除菌フィルター ※2, ※6		PAC-KD60JAF			
アレル除菌フィルター ※2, ※6, ※7 (高性能フィルター併用時)	本体		PAC-KF70JAF		
	取付用部材(ワイヤー)		PAC-KF70KS		
高性能フィルター ※2, ※8	捕集率65% ※9		PAC-KF11PAF	PAC-KF12PAF	PAC-KF13PAF
	捕集率90% ※10		PAC-KF21PAF	PAC-KF22PAF	PAC-KF23PAF
下吸込用高性能フィルターボックス ※8		PAC-KD51STB	PAC-KD52STB	PAC-KD53STB	
後吸込用フィルターボックス ※8		PAC-KF51TB	PAC-KF52TB	PAC-KF53TB	
ドレンアップメカ		標準装備			
加湿器 ※2, ※11, ※12		PAC-KD26CH	PAC-KD28CH	PAC-KD29CH	
角ダクトフランジ(吹出用)		標準装備			
加湿器用角ダクトフランジ ※12		PAC-KF56CHF	PAC-KF58CHF	PAC-KF59CHF	
下吸込キャンバスダクト		PAC-KD46CDF	PAC-KD47CDF	PAC-KD48CDF	
吹出口ユニット	オートベーン付き ※13		PAC-KD09UN		
	オートベーンなし		PAC-SH19UN		
円形ダクト		(1mセット)PAC-KD01FD(φ200、断熱材付) (2mセット)PAC-KD02FD(φ200、断熱材付)			
分岐ダクト		PAC-KD03BJ(φ200用×3、断熱材付)			

- ※1 サイドメンテナンス仕様のため、吸込口のサイズよりワンサイズ大きいパネルとなります。
- ※2 風量特性線図の運転範囲内に収まるように現地機外配線静圧の調整が必要です。
- ※3 本体吸込口と同じ大きさのパネルとなるため、別途点検口が必要となります。
- ※4 MAスムースリモコンPAR-26MA2を使用する場合は、室内ユニット制御基板のSW5-8をOFFに切替えてください。
- ※5 ワイヤレス受光部(A)と操作部(B)をお買い求めください。
- ※6 P40～P56形は3回分、P63～P160形は2回分使用可能です。現地で裁断が必要です。洗浄目安は6カ月、交換目安は1年です(10時間/日、2500時間/年と仮定した場合)。使用条件により異なります。
- ※7 高性能フィルターとアレル除菌フィルターを併用する場合には、取付用部材(ワイヤー)をご使用ください。なお、取付用部材(ワイヤー)の使用数量については、アレル除菌フィルター仕様書または取付説明書をご覧ください。
- ※8 高性能フィルターを使用する場合には、下吸込用高性能フィルターボックスまたは、後吸込用フィルターボックスを併せてご使用ください。標準装備の清潔Vフィルターと併用できません。
- ※9 JIS B 9908:2011 粒子捕集率(粒径別)0.7μm:65%、0.4μm:60%(比色法 65%相当)。
- ※10 JIS B 9908:2011 粒子捕集率(粒径別)0.7μm:80%、0.4μm:70%(比色法 90%相当)。
- ※11 室内ユニット本体に外付けするタイプとなります。オプションの加湿器をご使用になる場合はメンテナンスの為、加湿器用点検口が必要となります。
- ※12 加湿器を取り付け、角ダクトを使用する場合は加湿器用角ダクトフランジを手配してください。
- ※13 PD-RP・GA18において吹出口ユニットPAC-KD09UNを使用する場合は、HA・JEM-A端子(CN41)、遠方表示用アダプタPAC-SA88HAは使用できません。

■天井埋込形＜PE-RP・DA18 / EA2形＞

部品名	形名	PE-RP50-56DA18	PE-RP63～80DA18	PE-RP112～160DA18	PE-RP224,280EA2	
リモコン	MAスマートリモコン		PAR-44MA(リモコンケーブルは別売です)			
	MAスムースリモコン ※1		PAR-26MA2(リモコンケーブルは別売です)			
	リモコンケーブル		PAC-YT81HC(線長10m)/PAC-YT82HC(線長20m)			
	ワイヤレスリモコン	受光部(A) ※2	PAR-SA9PA2			
		操作部(B) ※2	PAR-SC4UA			
配線リブレースキット		PAC-SG97HR				
清潔Vフィルター(ロングライフ仕様) ※3		PAC-KF07LAF	PAC-KF08LAF	PAC-KF09LAF	—	
アレル除菌フィルター ※3, ※4		PAC-KD60JAF			PAC-KE71JAF	
アレル除菌フィルター ※3, ※4, ※5 (高性能フィルター併用時)	本体		PAC-KF70JAF			
	取付用部材(ワイヤー)		PAC-KF70KS			
高性能フィルター ※3, ※6	捕集率65% ※7		PAC-KF11PAF	PAC-KF12PAF	PAC-KF13PAF	PAC-KE35PAF
	捕集率90% ※8		PAC-KF21PAF	PAC-KF22PAF	PAC-KF23PAF	PAC-KE45PAF
ロングライフフィルター ※3, ※6		—			PAC-KE85LAF	
フィルターボックス ※6		PAC-KF51TB	PAC-KF52TB	PAC-KF53TB	PAC-KE95TB	
ダブルフィルターボックス		—			PAC-KE58WTB	
ドレンアップメカ		標準装備			PAC-KM38DM	
加湿器 ※3, ※9, ※10		PAC-KD26CH	PAC-KD28CH	PAC-KD29CH	—	
加湿器用角ダクトフランジ ※10		PAC-KF56CHF	PAC-KF58CHF	PAC-KF59CHF	—	

- ※1 MAスムースリモコンPAR-26MA2を使用する場合は、室内ユニット制御基板のSW5-8をOFFに切替えてください。
- ※2 ワイヤレス受光部(A)と操作部(B)をお買い求めください。
- ※3 風量特性線図の運転範囲内に収まるように現地機外配線静圧の調整が必要です。
- ※4 PE-RP・DA18において、P50～P56形は3回分、P63～P160形は2回分使用可能です。現地で裁断が必要です。洗浄目安は6カ月、交換目安は1年です(10時間/日、2500時間/年と仮定した場合)。使用条件により異なります。
- ※5 PE-RP・DA18において、高性能フィルターとアレル除菌フィルターを併用する場合には、取付用部材(ワイヤー)をご使用ください。なお、取付用部材(ワイヤー)の使用数量は、アレル除菌フィルター仕様書または取付説明書をご覧ください。清潔Vフィルターとアレル除菌フィルター併用時は、取付用部材(ワイヤー)は不要です。
- ※6 PE-RP・DA18において、高性能フィルター、清潔Vフィルターを使用する際には必ずフィルターボックスを併用ください。清潔Vフィルターと高性能フィルターは併用できません。
- ※7 JIS B 9908:2011 粒子捕集率(粒径別)0.7μm:65%、0.4μm:60%(比色法 65%相当)。
- ※8 JIS B 9908:2011 粒子捕集率(粒径別)0.7μm:90%、0.4μm:85%(比色法 90%相当)。
- ※9 室内ユニット本体に外付けするタイプとなります。オプションの加湿器をご使用になる場合はメンテナンスの為、加湿器用点検口が必要となります。
- ※10 加湿器を取り付ける場合は加湿器用角ダクトフランジを手配してください。

■天吊形< PC-RP・KA(L) 18 / BA18 / CA18 形 >

部品名	形名	PC-RP・KA(L) 18			PC-RP・BA18/CA18	
		P40~P56形	P63~P80形	P112~P160形	P224形	P280形
リモコン	MAスマートリモコン	PAR-44MA(リモコンケーブルは別売です)				
	MAスムースリモコン ※1	PAR-26MA2(リモコンケーブルは別売です)				
	リモコンケーブル	PAC-YT81HC(線長10m)/PAC-YT82HC(線長20m)				
	天吊形ワイヤレスリモコン受光部(A) ※2,※3	PAR-SR2EA			-	
	ワイヤレスリモコン受光部(A)(外付け) ※3	-			PAR-SA9PA2(外付け)	
	ワイヤレスリモコン操作部(B) ※3	PAR-SC4UA				
自動昇降キット ※4,※5		PAC-SJ78JK	PAC-SJ79JK	PAC-SJ80JK	-	
昇降パネルリモコン ※5,※6		PAC-SJ49RC				
配線リブレースキット		PAC-SG96HR				
アレル除菌フィルター ※7		PAC-SK48KF	PC-SK49KF	PAC-SK50KF	-	
フィルターケースメント(C) ※8		PAC-SH77AF	PAC-SH78AF	PAC-SH79AF	-	
フィルター	高性能フィルターエレメント(D)(捕集率65%) ※8,※9	PAC-SH80KF	PAC-SH81KF	PAC-SH82KF	-	
	オイルガードフィルター ※10 ケースメントは不要です。	PAC-SH88KF	PAC-SH89KF	PAC-SH90KF	-	
外気取入ダクトフランジ ※11		PAC-SH650F(φ100、断熱材付)				
ドレンアップメカ		PAC-SH83DM(P40~P63形) (最大揚程600mm)	PAC-SH84DM(P71~P160形) (最大揚程600mm)	PAC-KM33DM(外付け) (最大揚程500mm)		
ロングライフフィルター		標準装備			PAC-KB18LAF	PAC-KB19LAF
下吸込用ボックス		-			PAC-KB76TB	PAC-KB77TB

- ※1 MAスムースリモコンPAR-26MA2を使用する場合は、スイッチがある場合は、室内ユニット制御基板のSW5-8をOFFに切替えてください。スイッチがない場合は、室内ユニット制御基板のSW5-8のジャンパー線を切断してください。
- ※2 天吊形ワイヤレスリモコン受光部は、天吊形(ワイヤード)タイプPC-RP・KA18専用の本体組込タイプです。天吊形(ワイヤレス)タイプは、受光部が標準装備されています。
- ※3 ワイヤレス受光部(A)と操作部(B)をお買い求めください。(A)+(B)
- ※4 自動昇降キットをご使用の場合、室内ユニットを後壁から30mm以上離して設置ください。高性能フィルターと併用できません。冷媒配管の右横取出しはできません。ドレン配管の左横取出し・右横取出し・左後取出しはできません。上側取出しの場合、ドレンアップメカが必要です。
- ※5 昇降操作は、エアコンの下方が見渡せる位置で行ってください。昇降するパネルに人やものが接触し、損傷を与えるおそれがあります。ワイヤードリモコンから昇降操作が可能ですが、エアコンの下方が見渡せない場合には、必ず別売のワイヤレスリモコン(PAR-SC4UA)または昇降パネルリモコン(ワイヤレス)をご使用ください。
- ※6 昇降パネルリモコンのご使用には、ワイヤレスリモコン受光部が必要です。天吊形(ワイヤレス)タイプと自動昇降キットを併せてご使用ください。天吊形(ワイヤレス)タイプには、受光部が標準装備されています。
- ※7 アレル除菌フィルターは高性能フィルターとの併用はできません。また、アレル除菌フィルターをご使用する場合、风量アップのオプション設定が必要です。洗浄目安は6か月、交換目安は1年です(10時間/日、2500時間/年と仮定した場合)。使用条件により異なります。
- ※8 高性能フィルターを組込む際には、フィルターケースメントを手配してください。(C)+(D) 自動昇降キットと併用できません。高性能フィルターエレメントをご使用いただく場合、风量アップのオプション設定が必要です。
- ※9 JIS B 9908:2011 粒子捕集率(粒径別)0.7μm:65%,0.4μm:60%(比色法65%相当)。
- ※10 オイルガードフィルターを組込む際には、本体付属のフィルターを取りはずして、取り付けてください。フィルターケースメントの手配は不要です。オイルガードフィルターは室内ユニットへの油煙侵入保護を目的とするもので、油煙を捕集するものではありません。食用油を用いる厨房、加工油を用いる工場など油煙環境でのご使用は避けてください。
- ※11 ダクト静圧、室内ユニット静圧に応じた押込み静圧が必要になりますので、ダクトファン等を手配してください。また、粉塵処理も行ってください。

■壁掛形< PK-RP・LA2 / KA18 形 >

部品名	形名	PK-RP28~56LA2		PK-RP63~112KA18	
		リモコン	MAスマートリモコン	PAR-44MA(リモコンケーブルは別売です)	
	MAスムースリモコン ※1	PAR-26MA2(リモコンケーブルは別売です)			
	リモコンケーブル	PAC-YT81HC(線長10m)/PAC-YT82HC(線長20m)			
	ワイヤレスリモコン	PAR-SC4UA			
配線リブレースキット ※2		-			
ドレンアップメカ ※3		PAC-SK01DM		PAC-SK19DM	

- ※1 MAスムースリモコンPAR-26MA2を使用する場合は、室内ユニット制御基板のSW5-8をOFFに切替えてください。
- ※2 PK-RP・LA2/KA18は配線リブレースはできません。
- ※3 左側のみ取り付けすることができます。

■床置形< PS-RP・KA18 / PF-RP・EA2 形 >

部品名	形名	PS-RP50~160KA18		PF-RP224・280EA2	
		リモコン	MAスムースリモコン ※1,※2	PAR-26MA2(リモコンケーブルは別売です)	
	MAスマートリモコン ※1	内蔵			
ワイヤレスリモコン	受光部(A) ※3	PAR-SA9PA2			
	操作部(B) ※3	PAR-SC4UA			
リモコン端子盤キット ※4		PAC-SH29TC		-	
配線リブレースキット		PAC-SJ20HR		PAC-SG96HR	

- ※1 床置形に内蔵のリモコンにおいて、リモコンサーモは機能しません。
- ※2 MAスムースリモコンPAR-26MA2を使用する場合は、室内ユニット制御基板のSW5-8をOFFに切替えてください。
- ※3 ワイヤレス受光部(A)と操作部(B)をお買い求めください。(A)+(B)
- ※4 2リモコン制御、グループ運転を設定する際に必要です。

■厨房用< PC-RP・HA18形 >

部品名	形名	PC-RP80HA18	PC-RP140HA18
リモコン	MAスマートリモコン	PAR-44MA(リモコンケーブルは別売です)	
	MAスムースリモコン ※1	PAR-26MA2(リモコンケーブルは別売です)	
	リモコンケーブル	PAC-YT81HC(線長10m)/PAC-YT82HC(線長20m)	
配線リブレースキット	PAC-SG97HR		
厨房用フレッシュエアー用ダクトフランジ	PAC-SF280F		
交換用オイルミストフィルターエレメント	PAC-SG38KF(1セット12枚入)		
化粧カバー(フロント+吊金具カバー)	PAC-SF81KC	PAC-SF82KC	
ドレンアップメカ	受注対応 ※2		
フレキシブルダクト ※3,※4	PAC-SK28FD		
断熱フレキシブルダクト ※3,※4	PAC-SK29DD		
防露テープ	PAC-SK34BT		

- ※1 MAスムースリモコンPAR-26MA2を使用する場合は、室内ユニット制御基板のSW5のジャンパー線を切断してください。
 ※2 ドレンアップメカを取り付ける場合は、受注対応にて承ります(ドレン揚程:室内ユニット下面より最大500mm)。次のような場所ではドレンアップメカは使用しないでください。ドレンポンプが詰まり、空調機の停止や水漏れに至るおそれがあります。
 ・小麦粉、うどん粉、そば粉などの粉が浮遊する場所・油の飛沫、蒸気の多いところ・火気、熱気、油などを直接吸い込むおそれのある場所・調理する場所の真上・精密機器や設備、商品など濡れて困るものの上
 ・酢酸を大量に使用する場所・硫黄系ガス、塩素系ガス、酸性、アルカリ性の雰囲気のある場所(酸性の溶液、特殊スプレーを使用する理美容院、温泉地、機械工場など)
 ※3 P80形は左右いずれか1箇所、P140形は左右2箇所まで取り付けることができます。
 ※4 室内の空気湿度条件によっては、ダクト表面に結露し、滴下する場合があります。必要に応じて防露テープをご使用ください。

■室外ユニット形 < PUZ-ZRMP・HA12 / KA12, PUZ-ZRMP・KA2 PUZ-ERMP・HA12 / KA12 / LA12 > < PUZ-ERMP・KA2 >

部品名	スリムZR			
	PUZ-ZRMP28~160HA12 / KA12, PUZ-ZRMP224・280KA2			
	P28~P63形	P80形	P112~P160形	P224・P280形
エアガイド ※1	PAC-SJ06AG(1個使い)	PAC-SJ03AG(1個使い)	PAC-SH95AG(2個使い)	
吹出ガイド ※2	PAC-SJ07SG(1個使い)	PAC-SJ04SG(1個使い)	PAC-SH96SG(2個使い)	
防雪フード ※6,※7	— ※6			
ドレンソケット ※5	PAC-SJ08DS	PAC-SJ73DS		
集中排水ドレンパン ※3,※10	PAC-SG63DP	PAC-SG64DP	PAC-SH97DP	
安全ネット ※4	PAC-SJ09AN	PAC-SG66AN	PAC-SH98AN	
M-NET接続用アダプタ	PAC-SK15MA	PAC-SJ98MA		
凍結防止ヒーター	PAC-SJ11BH	PAC-SH35BH	PAC-SK18BH	
高調波対策用アクティブフィルター(別置型)※8	—			PAC-KR51EAC
背面用網	PAC-SJ51RG	PAC-SJ33RG	PAC-SJ90RG	
散水キット(エコアップシャワー) ※9	PAC-SJ12ESS	PAC-SH36ESS	PAC-SJ02ESS	
低騒音化ボード ※11	—			PAC-SK33TSB PAC-SK33TSB※12
低騒音化セット(エアガイド(2個使い)+低騒音化ボード)※11	—			PAC-SK30TS-ST

部品名	スリムER			
	PUZ-ERMP40~160HA12 / KA12 / LA12, PUZ-ERMP224・280KA2			
	P40~P63形	P80形	P112~P160形	P224・P280形
エアガイド ※1	PAC-SJ06AG(1個使い)	PAC-SJ03AG(1個使い)	PAC-SH95AG(1個使い)	PAC-SH95AG(2個使い)
吹出ガイド ※2	PAC-SJ07SG(1個使い)	PAC-SJ04SG(1個使い)	PAC-SH96SG(1個使い)	PAC-SH96SG(2個使い)
防雪フード ※6,※7	— ※6			
ドレンソケット ※5	PAC-SJ08DS	PAC-SJ73DS		
集中排水ドレンパン ※3,※10	PAC-SG63DP	PAC-SG64DP	PAC-SH97DP	
安全ネット ※4	PAC-SJ09AN	PAC-SH30AN	PAC-SJ74AN	PAC-SH98AN
M-NET接続用アダプタ	PAC-SK15MA	PAC-SJ98MA		
凍結防止ヒーター	PAC-SJ11BH	PAC-SH35BH	PAC-SJ75BH	PAC-SK18BH
高調波対策用アクティブフィルター(別置型)※8	—			PAC-KR51EAC
背面用網	PAC-SJ51RG	PAC-SJ32RG	PAC-SJ76RG	PAC-SJ90RG
散水キット(エコアップシャワー) ※9	PAC-SJ12ESS	PAC-SH36ESS	PAC-SJ77ESS	PAC-SJ02ESS
低騒音化ボード ※11	—			PAC-SK33TSB ※12
低騒音化セット(エアガイド(2個使い)+低騒音化ボード)※11	—			PAC-SK30TS-ST

- ※1 強風が吹きつける場所に室外ユニットを設置する場合に取り付けてください。また、取り付けることで低外気温-15℃までの冷房が可能となります。
 ※2 室外ユニットの風の吹き出す方向を変更する部品です。
 ※3 室外ユニットの通路の上への架台設置またはドレンを1箇所から排水する場合に使います。
 ※4 お引受納期は、受注後40日です。
 ※5 ドレンソケットは、ドレンホースなどで排水する場合に、余分な穴を塞ぎ1箇所より排水するための部品です。周囲温度0℃以下になるところでは使用しないでください。また、凍結防止ヒーター及び集中排水ドレンパンと併用できません。室外ユニット下部からの滴下水を防止する場合は、集中排水ドレンパンをご使用ください。
 ※6 防雪フード(ステンレス製)は三菱電機システムサービス(株)、株式会社ヤブシタで扱っています。
 ※7 防雪フードが吹出ガイドとして使用できます。
 ※8 本アクティブフィルターは屋内設置専用です。屋外設置用は株式会社指月電機製作所にて扱っています。
 ※9 外気温に応じ、室外ユニットの吸込口に水道水を噴霧し、室外ユニットの高圧カットによる冷房能力低下を解消します。
 ※10 周囲温度0℃以下になるところで使用しないでください。ドレンソケットと併用できません。
 ※11 室外ユニット制御基板のディップスイッチ変更による仕様変更が必要です。詳細は据付工事説明書をご覧ください。
 ※12 P224・P280形の場合、エアガイドとの併用が必要です。低騒音化セット(エアガイド(2個使い)+低騒音化ボード)を手配してください。

●配管ドライヤ

	液管φ6.35用	液管φ9.52用	液管φ12.7用
配管用ドライヤ	PAC-SG81DR	PAC-SG82DR	PAC-SG85DR

※冷媒回路内の水分除去に効果的です。

●オプション部品組合せ一覧表

PUZ-ZRMP28 ~ 63(S)KA12, PUZ-ERMP40 ~ 63(S)KA12

	エアガイド	吹出ガイド	ドレンソケット	集中排水ドレンパン	安全ネット	M-NET接続用アダプタ	凍結防止ヒーター	散水キット	背面用網
エアガイド *1		×	○	○	×	○	○	○	○
吹出ガイド *1	×		○	○	×	○	○	○	○
ドレンソケット *2	○	○		×	○	○	×	○	○
集中排水ドレンパン *2	○	○	×		○	○	×	○	○
安全ネット	×	×	○	○		○	○	×	×
M-NET接続用アダプタ	○	○	○	○	○		○	○	○
凍結防止ヒーター	○	○	×	×	○	○		○	○
散水キット	○	○	○	○	×	○	○		×
背面用網	○	○	○	○	×	○	○	×	

○併用可能 ×併用不可
 *1 1個使い
 *2 周囲温度0℃以下となるところでは使用しないでください。

PUZ-ZRMP80(S)HA12, PUZ-ERMP80(S)HA12

	エアガイド	吹出ガイド	ドレンソケット	集中排水ドレンパン	安全ネット	M-NET接続用アダプタ	凍結防止ヒーター	散水キット	背面用網
エアガイド *1		×	○	○	×	○	○	○	○
吹出ガイド *1	×		○	○	○	○	○	○	○
ドレンソケット *2	○	○		×	○	○	×	○	○
集中排水ドレンパン *2	○	○	×		○	○	×	○	○
安全ネット	×	○	○	○		○	○	×	×
M-NET接続用アダプタ	○	○	○	○	○		○	○	○
凍結防止ヒーター	○	○	×	×	○	○		○	○
散水キット	○	○	○	○	×	○	○		×
背面用網	○	○	○	○	×	○	○	×	

○併用可能 ×併用不可
 *1 1個使い
 *2 周囲温度0℃以下となるところでは使用しないでください。

PUZ-ZRMP112 ~ 160KA12, PUZ-ZRMP224・280KA2, PUZ-ERMP112 ~ 160LA12
 PUZ-ERMP224・280KA2

	エアガイド	吹出ガイド	ドレンソケット	集中排水ドレンパン	安全ネット	M-NET接続用アダプタ	凍結防止ヒーター	散水キット	背面用網	低騒音化ボード	低騒音化セット *1
エアガイド		×	○	○	×	○	○	○	○	○	×
吹出ガイド	×		○	○	×	○	○	○	○	○	×
ドレンソケット *2	○	○		×	○	○	×	○	○	○	○
集中排水ドレンパン *2	○	○	×		○	○	×	○	○	○	○
安全ネット	×	×	○	○		○	○	×	×	○	○
M-NET接続用アダプタ	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
凍結防止ヒーター	○	○	×	×	○	○		○	○	○	○
散水キット	○	○	○	○	×	○	○		×	×	×
背面用網	○	○	○	○	×	○	○	×		○	○
低騒音化ボード	○	○	○	○	○	○	○	×	○		×
低騒音化セット *1	×	×	○	○	×	○	○	×	○	×	

○併用可能 ×併用不可
 *1 低騒音化セットにはエアガイドが同梱されています。
 *2 周囲温度0℃以下となるところでは使用しないでください。

PUZ-HRMP80 ~ 160KA6

	エアガイド	吹出ガイド	安全ネット	M-NET接続用アダプタ	凍結防止ヒーター	低騒音化ボード ※1
エアガイド(2個使い)		×	×	○	○	○
吹出ガイド(2個使い)	×		○	○	○	○
安全ネット	×	○		○	○	○
M-NET接続用アダプタ	○	○	○		○	○
凍結防止ヒーター	○	○	○	○		○
低騒音化ボード ※1	○	○	○	○	○	

○併用可能 ×併用不可
 ※1 PUZ-DHRMPタイプでは使用できません。

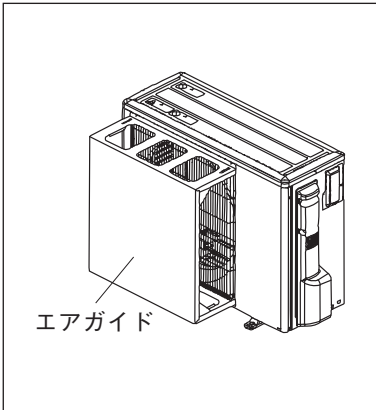
●耐風金具<ネミー製>は、エアガイド、吹出ガイド、安全ネット、凍結防止ヒーター、散水キット、防雪フードとの併用はできません。

MEMO

エアガイド

● PAC-SJ06AG

使用目的 / 用途



- “エアガイド” は、室外ユニットの送風機がファンコントローラー作動時に低速回転となった場合のファン逆回転防止、台風やビル風等の強風が吹出口に直接吹き付ける場所での送風機の保護等にご使用ください。
- 外気温 -5°C 以下 (-15°C まで) で冷房運転を行う場合には、本品の取り付けが必要です。

注意

- ・ 室外ユニットの両側面及び上方に障害物がある設置場所では、本品のご使用はおやめください。ショートサイクルの原因になります。
- ・ ユニットの背面に直接風が当たる向き・場所には絶対に設置しないでください。
- ・ 本品取り付けにより、能力ダウン(2～3%)及び室外ユニットの騒音アップ(1～2dB程度)があります。

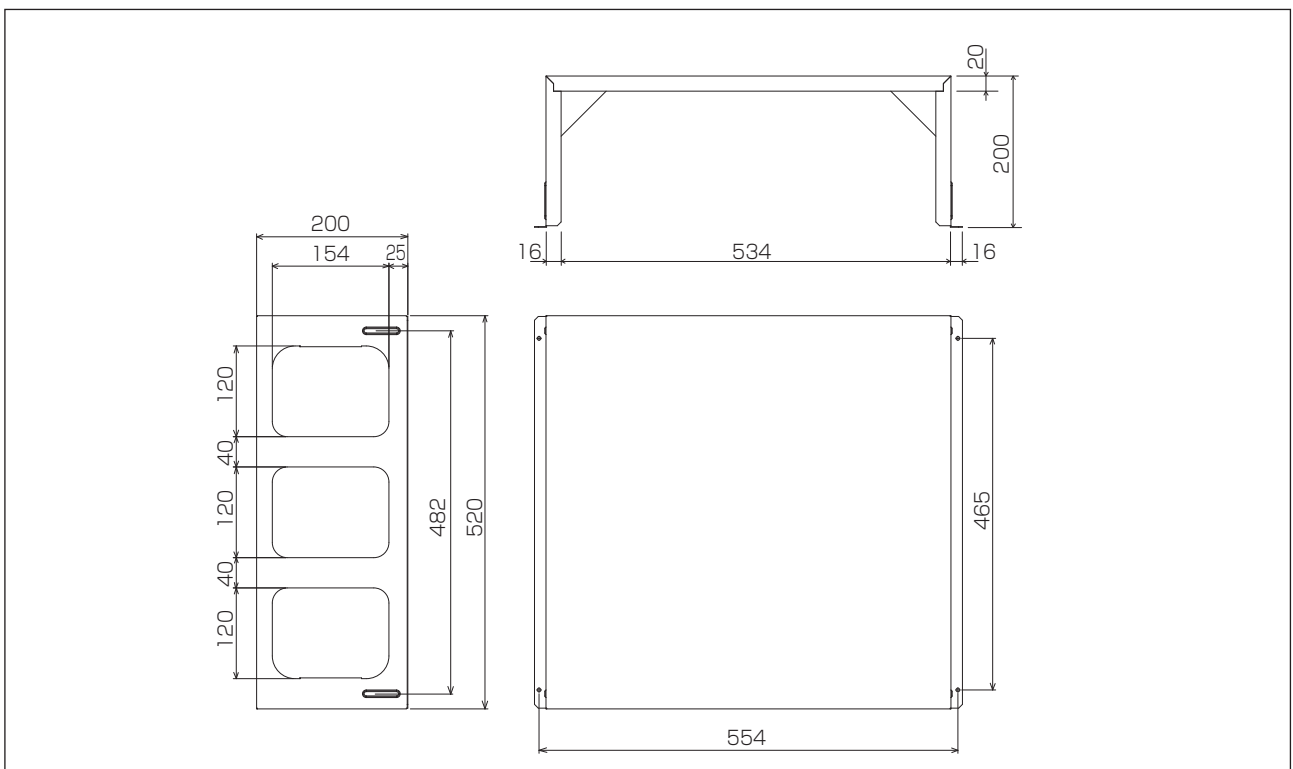
対象ユニット

- PUZ-ZRMP28～63(S)KA12, PUZ-ERMP40～63(S)KA12

仕様

形名	PAC-SJ06AG	
外装	色	アイボリー
	マンセルNo	3.0 Y 7.8/1.1
	材質	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板
	表面処理	アクリル樹脂塗装
質量	2.7kg	
付属部品	取付用座付ネジ (M4 × 16) × 4 (鉄 / 亜鉛ニッケル合金メッキ) スプリングワッシャー × 4 (SUS304 / 無) ワッシャー × 4 (SUS304 / 無)	

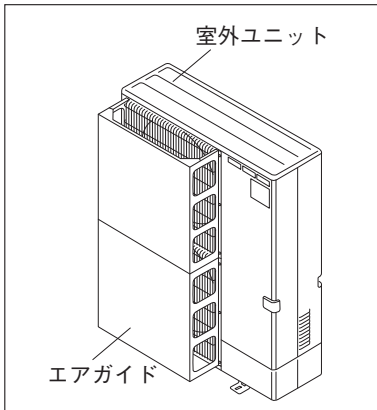
外形図 (組立図) (単位: mm)



エアガイド

● PAC-SH95AG

使用目的 / 用途



- “エアガイド” は、室外ユニットの送風機がファンコントローラー作動時に低速回転となった場合のファン逆回転防止、台風やビル風などの強風が吹出口に直接吹き付ける場所での送風機の保護などにご使用ください。
- 外気温-5℃以下（-15℃まで）で冷房運転を行う場合には、本品の取り付けが必要です。

注意

- ・ 室外ユニットの両側面及び上方に障害物がある設置場所では、本品のご使用はおやめください。ショートサイクルの原因になります。
- ・ ユニットの背面に直接風が当たる向き・場所には絶対に設置しないでください。
- ・ 本品取り付けにより、能力ダウン(2～3%)及び室外ユニットの騒音アップ(1～2dB程度)があります。

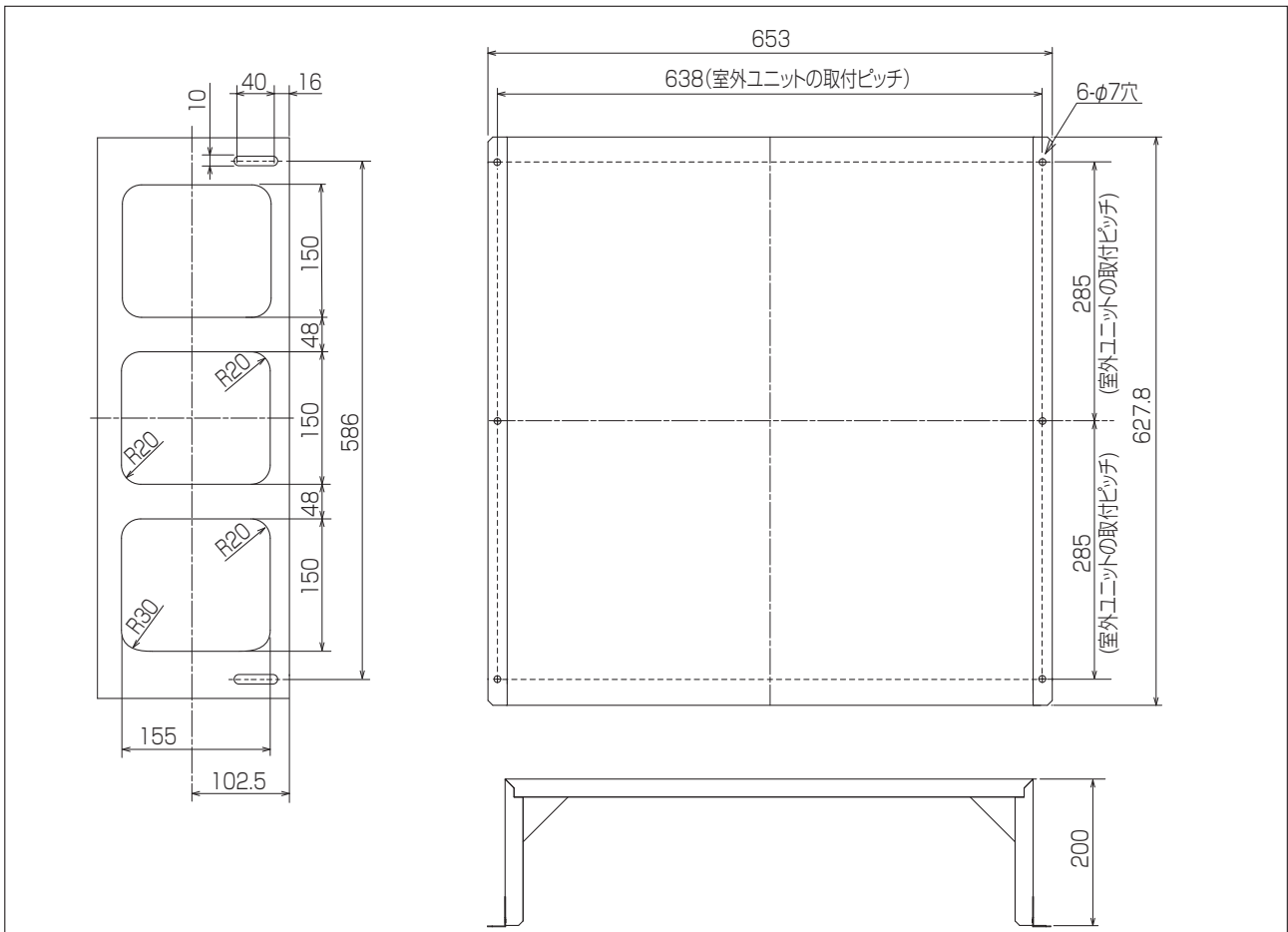
対象ユニット

- PUZ-ZRMP112～160KA12 (2個使い)
- PUZ-ZRMP224・280KA2 (2個使い)
- PUZ-ERMP112～160LA12 (1個使い)
- PUZ-ERMP224・280KA2 (2個使い)
- PUZ-HRMP80～160KA6 (2個使い)
- PUZ-DHRMP80～140KA (2個使い)

仕様

形名	PAC-SH95AG
色	アイボリー
マンセルNo	3.0Y7.8/1.1
表面処理	アクリル樹脂塗装
材質	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板
質量	3.5kg
付属部品 (材質 / 表面処理)	取付用ネジ (5×15) × 4 (鉄線 (SWCH18A) / 亜鉛ニッケル合金メッキ)

外形図 (単位: mm)



PAC-SH95AG
室外ユニットK/Lシリーズ用
PAC-SJ06AG
室外ユニットKシリーズ用

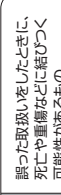
三菱電機 パッケージエアコン別売部品
エアガイド取付工事説明書

安全のために必ず守ること

- 取付けは、この安全のために必ず守ることをよくお読みの上、確実に行ってください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。



警告
取付完了後、試運転を行い異常がないことを確認することにも、この取付工事説明書は取扱い説明書とともに、お読みください。誤った取扱いをしたときに、お使いになる方が代わられる場合は、新しく、お使いになる方にお渡しいただくようお願いしていただきます。



警告
誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの。



注意
誤った取扱いをしたときに、軽傷または家庭・家財などの損害に結びつくもの。



警告
取付けは、販売店または専門業者に依頼する。
● お客様自身で取付工事をされ不備があると、水漏れや感電・火災等の原因になります。



警告
取付けは、この取付工事説明書に従って確実に行う。
● 取付けに不備があると、水漏れや感電・火災等の原因になります。

据付け(移設)・電気工事をする前に



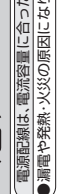
注意
ホリ袋は幼児の手の届くところに置かない。
● 雨からかぶるなどしたときに口や鼻をふさぎ窒息する原因になります。



注意
電源配線は、電流容量に合った増設品を使用すること。
● 副電や発熱・火災の原因になります。



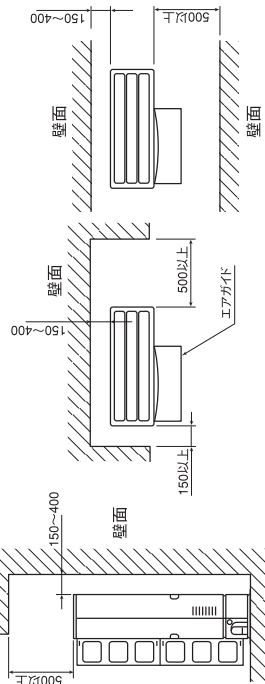
注意
冷媒配管の断熱は剥離しないように確実に行う。
● 不完全な断熱工事をすると配管表面が凝露して、露タレ等を発生し、天井・床その他、大切なものを濡らす原因になります。



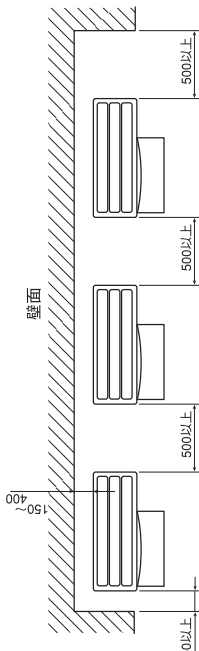
注意
ドレン配管は、取付工事説明書に従って確実に排水するよう施工し、経路が生じないよう保護すること。
● 配管工事に不備があると水漏れし、天井・床その他家財等を濡らす原因になります。

2 設置スペースの確認
(単位: mm)

(1)単独設置時



(2)複数台設置時 ※連続設置は5台以内としてください。

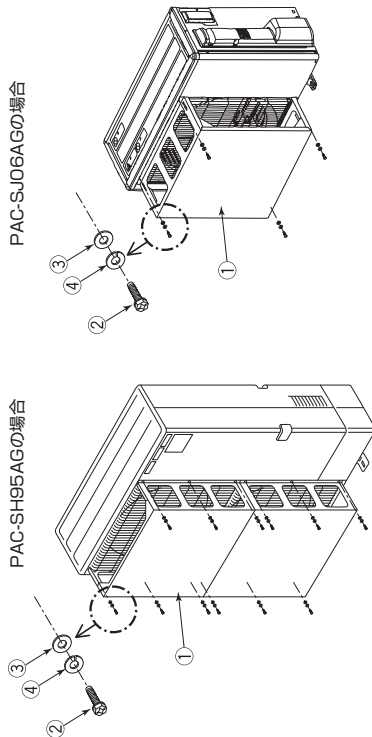


3 取付方法

(1)本体①をワッシャー③とスプリングワッシャー④と取付ネジ②で室外ユニット②に取付けてください。

PAC-SH95AGの場合

PAC-SJ06AGの場合



1 部品の確認

この箱の中には、この説明書のほかに下記部品が入っていますのでご確認ください。

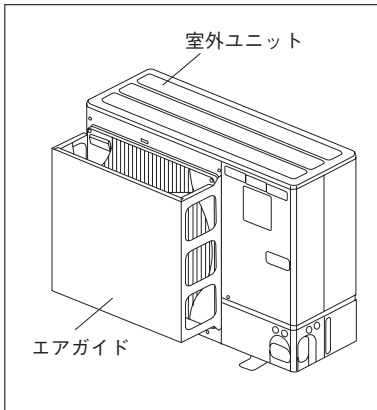
①本体	1台	②取付ネジ	③ワッシャー	④スプリングワッシャー
		PAC-SH95AGの場合 5x 15...6本 PAC-SJ06AGの場合 4x 16...4本	PAC-SH95AGの場合 6個 PAC-SJ06AGの場合 4本	PAC-SH95AGの場合 6個 PAC-SJ06AGの場合 4本



エアガイド

● PAC-SJ03AG

使用目的 / 用途



- “エアガイド”は、室外ユニットの送風機がファンコントローラー作動時に低速回転となった場合のファン逆回転防止、台風やビル風などの強風が吹出口に直接吹き付ける場所での送風機の保護などにご使用ください。
- 外気温 -5°C 以下 (-15°C まで) で冷房運転を行う場合には、本品の取り付けが必要です。

注意

- ・室外ユニットの両側面及び上方に障害物がある設置場所では、本品のご使用はおやめください。ショートサイクルの原因になります。
- ・ユニットの背面に直接風が当たる向き・場所には絶対に設置しないでください。
- ・本品取り付けにより、能力ダウン(2~3%)及び室外ユニットの騒音アップ(1~2dB程度)があります。

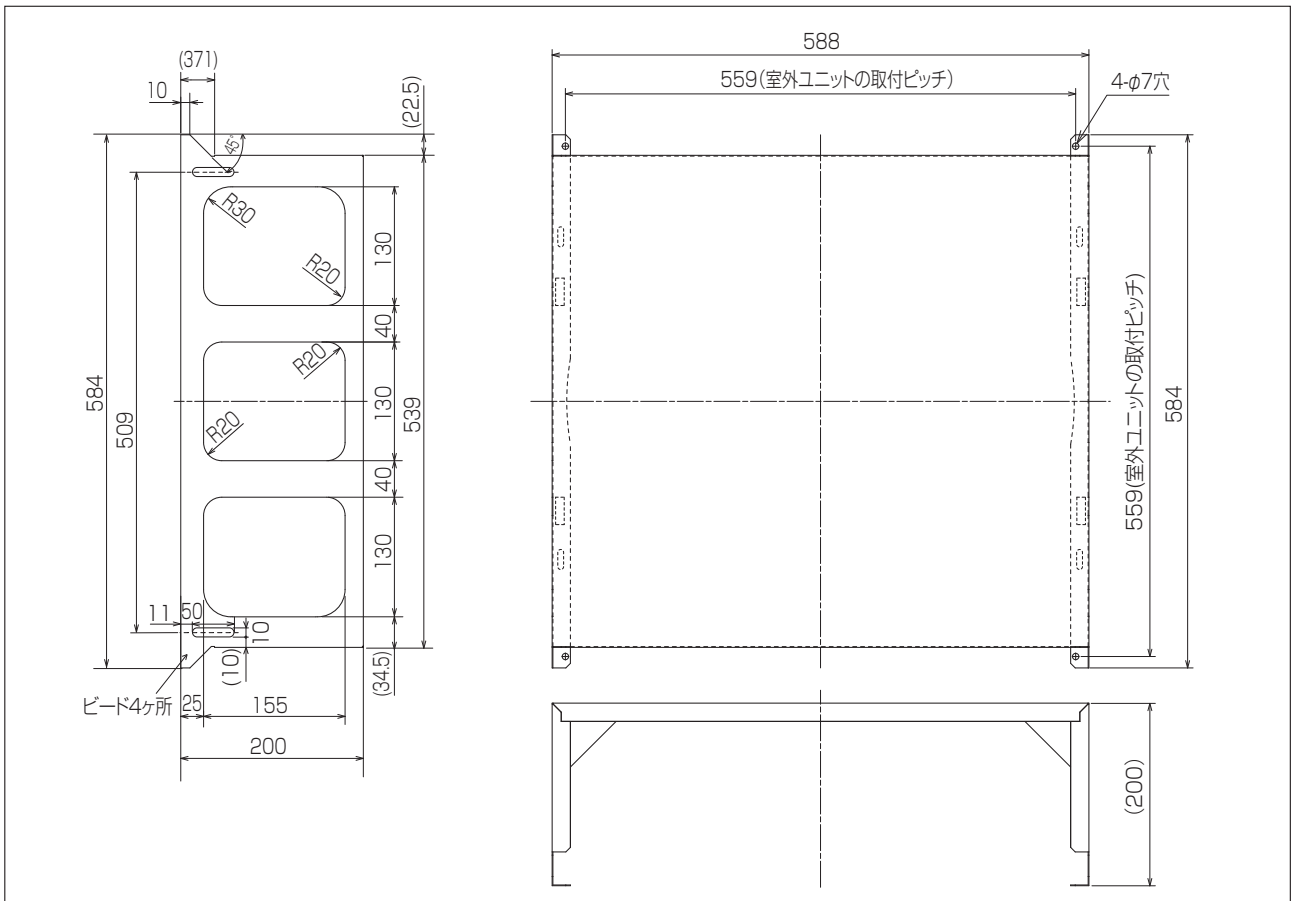
対象ユニット

- PUZ-ZRMP80(S)HA12 (1個使い)
- PUZ-ERMP80(S)HA12 (1個使い)

仕様

形名	PAC-SJ03AG
色	アイボリー
マンセルNo	3.0Y7.8/1.1
表面処理	アクリル樹脂塗装
材質	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板
質量	3.3kg
付属部品 (材質 / 表面処理)	取付用ネジ (5 × 15) × 4 <鉄線 (SWCH18A) / 亜鉛ニッケル合金メッキ>

外形図 (単位: mm)





三菱電機パッケージエアコン別売部品 エアガイド 据付工事説明書

PAC-SJ03AG
室外ユニット用

安全のために必ず守ること

- 据付けは、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みの上、確実に行ってください。
- ここに示した注意事項は安全に重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があります。

注意

誤った取扱いをしたときに、軽傷または家具・家財などの損害に結びつくもの。

- 据付完了後、試運転を行い異常がないことを確認するとともに、この据付工事説明書は取扱説明書とともに、お使いになる方にお渡しいただくようお願いしていただきます。

警告

- 据付けは、販売店または専門業者に依頼する。
- お客様自身で据付工事を行えば、水漏れや感電・火災等の原因になります。

- 据付けは、この据付工事説明書に従って確実に行う。
- 据付けに不備があると、水漏れや感電・火災等の原因になります。

据付け(移設)・電気工事をする前に

注意

- ポリ袋は幼児の手の届くところに置かない。
- 頭からかかるとときに口や鼻をふさぎ窒息する原因になります。
- 雷電や発熱、電流容量に合った融接材を使用すること。
- 電線の接続は十分注意して行う。
- 20kg以上の製品は原則として2人以上で行ってください。PPVバンドなど所定の位置以外をもつて製品を動かさないでください。
- 素手で部品端面やフィンなどに触れるとケガをする場合がありますので保護罩をご使用ください。

- 冷暖配管の断熱は結露しないように確実に行う。
- 不完全な断熱工事を行うと配管表面が結露して、腐食や発生し、天井・床その他、大切なものを濡らす原因になります。
- ドレン配管は、据付工事説明書に従って確実に排水するよう施工し、結露が生じないよう保温すること。
- 配管工事に不備があると水漏れし、天井・床その他家財等を濡らす原因になります。

この「エアガイド」は、室外ユニットの送風機がファンコンローラー作動時に低速回転となった場合のファン逆回転防止、台風やビル風等の強風が吹出口に直接吹き付ける場所での送風機の保護などにご使用ください。

また、外気温-5℃以下(-15℃まで)で冷房運転を行う場合には本品の取付けが必要で、

なお、本品の取付けの際には、次の点にご留意ください。

- 1) 外風の影響を避けるため、ユニットの背面を必ず壁面に向けて設置してください。
- 2) ユニットの背面に直接風が当たる向き、場所には絶対に設置しないでください。
- 3) 本品取付により、能力ダウン(2~3%)および室外ユニットの騒音アップ(1~2dB程度)があります。
- 4) 室外ユニットの側面および上方に障害物がある(吹出し空気が障害物に当たる)ような設置場所では、本品のご使用はおやめください。シャフトサイクルの原因になります。

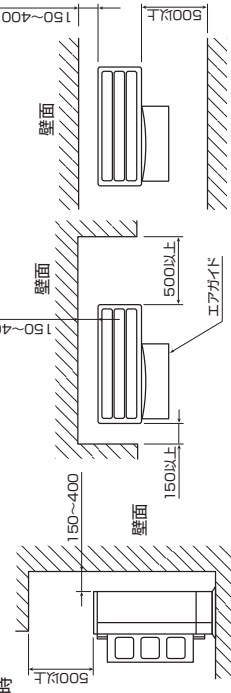
2) ファンタイプの室外ユニットにご使用の場合、本品は2セット必要となりますので、ご注意ください。

1) 部品の確認 この箱の中には、この説明書のほかに下記部品が入っていますのでご確認ください。

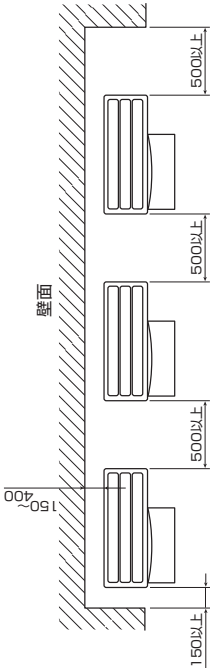
① 本体	1台	② 取付ネジ5×15	4本	③ ワッシャー	4個	④ スプリングワッシャー	4個

2 設置スペースの確認

(1) 単独設置時



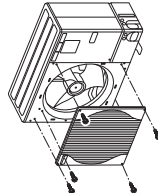
(2) 複数台設置時 ※連続設置は5台以内としてください。



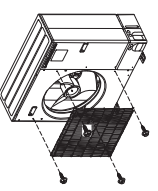
3 取付方法

(ファンガードの仕様により、取付方法が異なりますので、図示を参照してください。)

- (1) ファンガード固定ネジ(外周5本)を取外し、ファンガードを外してください。



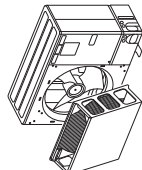
- (1) ファンガード固定ネジ(外周4本)を取外し、ファンガードを外してください。



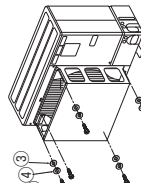
- (2) ファンガードの爪をエアガイドの角穴に押しこんでください。



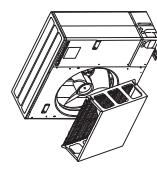
- (3) ファンガードの爪(4ヶ所)を室外ユニット本体に設けてある取付穴に押しこんでください。



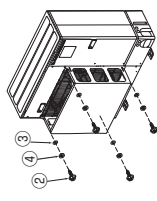
- (4) ワッシャー③とスプリングワッシャー④とネジ②で室外ユニットに取付けてください。
※ハンドル部分については既存のネジを使用してください。



- (3) ファンガードの爪(2ヶ所)を室外ユニット本体に設けてある取付穴に押しこんでください。



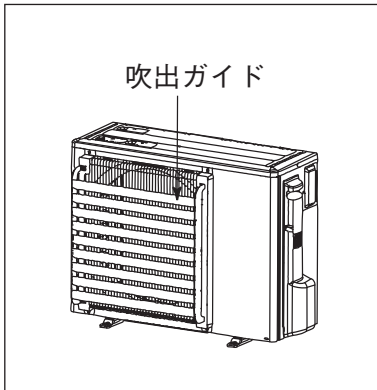
- (4) ワッシャー③とスプリングワッシャー④とネジ②で室外ユニットに取付けてください。



吹出ガイド

● PAC-SJ07SG

使用目的 / 用途



- “吹出ガイド”は、室外ユニットを店先や通路等に据え付けた際、室外ユニットの熱風（冷房運転時）または冷風（暖房運転時）の吹出方向を上向き、下向き、または横向きに変えるものです。
- 路地に設置した室外ユニットから出る風が直接通行人に当たらないようにします。
- 室外ユニットの正面に建物がある場合、スマッジングによる外壁の汚れを防止できます。
- ショートサイクルの対策にも利用ができ、室外ユニット前方に障害物がある場合や室外ユニットの集中設置時に効果的です。

注意

- ・積雪が予想される場所では“上向き”での使用は絶対におやめください。
- ・本品取付により、能力ダウン(2～3%)及び室外ユニットの騒音アップ(1～2dB)があります。
- ・室外ユニットの背面と両側面に障害物があるような場所では“上向き”での使用はおやめください。

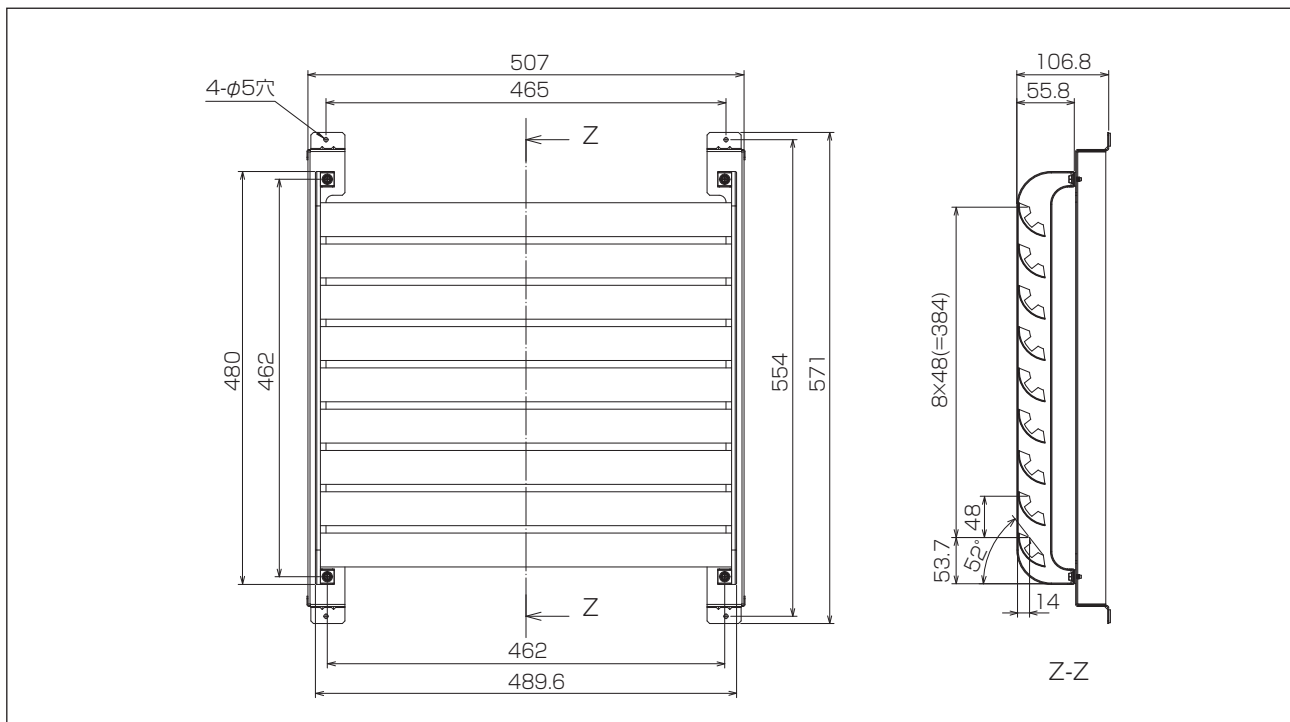
対象ユニット

- PUZ-ZRMP28～63(S)KA12 (1個使い)
- PUZ-ERMP40～63(S)KA12 (1個使い)

仕様

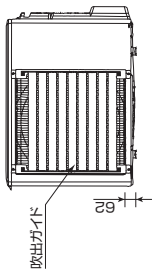
形名	PAC-SJ07SG	
外装	色(マンセル)	アイボリー(3.0 Y 7.8/1.1)
	材質	吹出ガイド本体：合金化溶融亜鉛メッキ鋼板
	表面処理	アクリル樹脂塗装
質量	2.8kg	
吹出方向	上向き、下向き、横向きの何れかに変更	
付属部品×数量 <材質/表面処理>	ネジ(M5×10)×4(鉄/亜鉛ニッケル合金メッキ) ネジ(M4×12)×4(鉄/亜鉛ニッケル合金メッキ)	

外形図 (単位：mm)



2 取付完成図

幅809×高さ630×奥行300mmの
室外ユニット



吹出ガイド

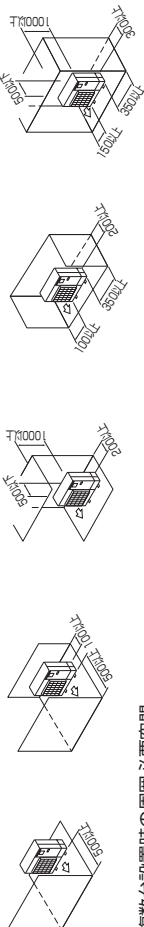
3 設置スペースの確認

● ショートサイクルをおこなわないよう以下の周囲必要空間を確保のうえ、可能な限り障害物のない場所をお選びください。

1) 単独設置時の周囲必要空間

● 下図(3)、(5)のような場合は本品の「上吹き」でのご使用はおやめください。

(1) 正面に障害物がある場合 (2) 背面と正面に障害物がある場合 (3) 背面と上方に障害物がある場合 (4) 背面と側面に障害物がある場合 (5) 背面と側面および上方に障害物がある場合 (正面は開放)

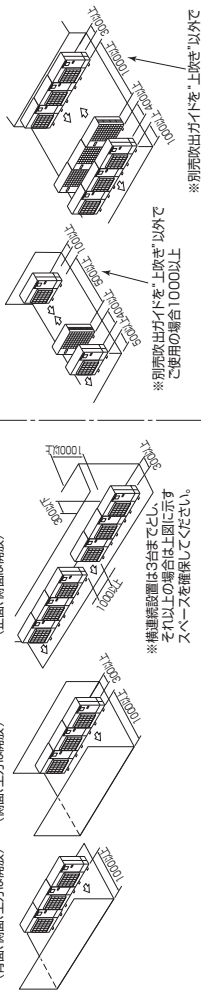


2) 複数台設置時の周囲必要空間

● 横連縦設置の場合、ユニット間は350以上確保してください。

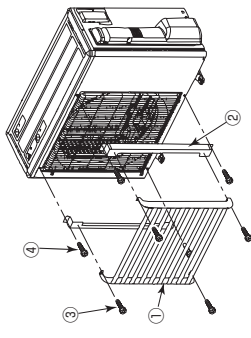
● 下図(3)のような場合は本品の「上吹き」でのご使用はおやめください。

(1) 正面に障害物がある場合 (2) 背面と正面に障害物がある場合 (3) 背面と上方に障害物がある場合 (正面、側面は開放)

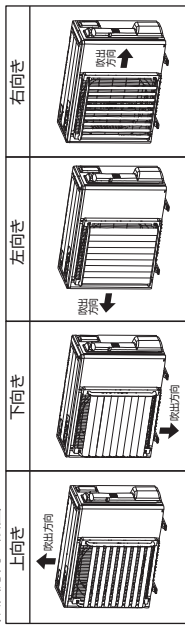


4 取付方法

- 1) サポート②(2個)をネジ④(4本)で室外ユニットに固定し、枠を作成してください。
 - 2) 組み立てたサポートに、吹出ガイド①をネジ③(4本)で取付けてください。
- 吹出方向は4方向選択できますので、吹出ペーンの向きをご確認のうえ、現地に合った方向で取付けてください。



《吹出方向の設置》



三菱電機パッケージエアコン別売部品 PAC-SJ07SG
室外ユニット K シリーズ用
吹出ガイド 据付工事説明書

安全のために必ず守ること

- 据付けは、この「安全のために必ず守ること」を必ずお読みください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 誤った取扱いをすることで生じる危険とその程度を次の表示で区別して説明しています。

警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性が あるもの。

注意

誤った取扱いをしたときに、軽傷または家具、家財などの損害に結びつくもの。

● 据付完了後、試運転を行い異常がないことを確認することにも、この据付工事説明書は取扱説明書とともに、お客様が保管していただくように依頼させていただきます。また、お使いになる方が代わるときは、新しくお使いになる方にお渡しいただくように依頼してください。

警告

据付けは、販売店または専門業者に依頼する。

- お客様自身で据付工事をされ不備があるとき、水漏れや感電、火災等の原因になります。

- 据付けは、この据付工事説明書に従って確実に行う。
- 据付けに不備があるとき、水漏れや感電、火災等の原因になります。

据付け(移設)・電気工事をする前に

注意

- 氷は袋は幼児の手の届くところに置かない。
- 雨からかぶるなど、たこせに口や鼻をかぶせで窒息する原因になります。
- 冷蔵配管の断熱は経年しないように確保を行う。
- 不完全な断熱工事を行った配管等表面が凝露して、露タレ等が発生し、天井・床その他、大切なものを濡らす原因になります。

- 電源配管は、電気器具に合った規格品を使用すること。
- 漏電や発熱、火災の原因になります。
- ドレン配管は、据付工事説明書に従って確実に排水できるように施工し、結露が生じないように注意すること。
- 配管工事には不備があると水漏れし、天井・床その他家財等を濡らす原因になります。

この「吹出ガイド」は、室外ユニットを居先や通路等に据付けた場合、室外ユニットの熱風(冷房運転時)または冷風(暖房運転時)の吹出方向を上向き、下向き、または横向きに変えるものです。

- 1) 積雪が予想される場合は、「上吹き」での使用は絶対におやめください。ガード内に雪が溜まり、ファン等が破損することがあります。
- 2) 本品取付けにより、能力ダウン(2~3%)および室外ユニットの騒音アップ(1~2dB程度)があります。
- 3) 室外ユニットの背面と、側面に障害物がある(吸込み空気をユニット上方から吸入する)ような設置場所では、「上吹き」での使用はおやめください。ショートサイクルの原因になります。
- 4) 設置スペースについては代表経緯について記載してあります。念のため室外ユニットの据付工事説明書、もしくはカタログの設置スペースの項をご確認ください。

1 部品の確認

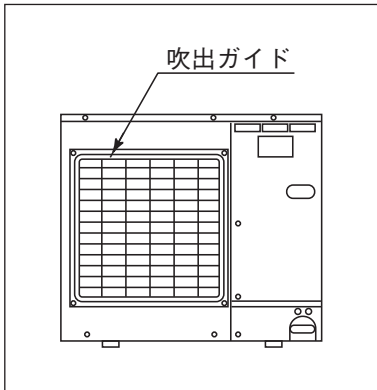
この箱の中には、この説明書の他に下記部品が入っていますのでご確認ください。

①吹出ガイド	②サポート	③取付ネジ 5×10	④取付ネジ 4×12
1個	2個	4本	4本

吹出ガイド

● PAC-SJ04SG

使用目的 / 用途



- “吹出ガイド” は、室外ユニットを店先や通路等に据え付けた際、室外ユニットの熱風（冷房運転時）または冷風（暖房運転時）の吹出方向を上向き、下向き、または横向きに変えるものです。
- 路地に設置した室外ユニットから出る風が直接通行人に当たらないようにします。
- 室外ユニットの正面に建物がある場合、スマッジングによる外壁の汚れを防止できます。
- ショートサイクルの対策にも利用ができ、室外ユニット前方に障害物がある場合や室外ユニットの集中設置時に効果的です。

注意

- ・積雪が予想される場所では“上向き”での使用は絶対におやめください。
- ・本品取付により、能力ダウン(2～3%)及び室外ユニットの騒音アップ(1～2dB)があります。
- ・室外ユニットの背面と両側面に障害物があるような場所では“上向き”での使用はおやめください。

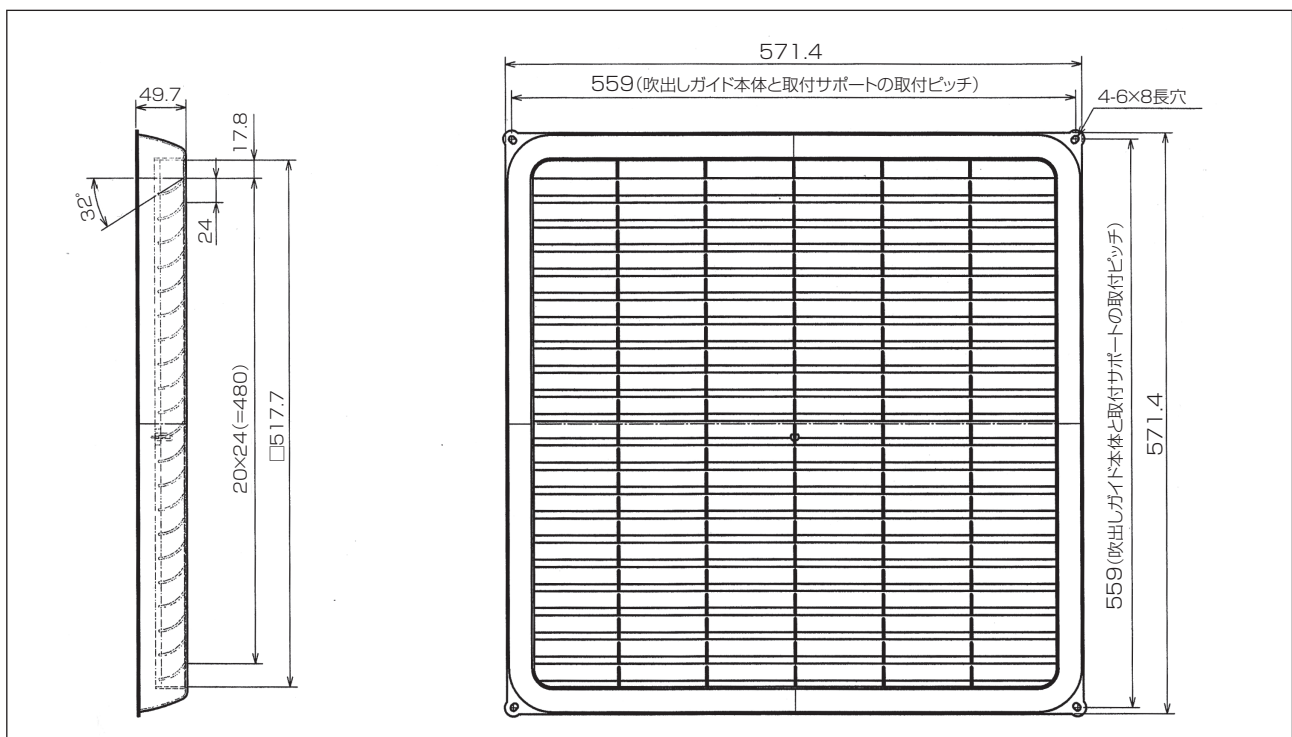
対象ユニット

- PUZ-ZRMP80(S)HA12 (1個使い)
- PUZ-ERMP80(S)HA12 (1個使い)

仕様

形名	PAC-SJ04SG	
外装	色	アイボリー
	マンセル	3.0 Y 7.8/1.1
	材質	吹出ガイド本体：PP樹脂
質量	1.2kg	
吹出方向	上向き、下向き、横向きの何れかに変更	
付属部品	取付用座付きネジ(M5×40)×4<鉄線(SWCH18A) / 垂鉛メッキ> スペーサー×4	

外形図 (単位：mm)





三菱電機 パッケージエアコン別売部品 吹出ガイド 据付工事説明書

PAC-SJ04SG
室外ユニット用

安全のために必ず守ること

- 据付けは、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みの上、確実に行ってください。
- ここに示した注意事項は安全に關する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの。

注意

誤った取扱いをしたときに、軽傷または財産・財物などの損害に結びつくもの。

- 据付作業後、試運転を行ない、異常がないことを確認するとともに、この据付工事説明書は取扱説明書とともに、お客様で保管いただくように依頼してください。また、お使いになる方が付かれる場合は、新しくお使いになる方にお渡しいただくよう依頼してください。

警告

据付けは、この据付工事説明書に従って確実に行う。

- お客様自身で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電・火災等の原因になります。

注意

電源配線は、電流容量に合った結晶品を使用すること。

- 漏電や発熱・火災の原因になります。

据付け(移設)・電気工事をする前に

注意

ホリ袋は幼児の手の届くところに置かない。

- 開かからかぶるなどしたときに口や鼻をぶささる原因になります。

注意

冷媒配管の断熱は結露しないように確実に行う。

- 不完全な断熱工事をすると配管表面が結露して、露れ等を発生し、天井・床・その他、大切なものを濡らす原因になります。

注意

電源配線は、電流容量に合った結晶品を使用すること。

- 漏電や発熱・火災の原因になります。

注意

ドレン配管は、据付工事説明書に従って確実に排水するように施工し、結露が生じないように保温すること。

- 据付工事に不備があると水漏れし、天井・床その他家財等を濡らす原因になります。

この「吹出ガイド」は、室外ユニットを店先や通路等に据付けた場合、室外ユニットの熱風(冷房運転時)または冷風(暖房運転時)の吹出方向を上向き、下向き、または横向きに変えるものです。

- 1) 積雪が予想される場合は、「上吹き」での使用は絶対におやめください。ファンガード内に雪が溜まり、ファン等が破損することがあります。
- 2) 本品取付けにより、能力ダウン(2~3%)および室外ユニットの騒音アップ(1~2dB程度)があります。
- 3) 室外ユニットの背面と、側面に障害物がある吸込み空気をユニット上方から取入れるような設置場所では「上吹き」での使用はおやめください。ショートサイクルの原因になります。
- 4) 設置スペースについては代表機種について記載してあります。念のため室外ユニットの据付工事説明書、もしくはカタログの設置スペースの項をご確認ください。

2) ファンタイプの室外ユニットに使用の場合、本品は2セット必要となりますので、ご注意ください。

1 部品の確認

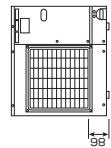
この箱の中には、この説明書のほかに下記部品が入っていますのでご確認ください。

- ① 吹出ガイド.....1個 ② 取付ネジ 5×40.....4本 ③ スペース.....4個

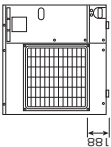


2 取付完成図

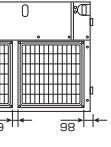
Aタイプの場合
幅950×高さ740×奥行330mm
の室外ユニット



Bタイプの場合
幅950×高さ943×奥行330mm
の室外ユニット



Cタイプの場合
幅950×高さ1,350
×奥行330mmの
室外ユニット



3 設置スペースの確認

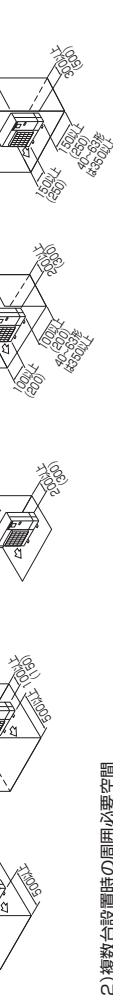
〔下図において()内寸法はCタイプの場合を示します。なお、()の併記がない寸法はシリーズ共通です。単位:mm〕

● ショートサイクルをおこさないよう以下の周囲必要空間を確保のうえ、可能な限り障害物のない場所をお選びください。

1) 単独設置時の周囲必要空間

● 下図(3)・(5)のような場合は本品の「上吹き」での使用はおやめください。

(1) 正面に障害物がある場合 (2) 背面と正面に障害物がある場合 (3) 背面と上方に障害物がある場合 (4) 背面と側面に障害物がある場合 (5) 背面と側面および上方に障害物がある場合 (正面は開放)

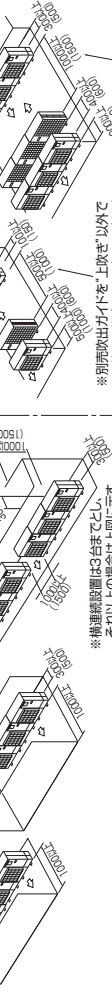


2) 複数台設置時の周囲必要空間

● 棟連続設置の場合、ユニット間は10以上確保してください。

● 下図(3)のような場合は本品の「上吹き」での使用はおやめください。

(1) 正面に障害物がある場合 (2) 背面と正面に障害物がある場合 (3) 背面と上方に障害物がある場合 (4) 背面と側面に障害物がある場合 (正面、側面、上方は開放)



※ 棟連続設置は右まてとし、それ以上の場合を上図に示すスペースを確保してください。

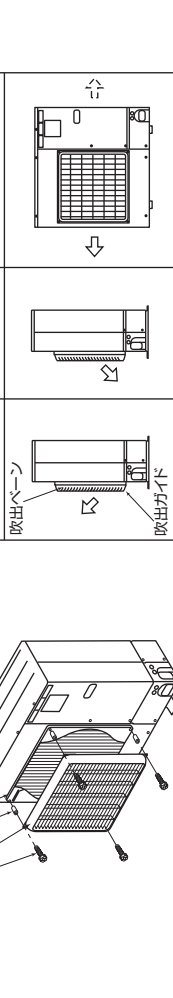
※ 別取付ガイドを「上吹き」以外で使用の場合1000(2000)以上

※ 別取付ガイドを「上吹き」以外で使用の場合2000(3000)以上

1) 既存のファンガードを固定しているネジ(4本)を取外してください。

2) スペース③(4個)をファンガードのネジ固定箇所にて、吹出ガイド①をファンガードの上からネジ②で室外ユニット本体に取付けてください。

● 吹出方向は4方向選択できますので、吹出ベーン向きをご確認のうえ、現地に合った方向で取付けてください。



ファンガード

吹出方向の設置

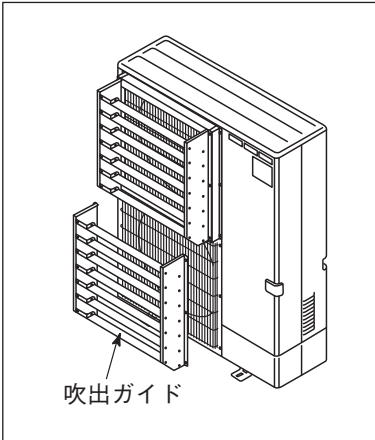
上向き 下向き 横向き(左または右)

吹出ベーン 吹出ガイド

吹出ガイド

● PAC-SH96SG

使用目的 / 用途



- “吹出ガイド” は、室外ユニットを店先や通路等に据え付けた際、室外ユニットの熱風（冷房運転時）または冷風（暖房運転時）の吹出方向を上向き、下向き、または横向きに変えるものです。
- 路地に設置した室外ユニットから出る風が直接通行人に当たらないようにします。
- 室外ユニットの正面に建物がある場合、スマッジングによる外壁の汚れを防止できます。
- ショートサイクルの対策にも利用ができ、室外ユニット前方に障害物がある場合や室外ユニットの集中設置時に効果的です。

注意

- ・ 積雪が予想される場所では“上向き”での使用は絶対におやめください。
- ・ 本品取付により、能力ダウン(2～3%)及び室外ユニットの騒音アップ(1～2dB)があります。
- ・ 室外ユニットの背面と両側面に障害物があるような場所では“上向き”での使用はおやめください。

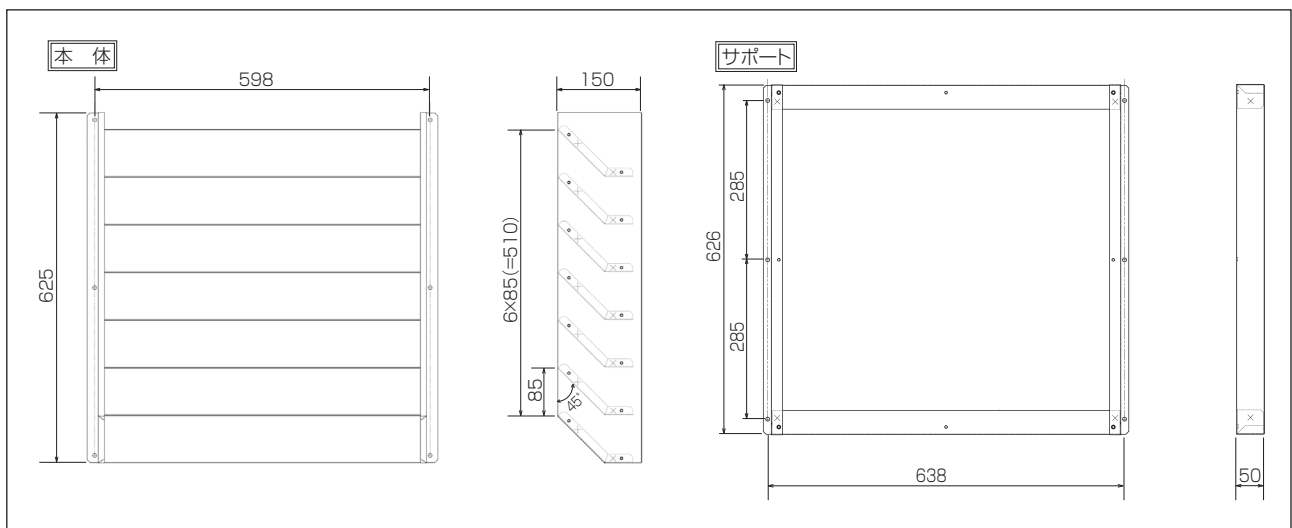
対象ユニット

- PUZ-ZRMP112～160KA12, PUZ-ZRMP224・280KA2 (2個使い)
- PUZ-ERMP224・280KA2 (2個使い)
- PUZ-ERMP112～160LA12 (1個使い)
- PUZ-HRMP80～160KA6 (2個使い)
- PUZ-DHRMP80～140KA (2個使い)

仕様

形名	PAC-SH96SG	
外装	色	アイボリー
	マンセル	3.0 Y 7.8/1.1
	材質	吹出ガイド本体：合金化溶融亜鉛メッキ鋼板
質量	7kg	
吹出方向	上向き、下向き、横向きの何れかに変更	
付属部品	取付用座付きネジ(M5×15)×12<鉄線(SWCH18A) / 亜鉛メッキ> ワッシャー×12, スプリングワッシャー×12	

外形図 (単位：mm)

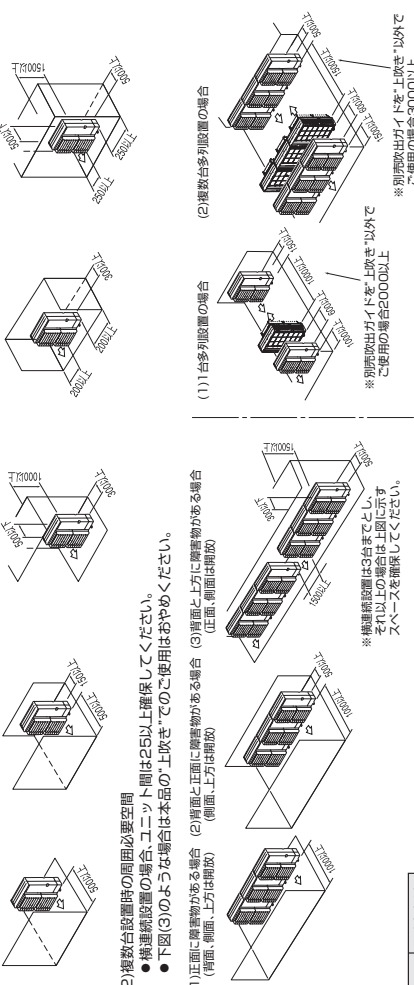


2 設置スペースの確認 (単位: mm)

● ショートサイクルをおこなさない以下周囲必要空間を確保のうえ、可能な限り障害物のない場所をお選びください。

1) 単独設置時の周囲必要空間

- 下図(3)のよう場合は本品の"上吹き"での使用はおやめください。
- (1)正面に障害物がある場合 (正面、側面、上方は開放)
- (2)側面に障害物がある場合 (正面、側面は開放)
- (3)背面と上方に障害物がある場合 (正面、側面、上方は開放)
- (4)背面と側面に障害物がある場合 (正面、上方は開放)
- (5)背面と側面および上方に障害物がある場合 (正面、側面は開放)

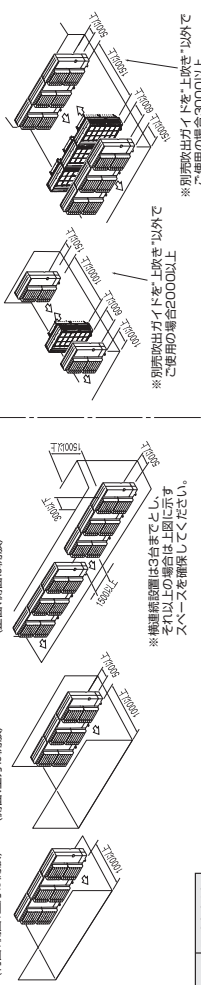


2) 複数台設置時の周囲必要空間

● 単独設置の場合、ユニット間は25以上確保してください。

● 下図(3)のよう場合は本品の"上吹き"での使用はおやめください。

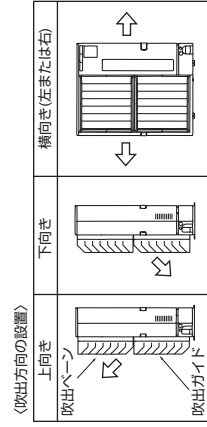
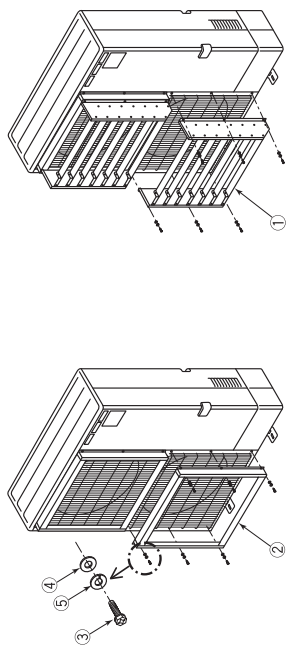
- (1)正面に障害物がある場合 (正面、側面、上方は開放)
- (2)側面に障害物がある場合 (正面、側面は開放)
- (3)背面と上方に障害物がある場合 (正面、側面、上方は開放)



3 取付方法

● 吹出し方向は4方向選択できますので、吹出ベーンの開きをご確認のうえ、現場に合った方向で取付けてください。

- (1)既存のグリルの上からサポート②をワッシャー④とスプリングワッシャー⑤と取付ネジ③(6ヶ所)で室外ユニットに取付けてください。
- (2)本体①の吹出ベーンを任意の方向に合わせ、ワッシャー④とスプリングワッシャー⑤と取付ネジ③(6ヶ所)で室外ユニットに取付けてください。



三菱電機/パッケージエアコン別売部品
吹出ガイド 据付工事説明書

PAC-SH96SG
室外ユニットK/Lシリーズ

安全のために必ず守ること

- 据付けは、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みの上、確実に行ってください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があります。

注意

誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

- 据付完了後、試運転を行い異常がないことを確認するとともに、この据付工事説明書は取扱説明書とともに、お客様で保管いただくように依頼してください。また、お使いになる方が変わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しいただくよう依頼してください。

警告

- 据付けは、販売店または専門業者に依頼する。
- お客様自身で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電・火災等の原因になります。

据付け(移設)・電気工事をする前に

注意

- 元口袋は幼児の手の届くところに置かない。
- 電源配線は、電流量に合った規格品を使用すること。
- 漏電や発熱・火災の原因になります。
- ドレン配管は、据付工事説明書に従って確実に排水できるように施工し、結露が生じないように保温すること。
- 配管工事に不備があると水漏れし、天井・床等其他家財等を濡らす原因になります。
- 冷媒配管の断熱は結露しないように確実に行う。
- 不完全な断熱工事を行うと配管等表面が結露して、露タレ等を発生し、天井・床その他、大切なものを濡らす原因になります。

この「吹出ガイド」は、室外ユニットを店先や通路等に据付けた場合、室外ユニットの熱風(冷房運転時)または冷風(暖房運転時)の吹出し方向を上向き、下向き、または横向きに変えるものです。

- 1) 積雪が予想される場合は、"上吹き"での使用は絶対におやめください。
- 2) ガード内に雪が溜まり、ファン等が破損することがあります。
- 3) 本品取付けにより、能力ダウン(2~3%)および室外ユニットの騒音アップ(1~2dB程度)があります。
- 4) 設置場所では、"上吹き"での使用はおやめください。ショートサイクルの原因になります。
- 5) 設置スペースについては代表機種について記載してあります。

念のため室外ユニットの据付工事説明書、もしくはカタログの設置スペースの項をご確認ください。

2) ファンタイプの室外ユニットにご使用の場合、本品は2セット必要となりますので、ご注意ください。

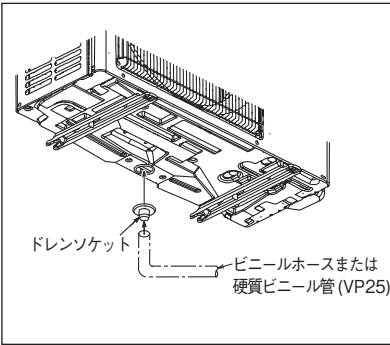
この箱の中には、この説明書のほかに下記部品が入っていますのでご確認ください。

1) 本体	1台	2) サポート	1台	3) 取付ネジ	12本	4) ワッシャー	12個	5) スプリングワッシャー	12個

ドレンソケット

● PAC-SJ08DS

使用目的 / 用途



- 室外ユニットの底面にはドレン排水用の穴があけてあります。“ドレンソケット”は、設置場所によりドレンホースで排水する場合に余分な穴を塞ぎ、1箇所より集中排水するための部品です。
- 室外ユニットを吊り設置した場合や設置面を濡らしたくない場合に使用します。

注意

・寒冷地では使用しないでください。ドレン配管が凍結するおそれがあります。

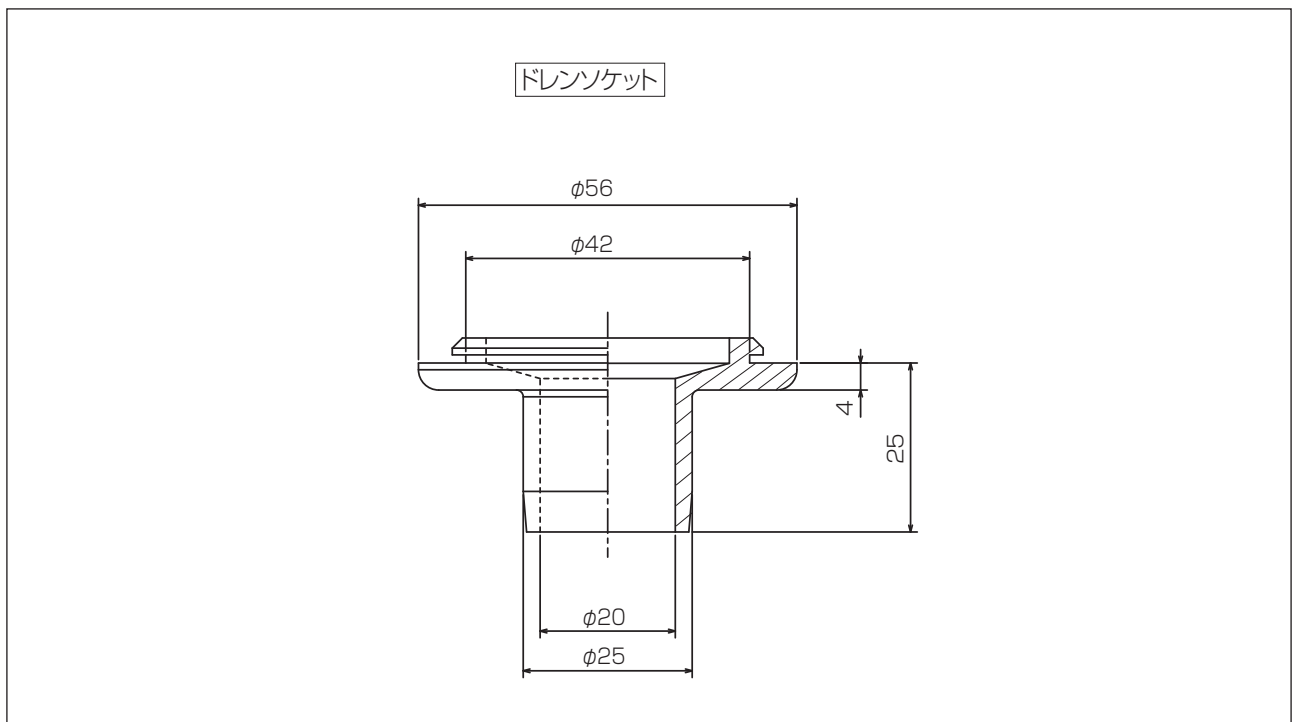
対象ユニット

- PUZ-ZRMP28 ~ 63(S)KA12
- PUZ-ERMP40 ~ 63(S)KA12

仕様

形名	PAC-SJ08DS
接続ドレン配管	PVC管 VP-25 または内径 25mm のビニールホース
使用環境条件	凍結なきこと（寒冷地での使用はしないでください）
材質	EPT ゴム
構成部品	ドレンソケット：1個

外形図 (単位：mm)



RG79T558L02



形名 PAC-SJ08DS
形名コード 7D2J08

三菱電機パッケージエアコン別売部品
ドレンソケット据付工事説明書

適用機種
(室外ユニット用)
・Kシリーズ

安全のために必ず守ること

- 据付けは、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、確実に行ってください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。



警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。



注意

誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

- 据付完了後、試運転を行い異常がないことを確認するとともに、この据付工事説明書は取扱説明書とともに、お客様で保管していただくように依頼してください。また、お使いになる方が代わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しいただくように依頼してください。



警告

据付けは、販売店または専門業者に依頼する。

- お客様自身で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電・火災等の原因になります。

据付けは、この据付工事説明書に従って確実に行う。

- 据付けに不備があると、水漏れや感電・火災等の原因になります。

据付け(移設)・電気工事をする前に



注意

ポリ袋は幼児の手の届くところに置かない。

- 頭からかぶるなどしたときに口や鼻をふさぎ窒息する原因になります。

電源配線は、電流容量に合った規格品を使用すること。

- 漏電や発熱・火災の原因になります。

冷媒配管の断熱は結露しないように確実にを行う。

- 不完全な断熱工事を行うと配管等表面が結露して、露タレ等が発生し、天井・床その他、大切なものを濡らす原因になります。

ドレン配管は、据付工事説明書に従って確実に排水するよう施工し、結露が生じないように保温すること。

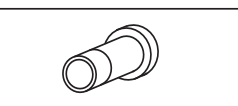
- 配管工事に不備があると水漏れし、天井・床その他家財等を濡らす原因になります。

室外ユニットの底面にはドレン排水用の穴をあけてあります。この目的は排水を容易にするためです。ドレンソケットは、設置場所によりドレンホースで排水する場合、1ヶ所より集中排水するための部品です。なお、寒冷地では使用しないでください。ドレン配管が凍結するおそれがあります。

※室外ユニットの底面には部品取付穴等が設けられており、それらの穴より結露水が滴下する場合があります。結露水の滴下を完全に防止するためには、集中排水ドレンパンをご使用ください。

1 部品の確認 この袋の中には、この説明書の他に下記部品が入っていますのでご確認ください。

①ドレンソケット 1個



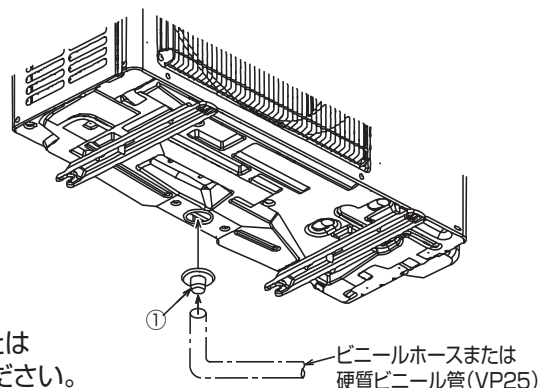
2 ドレンソケット取付方法 ☆接着剤は現地手配願います。

(1) ユニット底部にあるドレン排水穴に、ドレンソケット①を接着剤(現地手配)をつけて取付ける。

〈注〉接着剤は水漏れを防ぐシールを兼ねるので確実に塗布してください。

〈注〉接着剤はゴム-金属用接着剤をご使用ください。
推奨品:セメダイン社、スーパーX

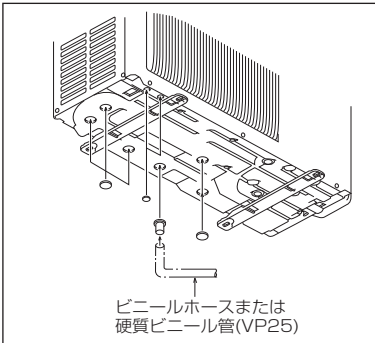
(2) ドレンソケット①に市販の内径25mmのビニールホース、または硬質ビニール管VP25を取付けドレン配管工事を行ってください。



ドレンソケット

● PAC-SJ73DS

使用目的 / 用途



- 室外ユニットの底面にはドレン排水用の穴があけてあります。“ドレンソケット”は、設置場所によりドレンホースで排水する場合に余分な穴を塞ぎ、1箇所より集中排水するための部品です。
- 室外ユニットを吊り設置した場合や設置面を濡らしたくない場合に使用します。

注意

・寒冷地では使用しないでください。ドレン配管が凍結するおそれがあります。

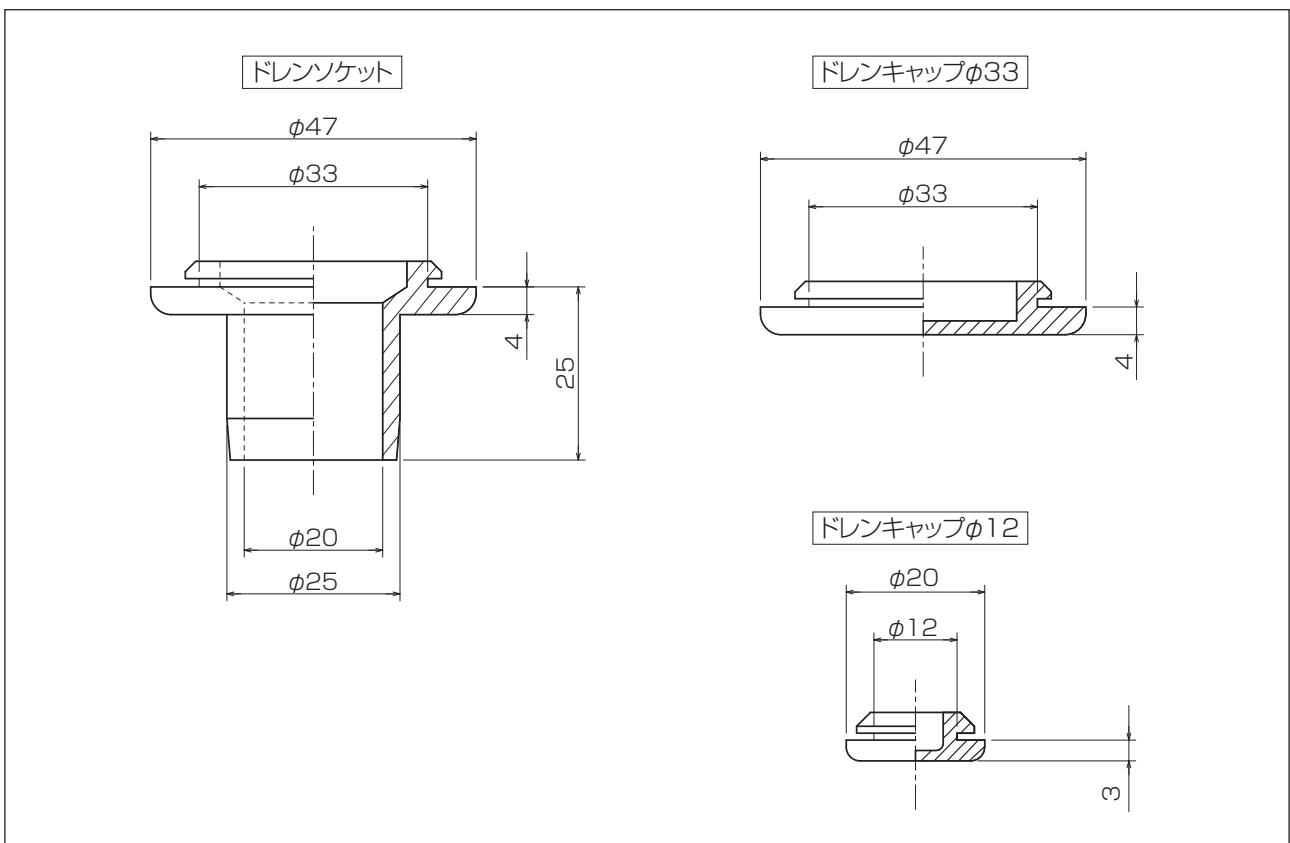
対象ユニット

- PUZ-ZRMP80(S)HA12, PUZ-ZRMP112 ~ 160KA12, PUZ-ZRMP224・280KA2
- PUZ-ERMP80(S)HA12, PUZ-ERMP112 ~ 160LA12, PUZ-ERMP224・280KA2

仕様

形名	PAC-SJ73DS
接続ドレン配管	PVC管 VP-25 または内径 25mm のビニールホース
使用環境条件	凍結なきこと（寒冷地での使用はしないでください）
材質	EPT ゴム
構成部品	ドレンソケット：1個、ドレンキャップφ33：5個、ドレンキャップφ12：2個、断熱材：2枚（液管用1枚、ガス管用1枚）、バンド：8本

外形図（単位：mm）



(本マニュアル用に変更・修正しています)

RG79T558N01

1 部品の確認

この袋の中には、この説明書のほかに下記部品が入っていますのでご確認ください。

① ドレンソケット 1個	② ドレンキャップ 大5個 小2個 ※機種により使用数が異なります。	③ 断熱材(液管側) 1枚 サイズ小	④ 断熱材(ガス管側) 1枚 サイズ大	⑤ バンド 8枚
-----------------	---	--------------------------	---------------------------	-------------

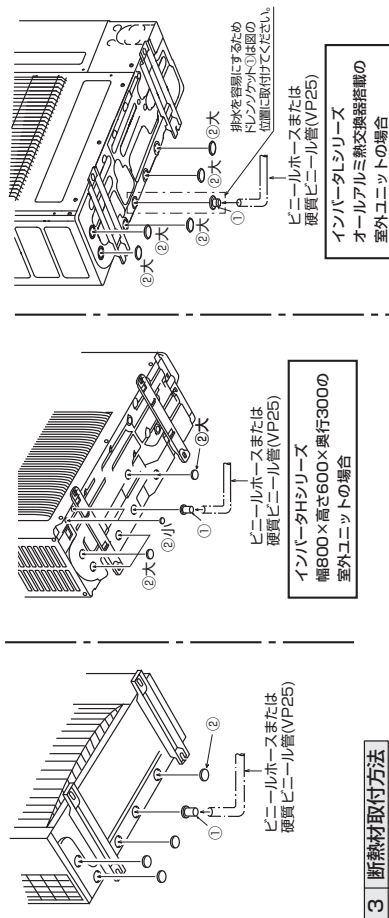
2 ドレンソケット取付方法

☆接着剤は現地手配願います。

- ユニット底部にある数ヶ所の穴のうち、ドレン排水に使用する穴にドレンソケット①を接着剤(現地手配)をつけて取付ける。
- ドレンキャップ②に接着剤(現地手配)をつけて残りの穴をふさぐ。……機種により穴の数が異なります。
(注)接着剤は水漏れを防ぐシーラーを兼ねるので確実に塗布してください。
(注)接着剤はゴム一金属用接着剤をご使用ください。

- ドレンソケット①に市販の内径25mmのビニールホース、または硬質ビニール管VP25を取付けドレン配管工事を行ってください。

推奨品：セメタイン社、スーパーク



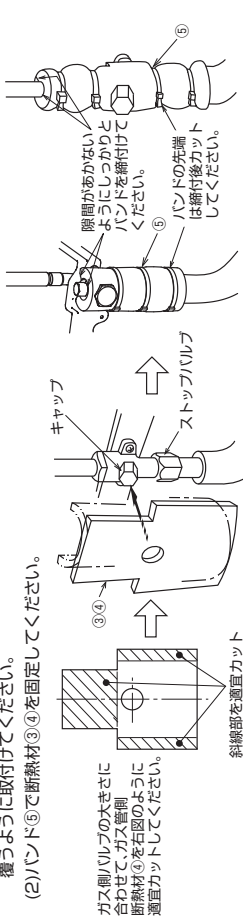
3 断熱材取付方法

室外ユニットのストッパーバルブに断熱材を取付けてください。

※断熱材は配管接続後に取付けてください。

※機種によりストッパーバルブ近傍にチェックバルブがありますので、その時は断熱材③④に適宜差し穴を設けて取付けてください。

- 断熱材③を液管側に、断熱材④をガス管側に取付けます。穴をバルブのキャップに合わせて、配管接続部全体を覆うように取付けてください。
- バンド⑤で断熱材③④を固定してください。



形名 PAC-SJ73DS

形名コード 7D2 J73

三菱電機パッケージエアコン別売部品
ドレンソケット据付工事説明書

適用機種

- 室外ユニット用
・Gシリーズ
・Hシリーズ
・Kシリーズ
・Lシリーズ

安全のために必ず守ること

- 据付けは、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みの上、確実に行ってください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告
誤った取扱いをしたときに、
死亡や重傷などに結びつく
可能性があります。

注意
誤った取扱いをしたときに、
軽傷または家屋・家財などの
損害に結びつくもの。

- 据付完了後、試運転を行い異常がないことを確認するとともに、この据付工事説明書は取扱説明書とともに、お客様で保管いただくように依頼してください。また、お使いになる方から代わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しいただくように依頼してください。

警告

- 据付けは、販売店または専門業者に依頼する。
- お客様自身で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電・火災等の原因になります。

据付け(移設)・電気工事をする前に

注意

- ポリ袋は幼児の手の届くところに置かない。
- 頭からかぶるなどしたときに口や鼻をふさぎ窒息する原因になります。
- 電源配線は、電源容量に合った規格品を使用すること。
- 漏電や発熱・火災の原因になります。
- ドレン配管は、据付工事説明書に併せて確実に排水するよう施工し、結露が生じないよう保温すること。
- 配管工事に不備があると水漏れし、天井・床その他家財等を濡らす原因になります。
- 冷媒配管の断熱は結露しないように確実に行う。
- 不完全な断熱工事を行うと配管表面が結露して、露タレ等を発生し、天井・床その他、大切なものを濡らす原因になります。

室外ユニットの底面にはドレン排水用の穴を数ヶ所あけてあります。この目的は排水を容易にするためです。ドレンソケットは、設置場所によりドレンホースで排水する場合には、余分な穴をふさぎ、1ヶ所より集中排水するための部品です。

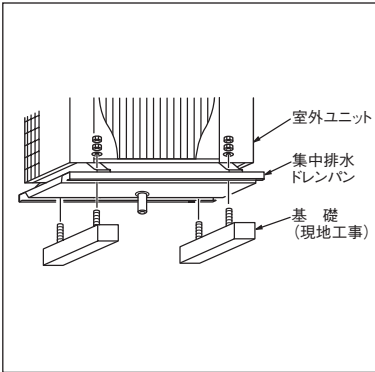
なお、寒冷地では使用しないでください。ドレン配管が凍結するおそれがあります。

※室外ユニットの底面には部品取付穴、配管取出し用ノックアウト穴(スリット)等が設けられており、それらの穴より結露水が滴下する場合があります。結露水が滴下するのを完全に防止するためには、集中排水ドレンパンをご使用ください。

集中排水ドレンパン

● PAC-SG63DP

使用目的 / 用途



- “集中排水ドレンパン” は、室外ユニットを通路の上等の架台に据え付けた際のドレン処理を行う部品です。
- 室外ユニットを吊り設置した時、設置下面を濡らしたくない時に使用します。
- 本品は架台と室外ユニットの間に設置するため、製品据付高さが 30mm 高くなります。
- 凍結防止ヒーターとドレンソケットとの併用はできません。

注意

- ・ 寒冷地では使用しないでください。
- ・ 本品はドレン排水口側が室外ユニットの後側となるようにしてください。
- ・ 本品の前側に水が溜まらないように、若干後下がりにして施工してください。

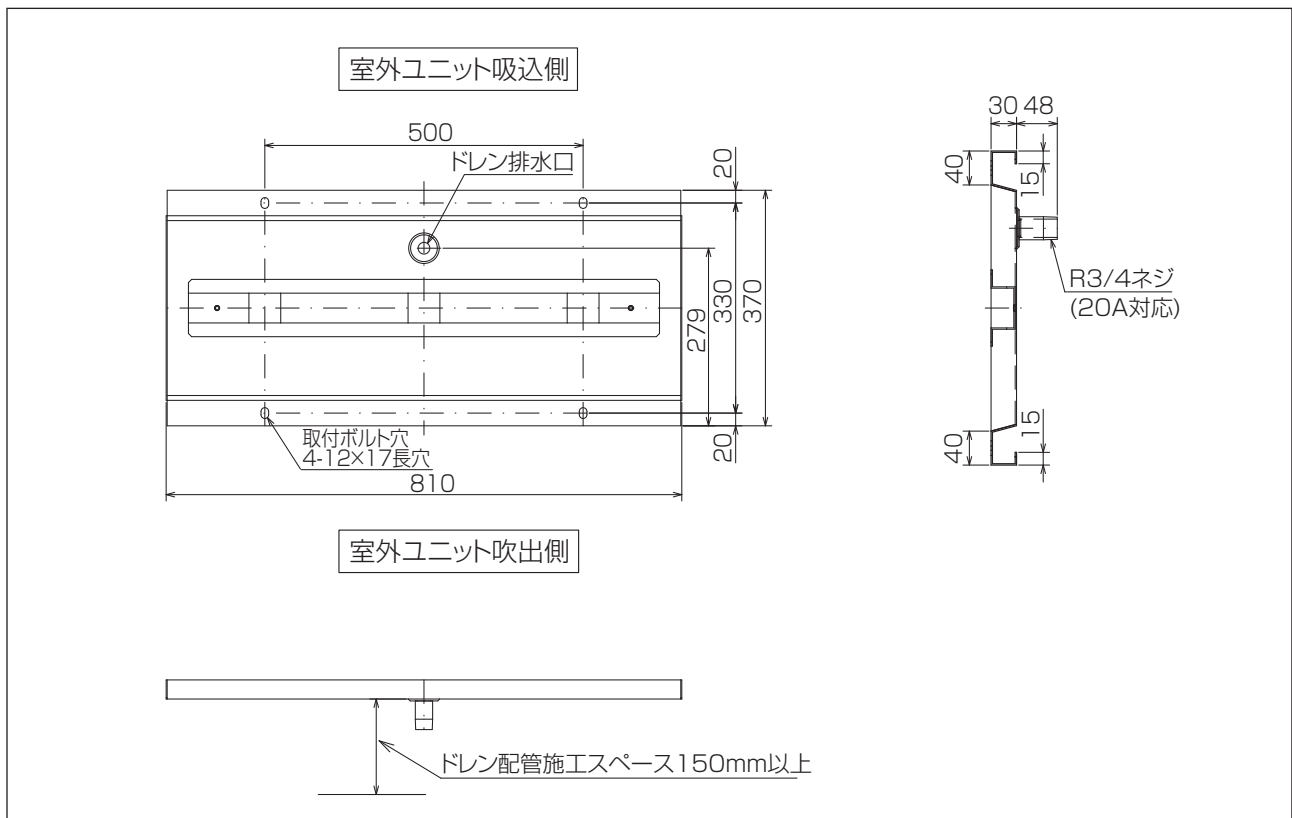
対象ユニット

- PUZ-ZRMP28 ~ 63(S)KA12
- PUZ-ERMP40 ~ 63(S)KA12

仕様

形名	PAC-SG63DP	
ドレン排水口サイズ	R3/4 ネジ (20A)	
外装	色	アイボリー
	マンセルNo	3.0Y7.8/1.1
	材質	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板 t1.6
	表面処理	アクリル樹脂塗装
質量	6.3kg	
取付ボルト (現地手配)	M10 (または W3/8) 長さ: ドレンパン下面より突出 48mm 以内	

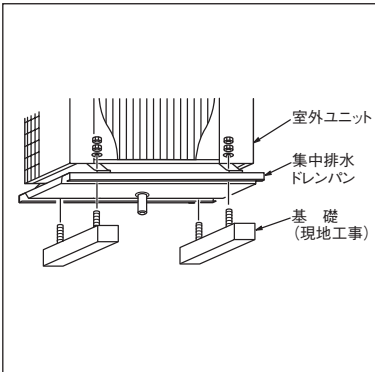
外形図 (単位: mm)



集中排水ドレンパン

● PAC-SG64DP

使用目的 / 用途



- “集中排水ドレンパン” は、室外ユニットを通路の上などの架台に据え付けた際のドレン処理を行う部品です。
- 室外ユニットを吊り設置した時、設置下面を濡らしたくない時に使用します。
- 本品は架台と室外ユニットの間に設置するため、製品据付高さが 30mm 高くなります。
- 凍結防止ヒーターとドレンソケットとの併用はできません。

注意

- ・ 寒冷地では使用しないでください。
- ・ 本品はドレン排水口側が室外ユニットの後側となるようにしてください。
- ・ 本品の前側に水が溜まらないように、若干後下がりにして施工してください。

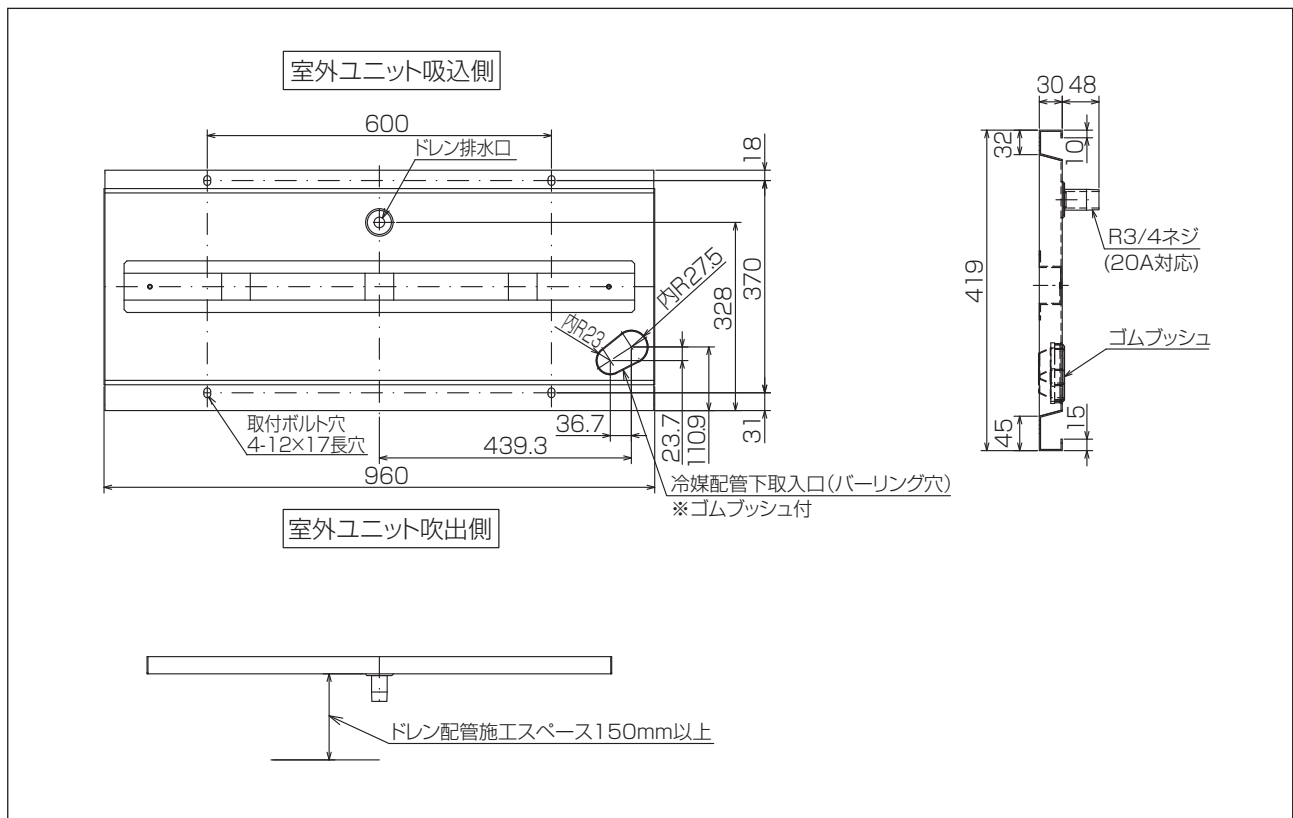
対象ユニット

- PUZ-ZRMP80(S)HA12
- PUZ-ERMP80(S)HA12, PUZ-ERMP112 ~ 160LA12

仕様

形名	PAC-SG64DP	
ドレン排水口サイズ	R3/4 ネジ (20A)	
外装	色	アイボリー
	マンセルNo	3.0Y7.8/1.1
	材質	合金化熔融亜鉛メッキ鋼板 t1.6
	表面処理	アクリル樹脂塗装
質量	7.8kg	
取付ボルト (現地手配)	M10 (または W3/8) 長さ: ドレンパン下面より突出 60mm 以内	

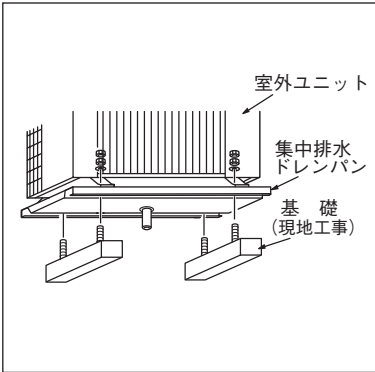
外形図 (単位: mm)



集中排水ドレンパン

● PAC-SH97DP

使用目的 / 用途



- “集中排水ドレンパン” は、室外ユニットを通路の上などの架台に据え付けた際のドレン処理を行う部品です。
- 室外ユニットを吊り設置した時、設置下面を濡らしたくない時に使用します。
- 本品は架台と室外ユニットの間に設置するため、製品据付高さが 30mm 高くなります。
- 凍結防止ヒーターとドレンソケットとの併用はできません。

注意

- ・寒冷地では使用しないでください。
- ・本品はドレン排水口側が室外ユニットの後側となるようにしてください。
- ・本品の前側に水が溜まらないように、若干後下がりにして施工してください。

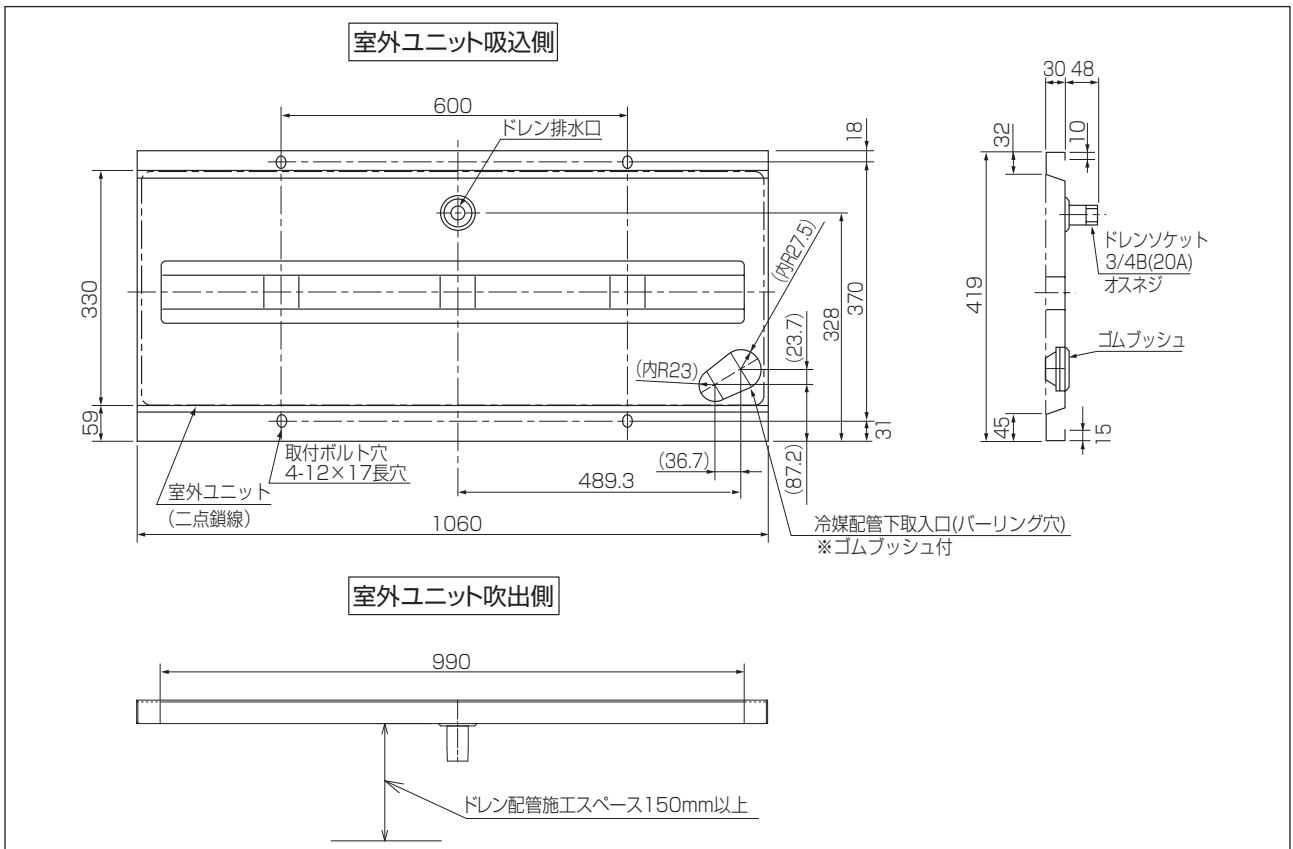
対象ユニット

- PUZ-ZRMP112 ~ 160KA12, PUZ-ZRMP224・280KA2
- PUZ-ERMP224・280KA2

仕様

形名	PAC-SH97DP	
ドレン排水口サイズ	R3/4 ネジ (20A)	
外装	色	アイボリー
	マンセルNo	3.0Y7.8/1.1
	材質	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板 t1.6
	表面処理	アクリル樹脂塗装
質量	8.8kg	
取付ボルト (現地手配)	M10 (または W3/8) 長さ: ドレンパン下面より突出 60mm 以内	

外形図 (単位: mm)





三菱電機 パッケージエアコン別売部品 PAC-SH97DP 室外ユニットKシリーズ用 集中排水ドレンパン据付工事説明書

安全のために必ず守ること

- 据付けは、この安全のために必ず守ることをよくお読みの上、確認してください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 誤った取扱いをしたときに生じた危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告
誤った取扱いをしたときに、
死にや重傷などに結びつく
可能性があるもの。

注意
誤った取扱いをしたときに、
軽傷または家庭・家財など
の損害に結びつくもの。

- 据付完了後、試運転を行い異常がないことを確認するとともに、この据付工事説明書とお客様へお渡しいたごう書類を、新しくお使いになる方にお渡しいただくようお願いしていただきます。

警告

据付けは、販売店または専門業者に依頼する。
●お客様自身で据付工事をして不備があると、水漏れや感電・
火災等の原因になります。

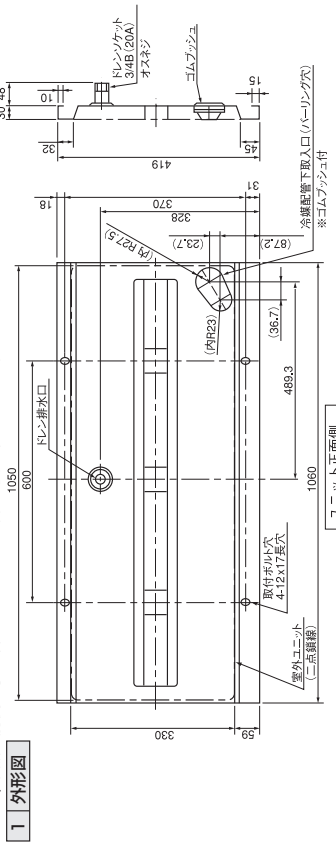
据付け(移設)・電気工事をする前に

注意

- 水拭きは幼児の手の届くところに置かない。
- 頭からかかるとときに口や鼻をぶきまを塞ぎます原因になります。
- 電源配線は、電流容量に合った規格品を使用すること。
- 雷電や発熱・火災の原因になります。
- 冷媒配管の断熱は結露しないように確保を行う。
- 不完全な断熱工を行うと配管等表面が結露して、露タレ等を発生し、天井・床その他、大切なものを濡らす原因になります。

このドレンパンは、室外ユニットを通路の上などの梁に据付けた場合のドレン処理を行うものです。

- 1)寒冷地では使用しないでください。ドレン配管が凍結するおそれがあります。
- 2)本品は梁と室外ユニットの間に設置するため、製品据付高さが30mm高くなります。
- 3)本品はドレン排水口側が室外ユニットの後側となるようにしてください。
- 4)本品の前面に水が溜まらば、後、下側の下向きに施工してください。



取付説明書

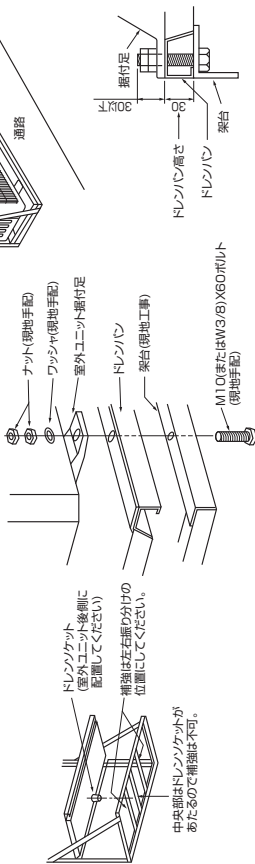
集中排水ドレンパン：PAC-SH97DP

(本マニュアル用に変更・修正しています)

2 取付方法

(1)据付用梁台に取付けの場合

- 1)据付用梁台は、室外ユニット本体、およびドレンパンの重量に十分耐えられる構造、強度とし、地震や突風などで倒れたり、落下しないよう強固に据付けてください。
 - 2)ドレンパンのドレンパン用ソケットは長手方向中央部にあり、梁台の製作時にはソケットと梁台部材が干渉しないようにしてください。
 - 3)ドレンパンの取付けは、室外ユニット本体と共締めになりますので、据付用梁台には室外ユニット本体据付用ソケットにてφ13程度の穴をあけてください。
 - 4)梁台とドレンパン、室外ユニット本体を下图のように共締めにて強固に締結してください(4ヶ所)。
- なお、ボルトの長さは下图のように60mm以下としてください。



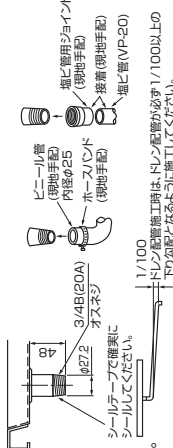
(2)基礎に取付けの場合

- ドレン集中処理が必要で、基礎に据付ける場合、基礎の地上部高さは下图のように150mm以上としてください。
- これ以下ですとドレン排水用ソケットの突出長さが48mmですので、ドレン配管施工ができなくなります。



3 ドレン配管

- (1)銅管接続の場合
3/4Bメネジ加工にて接続してください。
- (2)ビニール管(軟質)接続の場合
内径φ25mmを使用し、接続部はホースバンド等で確実に固定してください。
- (3)塩ビ管(硬質)接続の場合
VP-20を使用し、塩ビ管用ジョイントにて接続してください。
※いずれの場合でも、ソケットのネジ部はシリルテープ等で確実にシールを行い、水漏れがないことを確認してください。

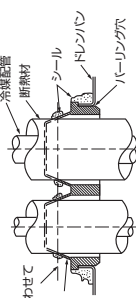


4 冷媒配管

- 冷媒配管の取入れは、前、右、後、下側の下向きに施工してください。

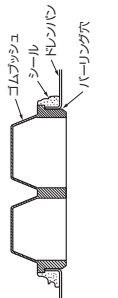
(1)下配管の場合

- ゴムの断熱材を冷媒配管の太さに合わせて切り取って、ゴムの断熱材を冷媒配管を通し、冷媒配管の両端にシール剤(両端手配)を塗布してください。



(2)その他の配管の場合

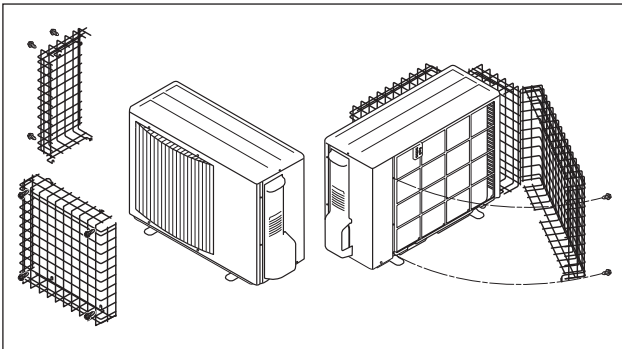
- ドレンパンの下配管部は、ゴムの断熱材を冷媒配管の太さに合わせて切り取って、ゴムの断熱材を冷媒配管を通し、冷媒配管の両端にシール剤(両端手配)を塗布してください。



安全ネット

● PAC-SJ09AN

使用目的 / 用途



- “安全ネット”は、室外ユニットの吹出部・吸込部を鉄線ネットで保護する部品です。
- 学校や児童施設など子どもが触れるおそれのある場合にお勧めです。

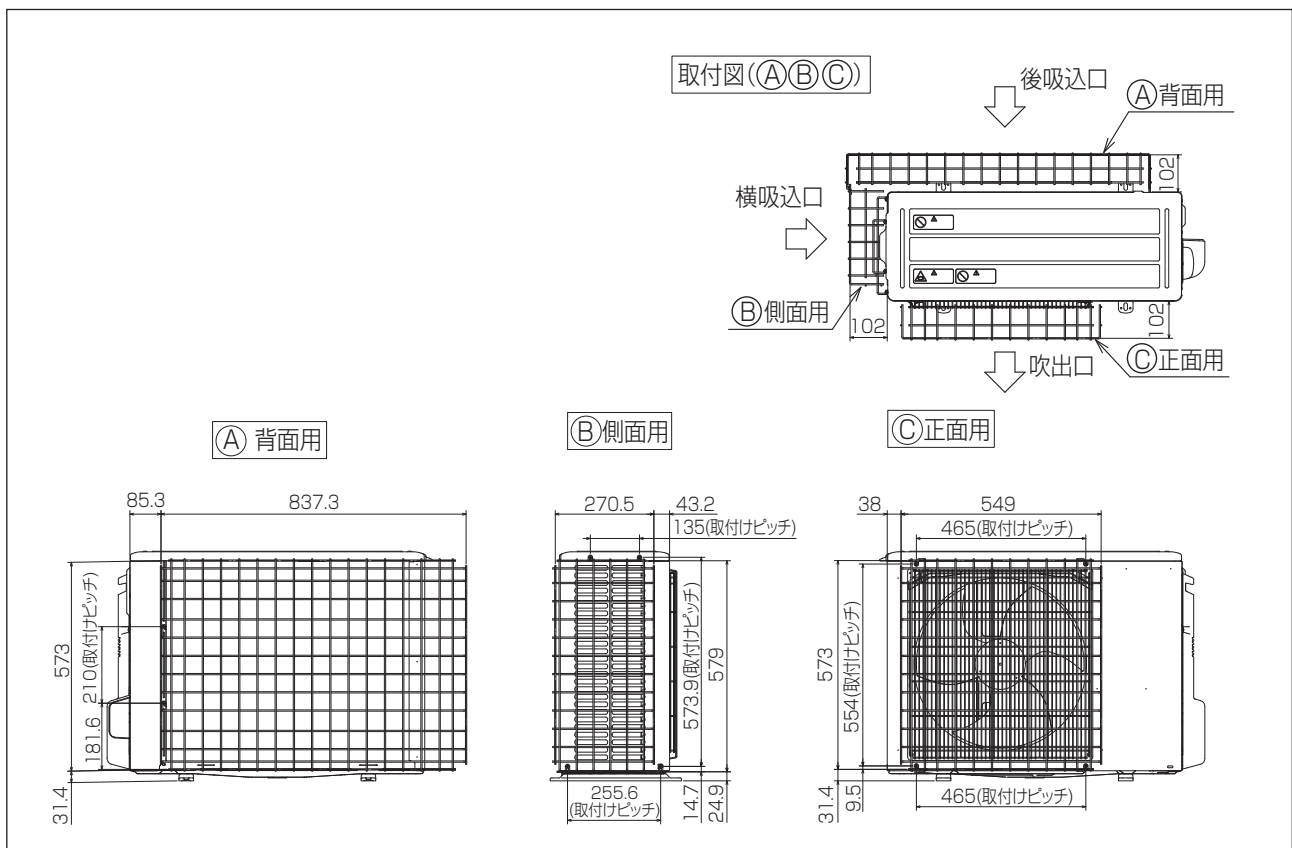
対象ユニット

- PUZ-ZRMP28 ~ 63(S)KA12
- PUZ-ERMP40 ~ 63(S)KA12

仕様

形名	PAC-SJ09AN	質量	5.2kg
色	アイボリー	鉄線ピッチ	最大 50 × 50mm
外装	マンセルNo	1Y8.5/0.5	付属品
	材質	鉄線 (SWM) φ3.5	
	表面処理	ポリエチレンコーティング	材質
		表面処理	パシベート

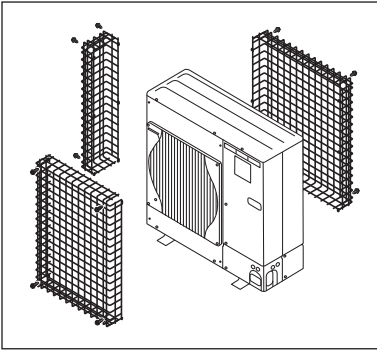
外形図 (取付図) (単位: mm)



安全ネット

● PAC-SG66AN

使用目的 / 用途



- “安全ネット” は、室外ユニットの吹出口・吸込部を鉄線ネットで保護する部品です。
- 学校や児童施設など子どもが触れるおそれのある場合にお勧めです。

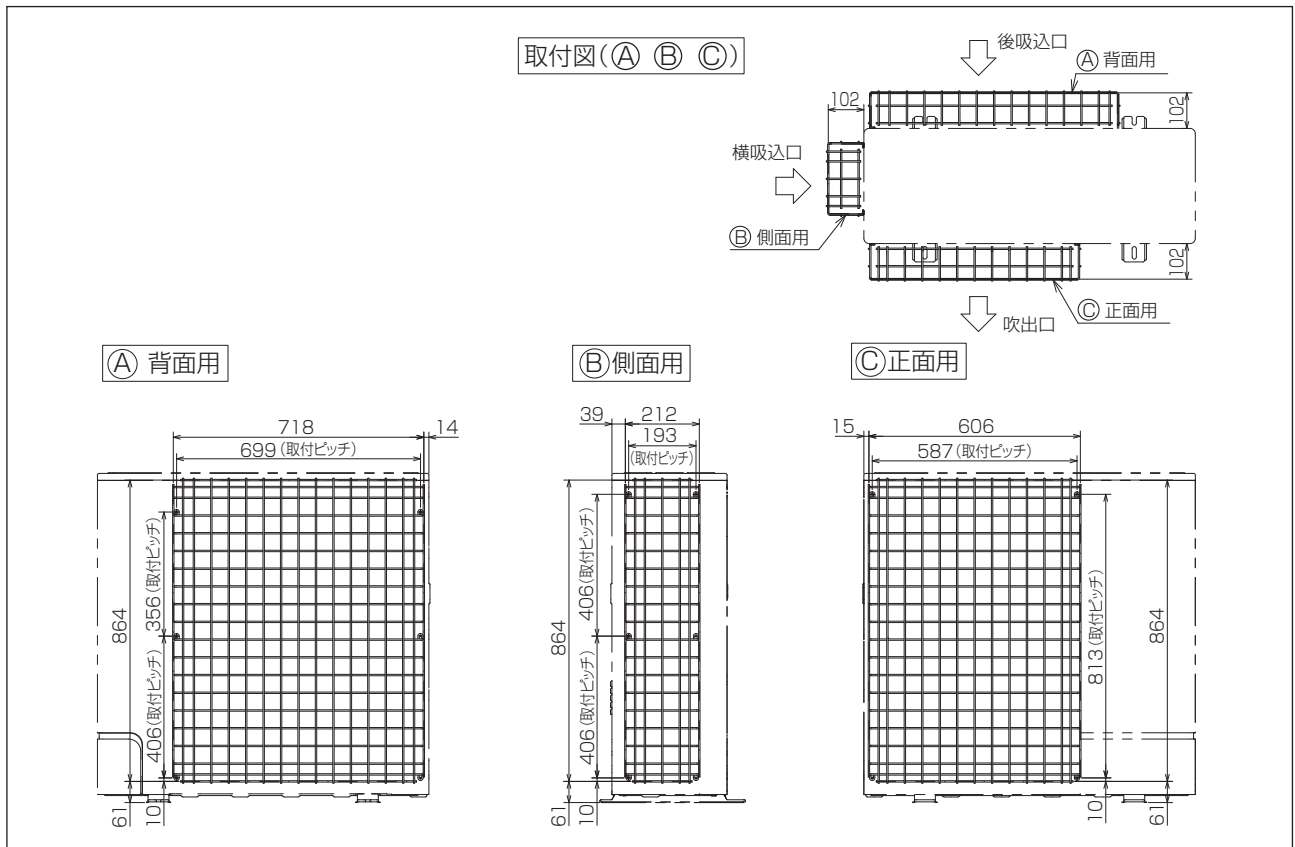
対象ユニット

- PUZ-ZRMP80(S)HA12

仕様

形名	PAC-SG66AN		質量	9kg
外装	色	アイボリー	鉄線ピッチ	最大 50 × 50mm
	マンセルNo	5Y8/1	付属品	取付用座付ネジ (M5 × 15) 16本
	材質	鉄線 (SWM) φ4	部品名	取付用座付ネジ (M5 × 15) 16本
	表面処理	ポリエチレンコーティング	材質	鉄線 (SWCH18A)
			表面処理	亜鉛ニッケルメッキ

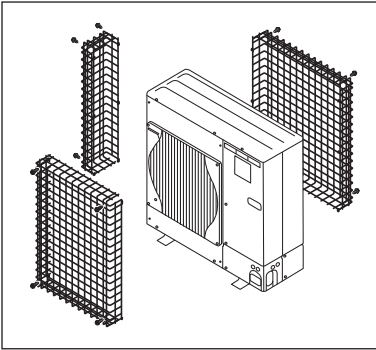
外形図 (取付図) (単位: mm)



安全ネット

● PAC-SH30AN

使用目的 / 用途



- “安全ネット”は、室外ユニットの吹出部・吸込部を鉄線ネットで保護する部品です。
- 学校や児童施設など子どもが触れるおそれのある場合にお勧めです。

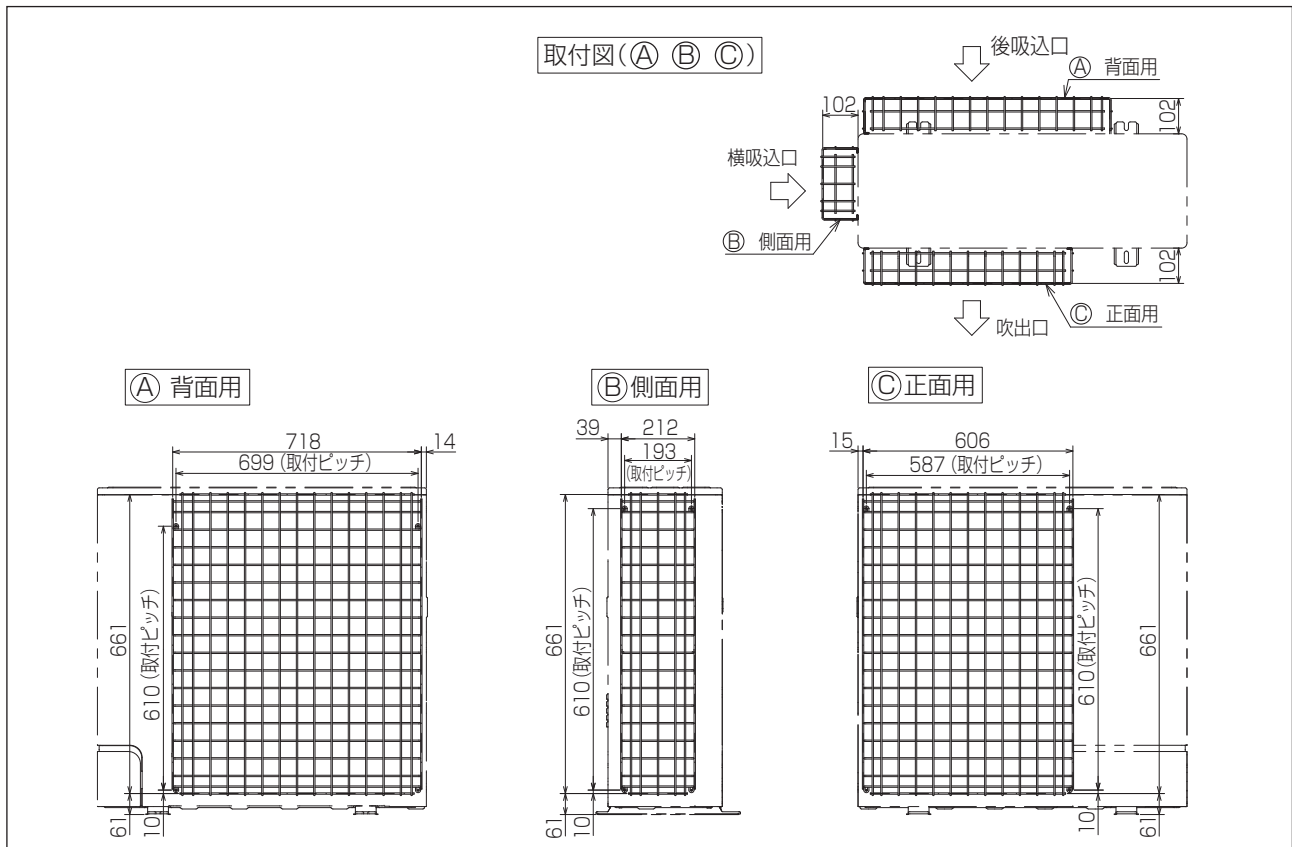
対象ユニット

- PUZ-ERMP80(S)HA12

仕様

形名	PAC-SH30AN		質量	7.4kg
外装	色	アイボリー	鉄線ピッチ	最大 50 × 50mm
	マンセルNo	5Y8/1	付属品	取付用座付ネジ (M5 × 15) 12本
	材質	鉄線 (SWM) φ4	部品名	取付用座付ネジ (M5 × 15) 12本
	表面処理	ポリエチレンコーティング	材質	鉄線 (SWCH18A)
			表面処理	亜鉛ニッケルメッキ

外形図 (取付図) (単位: mm)





三菱電機 パッケージエアコン別売部品 安全ネット据付工事説明書

PAC-S**AN
(室外ユニットH・Kシリーズ用)

安全のために必ず守ること

- 据付けは、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みの上、確実に行ってください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で説明しています。

警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性が有るもの。

警告

誤った取扱いをしたときに、設備または機器、窓枠などの損害に結びつくもの。

- 据付完了後、試運転を行い異常がないことを確認するとともに、この据付工事説明書は取扱説明書とともに、お客様で保管していただくように依頼してください。
- また、お使いになる方が代わられる場合は、新しくお使いになる方にお渡しいただくように依頼してください。

警告

- 据付けは、販売店または専門業者に依頼する。
- お客様自身で据付工事をされ不備があること、水漏れや感電・火災等の原因になります。

- 据付けは、この据付工事説明書に従って確実にを行う。
- 据付けに不備があると、水漏れや感電・火災等の原因になります。

据付け(移設)・電気工事をする前に

注意

- 裸肌は幼児の手の届くところに置かない。
- 頭からかぶるなどしたときに口や鼻をふさぎ窒息する原因になります。
- 冷媒配管の断熱は結露しないように確実にを行う。
- 不完全な断熱工事をすると配管表面が結露して、露タレ等を発生し、天井・床その他、大切なものを濡らす原因になります。

- 電源配線は、電流量容量に合った規格品を使用すること。
- 漏電や発熱・火災の原因になります。
- ドレン配管は、据付工事説明書に従って確実に排水するよう施工し、結露が生じないよう保温すること。
- 配管工事に不備があると水漏れし、天井・床その他財等を濡らす原因になります。

1 部品の確認

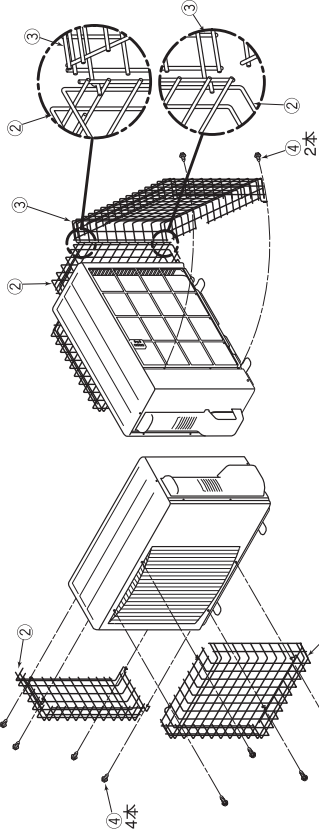
この箱の中には、この説明書の他に下記部品が入っていますのでご確認ください。

① 正面用安全ネット(中)・・・1個	② 側面用安全ネット(小)・・・1個	③ 背面用安全ネット(大)・・・1個	④ ネジ
			SG66AN・4×16 10本 SG66AN・5×16 16本 SG67AN・5×16 18本 SH69AN・6×16 18本 SH73AN・6×16 18本 SU09AN・4×16 10本

※機種によっては、本体の固定用ネジを取外す箇所がありますので、各ネット取付前に固定箇所の確認をしてください。

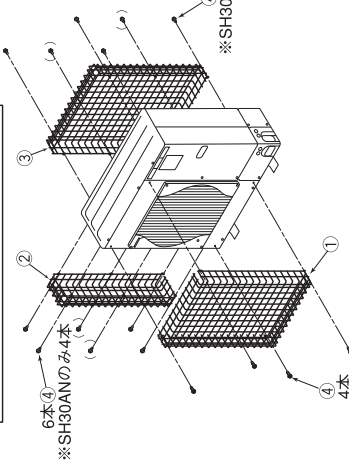
2 取付方法

SG65AN・SJ09ANの場合



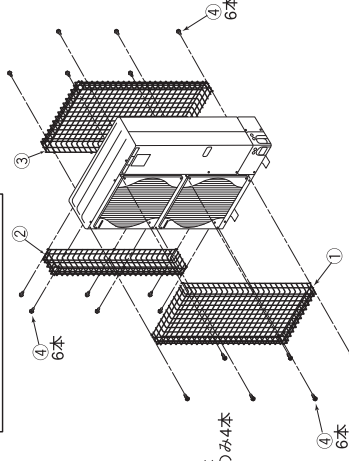
- 1) 正面用安全ネット①をネジ④にて室外ユニット下穴にて室外ユニット下穴にて室外ユニット下穴に取付けてください。
※上下方向は据付足上に開口部が位置するように取付けてください。
※背面用安全ネット②(2本)を取外してください。
- 2) 側面用安全ネット②(2本)を取外し、側面用安全ネット②をネジ④にて室外ユニットに取付けてください。
※上下方向は据付足上に開口部が位置するように取付けてください。
- 3) 背面用安全ネット③をネジ④にて室外ユニットに取付けてください。
※上下方向は据付足上に開口部が位置するように取付けてください。

SG66AN・SH30AN,SH73ANの場合



- 1) 正面用安全ネット①をネジ④にて室外ユニット下穴にて室外ユニット下穴にて室外ユニット下穴に取付けてください。
※上下方向は安全ネットが上面パネルと正面パネルの合わせ目に位置するように取付けてください。
- 2) 側面用安全ネット②をネジ④にて室外ユニット下穴にて室外ユニット下穴にて室外ユニット下穴に取付けてください。
※上下方向は安全ネットが上面パネルと側面パネルの合わせ目に位置するように取付けてください。
- 3) 背面用安全ネット③をネジ④にて室外ユニット下穴にて室外ユニット下穴にて室外ユニット下穴に取付けてください。
※上下方向は安全ネットが上面パネルと側面パネルの合わせ目に位置するように取付けてください。
※機種によってはリヤガード固定の既存ネジ(1本)を取外してから安全ネットを取付けてください。

SG67AN・SH69ANの場合

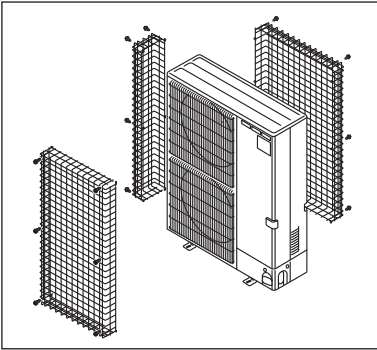


- 1) 正面用安全ネット①をネジ④にて室外ユニット下穴にて室外ユニット下穴にて室外ユニット下穴に取付けてください。
※上下方向は安全ネットが上面パネルと正面パネルの合わせ目に位置するように取付けてください。
- 2) 側面用安全ネット②をネジ④にて室外ユニット下穴にて室外ユニット下穴にて室外ユニット下穴に取付けてください。
※上下方向は安全ネットが上面パネルと側面パネルの合わせ目に位置するように取付けてください。
- 3) 背面用安全ネット③をネジ④にて室外ユニット下穴にて室外ユニット下穴にて室外ユニット下穴に取付けてください。
※上下方向は安全ネットが上面パネルと側面パネルの合わせ目に位置するように取付けてください。
※機種によってはリヤガード固定の既存ネジ(1本)を取外してから安全ネットを取付けてください。

安全ネット

● PAC-SH98AN

使用目的 / 用途



- “安全ネット” は、室外ユニットの吹出部・吸込部を鉄線ネットで保護する部品です。
- 学校や児童施設など子どもが触れるおそれのある場合にお勧めです。

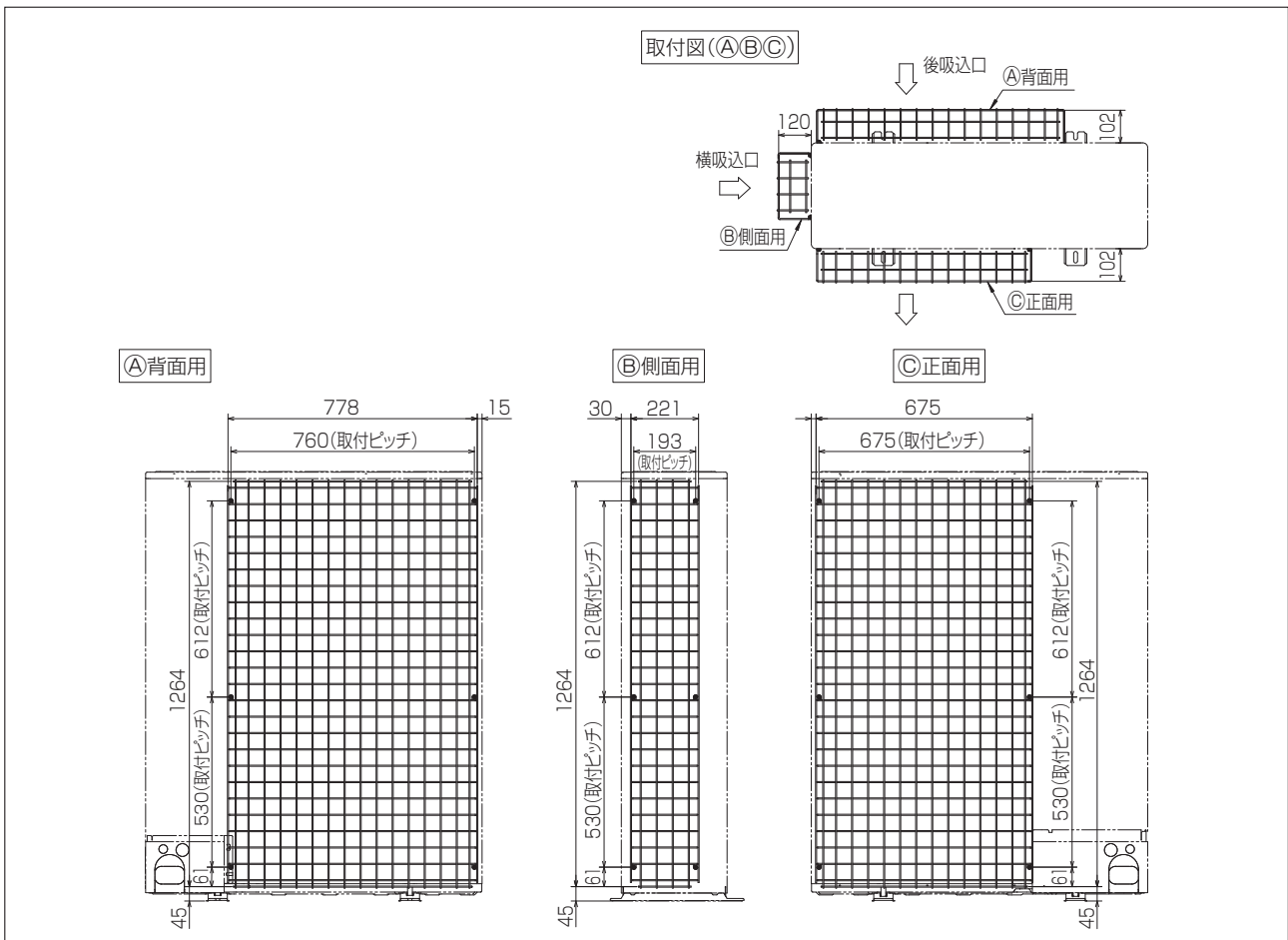
対象ユニット

- PUZ-ZRMP112 ~ 160KA12, PUZ-ZRMP224・280KA2
- PUZ-ERMP224・280KA2
- PUZ-HRMP80 ~ 160KA6
- PUZ-DHRMP80 ~ 140KA

仕様

形名	PAC-SH98AN		質量	10.6kg
外装	色	アイボリー	鉄線ピッチ	最大 50 × 51mm
	マンセルNo	1Y8.5/0.5	付部品名	取付用座付ネジ (M5 × 15) 18本
	材質	鉄線 (SWM) φ3.5	属材質	鉄線 (SWCH18A)
	表面処理	ポリエチレンコーティング	品表面処理	亜鉛ニッケルメッキ

外形図 (取付図) (単位 : mm)





三菱電機パッケージエアコン別売部品 安全ネット据付工事説明書

PAC-SH98AN
(室外ユニット<シリーズ>用)

安全のために必ず守ること

- 据付けは、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みの上、確実に行ってください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの。

警告

誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損傷に結びつくもの。

- 据付完了後、試運転を行い異常がないことを確認するとともに、この据付工事説明書は取扱説明書とともに、お客様で保管いただくように依頼してください。

また、お使いになる方が代わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しいただくよう依頼してください。

警告

警告

- 据付けは、販売店または専門業者に依頼する。
- お客様自身で据付工事をされると、水漏れや感電・火災等の原因になります。

- 据付けは、この据付工事説明書に従って確実に行う。
- 据付けに不備があると、水漏れや感電・火災等の原因になります。

据付け(移設)・電気工事をする前に

注意

注意

- ベリ袋は幼児の手の届くところに置かない。
- 頭からかぶるなどしたときに口や鼻をふさぎ窒息する原因になります。

- 電源配線は、電流量に合った規格品を使用すること。
- 漏電や発熱・火災の原因になります。

- 冷媒配管の断熱は結露しないように確実に行う。
- 不完全な断熱工事を行うと配管表面が結露して、露タレ等を発生し、天井・床その他、大切なものを濡らす原因になります。

- ドレン配管は、据付工事説明書に従って確実に排水するよう施工し、結露が生じないように保温すること。
- 配管工事に不備があると水漏れし、天井・床その他家財等を濡らす原因になります。

取付説明書

安全ネット:PAC-SH98AN

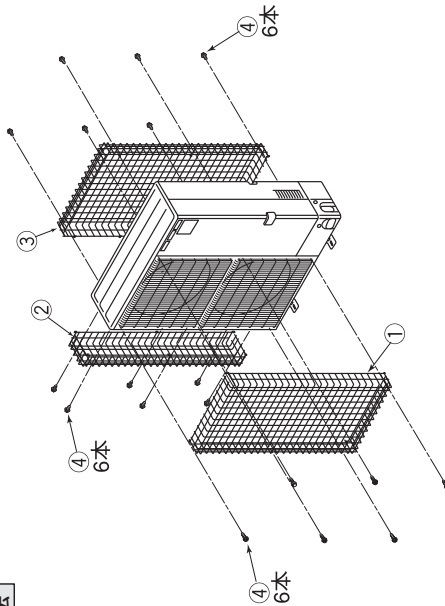
(本マニュアル用に変更・修正しています)

1 部品の確認

この箱の中には、この説明書のほか下記部品が入っていますのでご確認ください。

①正面用安全ネット(中)・・・1個	②側面用安全ネット(小)・・・1個	③背面用安全ネット(小)・・・1個	④ネジ 5×15 18本

2 取付方法

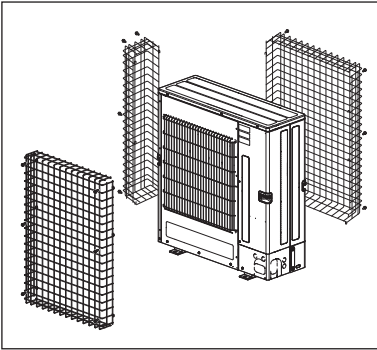


- 1) 正面用安全ネット①をネジ④にて室外ユニット下穴に取付けてください。
※上下方向は安全ネット①が上面パネルと正面パネルの合わせ目に位置するように取付けてください。
- 2) 側面用安全ネット②をネジ④にて室外ユニット下穴に取付けてください。
※上下方向は安全ネット②が上面パネルと側面パネルの合わせ目に位置するように取付けてください。
- 3) 背面用安全ネット③をネジ④にて室外ユニット下穴に取付けてください。
※上下方向は安全ネット③が上面パネルと側面パネルの合わせ目に位置するように取付けてください。

安全ネット

● PAC-SJ74AN

使用目的 / 用途



- “安全ネット” は、室外ユニットの吹出部・吸込部を鉄線ネットで保護する部品です。
- 学校や児童施設など子どもが触れるおそれのある場合にお勧めです。

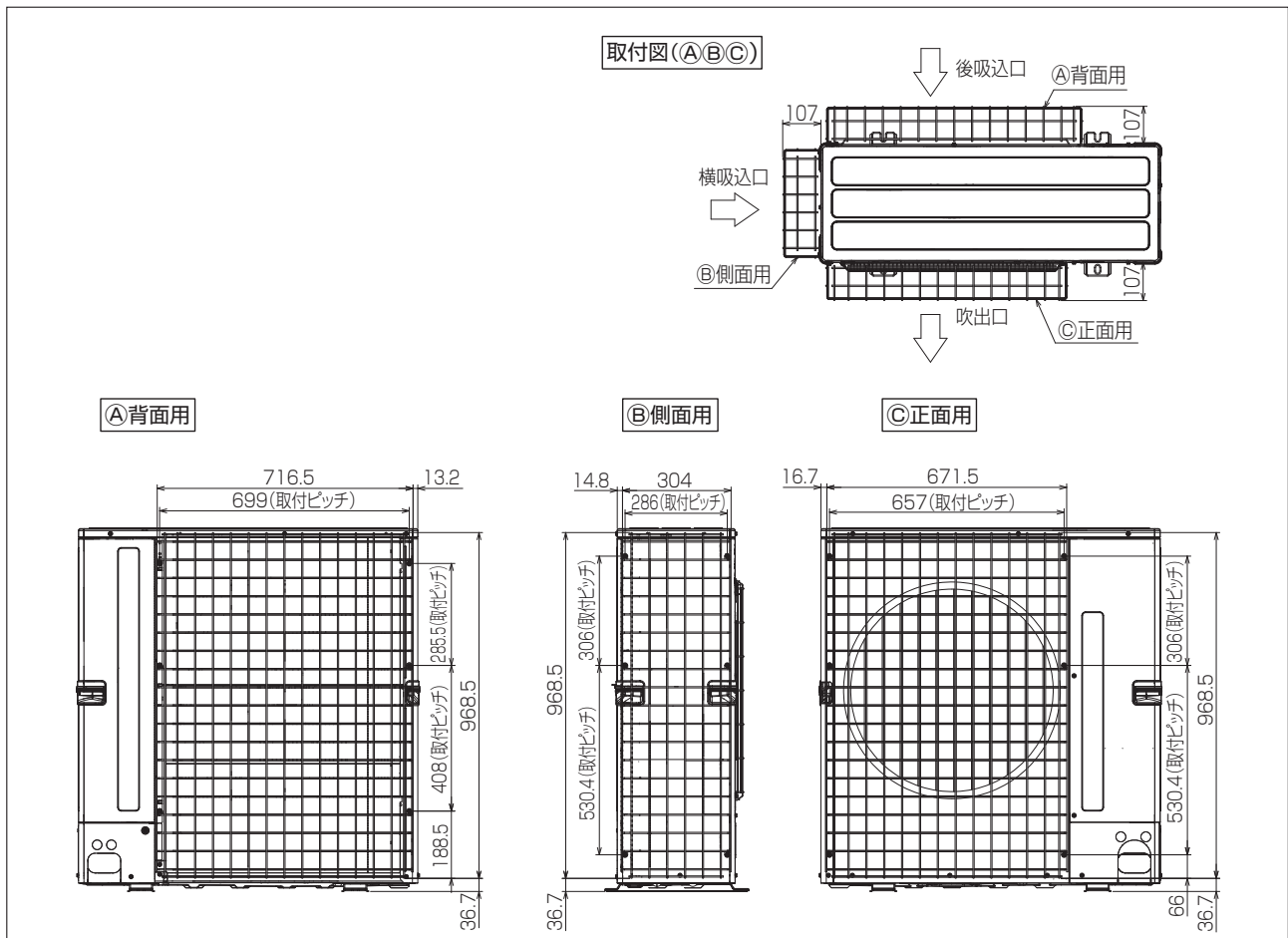
対象ユニット

- PUZ-ERMP112 ~ 160LA12

仕様

形名	PAC-SJ74AN		質量	8.3kg
外装	色	アイボリー	鉄線ピッチ	最大 50 × 51mm
	マンセルNo	1Y8.5/0.5	付部品名	取付用座付ネジ (M5 × 12) 18本
	材質	鉄線 (SWM) φ3.5	材質	鉄線 (SWCH18A)
	表面処理	ポリエチレンコーティング	表面処理	亜鉛アルミ複合被膜

外形図 (取付図) (単位 : mm)



室外ユニット



三菱電機パッケージエアコン別売部品 安全ネット据付工事説明書

PAC-SJ74AN
(室外ユニットLシリーズ用)

安全のために必ず守ること

- 据付けは、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みの上、確実に行ってください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。



警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの。



注意

誤った取扱いをしたときに、怪傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

- 据付完了後、試運転を行い異常がないことを確認するとともに、この据付工事説明書は取扱説明書とともに、お客様で保管いただくように依頼してください。
- また、お使いになる方が代わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しいただくように依頼してください。



警告

据付けは、販売店または専門業者に依頼する。

- お客様自身で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電・火災等の原因になります。

据付けは、この据付工事説明書に従って確実に行う。

- 据付けに不備があると、水漏れや感電・火災等の原因になります。

据付け(移設)・電気工事をする前に



注意

- ホリ袋は幼児の手の届くところに置かない。
- 頭からかかぶるなどしたときに口や鼻をかきざせ窒息する原因になります。
- 冷媒配管の断熱は結露しないように確実に行う。
- 不完全な断熱工事をすると配管等表面が結露して、露タレ等を発生し、天井・床その他、大切なものを濡らす原因になります。
- 電源配線は、電源容量に合った規格品を使用すること。
- 漏電や発熱・火災の原因になります。
- ドレン配管は、据付工事説明書に従って確実に排水するよう施工し、結露が生じないように保通すること。
- 配管工事に不備があると水漏れし、天井・床その他家財等を濡らす原因になります。

1 部品の確認

この箱の中には、この説明書の他に下記部品が入っていますのでご確認ください。

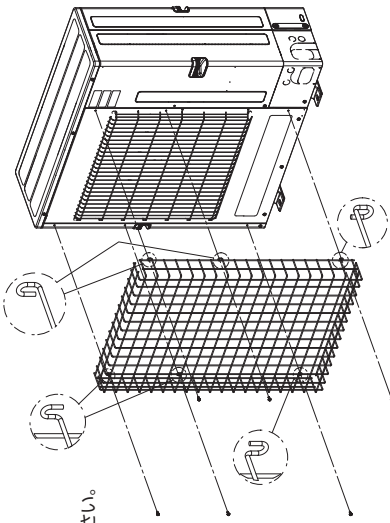
①正面用安全ネット(中)…1個	②側面用安全ネット(小)…1個	③背面用安全ネット(大)…1個	④ネジ 5×12 18本

BH79G709N02

(本マニュアル用に変更・修正しています)

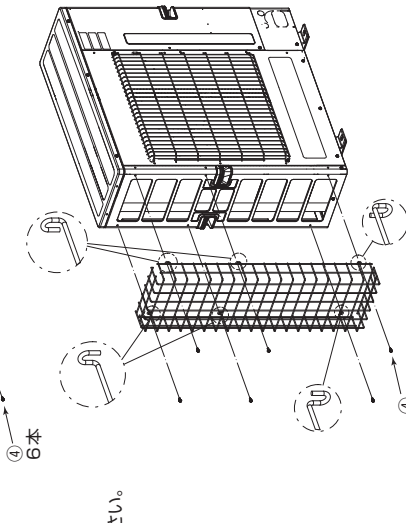
2 取付方法

1) 正面用安全ネット①
ネジ④にて室外ユニット下穴に取付けてください。



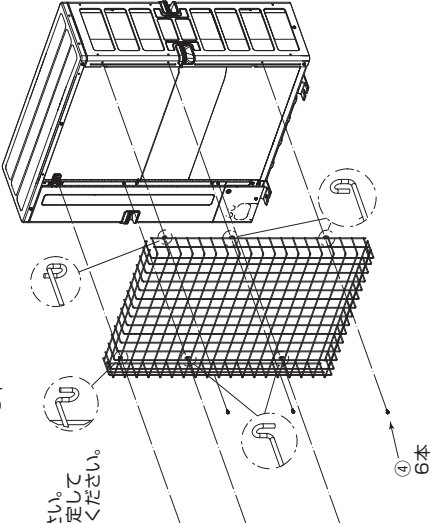
④ 6本

2) 側面用安全ネット②
ネジ④にて室外ユニット下穴に取付けてください。



④ 6本

3) 背面用安全ネット③
ネジ④にて室外ユニット下穴に取付けてください。
※右図の左側のネジ3ヶ所は、外野パネルを固定している既存のネジを取外し、ネジ④を使用してください。

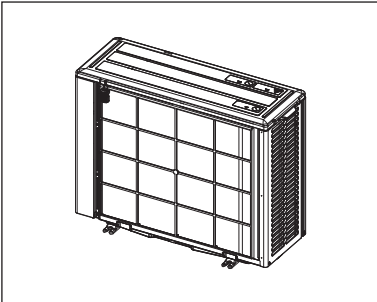


④ 6本

背面用網

● PAC-SJ51RG

使用目的 / 用途



●“背面用網”は、室外ユニットの背面に取り付ける部品です。

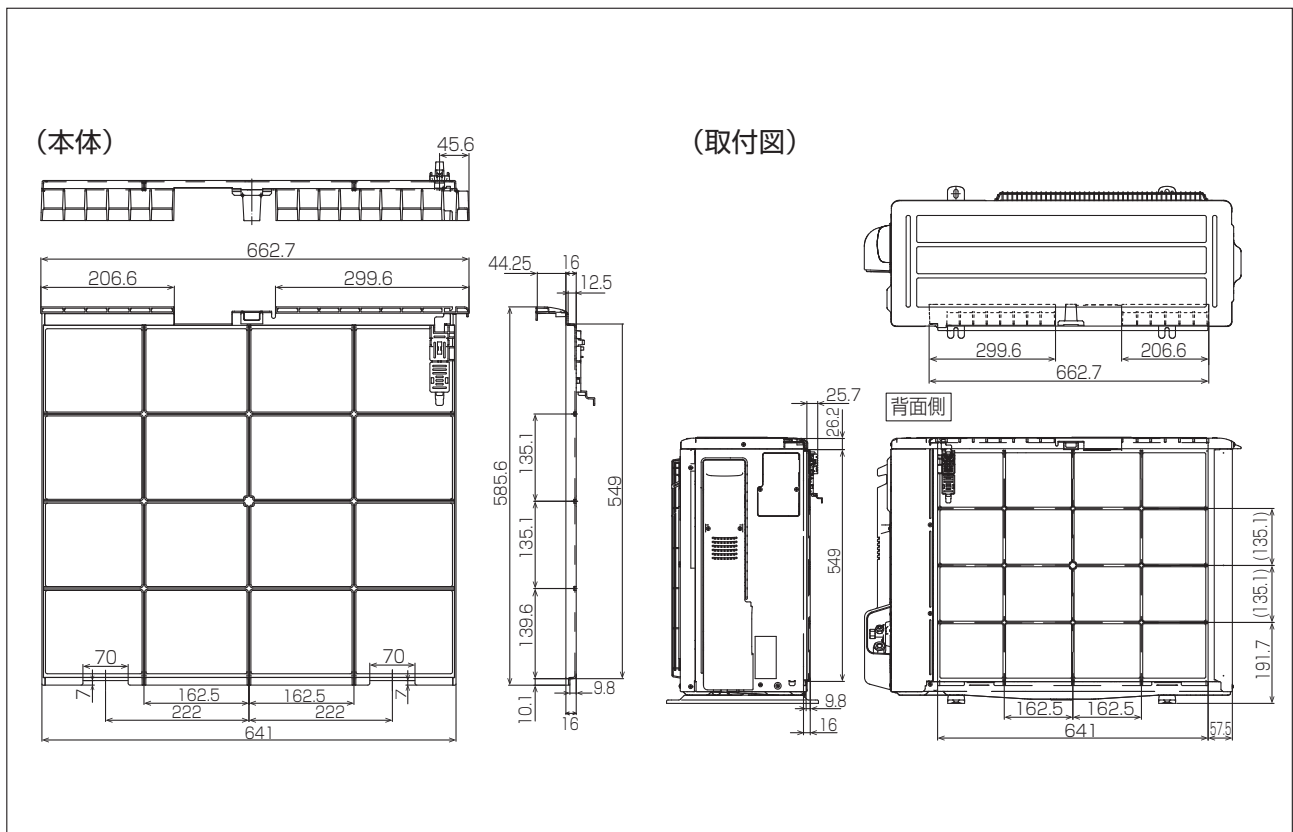
対象ユニット

- PUZ-ZRMP28 ~ 63(S)KA12
- PUZ-ERMP40 ~ 63(S)KA12

仕様

形名	PAC-SJ51RG		質量	0.26kg
外色	黒		鉄線ピッチ	最大 135 × 163mm
装材質	PP	付属品	部品名	断熱材 (t10 × 25 × 15) 1個

外形図 (取付図) (単位: mm)



BH79T669H06



三菱電機パッケージエアコン別売部品 背面用網据付工事説明書

PAC-SJ51RG
(室外ユニットKシリーズ用)

安全のために必ず守ること

- 据付けは、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みの上、確実に行ってください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告
誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。

注意
誤った取扱いをしたときに、軽傷または衣服・素材などの損傷に結びつくもの。

- 据付完了後、試運転を行い異常がないことを確認するとともに、取扱説明書にそって、お客様に「安全のために必ず守ること」や使用方法、お手入れの仕方等を説明してください。
- また、この据付工事説明書は取扱説明書とともに、お客様で保管いただくように依頼してください。
- また、お使いになる方が代わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しいただくよう依頼してください。

警告

- 据付けは、販売店または専門業者に依頼する。
- お客様自身で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電・火災等の原因になります。

- 据付けは、この据付工事説明書に従って確実に行う。
- 据付けに不備があると、水漏れや感電・火災等の原因になります。

据付け(移設)・電気工事をする前に

注意

- 配線は幼児の手の届くところに置かない。
- 取付場所が、配線容量に合った規格品を使用すること。
- 漏電や発熱・火災の原因になります。
- 配線は、据付工事説明書に従って確実に排水するよう施工し、結露が生じないよう保護すること。
- 配管工事に不備があると水漏れし、天井・床その他家財等を濡らす原因になります。
- 接続部の断熱施工は、気密試験後に行ってください。

- 配線は幼児の手の届くところに置かない。
- 取付場所は、据付工事説明書に従って確実に排水するよう施工し、結露が生じないよう保護すること。
- 配管工事に不備があると水漏れし、天井・床その他家財等を濡らす原因になります。

1 部品の確認

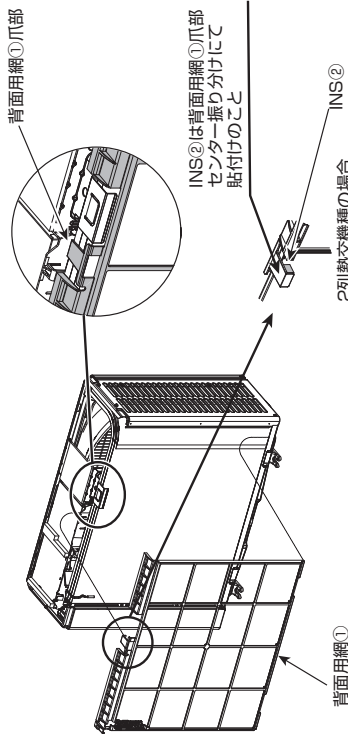
この箱の中には、この説明書の他に下記部品が入っていますのでご確認ください。

①背面用網.....1個	②INS(10×25×15).....1個
--------------	-----------------------

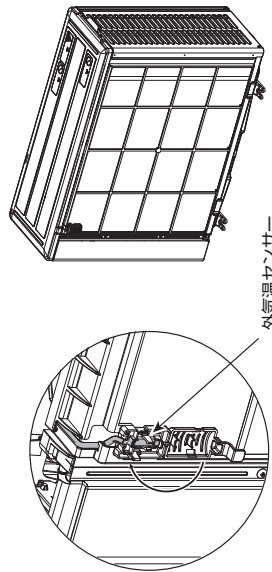
2 取付方法



- 4) 背面用網①を室外ユニット本体に取付けてください。
上側の爪を熱交換フィンに引っ掛け、下側は熱交換フィンとベースの間に差し込んでください。
2列熱交換機の場合は、上側爪部にINS②を貼付けてから本体へ取付けてください。



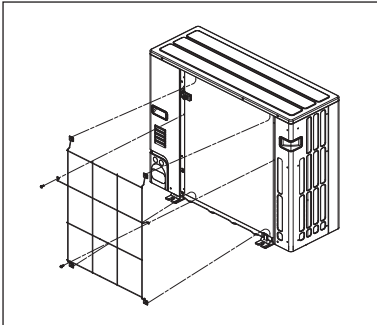
- 5) 外気温センサーを図のように配線し、背面用網①のホルダーにセンサーを取付け閉じてください。
6) トップパネル(ネジ3本)を取付けてください。



背面用網

● PAC-SJ32RG

使用目的 / 用途



●“背面用網”は、室外ユニットの背面に取り付ける部品です。

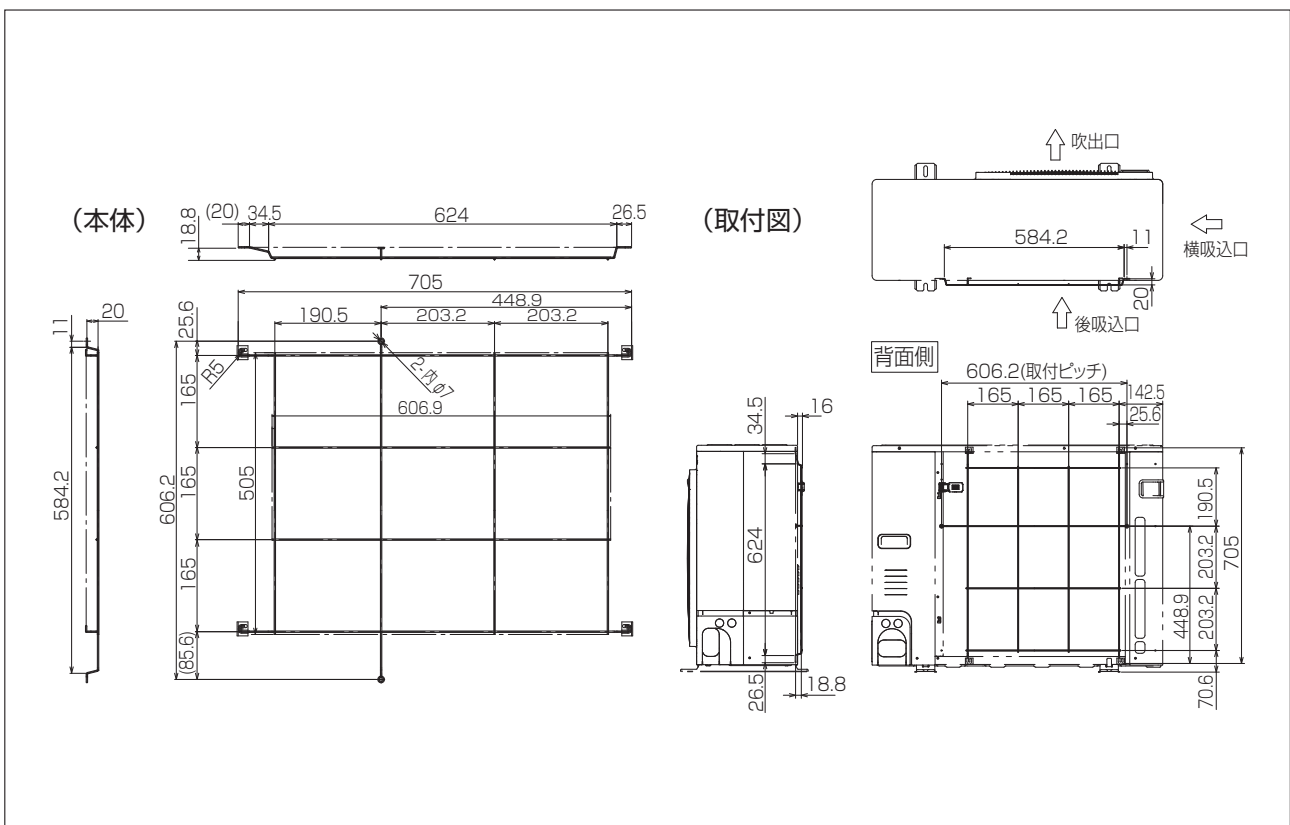
対象ユニット

● PUZ-ERMP80HA12

仕様

形名	PAC-SJ32RG		質量	0.25kg
外装	色	アイボリー	鉄線ピッチ	最大 165 × 203mm
	マンセルNo.	1Y8.5/0.5	付属部品名	取付用座付ネジ (M5 × 12) 2本
	材質	鉄線 (SWM) φ2.5	付属部品 材質	鉄線 (SWCH18A)
	表面処理	ポリエチレンコーティング	付属部品 表面処理	亜鉛ニッケルメッキ

外形図 (取付図) (単位: mm)

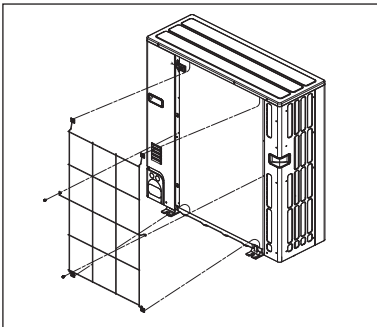


室外ユニット

背面用網

● PAC-SJ33RG

使用目的 / 用途



●“背面用網”は、室外ユニットの背面に取り付ける部品です。

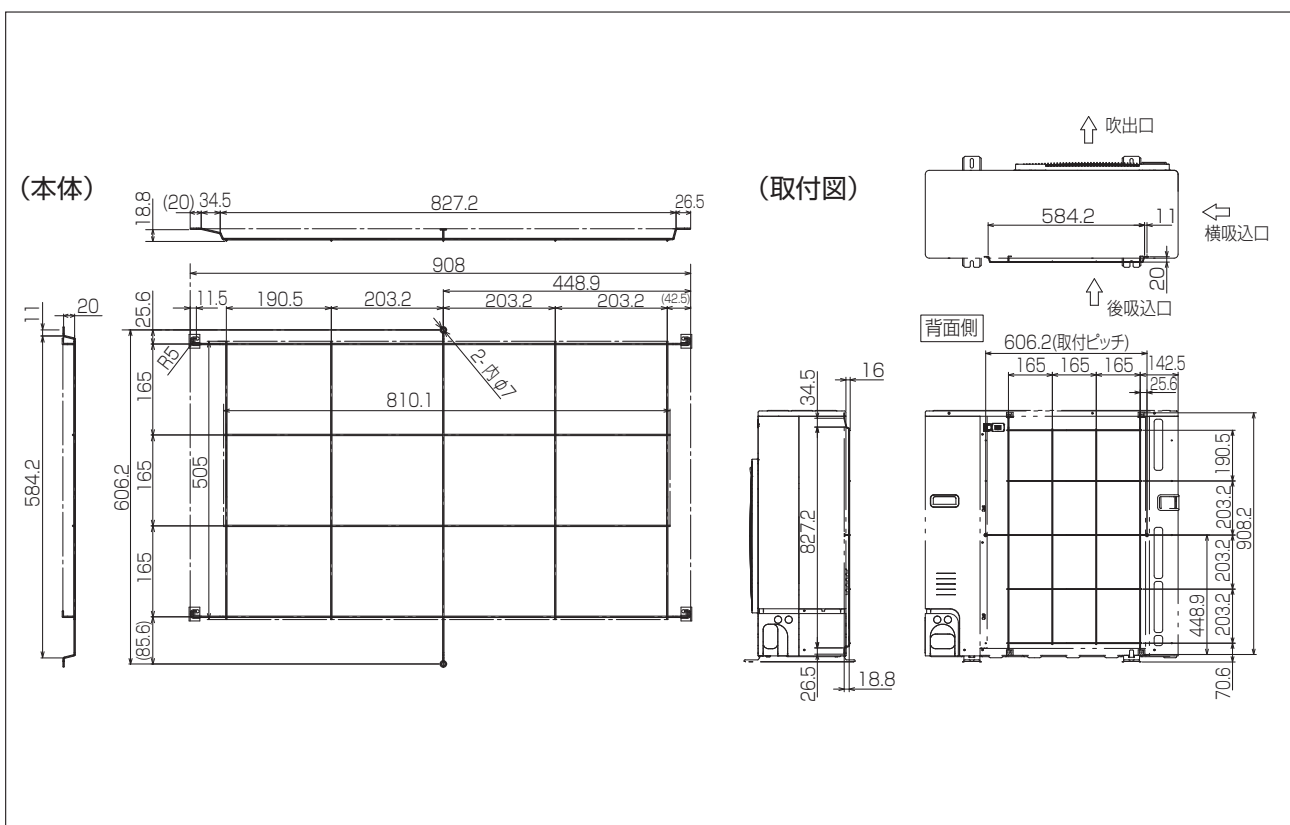
対象ユニット

● PUZ-ZRMP80HA12

仕様

形名	PAC-SJ33RG		質量	0.30kg	
外装	色	アイボリー	鉄線ピッチ	最大 165 × 203mm	
	マンセルNo.	1Y8.5/0.5	部品名	取付用座付ネジ (M5 × 12) 2本	
	材質	鉄線 (SWM) φ2.5	材質	鉄線 (SWCH18A)	
	表面処理	ポリエチレンコーティング	表面処理	亜鉛ニッケルメッキ	

外形図 (取付図) (単位: mm)



室外ユニット

(本マニュアル用に変更・修正しています)

BH79T669H05



三菱電機パッケージエアコン別売部品
背面用網据付工事説明書

PAC-SJ* *RG
(室外ユニットHシリーズ用)

安全のために必ず守ること

- 据付けは、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みの上、確実に行ってください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があります。

警告

誤った取扱いをしたときに、軽傷または家庭・家財などの損害に結びつくもの。

- 据付完了後、試運転を行い異常がないことを確認するとともに、取扱説明書にそって、お客様に「安全のために必ず守ること」や使用方法・お手入れの仕方等を説明してください。
- また、この据付工事説明書は取扱説明書とともに、お客様で保管いただくように依頼してください。
- また、お便りになる方が代わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しいただくよう依頼してください。

警告

据付けは、販売店または専門業者に依頼する。

- お客様自身で据付工事をされた場合、水漏れや感電、火災等の原因になります。

警告

据付けは、この据付工事説明書に従って確実に行う。

- 据付けに不備があると、水漏れや感電・火災等の原因になります。

据付け(移設)・電気工事をする前に

注意

ポリ袋は幼児の手の届くところに置かない。

- 頭からかぶるなどしたときに口や鼻をふさぎ窒息する原因になります。

注意

冷媒配管の断熱は結露しないように確実に行う。

- 不完全な断熱工事をすると配管等表面が結露して、露タリ等を発生し、天井・床その他の大切なものを濡らす原因になります。
- 接続部の断熱施工は、気密取除後に行ってください。

注意

電源配線は、電流容量に合った規格品を使用すること。

- 漏電や発熱、火災の原因になります。

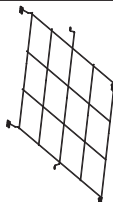

注意

ドレン配管は、据付工事説明書に従って確実に排水するよう施工し、結露が生じないように保温すること。

- 配管工事に不備があると水漏れし、天井・床その他家財等を濡らす原因になります。

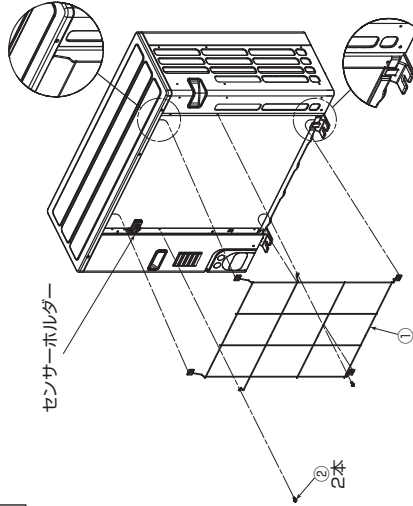
1 部品の確認

この箱の中には、この説明書の他に下記部品が入っていますのでご確認ください。

①背面用網.....1個	②ネジ(5x12).....2本
	

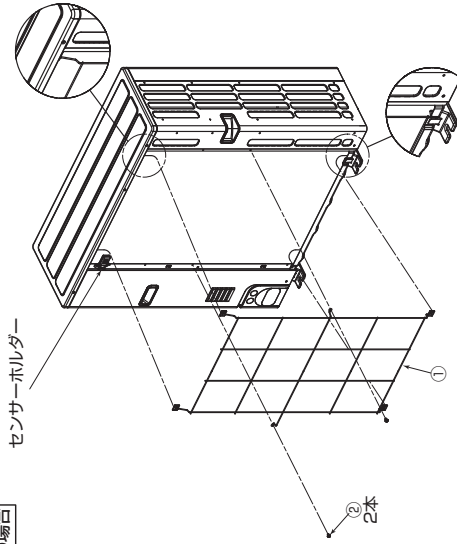
2 取付方法

SJ32RGの場合



- 1) 背面用網①をネジ②にて室外ユニット下穴に取付けてください。
その際、下側は熱交換フィンとベースの隙間、上側は熱交換フィンとトップパネルの隙間にそれぞれ差し込んでください。
※ 上下方向は背面用網がセンサーホルダーと干渉しない向きにネジ穴を合わせることです。

SJ33RGの場合

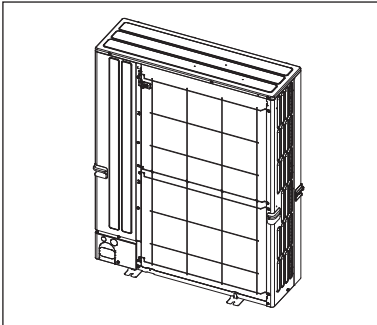


- 1) 背面用網①をネジ②にて室外ユニット下穴に取付けてください。
その際、下側は熱交換フィンとベースの隙間、上側は熱交換フィンとトップパネルの隙間にそれぞれ差し込んでください。
※ 上下方向は背面用網がセンサーホルダーと干渉しない向きにネジ穴を合わせることです。

背面用網

● PAC-SJ90RG

使用目的 / 用途



●“背面用網”は、室外ユニットの背面に取り付ける部品です。

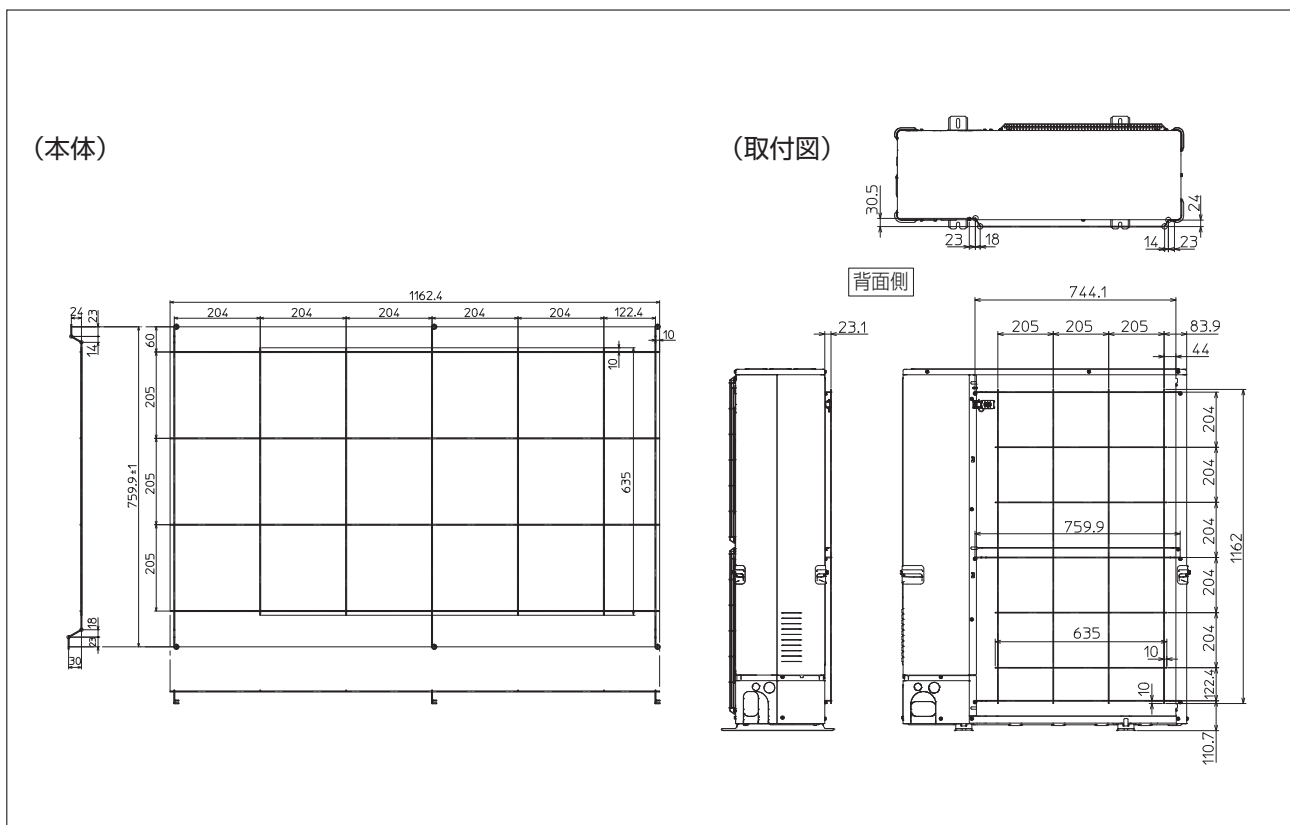
対象ユニット

- PUZ-ZRMP112 ~ 160KA12, PUZ-ZRMP224・280KA2
- PUZ-ERMP224・280KA2
- PUZ-HRMP80 ~ 160KA6
- PUZ-DHRMP80 ~ 140KA

仕様

形名	PAC-SJ90RG		質量	0.40kg	
外装	色	アイボリー	鉄線ピッチ	最大 204 × 205mm	
	マンセルNo.	1Y8.5/0.5	部品名	取付用座付ネジ (M5 × 12) 6本	
	材質	鉄線 (SWM) φ2.5	材質	鉄線 (SWCH18A)	
	表面処理	ポリエチレンコーティング	表面処理	高耐食被膜処理	

外形図 (取付図) (単位: mm)



(本体)

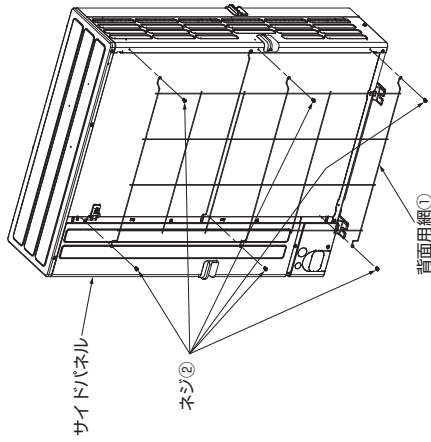
(取付図)

背面側

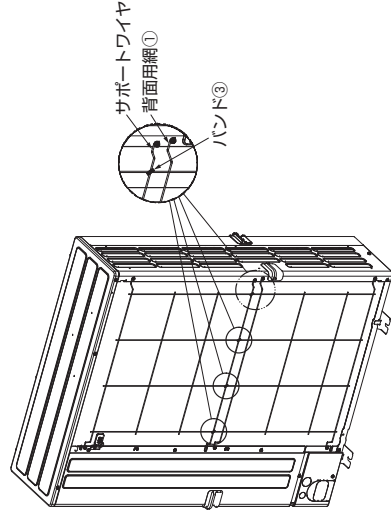
(本マニュアル用に変更・修正しています)

2 取付方法

1) 背面用網①をネジ②にて室外ユニットに取り付けてください。



2) サポートワイヤと背面用網①をバンド③にて4ヶ所結末してください。



三菱電機パッケージエアコン別売部品
背面用網据付工事説明書

PAC-SJ90RG
(室外ユニットKシリーズ用)

安全のために必ず守ること

- 据付けは、この安全のために必ず守ることをよくお読みの上、確実に行ってください。
- ここに示した注意事項は安全に關する重要な内容が記載されていますので、必ず守ってください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表で区分して説明しています。

警告

誤った取扱いをしたときに、
死亡や重傷などに結びつく
可能性があるもの。

注意

誤った取扱いをしたときに、
軽傷または家産・家財など
の損害に結びつくもの。

- 据付完了後、試運転を行い異常がないことを確認するとともに、取扱説明書にそって、お客様に「安全のために必ず守ること」や使用方法・お手入れの仕方等を説明してください。また、この据付工事説明書は取扱説明書とともに、お客様で保管いただくように依頼してください。また、お使いになる方がかわる場合は、新しくお使いになる方にお渡しいただくように依頼してください。

警告

- 据付けは、販売店または専門業者に依頼する。
- お客様自身で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電・火災等の原因になります。

警告

- 据付けは、この据付工事説明書に従って確実に行う。
- 据付けに不備があると、水漏れや感電・火災等の原因になります。

据付け(移設)・電気工事をする前に

注意

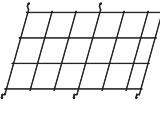

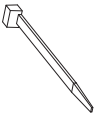
- 氷り袋は幼児の手の届くところに置かない。
- 肘からかかがるなどしたときに口や鼻をふさぎ窒息の原因になります。
- 冷媒配管の断熱は結露しないように確実に行う。
- 不十分な断熱工事をすると配管表面が凝露して、露タレ等を発生し、天井・床その他、木材等のを濡らす原因になります。
- 接続部の断熱施工は、気密試験後に行ってください。

- 電源配線は、電流量に合った規格品を使用すること。
- 漏電や発熱・火災の原因になります。

- ドレン配管は、据付工事説明書に従って確実に排水できるよう施工し、結露が生じないように保温すること。
- 配管工事に不備があると水漏れし、天井・床その他家財等を濡らす原因になります。

1 部品の確認

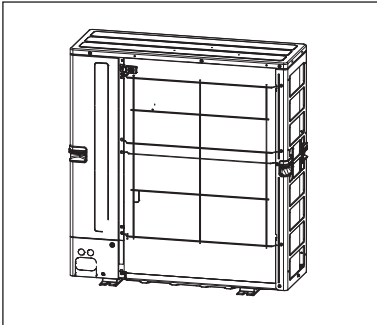
この箱の中には、この説明書の他に下記部品が入っていますのでご確認ください。

①背面用網.....1個	②ネジ(5×12).....6本	③バンド.....4本
		

背面用網

● PAC-SJ76RG

使用目的 / 用途



●“背面用網”は、室外ユニットの背面に取り付ける部品です。

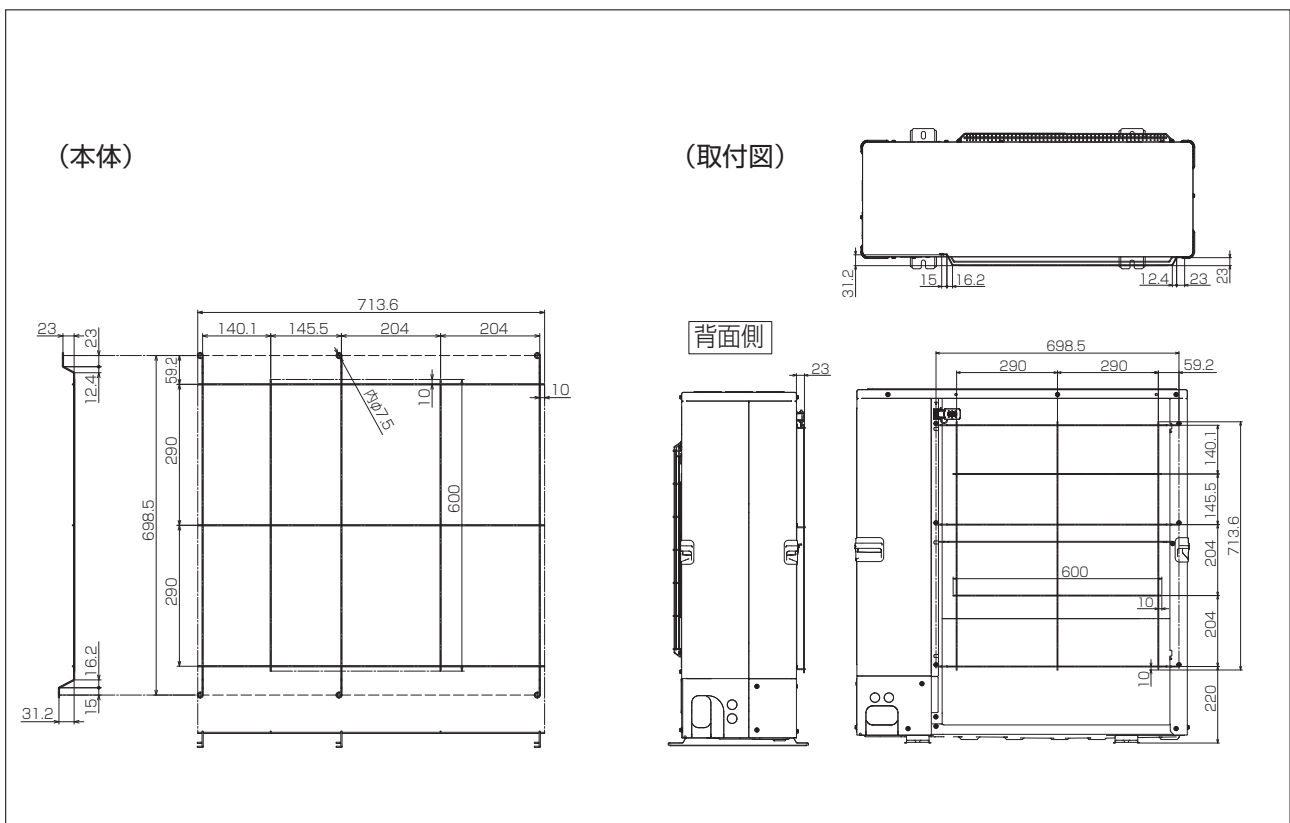
対象ユニット

● PUZ-ERMP112 ~ 160LA12

仕様

形名	PAC-SJ76RG		質量	0.30kg	
外装	色	アイボリー	鉄線ピッチ	最大 204 × 290mm	
	マンセルNo	1Y8.5/0.5	部品名	取付用座付ネジ (M5 × 12) 3本	
	材質	鉄線 (SWM) φ2.5	材質	鉄線 (SWCH18A)	
	表面処理	ポリエチレンコーティング	表面処理	亜鉛アルミ複合被膜	

外形図 (取付図) (単位: mm)



BH79T669H12



三菱電機 パッケージエアコン別売部品
背面用網据付工事説明書

PAC-SJ76RG
(室外ユニットシリーズ用)

安全のために必ず守ること

- 据付けは、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みの上、確実に行ってください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で説明しています。

警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの。

注意

誤った取扱いをしたときに、堅橋または堅屋・梁材などの損傷に結びつくもの。

- 据付完了後、取組作業を行わずにそのままに、取組説明書にそって、お客様に「安全のために必ず守ること」や使用方法、お手入れの仕方等を説明してください。
- また、この据付工事説明書は取扱説明書とともに、お客様で保管いただくように依頼してください。
- また、お便りになる方が代わる場合は、新しくお便りになる方にお渡しください。

警告

据付けは、販売店または専門業者に依頼する。

- お客様自身で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電・火災等の原因になります。

注意

据付けは、この据付工事説明書に従って確実に行う。

- 据付けに不備があると、水漏れや感電・火災等の原因になります。

据付け(移設)・電気工事をする前に

注意

- ポリ袋は幼児の手の届くところに置かない。
- 前からかぶるなどしたときに口や鼻をふさぎ窒息する原因になります。
- 冷媒配管の断熱は綺麗しないように確実に行う。
- 不完全な断熱工事を行うと配管等が結露して、露ダレ等を発生し、天井・床その他、大切なものを濡らす原因になります。
- 接続部の断熱施工は、気密気密に行ってください。

- 電源配線は、電流容量に合った規格品を使用すること。
- 漏電や発熱・火災の原因になります。
- ドリル配管は、据付工事説明書に従って確実に排水するよう施工し、結露が生じないよう保温すること。
- 配管工事に不備があると水漏れし、天井・床その他の部材等を濡らす原因になります。

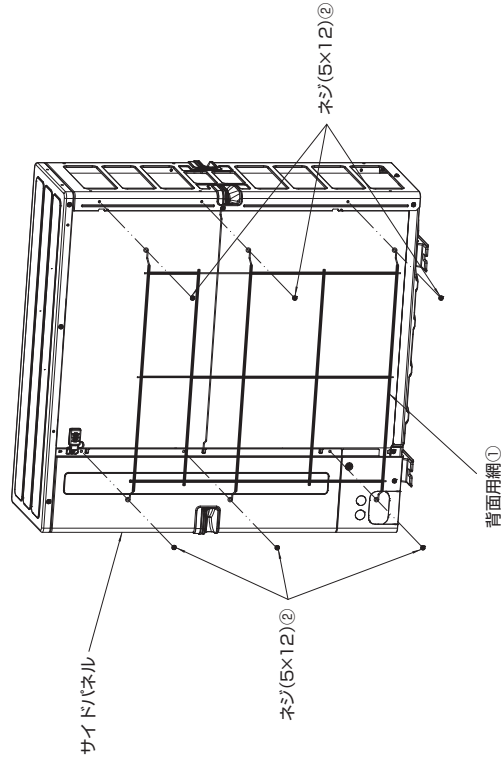
1 部品の確認

この箱の中には、この説明書の他に下記部品が入っていますのでご確認ください。

①背面用網.....1個	②ネジ(5×12).....6本
--------------	------------------

2 取付方法

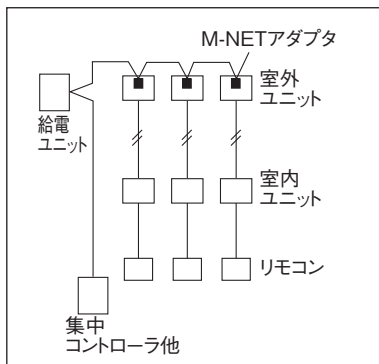
- 1) サイドパネル固定ネジ3本を取外してください。
 - 2) 付属のネジ②を使用し、背面用網①を取付けてください。
- ※ネジは締付トルク1.5N・mで確実に締付けてください。



M-NET 接続用アダプタ

● PAC-SK15MA

使用目的 / 用途



●“M-NET 接続用アダプタ”は、ビル内に分散した空調関連機器をネットワークし、より効率的にきめ細かく監視・制御する『MELANS』とスリムエアコン(A制御)を接続する際に使用します。

●『MELANS』による集中制御で空調管理の効率化ができます。

注意

・M-NET 伝送線のシールド線は、接続する機器のいずれか1箇所に限りアースを接続してください。

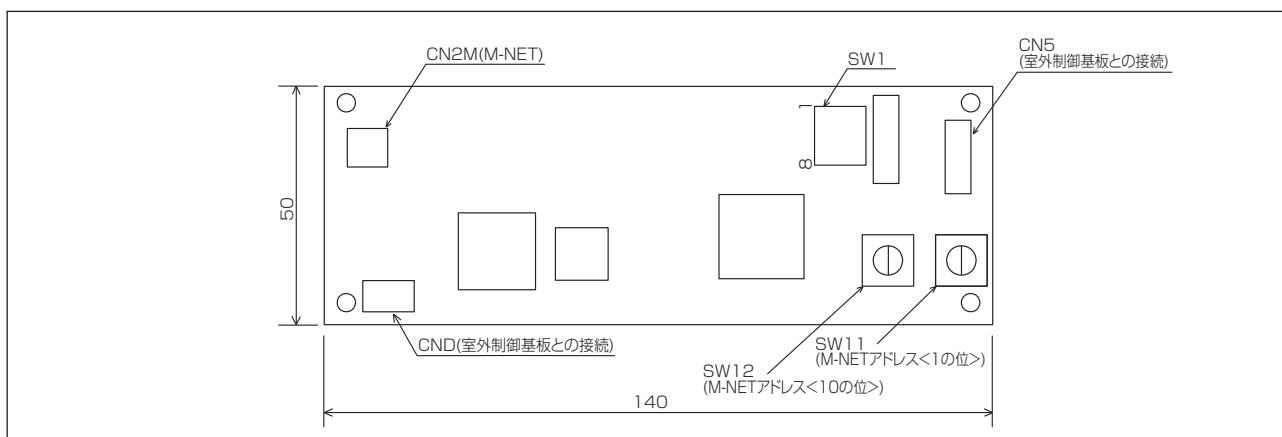
対象ユニット

- PUZ-ZRMP28(S) ~ 63KA12
- PUZ-ERMP40(S) ~ 63KA12

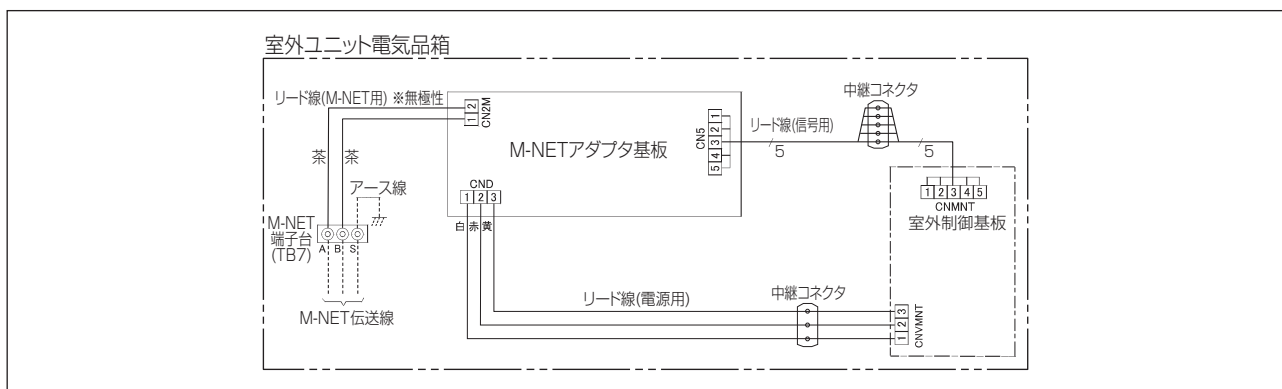
仕様

形名	PAC-SK15MA
電源	室外制御基板より給電
消費電力	0.6W (at 5Vdc, 12Vdc)
使用環境条件	室外ユニット電気品箱内に取付 (温度 -20 ~ 60℃、湿度 90%以下 (結露なきこと))
主要構成部品	M-NET アダプタ基板 (絶縁シート、サポート付) × 1、M-NET 端子台 (TB7) × 1、アース線 × 1 リード線 3種 (信号用・電源用・M-NET 用)
質量	0.3kg

外形図 (単位: mm)



電気配線図



室外ユニット

M-NET接続用アダプタ PAC-SK15MA

PAC-SK15MA

安全のために必ず守ること

- 据付工事は、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みの上、確実に行ってください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性が高いもの。

●据付工事後、試運転を行い異常がないことを確認するとともに、本体据付工事説明書にそって、お客様に「安全のために必ず守ること」や使用方法、お手入れの仕方などを説明してください。

また、この据付工事説明書は本体据付工事説明書とともに、お客様で保管していただくように依頼してください。

また、お使いになる方が変われる場合は、新しくお使いになる方にお渡しいただくように依頼してください。

警告

配管は絶対にしない。
●修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。

●配管や固定が不完全な場合や途中接続のときは、発熱・火災などの原因になります。

●据付けに不備があると水漏れや感電、火災などの原因になります。

●お買い上げの販売店または専門業者に依頼してください。

●据付けは、販売店または専門業者に依頼する。
●お客様自身で据付工事をされる不備があると、水漏れや感電、火災などの原因になります。

●据付工事は、この据付工事説明書に従って確実に行う。
●据付けに不備があると、水漏れや感電、火災などの原因になります。

電気工事をする前に

注意

電源には必ず漏電遮断器を取付ける。
●漏電遮断器が取り付けられていないと感電の原因になります。

●電源配線は、電流容量に合った規格品の電線を使用すること。
●内配線は、発熱・火災の原因になります。

試運転をする前に

注意

●配管の取り付けは、配管の仕様と合致していることを確認してください。

●エアフィルターの交換は、必ず空気ろ過用のフィルターを使用してください。

●運転開始後、すぐに電源を切らない。
●必ず5分以上待ってから電源を入れ直す。

●運転開始後、すぐに電源を切らない。
●必ず5分以上待ってから電源を入れ直す。

注意

●配管は、所定のケーブルを使用し確実に接続し、端子接続部にケーブルの外れがはまらないように固定する。

また、途中接続は絶対に行わない。
●接続や固定が不完全な場合や途中接続のときは、発熱・火災などの原因になります。

●室内用ユニットの端子端子カバー(パネル)を確実に取付ける。
●端子端子カバー(パネル)を取付けに不備があると、ほこり・水などにより、火災・感電の原因になります。

●電気工事は電気工事士の資格のある方か、「電気設備に関する技術基準」「内線規程」およびこの据付工事説明書に従って施工してください。

●電気回路容量不足や施工不備があると感電・火災の原因になります。

M-NET伝送線の配線について

●シールド線のシールド部は絶縁処理を必ず行ってください。

●ショート・感電・故障の原因になります。

●M-NET伝送線のシールド線は、接続する機器のいずれか1ヶ所に限りアース線を接続してください。

●ノイズに弱くなり通信異常になることがあります。

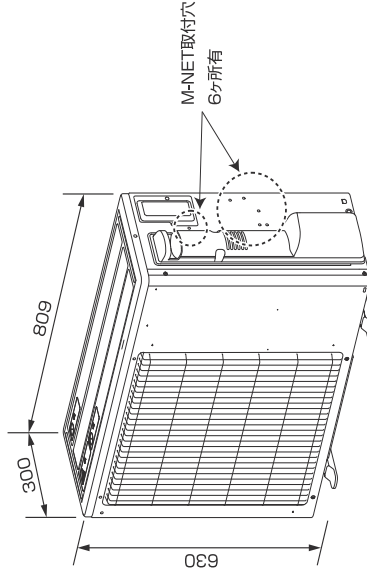
●室外機デジタル表示LED[Ed]エラー
●集中管理リモコンに「0403」エラー

シールド線のアースが2点以上ある場合、アースとシールド間に回路が形成され、アース間のインピーダンス差により電位差が生じ、シールド線にノイズが入ることがあります。1点のみでアースした場合は、回路が形成されないためにノイズが入りません。

ノイズによる通信異常を防止するためにも、1点アースを守るようにお願いいたします。

対象機種(外觀図)

このM-NET接続用アダプタは、下記の対象機種に対応しています。



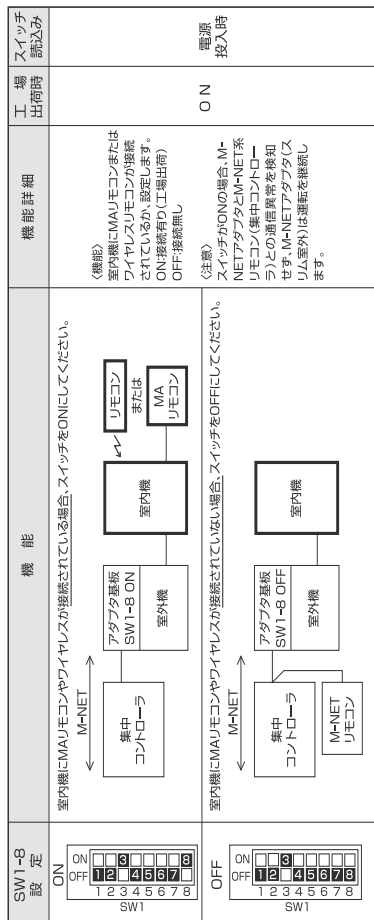
2

1

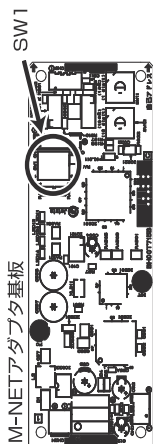
3. M-NET基板のSW1-8設定方法

室内機に、MAリモコンやワイヤレスリモコンが接続されているシステムの場合、SW1-8はONの場合、SW1-8はONの場合、SW1-8はONのままでください。
集中コントローラダウン時、集中コントローラとの通信異常を検知しても、運転を継続します。

室内機に、MAリモコンやワイヤレスリモコンが接続されていないシステムの場合、現地に設置してSW1-8をOFFに設定してください。
接続されている全ての集中コントローラダウン時、集中コントローラとの通信異常を検知すると異常停止します。



※SW1-3はONのままでください。



1. 部品一覧

No	品名	形状	数量	品名	形状	数量
①	M-NETケース(下) (M-NET基板、M-NET端子台、 ケーブルブッシュ付き)		1	リード線 信号用(5種)		1
②	M-NETケース(上)		1	リード線 電源用(3種)		1
③	M-NETカバー		1	リード線 M-NET用(2種)		1
④	取付ネジ(M4×10) (セレーション無)		2	アース線・ネジ(M4×8)		各1
⑤	取付ネジ(M4×10) (セレーション有)		4	フラスカー		1
⑥	ケーブルストラップ		1	結束バンド		1
⑬				白色緩衝材		1

2. M-NET基板のアドレス設定

M-NETアドレス設定を、M-NET基板のロータリスイッチ SW11(10の位)、SW12(10の位)にて行ってください。
M-NETアドレスは、01～50の範囲で設定してください。
※工場出荷時は全て0(M-NETアドレス=00)となっています。

注意

M-NETアドレスは必ず01～50の範囲で設定してください。
※アドレスを重複して設定した場合はエラーとなります。
また01～50以外に設定した場合はエラーとなります。
(例えばM-NET基板に「アドレス=51」を誤って設定し、同一系統のM-NETシステム内に「アドレス=51」の室外ユニットが接続されている場合には、アドレスが重複することからエラーとなります)

〈設定例〉

M-NETアドレス	SW11 (10の位)	SW12 (10の位)
01		
02		
50		

5. 作業手順

(1) 室外機のトップパネル、サービスパネル、サービスパネル、サービスプレートを取外してください。
※ サービスプレートを取外したネジ(2本)は(13)で使用します。
※ 取外したサービスプレートは使用しません。

(2) M-NETケース(下)①のツメ(2ヶ所)をサービス用小窓へ引っ掛けてください。

(3) M-NETケース(下)①をバックパネルへ取付ネジ④(2ヶ所)で固定してください。

(4) 電気品背面に固定されている⑦⑧接続用中継配線にリード線番号用(5種)⑦とリード線電源用(3種)⑧を接続してください。
※ 配線取付時にコネクタの色が同じになるように接続してください。

(5) (4)で接続したリード線番号用(5種)⑦をM-NETケース(下)①のツメ(中)を通してM-NET基板のCN5へ接続してください。

(6) (4)で接続したリード線電源用(3種)⑧をM-NETケース(下)①のツメ(中・下)を通してM-NET基板のCNDへ接続してください。

(7) リード線MNET用(2種)⑨をM-NET基板のCN2Mへ接続し、M-NETケース(下)①のツメ(中・下)を通してM-NET端子台のA、B端子へ接続してください。
※ リード線MNET用(2種)⑨の黒チューブ凸部がツメ(中)とツメ(下)の間に配置するように配線を引き回してください。

(注1) 必要に応じてアース線・ネジ⑩でM-NET伝送線のシールドを室外機端子台板に接続してください。
※ 「M-NET伝送線の配線について」(2ページ)参照

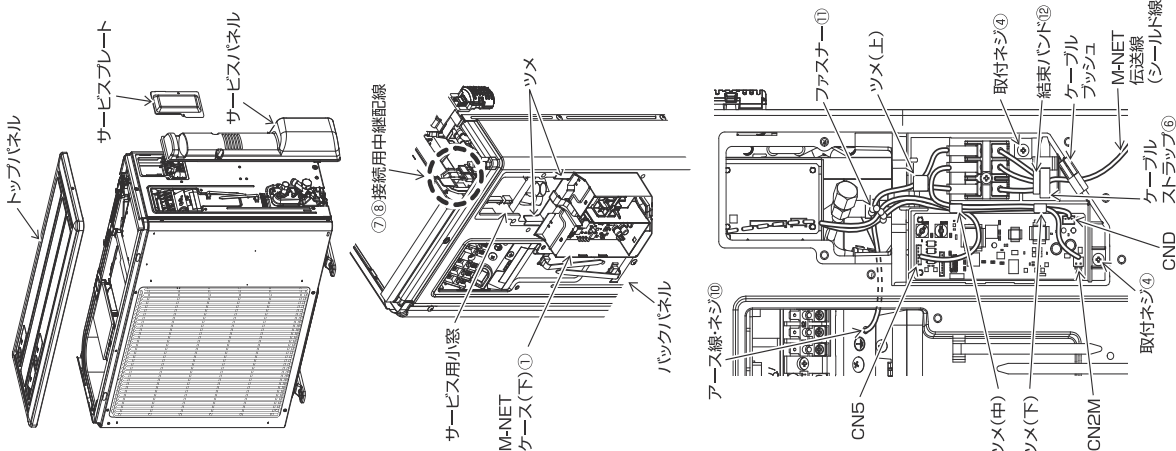
(8) (5)(6)(注1)で引き回した配線をファスナー⑪で結束してください。

(9) M-NET伝送線(シールド線)にケーブルストラップ⑥を取付後、ケーブルストラップ⑥をM-NETケース(下)①へ取付けてください。

(10) 端子接続部にケーブルの外力が伝わらないようにするため、ケーブルストラップ⑥上側に結束バンド⑫を取付けてください。
※ 結束バンド⑫の余分はカットしてください。

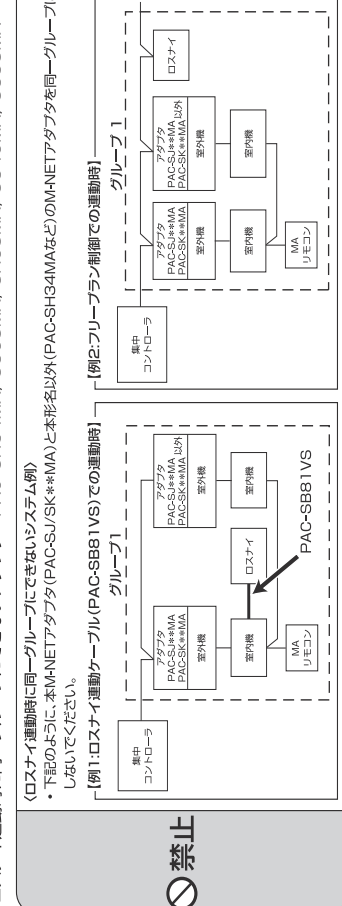
(11) (9)で取付けたM-NET伝送線(シールド線)をM-NETケース(下)①のケーブルブッシュに通してください。
M-NET伝送線(シールド線)の取入れ部は、お手持ちのバテ、シールド材などを使用し隙間のないようにシールしてください。(音漏れ、または昆虫などの小動物、雨水、粉塵などの侵入による故障の原因になります)

(注2) 各種配線の引き直しは左図のようにお願いします。



4. ロスナイ運動時の注意事項

ロスナイとシステムを運動して使用する場合は、本M-NETアダプタ(PAC-SJ/SK**MA)と本形名以外(PAC-SH34MAなどのM-NETアダプタ)を同一グループにしないでください。
この場合、グループを分けるか、本M-NETアダプタ(PAC-SJ/SK**MA)に交換してください。
・本M-NETアダプタ(PAC-SJ/SK**MA)
・ロスナイ運動時に同一グループにできないアダプタ PAC-SH34MA、-SG68MA、-SH08MA、-SG40MA、-SG98MA



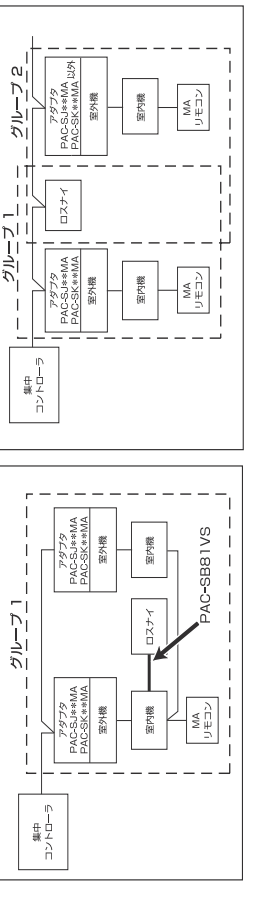
利用可能なグループの設定

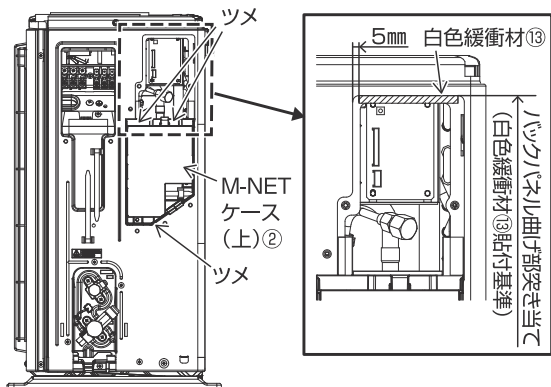
【例3:ロスナイ運動グループ(PAC-SBB1VS)での運動時】

- ・例1の場合は、PAC-SJ/SK**MA以外のM-NETアダプタをPAC-SJ/SK**MAに交換、または集中系から外す、またはグループをやめてください。

【例4:フリーラン制御での運動時】

- ・例2の場合は、PAC-SJ/SK**MAとPAC-SJ/SK**MA以外のM-NETアダプタのグループを分けてください。



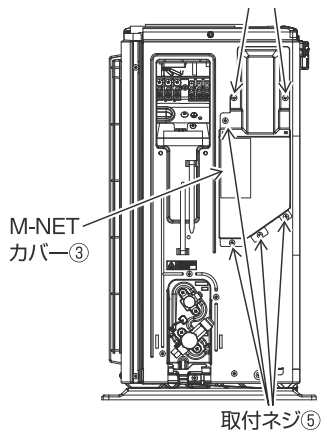


(12) M-NETケース(上)②をM-NETケース(下)①のツメ(3ヶ所)にはめて取付けてください。

※ リード線信号用(5極)⑦、リード線電源用(3極)⑧、アース線⑩に取付けられている黒色緩衝材(インスレーション)をM-NETケース(下)①とM-NETケース(上)②で挟み込むこと。
(雨水・油などの浸入により故障の原因になります)

(13) 白色緩衝材⑬をバックパネルへ貼り付けてください。
(雨水・油などの浸入により故障の原因になります)

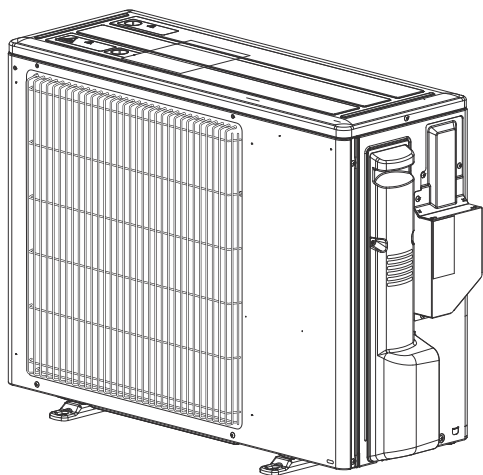
(1)で取外したネジ



(14) M-NETカバー③をバックパネルへ(1)で取外したネジ(2ヶ所)と取付ネジ⑤(4ヶ所)で固定してください。

※ リード線を挟み込まないように注意してください。

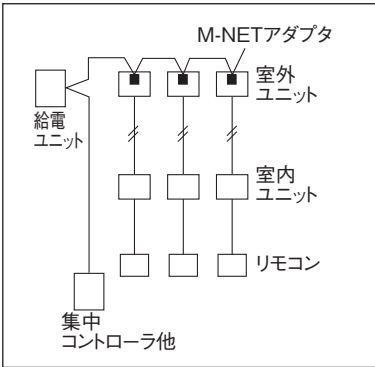
(15) トップパネル、サービスパネルをもとどおり取付けてください。



M-NET 接続用アダプタ

● PAC-SJ98MA

使用目的 / 用途



- “M-NET 接続用アダプタ”は、ビル内に分散した空調関連機器をネットワークし、より効率的にきめ細かく監視・制御する『MELANS』とスリムエアコン(A制御)を接続する際に使用します。
- 『MELANS』による集中制御で空調管理の効率化ができます。

注意

- ・ M-NET 伝送線のシールド線は、接続する機器のいずれか 1 箇所に限りアースを接続してください。

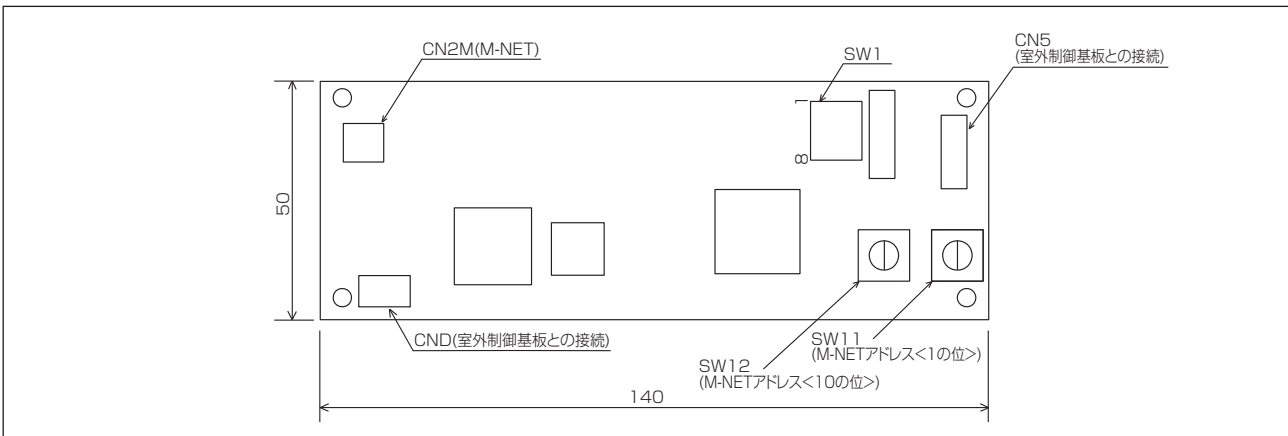
対象ユニット

- PUZ-ZRMP80(S)HA12, PUZ-ZRMP112 ~ 160KA12, PUZ-ZRMP224・280KA2
- PUZ-ERMP80(S)HA12, PUZ-ERMP112 ~ 160LA12, PUZ-ERMP224・280KA2
- PUZ-HRMP80 ~ 160KA6
- PUZ-DHRMP80 ~ 140KA

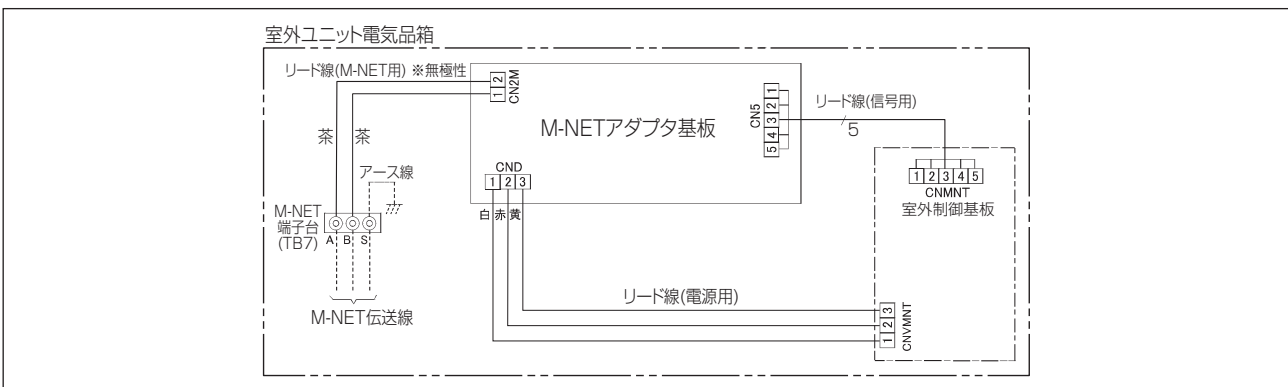
仕様

形名	PAC-SJ98MA
電源	室外制御基板より給電
消費電力	0.6W (at 5Vdc, 12Vdc)
使用環境条件	室外ユニット電気品箱内に取り付 (温度 -20 ~ 60℃、湿度 90%以下 <結露なきこと>)
主要構成部品	M-NET アダプタ基板 (絶縁シート、サポート付) × 1、M-NET 端子台 (TB7) × 1、アース線 × 1 リード線 3 種 (信号用・電源用・M-NET 用)
質量	0.3kg

外形図 (単位: mm)



電気配線図



室外ユニット

M-NET接続用アダプタ据付工事説明書

PAC-SJ98MA

安全のために必ず守ること

- 据付工事は、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、確実に行ってください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表を区別して説明しています。
- 誤った取扱いをしたときに、**死亡**や**重傷**などにつながる**可能性**があるもの。
- 誤った取扱いをしたときに、**怪我**や**重傷**などにつながる**可能性**があるもの。
- 据付工事後、試運転を行い異常がないことを確認することにも、取扱説明書にそって、お客様に安全のために必ず守る

警告

- 改修は絶対にしない。
- 修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 放電したり修理に不備があると水漏れや感電、火災等の原因になります。
- お客様自身で移動・再据付けはしないでください。
- 据付けに不備があると水漏れや感電、火災等の原因になります。
- お買い上げの販売店または専門業者にご相談ください。
- 据付けは、販売店または専門業者者に依頼してください。
- お客様自身で据付工事をされず不備があると、水漏れや感電、火災等の原因になります。
- 据付け工事は、この据付工事説明書に従って確実に行ってください。
- 据付けに不備があると、水漏れや感電、火災等の原因になります。

- 配線は、所定のケーブルを使用し確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように固定する。
- また、途中接続は絶対に行わない。
- 接続や固定が不完全な場合や途中接続の場合は、発熱・火災等の原因になります。
- 室内ユニットの端子露出カバー(リネール)を確実に取付ける。
- 端子露出カバー(リネール)取付けに不備があると、ほこり・水等により、火災・感電の原因になります。
- 電気工事は電気工事士の資格のある方が、「電気設備に関する技術基準」(内線規程)およびこの据付工事説明書に従って施工してください。
- 電気回路容量不足や施工不備がある感電、火災の原因になります。

注意

- 電源には必ず漏電遮断器を取付ける。
- 漏電遮断器が取り付けられていないと感電の原因になります。
- 電源配線は、電流容量に合った規格品の電線を使用すること。
- 漏電や発熱・火災の原因になります。

- アース工事をを行う。
- アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。
- アースが不完全な場合は、感電の原因になります。
- 電源配線は張力が掛からないように配線工事をする。
- 新線したり、発熱・火災の原因になります。

注意

- ハズレカードを外した状態で運転をしない。
- 機器の回転物、高温部、高温部に触れると、巻き込まれたり、やけどや感電によるケガの原因になります。
- エアフィルタを外したまま運転をしない。
- 内部にゴミが詰まり、故障の原因になります。
- 運転停止後、すぐに電源を切らない。
- 必ず5分以上待つてから電源を入れます。
- 電源を入れてすぐ運転を開始すると、故障の原因になります。
- 電源を入れたまま運転を切らないでください。
- 電源を入れたまま運転を切らないでください。

- 濡れた手でスイッチを操作しない。
- 感電の原因になります。
- 運転中の冷媒配管は素手で触れない。
- 運転中の冷媒配管は濡れた状態により低温と高温になり、怪我や重傷の原因になります。
- 素手で触れると凍傷ややけどになるおそれがあります。
- 運転を開始する12時間以上前に電源を入れる。
- 電源を入れてすぐ運転を開始すると、故障の原因になります。
- 電源を入れたまま運転を切らないでください。

M-NET伝送線の配線について

注意

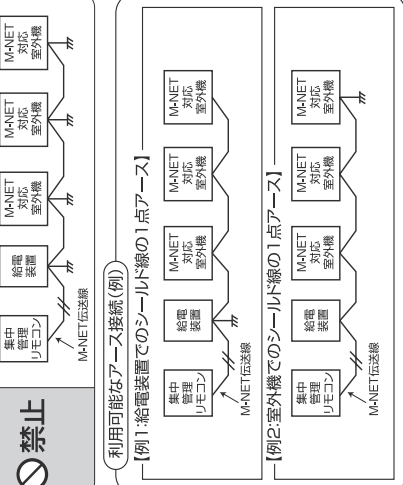
- M-NET伝送線のシールド線は、接続する機器のいずれか1ヶ所に限りアース線を接続してください。
- ノイズに弱くなり通信異常になることがあります。
- 室外機デジタル表示LED[EO]エラー
- 集中管理リモコンに「0403」エラー

シールド線のアースが2点以上ある場合、アースとシールド線間に回路が形成され、アース間のインピーダンス差により電位差が生じ、シールド線にノイズが侵入することがあります。1点のみでアースした場合、回路が形成されないためにノイズが侵入しません。

ノイズによる通信異常を防止するためにも、1点アースを守るようにお願いいたします。

禁止

下記のようなシールド線の多点アースは行わないでください。



1. 部品一覧

No.	品名	形状	数量	品名	形状	数量
①	M-NET基板 (絶縁シート、サポート付)		1	M-NET端子台		1
②	リード線 信号用(5線)		1	取付ネジ (M4×25)		1
③	リード線 電源用(3線)		1	アース線・ネジ(M4×8)		各1
④	端子台用シールド		1	リード線 M-NET用(2線)		1
⑤	結束バンド		2			
⑥	M-NET端子台		1			
⑦	取付ネジ (M3×20)		1			
⑧	アース線・ネジ(M4×8)		各1			
⑨	リード線 M-NET用(2線)		1			

＜使用部品の選定について＞
 ●M-NET基板①および袋Aはすべてのグループ共通で使用する部品です。
 ●袋B、袋Cはどちらか片方を使用しますので別紙機種一覧表にてグループを選定願います。

2. M-NET基板のアドレス設定

M-NETアドレス設定を、M-NET基板のロータリースイッチ SW11(1の位)、SW12(10の位)にて行ってください。
M-NETアドレスは、01～50の範囲で設定してください。
※工場出荷時は全て0(M-NETアドレス=00)となっております。

お願ひ
アドレスの設定が、M-NET基板を電気品箱に取付けた状態では作業しにくい場合、事前にM-NET基板へアドレスを設定したのち、電気品箱に取付けてください。

注意

M-NETアドレスは必ず01～50の範囲で設定してください。
※アドレスを重複して設定した場合もエラーとなりません。
また01～50以外に設定した場合もエラーとなります。
(例えばM-NET基板に「アドレス=51」を誤って設定し、同一系統のM-NETシステム内に「アドレス=51」の室外ユニットが接続されている場合には、アドレスが重複することからエラーとなります)

〈設定例〉

M-NETアドレス	01	02	50
スイッチ設定	SW11 (1の位) 01	02	05
	SW12 (10の位) 00	00	00

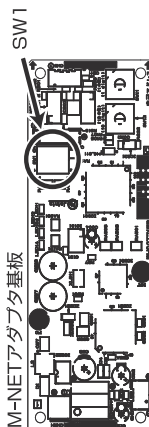
3. M-NET基板のSW1-8設定方法

室内機に、MAUリモコンやワイヤレスリモコンが接続されているシステムの場合、SW1-8はONのままとしてください。集中コントローラダウン時、集中コントローラとの通信異常を検知しても、運転を継続します。

室内機に、MAUリモコンやワイヤレスリモコンが接続されていないシステムの場合、現地にSW1-8をOFFに設定してください。接続されている全ての集中コントローラダウン時、集中コントローラとの通信異常を検知すると異常停止します。

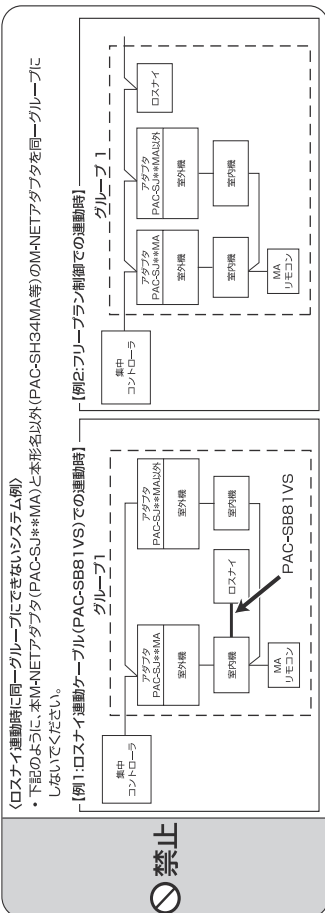
SW1-8 設定	機能	機能詳細	工場出荷時	スイッチ読み込み
ON 1 2 3 4 5 6 7 8 SW1	室内機にMAUリモコンやワイヤレスリモコンが接続されている場合、スイッチをONにしてください。	<p>〈機能〉 室外機にMAUリモコンまたはワイヤレスリモコンが接続されているか、設定します。ONは接続有り(工場出荷)、OFFは接続無し</p> <p>〈注意〉 スイッチがONの場合、M-NETアダプタとM-NET系リモコン(集中コントローラ)との通信異常を検知せず、M-NETアダプタスリム(室外)は運転を継続します。</p>		電源投入時
OFF 1 2 3 4 5 6 7 8 SW1	室内機にMAUリモコンやワイヤレスリモコンが接続されていない場合、スイッチをOFFにしてください。		ON	

※SW1-3はONのままとしてください。

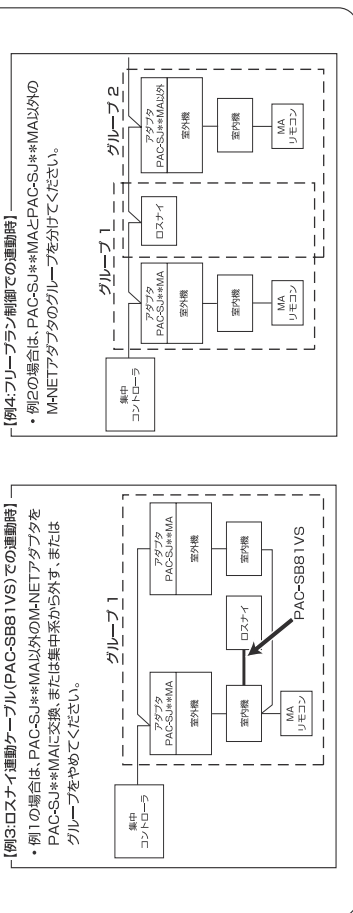


4. ロスナイ運動時の注意事項

ロスナイとスリムを運動して使用する場合、本M-NETアダプタ(PAC-SJ**MA)と本形名以外(PAC-SH34MA等)のM-NETアダプタを同一グループにしないでください。
この場合、グループを分けるか、本M-NETアダプタ(PAC-SJ**MA)に交換してください。
・本M-NETアダプタ(PAC-SJ**MA) PAC-SJ10/18/31/68/69/98/99MA
・ロスナイ運動時に同一グループにできないアダプタ PAC-SH34MA、-SG68MA、-SH08MA、-SG40MA、-SG98MA



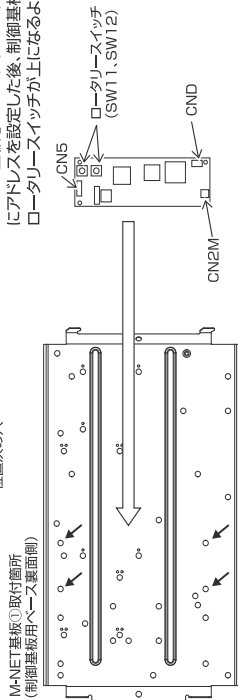
利用可能なグループの設定



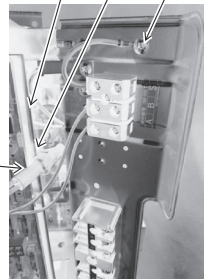
5. 作業手順

[1] グループ[1]の場合(別紙の機種一覧表にて選定願います)
※袋C(グループ[3])⑩~⑬の部品は使用しません。

- (1) 電気品箱の制御基板用ベース取付ネジ(2ヶ所)を取外し矢印の方向にスライトさせながら電気品箱から取外してください。
- (2) 制御基板用ベース裏面側(表面には制御基板が取付)にあるM-NET基板①取付穴4ヶ所を確認してください。(矢印4ヶ所)
- (3) [2.M-NET基板のアドレス設定](3ページ)を参考に、M-NET基板①のロータリースイッチ(SW11, SW12)にアドレスを設定した後、制御基板用ベース裏面に、ロータリースイッチが上になるよう取付けてください。

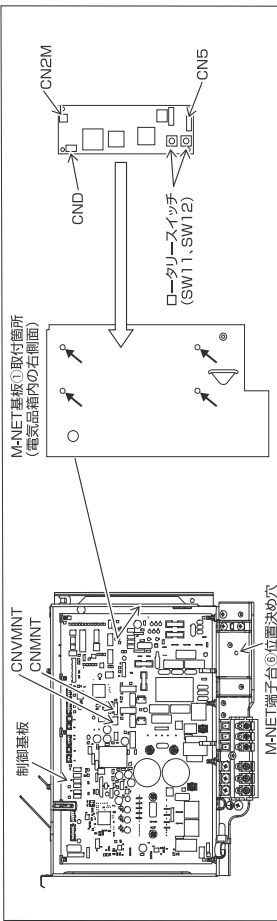


- (4) M-NET端子台⑥を取付ネジ⑦で取付けてください。
※M-NET端子台⑥には位置決め穴がありますので、丸ボスを板金の位置決め穴にあわせてください。
 - (5) M-NET端子台⑥の下に端子台用シール④を貼付けてください。
 - (6) リード線②で、M-NET基板①のCN5と、室外制御基板のCNMNTを接続してください。
 - (7) リード線③で、M-NET基板①のCNDと、室外制御基板のCNVMNTを接続してください。
 - (8) リード線⑤で、M-NET基板①のCN2Mと、M-NET端子台⑥のA, B端子と接続してください。極性はありません。
※端子台のネジゆるみがないよう確実に接続してください。
 - (9) (7)(8)で接続したリード線を結束バンド⑥で束ねてください。
※リード線⑨の黒キューブ凸部が制御基板用ベースの上側になる位置で束ねてください。(写真参照)
- (注1) 必要に応じてアース線・ネジ⑧でM-NET伝送線のシールドをユニット本体に接続してください。
※「M-NET伝送線の配線について」(2ページ)参照
- (注2) パネル輝を取付けるとき、リード線を挟み込まないよう十分注意してください。



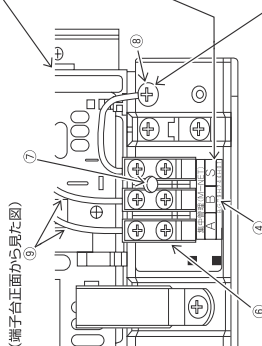
5

[2] グループ[2]の場合(別紙の機種一覧表にて選定願います)
※袋C(グループ[3])⑩~⑬の部品は使用しません。



- (1) [2.M-NET基板のアドレス設定](3ページ)を参考に、M-NET基板①のロータリースイッチ(SW11, SW12)にアドレスを設定した後、電気品箱内の右側面に、ロータリースイッチ(SW11, SW12)が下になるよう取付けてください。(矢印部4ヶ所)
 - (2) M-NET端子台⑥を取付ネジ⑦で取付けてください。
※M-NET端子台⑥には位置決め穴がありますので、丸ボスを板金の位置決め穴にあわせてください。
 - (3) M-NET端子台⑥の下に端子台用シール④を貼付けてください。
 - (4) リード線②で、M-NET基板①のCN5と、室外制御基板のCNMNTを接続してください。
 - (5) リード線③で、M-NET基板①のCNDと、室外制御基板のCNVMNTと接続してください。
 - (6) リード線⑤で、M-NET基板①のCN2Mと、M-NET端子台⑥のA, B端子と接続してください。極性はありません。
※端子台のネジゆるみがないよう確実に接続してください。
 - (7) (4)(5)(6)で接続したリード線を結束バンド⑥で束ねてください。
- (注1) 必要に応じてアース線・ネジ⑧でM-NET伝送線のシールドをユニット本体に接続してください。
※「M-NET伝送線の配線について」(2ページ)参照
- (注2) パネル輝を取付けるとき、リード線を挟み込まないよう十分注意してください。

(端子台正面から見た図)



6

BT79G384H11

PAC-SJ98MA 別紙機種一覽表

室外機の電気配線図に取付けグループの記載がない機種は、本一覽表を参照してください。

グループ	サービス形名	作業要領
[1]	MPUZ-RRP63 ~ 160(S)HA2 MPUZ-RRP63 ~ 160(S)HA3 MPUZ-RRP63 ~ 160(S)HA4 MPUZ-WRP112HA4 MPUZ-WRP112HA5 MPUZ-WRP112HA6 MPUZ-WRP112HA7 MPUZ-WRP112HA8 MPUZ-WRP112HA9 MPUZ-WRP112HA10 MPUZ-WRP112HA11 MPUZ-WRP112HA12 MPUZ-WRP112HA13 MPUZ-WRP112HA14 MPUZ-WRP112HA15 MPUZ-WRP112HA16 MPUZ-WRP112HA17 MPUZ-WRP112HA18 MPUZ-WRP112HA19 MPUZ-WRP112HA20 MPUZ-WRP112HA21 MPUZ-WRP112HA22 MPUZ-WRP112HA23 MPUZ-WRP112HA24 MPUZ-WRP112HA25 MPUZ-WRP112HA26 MPUZ-WRP112HA27 MPUZ-WRP112HA28 MPUZ-WRP112HA29 MPUZ-WRP112HA30 MPUZ-WRP112HA31 MPUZ-WRP112HA32 MPUZ-WRP112HA33 MPUZ-WRP112HA34 MPUZ-WRP112HA35 MPUZ-WRP112HA36 MPUZ-WRP112HA37 MPUZ-WRP112HA38 MPUZ-WRP112HA39 MPUZ-WRP112HA40 MPUZ-WRP112HA41 MPUZ-WRP112HA42 MPUZ-WRP112HA43 MPUZ-WRP112HA44 MPUZ-WRP112HA45 MPUZ-WRP112HA46 MPUZ-WRP112HA47 MPUZ-WRP112HA48 MPUZ-WRP112HA49 MPUZ-WRP112HA50 MPUZ-WRP112HA51 MPUZ-WRP112HA52 MPUZ-WRP112HA53 MPUZ-WRP112HA54 MPUZ-WRP112HA55 MPUZ-WRP112HA56 MPUZ-WRP112HA57 MPUZ-WRP112HA58 MPUZ-WRP112HA59 MPUZ-WRP112HA60 MPUZ-WRP112HA61 MPUZ-WRP112HA62 MPUZ-WRP112HA63 MPUZ-WRP112HA64 MPUZ-WRP112HA65 MPUZ-WRP112HA66 MPUZ-WRP112HA67 MPUZ-WRP112HA68 MPUZ-WRP112HA69 MPUZ-WRP112HA70 MPUZ-WRP112HA71 MPUZ-WRP112HA72 MPUZ-WRP112HA73 MPUZ-WRP112HA74 MPUZ-WRP112HA75 MPUZ-WRP112HA76 MPUZ-WRP112HA77 MPUZ-WRP112HA78 MPUZ-WRP112HA79 MPUZ-WRP112HA80 MPUZ-WRP112HA81 MPUZ-WRP112HA82 MPUZ-WRP112HA83 MPUZ-WRP112HA84 MPUZ-WRP112HA85 MPUZ-WRP112HA86 MPUZ-WRP112HA87 MPUZ-WRP112HA88 MPUZ-WRP112HA89 MPUZ-WRP112HA90 MPUZ-WRP112HA91 MPUZ-WRP112HA92 MPUZ-WRP112HA93 MPUZ-WRP112HA94 MPUZ-WRP112HA95 MPUZ-WRP112HA96 MPUZ-WRP112HA97 MPUZ-WRP112HA98 MPUZ-WRP112HA99 MPUZ-WRP112HA100	[5]ページ
[2]	MPUZ-F80 ~ 160(S)HA3 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA4 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA5 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA6 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA7 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA8 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA9 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA10 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA11 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA12 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA13 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA14 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA15 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA16 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA17 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA18 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA19 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA20 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA21 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA22 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA23 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA24 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA25 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA26 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA27 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA28 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA29 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA30 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA31 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA32 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA33 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA34 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA35 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA36 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA37 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA38 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA39 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA40 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA41 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA42 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA43 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA44 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA45 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA46 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA47 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA48 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA49 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA50 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA51 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA52 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA53 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA54 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA55 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA56 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA57 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA58 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA59 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA60 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA61 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA62 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA63 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA64 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA65 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA66 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA67 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA68 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA69 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA70 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA71 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA72 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA73 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA74 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA75 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA76 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA77 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA78 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA79 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA80 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA81 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA82 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA83 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA84 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA85 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA86 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA87 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA88 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA89 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA90 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA91 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA92 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA93 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA94 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA95 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA96 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA97 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA98 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA99 MPUZ-F80 ~ 160(S)HA100	[6]ページ
[3]	MPUZ-RRP112HA7 MPUZ-RRP112HA8 MPUZ-RRP112HA9 MPUZ-RRP112HA10 MPUZ-RRP112HA11 MPUZ-RRP112HA12 MPUZ-RRP112HA13 MPUZ-RRP112HA14 MPUZ-RRP112HA15 MPUZ-RRP112HA16 MPUZ-RRP112HA17 MPUZ-RRP112HA18 MPUZ-RRP112HA19 MPUZ-RRP112HA20 MPUZ-RRP112HA21 MPUZ-RRP112HA22 MPUZ-RRP112HA23 MPUZ-RRP112HA24 MPUZ-RRP112HA25 MPUZ-RRP112HA26 MPUZ-RRP112HA27 MPUZ-RRP112HA28 MPUZ-RRP112HA29 MPUZ-RRP112HA30 MPUZ-RRP112HA31 MPUZ-RRP112HA32 MPUZ-RRP112HA33 MPUZ-RRP112HA34 MPUZ-RRP112HA35 MPUZ-RRP112HA36 MPUZ-RRP112HA37 MPUZ-RRP112HA38 MPUZ-RRP112HA39 MPUZ-RRP112HA40 MPUZ-RRP112HA41 MPUZ-RRP112HA42 MPUZ-RRP112HA43 MPUZ-RRP112HA44 MPUZ-RRP112HA45 MPUZ-RRP112HA46 MPUZ-RRP112HA47 MPUZ-RRP112HA48 MPUZ-RRP112HA49 MPUZ-RRP112HA50 MPUZ-RRP112HA51 MPUZ-RRP112HA52 MPUZ-RRP112HA53 MPUZ-RRP112HA54 MPUZ-RRP112HA55 MPUZ-RRP112HA56 MPUZ-RRP112HA57 MPUZ-RRP112HA58 MPUZ-RRP112HA59 MPUZ-RRP112HA60 MPUZ-RRP112HA61 MPUZ-RRP112HA62 MPUZ-RRP112HA63 MPUZ-RRP112HA64 MPUZ-RRP112HA65 MPUZ-RRP112HA66 MPUZ-RRP112HA67 MPUZ-RRP112HA68 MPUZ-RRP112HA69 MPUZ-RRP112HA70 MPUZ-RRP112HA71 MPUZ-RRP112HA72 MPUZ-RRP112HA73 MPUZ-RRP112HA74 MPUZ-RRP112HA75 MPUZ-RRP112HA76 MPUZ-RRP112HA77 MPUZ-RRP112HA78 MPUZ-RRP112HA79 MPUZ-RRP112HA80 MPUZ-RRP112HA81 MPUZ-RRP112HA82 MPUZ-RRP112HA83 MPUZ-RRP112HA84 MPUZ-RRP112HA85 MPUZ-RRP112HA86 MPUZ-RRP112HA87 MPUZ-RRP112HA88 MPUZ-RRP112HA89 MPUZ-RRP112HA90 MPUZ-RRP112HA91 MPUZ-RRP112HA92 MPUZ-RRP112HA93 MPUZ-RRP112HA94 MPUZ-RRP112HA95 MPUZ-RRP112HA96 MPUZ-RRP112HA97 MPUZ-RRP112HA98 MPUZ-RRP112HA99 MPUZ-RRP112HA100	[7]ページ

8

[3] グループ[3]の場合(別紙の機種一覽表にて選定願います) ※袋B(グループ[1~2])⑥~⑧の部品は使用しません。

(1) [2] M-NET基板のアドレス設定(3ページ)を参考に、M-NET基板①のロータリースイッチ(SW11, SW12)にアドレスを設定した後、電気品箱に、ロータリースイッチ(SW11, SW12)が下になるよう取付けてください。(矢印部4ヶ所)

(2) M-NET端子台⑩には位置決め丸ボス⑤が外れますので、丸ボスを板金の位置決め穴にあわせてください。

(3) M-NET端子台⑩の下に端子台用シールド④を取付けてください。

(4) リード線②で、M-NET基板①のCNDと、室外制御基板のCNMNTIを接続してください。

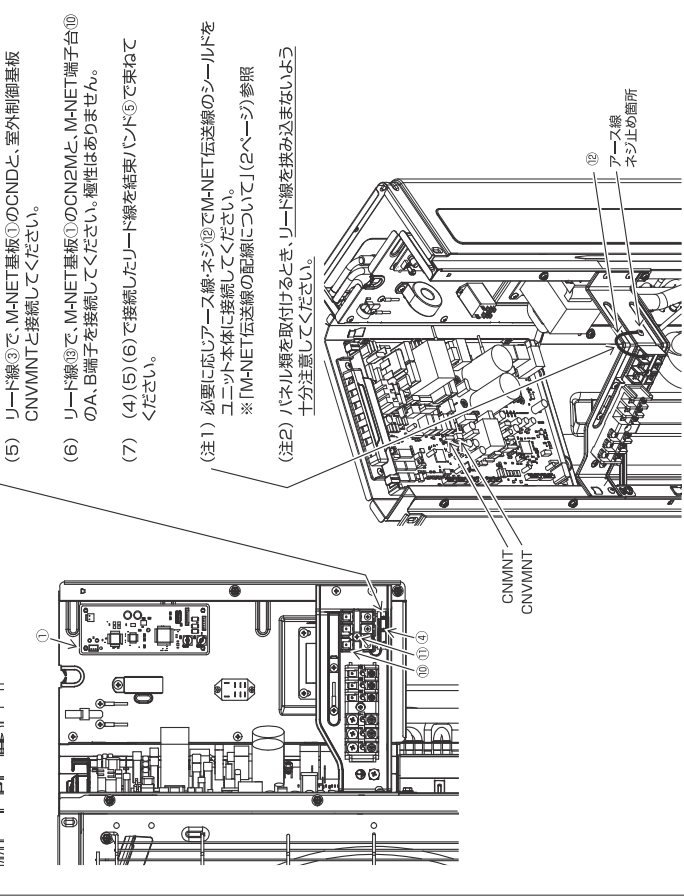
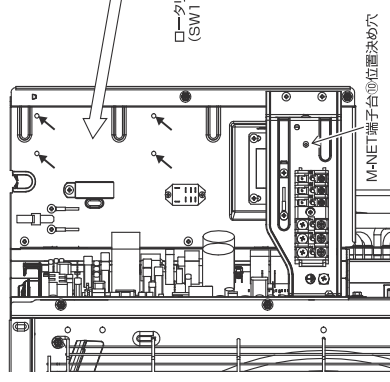
(5) リード線③で、M-NET基板①のCNDと、室外制御基板のCNMNTIIを接続してください。

(6) リード線④で、M-NET基板①のCNDと、M-NET端子台⑩のA、B端子を接続してください。極性はありません。

(7) (4) (5) (6)で接続したリード線を結束バンド⑤で束ねてください。

(注1) 必要に応じてアース線②でM-NET伝送線のシールドをユニット本体に接続してください。
※ [M-NET伝送線の配線について(2ページ)]参照

(注2) ハネル類を取付けるとき、リード線を挟み込まないよう十分注意してください。

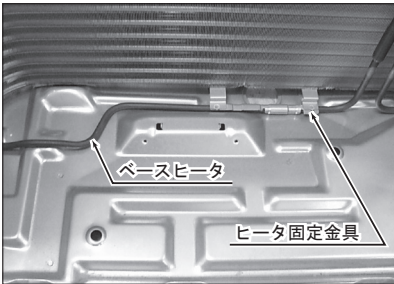


7

凍結防止ヒーター

● PAC-SJ11BH

使用目的 / 用途



- “凍結防止ヒーター” は、厳冬期での室外ユニット熱交換器内側下部に発生する根氷の抑制対策、及びドレン抜穴の氷結による詰まり防止を目的とした部品です。
- 寒冷地や降雪の多い地域で活用してください。
- 降雪地域でご使用の際は、防雪ダクトとの併設をおすすめします。

注意

- ・ ドレン穴からの排水を確保するため、ドレンソケット及び集中排水ドレンパンとの併用はできません。

対象ユニット

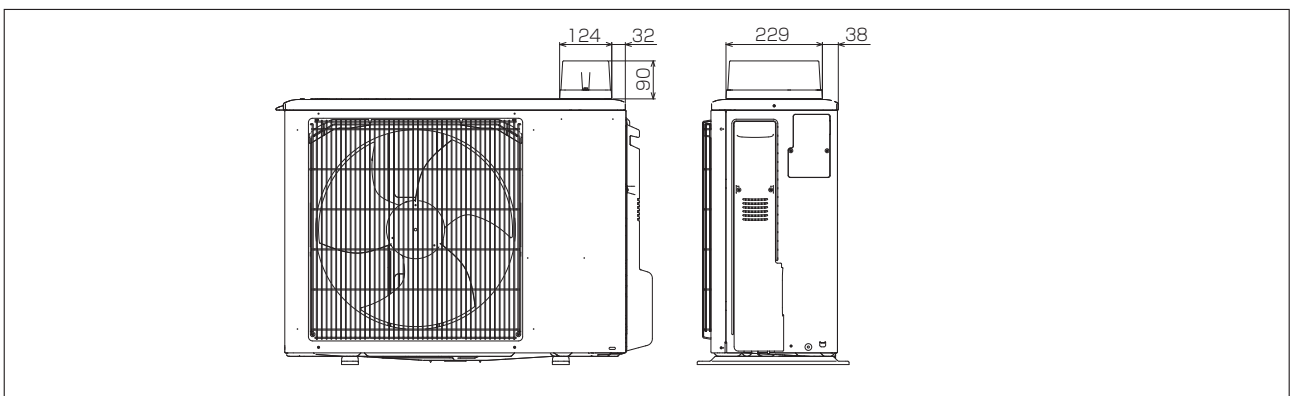
- PUZ-ZRMP28 ~ 63(S)KA12
- PUZ-ERMP40 ~ 63(S)KA12

仕様

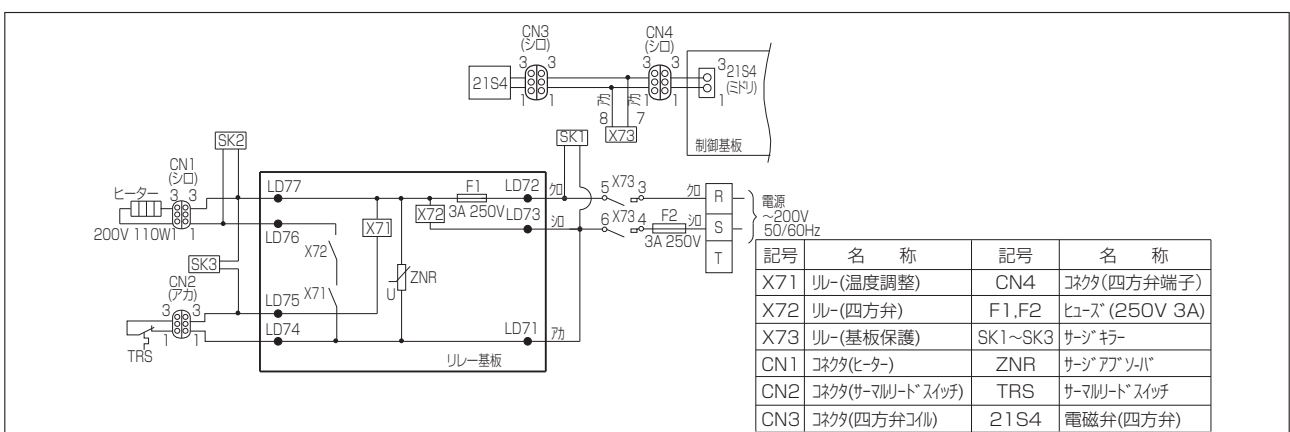
形名	PAC-SJ11BH		
凍結防止ヒーター	電源	単相 200V 50/60Hz	
	容量	110W	
	保護ヒューズ	3A 250V	
制御部カバー	外形寸法	227 × 124 × 90mm	
	外装	ホワイト	
	材質	耐熱性 ABS	
質量	3.0kg (トップパネル・制御部カバーも含む)		

注) 本品を取付ける際は、付属のトップパネルも交換してください。

取付図 (単位: mm)



電気配線図





三菱電機パッケージエアコン別売部品 室外機用凍結防止ヒーター 取付説明書

※取付け前に本説明書をよくお読みください。

取付けの前に

- 本製品は、厳冬期での室外ユニット熱交換器下部に発生する根水の抑制対策およびドレン抜穴の水結による詰り防止を目的としたものです。
- 降雪の多い地域でご使用の際は、防雪ダクトを併設してください。
- ドレン穴からの排水を確保するため、ドレンケットおよび集中排水ドレンパンとの併用はできません。

別名形名	適用機種
PAC-SJ11BH(200V,110W)	室外ユニット用インバーターKシリーズ

安全のために必ず守ること

- 取付けは、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、確実に行ってください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

<p>△ 警告</p> <p>誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの。</p>	<p>△ 注意</p> <p>誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損傷に結びつくもの。</p>
<p>●取付けは、販売店または専門業者に依頼する。</p> <p>●お客様自身で取付けをされ不備があると、部品によっては水漏れや感電・火災等の原因になります。</p>	<p>●取付けは、この説明書にしたがって確実に行う。</p> <p>●取付けに不備があると、部品によっては水漏れや感電・火災等の原因になります。</p>
<p>●取付けは、所定の電線を使用して確実に接続し、端子接続部に電線の外力が伝わらないように確実に固定する。</p> <p>●接続や固定に不備があると、火災の原因になります。</p>	<p>●電気工事は、「電気設備に関する技術基準」・「内線規定」を遵守し、取付説明書にしたがって施工してください。</p> <p>●電源回路容量不足や施工不備があると、感電・火災の原因になります。</p>
<p>●可燃性ガスの漏れるおそれがある場所には取付けない。</p> <p>●万一ガスが漏れてユニットの周囲にたまって、爆発の原因になることがあります。</p>	<p>●室外ユニットのサービスマネルを確実に取付ける。</p> <p>●取付けに不備があると、ほこり、水などにより感電・火災の原因になります。</p>
<p>●電源には必ず漏電遮断器を取付けてください。</p> <p>●漏電遮断器が取付けられていないと感電の原因になることがあります。</p>	<p>●アース工事をを行う。</p> <p>●アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しない。</p> <p>●アース工事に不備があると、感電の原因になることがあります。</p>

注意

1. 部品の確認

この箱の中には、この説明書の他に下記部品が入っていますので、取付け前にご確認ください。

品名	①ベースヒーター	②ヒーター固定金具	③バンド	④外気温度センサー	⑤ベースヒーター前部部品本体	⑥ファスナー
形状						
数量	1SET	1個	2本	1SET	1SET	2本
品名	⑦配線基板	⑧フィルム	⑨アルミテープ			
形状						
数量	各1枚	1枚	3枚			

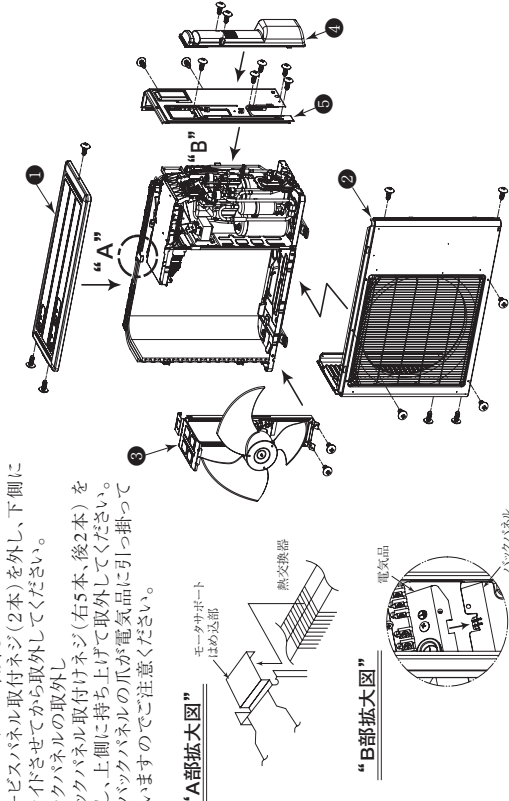
2. 取付準備

- ※ベースヒーターの組込みは室外ユニットを据付ける前に行ってください。
- 室外ユニット本体の電源が、OFFであることを必ず確認してください。
- ベースヒーター取付の為、多くのネジを取外します。紛失しないようにしてください。
- ホコリ、ゴミ等の除去を十分に行ってください。
- 熱交換器本体のフィン部に触れながら作業をする場合がありますので、あらかじめ軍手等の保護具を着用してください。

3. ベースヒーター組込準備

次の手順で下図に基づき各々の部品をユニットから取外し、ヒーターの組込み準備を行います。

1. トップパネルの取外し
トップパネル取付ネジ(左2本、右1本)を外し、上側に持ち上げて取外してください。
2. フロントパネルの取外し
フロントパネル取付ネジ(前3本、右2本、左2本)を外し、前側に引き出し取外してください。
3. モーターサポートの取外し
モーターサポート取付ネジ2本を外し、上側に持ち上げ熱交換器上部とのはめ合を外して前側に引出して取外してください。取外したモーターサポートには、モーター用リード線が接続されていますので引張りがかからない状態でモーターサポートを横置きしてから次の作業を行ってください。
4. サービスマネルの取外し
サービスマネル取付ネジ(2本)を外し、下側にスライドさせてから取外してください。
5. バックパネルの取外し
バックパネル取付ネジ(右5本、後2本)を外し、上側に持ち上げて取外してください。

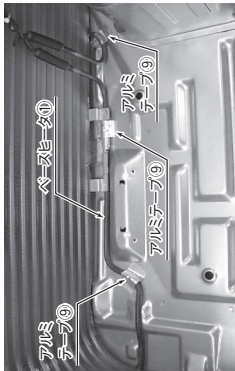


4. ベースヒーターの取付け

- 熱交換器本体を持ち上げながらベースの溝に沿ってベースヒーター①を下図のように位置決めし、仮置きしてください。

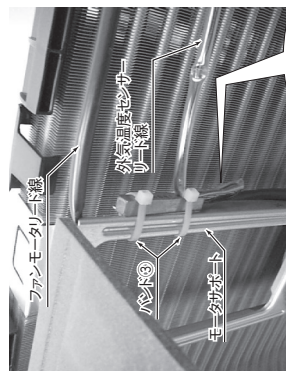


- 再び熱交換器を持ち上げ、ヒータ固定金具②の凹部を、ベースのドレン穴近傍の凸部に合わせ、下図位置に仮固定し、熱交換器の下敷となるように位置決めをしてください。

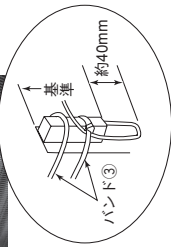


- 左図のように、ベースヒーター①を付属のアルミテープ④で3ヶ所所固定してください。

5. 外気温度センサーの取付け

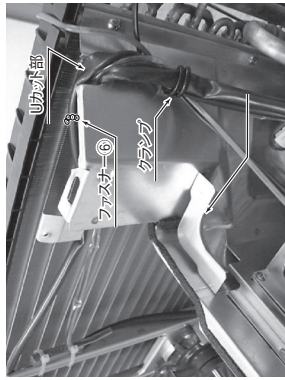
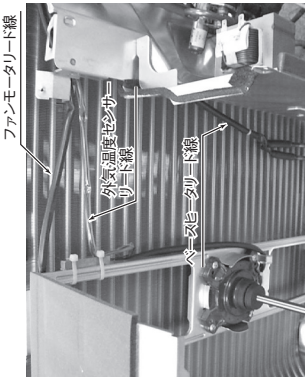


- 外気温度センサー④の感知部に貼付けの両面テープ離れ紙をはがし、モーターサポートのフランジ上面を基準に、リード線を下方に向け貼り付けてください。
- 外気温度センサーのリード線を、約40mmの位置でU曲げし、上下2カ所をバンド③で固定します。下側のバンドに外気温度センサーの感知部、外気温度センサーのリード線、ファンモーターのリード線を固定し、上側は外気温度センサーの感知部、ファンモーターの感知部、ファンモーターの感知部、ファンモーターの感知部、ファンモーターの感知部に触れると正確な作動が出来なくなりますので、図の様にリード線をモーターサポート裏面に沿って固定してください。



6. 各リード線の固定

- 下図のように外気温度センサー、ベースヒーター、ファンモーターの各リード線をファスナー⑥で束ねた後、Uカット部に各リード線を通し、クランプを通して既設のリード線と一緒に固定します。

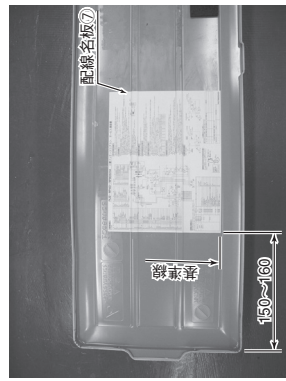


7. 配線名板の貼付け

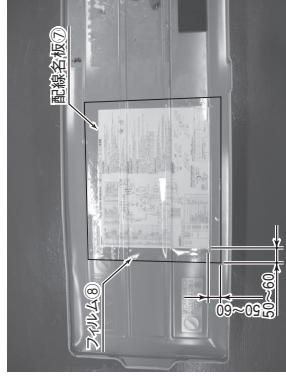
ベースヒーター制御部本体⑤の裏面に配線名板⑦を貼付けます。尚、配線名板⑦は取外したトップパネル裏面に貼付けてある名板と同一品(同一形名品)を必ず選んでください。

※配線名板⑦上にフィルム⑧を貼付けの際は、その端部にしわが発生しない様、丁寧に貼付けてください。しわ等が発生しますと、その隙間から水が入り込み配線名板⑦、フィルム⑧がはがれやすくなります。

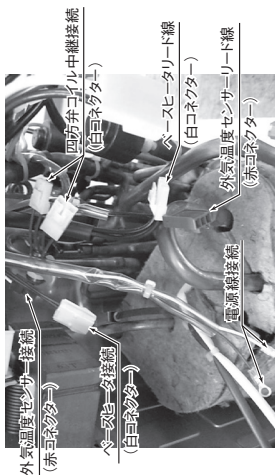
- 配線名板⑦は下図仕様(基準線、寸法値)にしたがい貼付けてください。



- 配線名板⑦を貼付けた後フィルム⑧を重ね貼りします。配線名板⑦の外形各辺50~60位の間隔を保つようにフィルム⑧を貼付けてください。



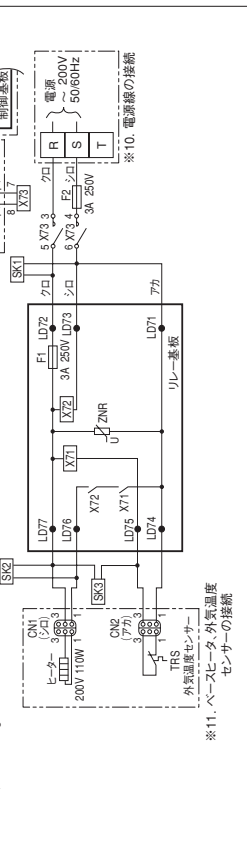
8. ベースヒーター制御部のリード線



- 図はベースヒーター制御部本体⑤を室外機本体に仮置きした状態を示します。各リード線については次の項に従い誤りのないよう接続してください。

☆PAC-SJ11BH 電気配線図

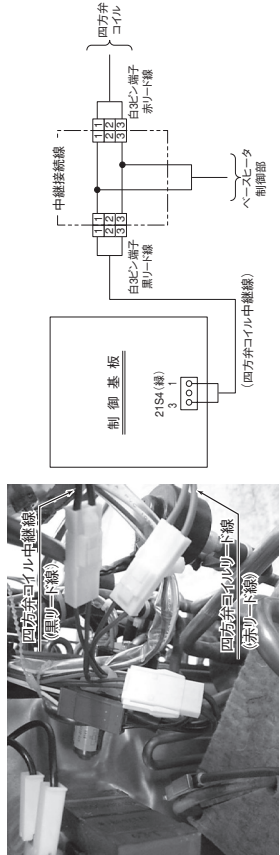
右配線図を参考に9～11の作業（リード線接続作業）を行ってください。



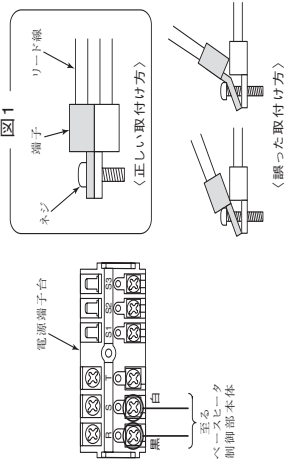
9. 中継接続線の接続

- 次の手順で作業を行ってください。
 - 四方弁コイルと四方弁コイル中継線の白コネクタを外してください。尚、四方弁コイルは白の3ピン端子に赤のリード線、四方弁コイル中継線は白の3ピン端子に黒のリード線が接続されていますので誤りのないように注意願います。
 - 四方弁コイル、四方弁コイル中継線、ベースヒーター制御部からのリード線をそれぞれ下記にしたがい接続してください。

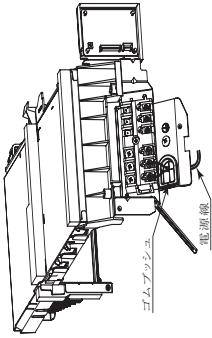
※ 下図については電気品および回路図を示します。位置関係を把握し誤りのない様にしてください。



10. 電源線の接続



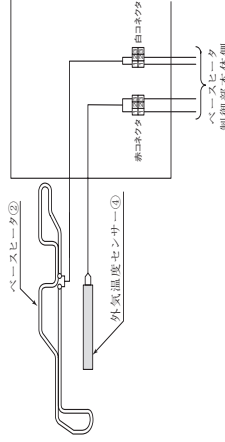
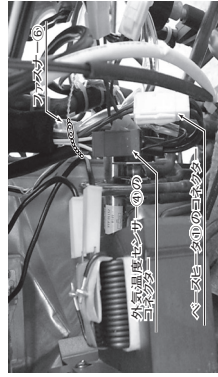
- ベースヒーター制御部リード線からの電源線（黒色、白色）をそれぞれ室外ユニット電源端子台R、S相に現地配線の端子と共締めしてください。
- ※ 端子の向きは、必ず図のように取付けてください。（図は三相機種の場合を示します）
- ※ 下図のように、電源線を接続する際は、電源線をゴムフックに通して接続してください。



▲ 警告
端子の取付けは、確実に行わないように確認してください。また、外力が伝わらないように確実に固定してください。接続や固定に不備があると、火災の原因になります。

11. ベースヒーター、外気温度センサーの接続

- 右図のとおり各製品のリード線端子部の色（ベースヒーター：白、外気温度センサー：赤）とベースヒーター制御部から出る同じ色のリード線端子を接続してください。



12. 各リード線の固定

- 各リード線の接続後に、リード線が冷媒配管等にあたらないよう、ファスナー⑥を使い、リード線を固定してください。（11の図参照）

13. 再組立

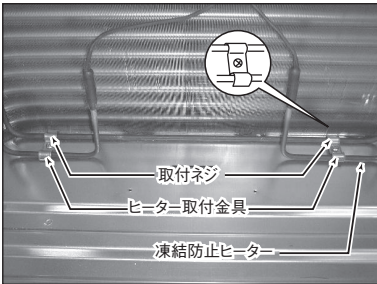
- 以上のようにベースヒーターの取付および電気配線の接続が確実に実行されていることを必ず確認してください。取外した各々の部品を分解時の逆手順で取付けてください。

▲ 警告
室外ユニットの外観パネル類を確実に取付ける。不備があると、ほこり・水などにより、感電・火災の原因になります。

凍結防止ヒーター

● PAC-SH35BH

使用目的 / 用途



- “凍結防止ヒーター” は、厳冬期での室外ユニット熱交換器内部下部に発生する根氷の抑制対策、及びドレン抜穴の氷結による詰まり防止を目的とした部品です。
- 寒冷地や降雪の多い地域で活用してください。
- 降雪地域でご使用の際は、防雪ダクトと併設してください。

注意

- ・ ドレン穴からの排水を確保するため、ドレンソケット及び集中排水ドレンパンとの併用はできません。
- ・ 本品を取り付ける際には、付属のトップパネルも交換してください。

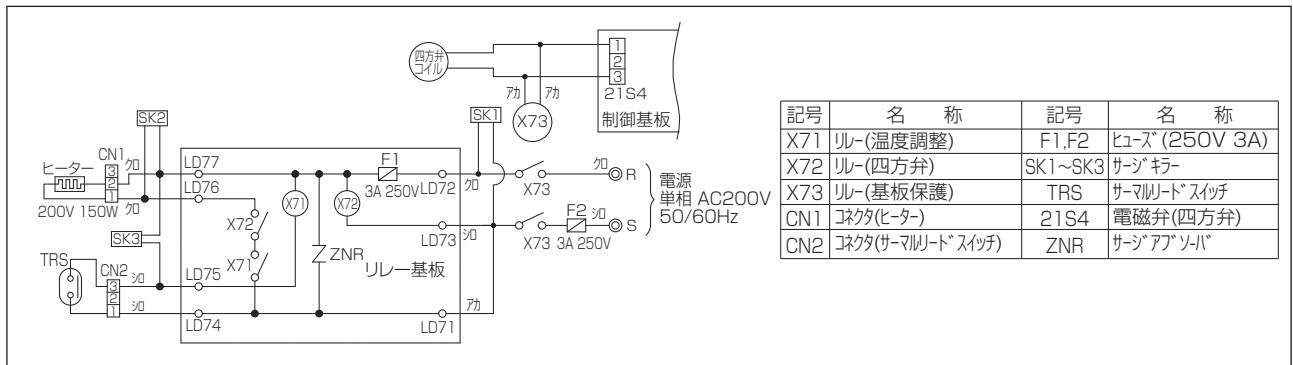
対象ユニット

- PUZ-ZRMP80(S)HA12
- PUZ-ERMP80(S)HA12

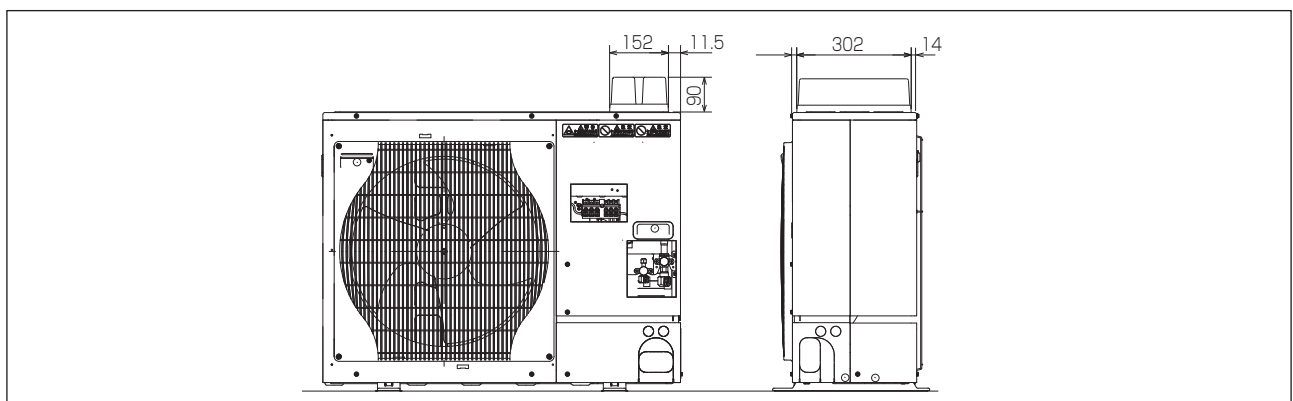
仕様

形名	PAC-SH35BH		制御部カバー	外形寸法	302 × 152 × 90mm
凍結防止ヒータ	電源	単相 200V 50/60Hz	外形	外装	ホワイト
	容量	150W		材質	耐熱性 ABS
	保護ヒューズ	3A 250V	質量	4.0kg (トップパネル・制御部カバーも含む)	

電気配線図



取付図 (単位: mm)



室外ユニット



三菱電機パッケージエアコン別売部品
室外機用凍結防止ヒーター 据付工事説明書

※据え付け前に本説明書をよくお読みください。

別売形名	適用機種
PAC-SH35BH(200V, 150W)	室外ユニット用 インバーターHシリーズ

- 据え付けの前に**
- 本製品は、厳冬期の室外ユニット熱交換器下部に発生する根水の抑制対策及びドレン抜穴の氷結による詰り防止を目的としたものです。
 - 降雪の多い地域でご使用の際は、防雪タクトを併設してください。
 - ドレン穴からの排水を確保するため、ドレンソケット及び集中排水ドレンパンとの併用はできません。

安全のために必ず守ること

- 据付工事は、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、確実に行ってください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があります。

注意 誤った取扱いをしたときに、軽傷又は財産・家財などの損害に結びつくもの。

- 据付工事完了後、試運転を行い異常がないことを確認するとともに、この据付工事説明書は取扱説明書とともに、お客様で保管していただくように依頼してください。また、お使いになる方が代わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しいただくように依頼してください。

警告

- 据え付けは、販売店又は専門業者に依頼する。**
- お客様自身で据付工事を行うと、水漏れや感電・火災などの原因になります。
 - 据付工事部品は、必ず当社付属部品及び指定の部品を使用する。
 - 当社指定部品を使用しないと、水漏れ・感電・火災・ユニット落下によるケガの原因になります。
 - 配線は、所定のケーブルを使用して確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わりないように固定する。また、途中接続は厳禁に行わない。
 - 接続や固定が不完全の場合や、途中接続の場合は、発熱・火災などの原因になります。

- 据付工事は、この据付工事説明書に従って確実に行う。**
- 据え付けに不備があると、水漏れや感電・火災などの原因になります。
 - 電気工事は電気工事士の資格がある方が、「電気設備に関する技術基準」(「内線規程」)及びこの据付工事説明書に従って施工し、必ず専用回路としかつ定格の電圧・ブレーカーを使用する。
 - 電圧降下・電圧不足や施工不備があると感電・火災などの原因になります。
 - 室外ユニットのサービスパネルを確実に取り付ける。
 - サービスパネルの取り付けに不備があると、ほこり、水などにより、感電・火災などの原因になります。

注意

- 可燃性ガスの発生・流入・滞留・漏れのおそれがある場所へは据え付けない。**
- 万一ガスがユニットの周囲にたまって、発火・爆発の原因になります。
- アース工事を行う。**
- アース線は、ガス管・水道管・避雷針電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。
 - 電源には必ず漏電遮断器を取り付ける。
 - 漏電遮断器が取り付けられていないと感電の原因になります。

1. 部品の確認 この箱の中には、この説明書の他に下記部品が入っていますので、取り付け前にご確認ください。

品名	①ベースヒーター	②ヒーター固定金具	③固定ネジ (4x10)	④リッド	⑤外気温度センサー
形状					
数量	1set	2個	2本	7本	1set
品名	⑥ベースヒーター制御部本体	⑦四方井中継線	⑧圧縮スリーブ	⑨ファスナー	
形状					
数量	1set	1set	2個	5本	

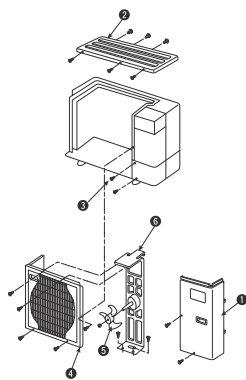
2. 取付準備 ※ベースヒーターの組み込みは室外ユニットを据え付ける前に行っていただく方が容易にできます。

- 室外ユニット本体の元電源が、OFFであることを必ず確認してください。
- ベースヒーター取り付けの為、多くのネジをとりはずします。紛失しないようにしてください。
- ほこり、ゴミなどの除去を十分に行ってください。

3. ベースヒーター組込準備

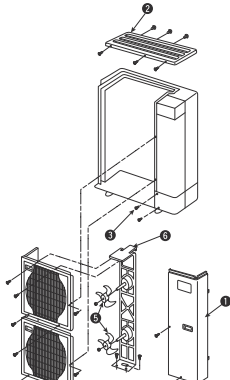
次の手順で下図に基づき各々の部品をユニットからとりはずし、ヒーターの組み込み準備を行います。

1ファン機種の場合



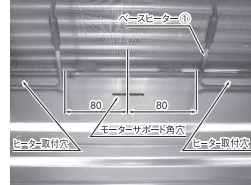
- ①サービスパネルのとりはずし
前側3本のネジをとりはずした後、パネルを下方にスライドさせてからとりはずす。
- ②トップパネルのとりはずし(とりはずしたトップパネルは使用しません)
前側2本、後側3本の各ネジをとりはずした後、上側に持ち上げてとりはずす。
- ③カバーパネルのとりはずし
カバーパネルのネジをとりはずす。
- ④フロントパネルのとりはずし
1ファン機種は5本、2ファン機種は6本のネジをそれぞれとりはずし、フロントパネルを上方にスライドさせてから前側に引き出しとりはずす。
- ⑤ファンのとりはずし
ファンの固定ネジをとりはずし前側に引き出しとりはずす。
- ⑥モーターサポートのとりはずし
ファンモーターのコネクターをはずした後、モーターサポート固定ネジ2本をとりはずし、全体を斜め前方に持ち上げとりはずす。

2ファン機種の場合

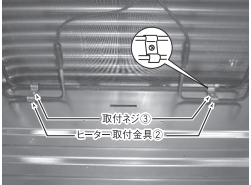


4. ベースヒーターの取り付け

- モーターサポートの角穴部中心にベースヒーター①を仮置きしてください。(下図参照)



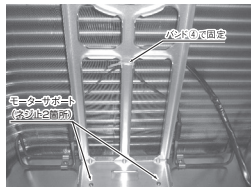
- ヒーター固定金具②と固定ネジ③で、ベースヒーター①を固定してください。



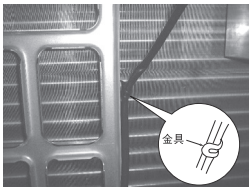
5. モーターサポート、ベースヒーターリード線の固定

1ファン機種の場合

- モーターサポートにベースヒーターリード線をバンド④を使用して中央1箇所固定してください。

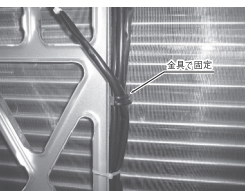
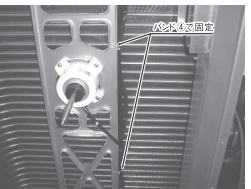
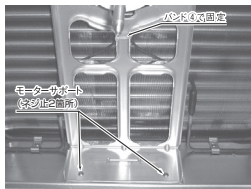


- ベースヒーターリード線をファンモーター右上のファンモーターリード線用固定金具の側面にリッド⑤を使い、固定してください。(1ファン機種は1箇所固定)



2ファン機種の場合

- 2ファン機種は下図のようにベースヒーターリード線を上下2箇所(リッド⑤とファンモーターリード線用固定金具)で固定してください。

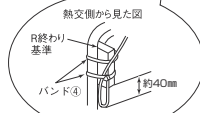
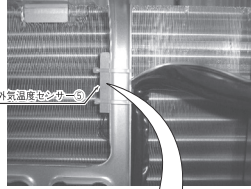


6. 外気温度センサーの取り付け

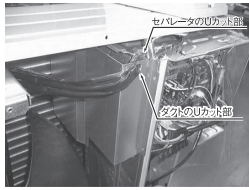
●外気温度センサー⑤の感知部に貼り付けた両面テープを剥がし、図に示すセンサーサポート上部に、リード線を下方に向け固定してください。



●外気温度センサーのリード線を、約40mmの位置でしり出し、上下2箇所をバンド④で固定してください。なお、下側のバンド④は外気温度センサーリード線と一緒に固定してください。



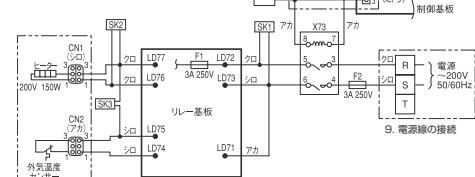
7. 各リード線の固定



●外気温度センサー、ベースヒーター、ファンモーターの各リード線を、セパレータに取り付けられたダクトのシカト部に通し、セパレータのシカト部に押し込んでください。トップパネルを組み込んだ際に、パネルとダクト、セパレーター間でリード線をはさまないようにしてください。

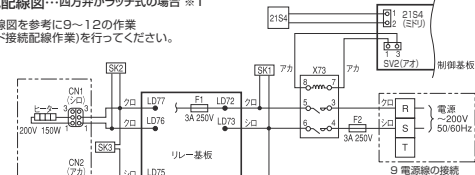
☆電気配線図…四方井がラッチ式でない場合 ※1

下記配線図を参考に8~12の作業 (リード接続配線作業)を行ってください。



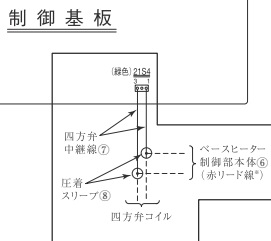
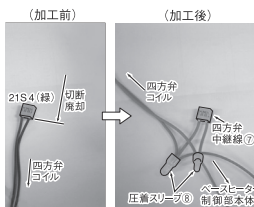
☆電気配線図…四方井がラッチ式の場合 ※1

下記配線図を参考に9~12の作業 (リード接続配線作業)を行ってください。



※1 四方井の切替方式についてはユニットの配線図を参考にしてください。

8. 四方井コイルリード線加工

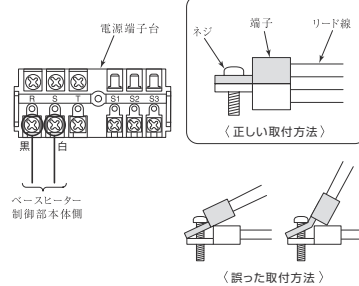


●次の手順で作業を行ってください。

- i) 電気品箱内にある制御基板内の、四方井コイル(21S4のコネクター)リード線をとりはずしてください。(加工前参照)
- ii) 四方井コイルリード線のコネクター(緑)を切断しコネクターを廃棄、リード線の先端は圧着スリーブ⑧でカシメ固定するため、15mmの皮むきを行ってください。
- iii) ベースヒーター制御部本体⑥からの赤いリード線⑦のコネクター(青)も四方井コイルリード線同様に切断しコネクターを廃棄、15mmの皮むきを行ってください。
- iv) 皮むきをした四方井コイルリード線、ベースヒーター制御部本体⑥の赤いリード線⑦、四方井中継線⑦をそれぞれ圧着スリーブ⑧でカシメて固定し、電気品箱内に収めます。(上左図、加工後参照)

※室外ユニットの形名によっては青いリード線となります。

9. 電源線の接続

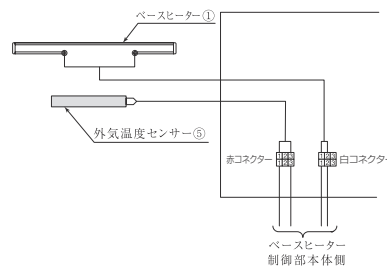


●ベースヒーター制御部リード線からの電源線(黒色、白色)をそれぞれ室外ユニット電源端子台R,S相に既設の端子と共締めしてください。
※端子の向きは、必ず図のように取り付けてください。

警告

端子の取り付けは、緩みのないように確実に締め付けてください。また、外力が伝わらないように確実に固定してください。接続や固定に不備があると、火災の原因になります。

10. ベースヒーター-外気温度センサーの接続

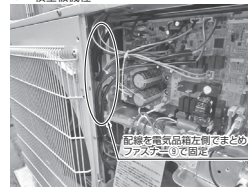


●各部品のリード線端子の色とベースヒーター制御部から出る同じ色のリード線端子を電気品箱内で接続してください。

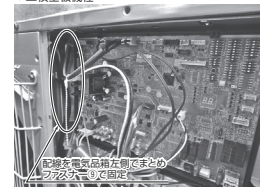
11. 各リード線の固定

●各リード線の接続後に、ファスナー⑨を使い固定してください。なお、本別売で使用したリード線については、全ての機種に対応できる長さの設定になっておりますので、場合によっては余る場合がありますが、適宜リード線を兼ね電気品箱内に収めてください。
各リード線の端子及びコネクター部は、必ず電気品箱内へ収めてください。

●一枚基板機種



●二枚基板機種



12. 再組立

●以上のようにベースヒーターの取り付け及び電気配線の接続が確実に行われていることを必ず確認してください。とりはずした各々の部品を分解時の逆手順で取り付けてください。
※プロペラファンは必ず5.7±0.3N.m(57±3kg-cm)のトルクで締め付けてください。

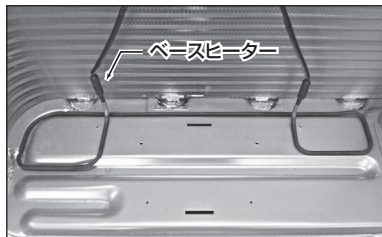
警告

室外ユニットの外観/パネル類を確実に取り付ける。不備があると、ほこり/水などにより、感電/火災の原因になります。

凍結防止ヒーター

● PAC-SK18BH

使用目的 / 用途



- “凍結防止ヒーター”は、厳冬期での室外ユニット熱交換器内部下部に発生する根氷の抑制対策、及びドレン抜穴の氷結による詰まり防止を目的とした部品です。
- 寒冷地や降雪の多い地域で活用してください。
- 降雪地域でご使用の際は、防雪ダクトと併設してください。

注 意

- ・ ドレン穴からの排水を確保するため、ドレンソケット及び集中排水ドレンパンとの併用はできません。
- ・ 本品を取り付ける際には、付属のトップパネルも交換してください。

対象ユニット

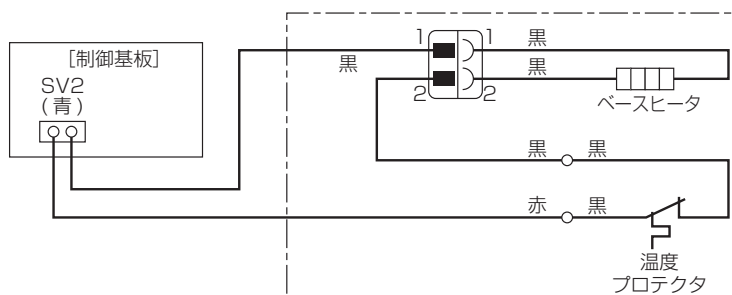
- PUZ-ZRMP112 ~ 160KA12, PUZ-ZRMP224・280KA2
- PUZ-ERMP224・280KA2
- PUZ-HRMP80 ~ 160KA6
- PUZ-DHRMP80 ~ 140KA

仕 様

形 名	PAC-SK18BH	
凍結 防止ヒータ	電 源	単相 200V 50/60Hz
	容 量	150W
	質 量	0.5kg

電気配線図

下図を参考にリード線接続作業を行ってください。



BH79T973H07



三菱電機パッケージエアコン別売部品 室外機用凍結防止ヒータ据付工事説明書

別売部品名	適用機種
PAC-SK18BH (200V,150W)	室外ユニット用 インバーターシリーズ

- 据付けの前に**
- 本製品は、寒冷期での室外ユニット熱交換器下部に発生する霜氷の抑制対策およびドレン排水の氷結による語り防止を目的としたものです。
 - 降雪の多い地域での使用の際は、防雪ダクトを併設してください。
 - ドレンからの排水を確保するため、ドレンシロケットおよび集中排水ドレンパンとの併用はできません。

安全のために必ず守ること

- 据付工事は、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みの上、確実に行ってください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。

- 据付工事後、試運転を行い異常がないことを確認するとともに、取扱説明書にそって、お客様に「安全のために必ず守ること」や使用方法、お手入れの仕方などを説明してください。
- また、この据付工事説明書は取扱説明書とともに、お客様で保管していただくように依頼してください。
- また、お使いになる方が代わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しいただくように依頼してください。

警告

- 据付けは、販売店または専門業者に依頼する。
- お客様自身で据付工事をされず、水漏れや感電・火災などの原因になります。
- 据付工事は、必ず当社付属部品および指定の部品を使用する。
- 当社指定部品を使用しないと、水漏れ、感電・火災・ユニットの落下によるケガの原因になります。
- 配線は、所定のケーブルを使用し確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように固定する。また、途中接続は絶対に行わない。
- 接続や固定が不完全な場合や、途中接続の場合は、発熱・火災などの原因になります。

据付け(移設)電気工事をする前に

注意

- 可燃性ガスの発生、流入、滞留、洩れのおそれがある場所へは据付けない。
- 万一ガスがユニットの周囲にたまる、発火・爆発の原因になります。

注意

- 電源には必ず漏電遮断器を取付ける。
- 漏電遮断器が取付けられていないと感電の原因になります。
- アース工事を行う。
- アース線は、ガス管、水道管、電話線、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

1 部品の確認

この箱の中には、この据付工事説明書の他に下記部品が入っていますので、据付前にご確認ください。

品名	個数	形状	品名	個数	形状
① ベースヒータ	1		② ヒータ固定金具	2	
③ 固定ネジ4×10	4		④ バンド	4	
⑤ ファスナー	2		⑥ ベースヒータカバー(1)	1	
⑦ ベースヒータカバー(2)	1		⑧ ドリルネジ	1	
⑨ 固定金具	1		⑩ 別熱交換器機種のみを使用	1	
⑪ 固定金具	1				

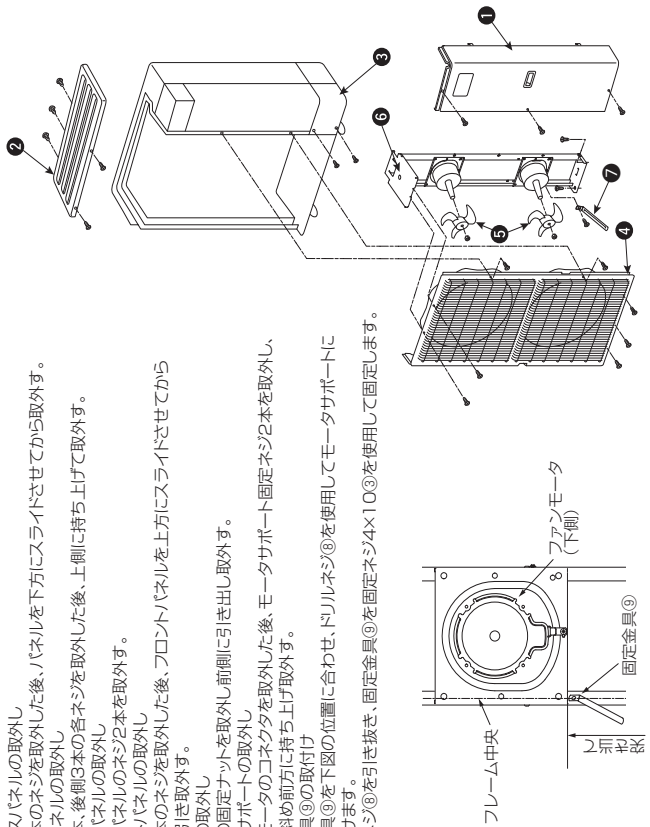
2 据付前準備

- 室外ユニット本体の元電源が、OFFであることを必ず確認してください。
- ベースヒータ据付けのため、多くのネジを取外します。紛失しないようにしてください。
- ホコリ、ゴミなどの除去を十分に行ってください。

3 ベースヒータ据付準備

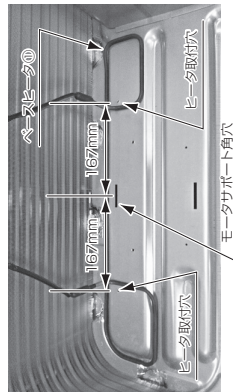
次の手順で右図に基づき各々の部品をユニットから取外し、ベースヒータの据付準備を行います。

- ① サービスマネルの取外し
前側3本のネジを取外した後、パネルを下方にスライドさせてから取外す。
- ② トップパネルの取外し
前側2本、後側3本の各ネジを取外した後、上側に持ち上げて取外す。
- ③ カバーパネルの取外し
カバーパネルのネジ2本を取外す。
- ④ フロントパネルの取外し
前面7本のネジを取外した後、フロントパネルを上方にスライドさせてから前側に引き取外す。
- ⑤ ファン取外し
ファンの固定ナットを取外し前側に引き出し取外す。
- ⑥ モータサポートの取外し
ファンモータのコネクタを取外した後、モータサポート固定ネジ2本を取外し、全体を斜め前方に持ち上げて取外す。
- ⑦ 固定金具⑨の取付け
固定金具⑨を下図の位置に合わせて、ドリルネジ⑩を使用してモータサポートに穴をあけます。

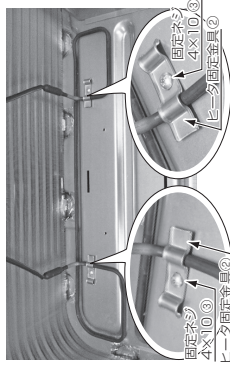


4 ベースヒーターの据付け

①モータサポートの角穴部中心にベースヒーター①を仮置きしてください。(下図参照)

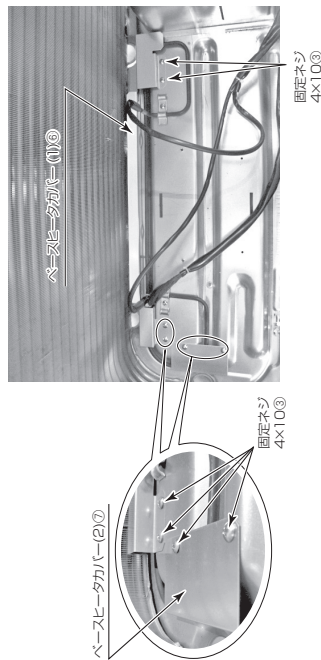


②ヒータ固定金具②と固定ネジ4×10③で、ベースヒーター①を固定してください。



5 ベースヒータカバーの据付け

2列熱交換器を搭載した室外ユニットには下の写真の位置に、ベースヒータカバー⑥と⑦を固定ネジ4×10③で固定してください。

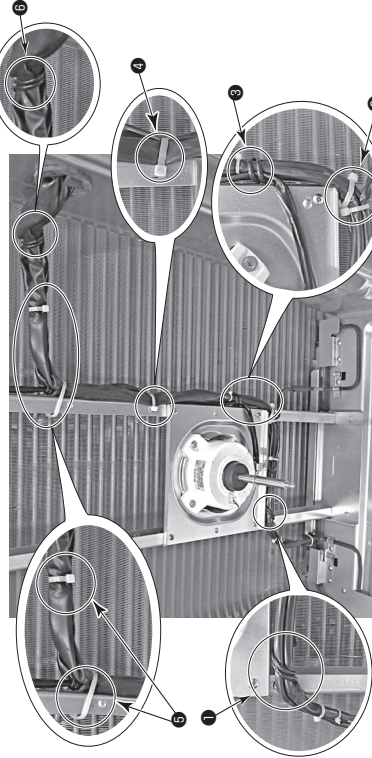


6 モータサポートの据付け

モータサポートを据付ける時は、リード線が室外ユニットのベースとモータサポートの間に挟まらないよう注意し、モータサポートの手前へくるようにしてください。

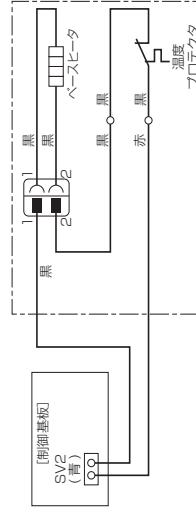
7 リード線の固定

- ①ベースヒータリード線を、固定金具⑨でたるまないよう確実に固定してください。
 - ②ベースヒータリード線を、写真の位置にバンド④でたるまないよう確実に固定してください。
 - ③ベースヒータとファンモータのリード線をモータサポートの固定金具でたるまないよう確実に固定してください。
 - ④ベースヒータとファンモータのリード線を写真の位置にバンド④でたるまないよう確実に固定してください。
 - ⑤ベースヒータとファンモータのリード線をモータサポートの固定金具で一緒に結束し、写真の位置(2ヶ所)にバンド④でたるまないよう確実に固定してください。
 - ⑥ベースヒータとファンモータのリード線をセパレータの固定金具と一緒に結束し、セパレータの丸の丸から機械室に引き込んでください。
- ※リード線は、プロペラファンにあたらぬよう確実に固定してください。
 ※固定金具でリード線を固定する際、固定金具エッジに接触しないようコーティング部で固定してください。
 ※ベースヒータのリード線はモータサポートの板金に沿って取付け、室外ユニット正面方向へたるまないよう注意してください。
 ※バンド④の余り部分はカットしてください。



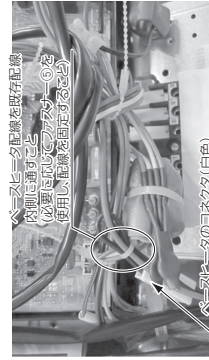
電気配線図

下図を参考にリード線接続作業を行ってください。



8 各リード線の固定

各リード線の接続後、必要に応じてフラスナー⑤を使い固定してください。なお、本別売で使用したリード線については、長さの設定が全ての機種に対応出来る仕様になっておりますので余る場合がありますが、適宜リード線を余る電気品箱内に収めてください。
 各リード線の端子およびコネクタ部は、必ず電気品箱内へ収めてください。



9 再組立

以上のようにベースヒータの据付けおよび電気配線の接続が確実に行われていることを必ず確認してください。
 取外した各々の部品を分解時の逆手順で取付けてください。
 ※プロペラファンは必ず5.7±0.3N・m (5.7±3kg・cm)のトルクで締め付けてください。

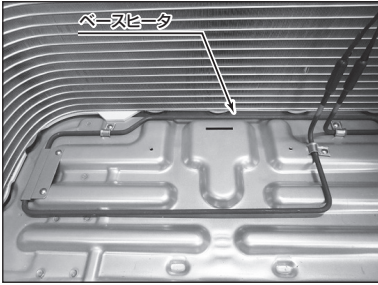
警告

室外ユニットの外郭パネル類を確実に取付ける。不備があると、ほこり・水などにより、感電・火災の原因になります。

凍結防止ヒーター

● PAC-SJ75BH

使用目的 / 用途



- “凍結防止ヒーター” は、厳冬期での室外ユニット熱交換器内部下部に発生する根氷の抑制対策、及びドレン抜穴の氷結による詰まり防止を目的とした部品です。
- 寒冷地や降雪の多い地域で活用してください。
- 降雪地域でご使用の際は、防雪ダクトと併設してください。

注意

- ・ ドレン穴からの排水を確保するため、ドレンソケット及び集中排水ドレンパンとの併用はできません。
- ・ 本品を取り付ける際には、付属のトップパネルも交換してください。

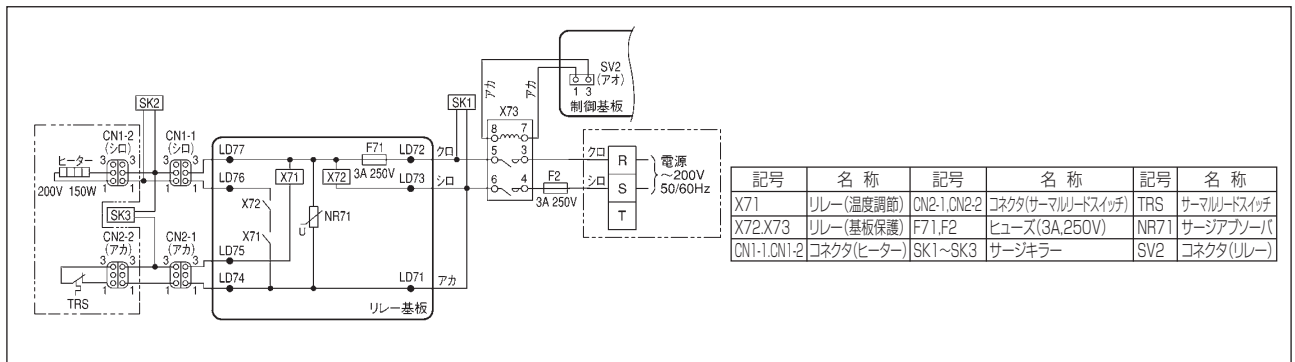
対象ユニット

- PUZ-ERMP112～160LA12

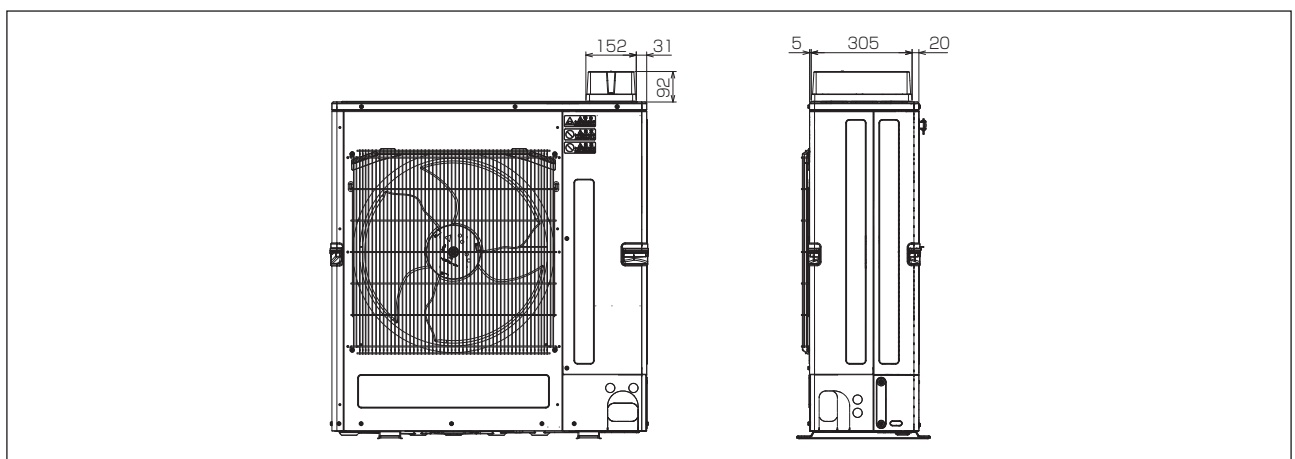
仕様

形名	PAC-SJ75BH		制御部カバー	外形寸法	302 × 152 × 90mm
凍結防止ヒーター	電源	単相 200V 50/60Hz	外形	外装	ホワイト
	容量	150W		材質	耐熱性 ABS
	保護ヒューズ	3A 250V	質量	4.1kg (トップパネル・制御部カバーも含む)	

電気配線図



取付図 (単位: mm)



室外ユニット

(本マニュアル用に変更・修正しています)

1. **部品の確認** この箱の中には、この説明書の他に下記部品の他に下記部品が入っていますので、取付け前にご確認ください。

品番	①ベースヒータ	②ヒータ固定金具	③固定ネジ (4×10)	④バンド
形状				
品数	1 set	3個	5本	3本
品番	⑤外気温温度センサー	⑥ベースヒータ制御部本体	⑦ヒータ固定金具	⑧フッ素ナー
形状				
品数	1 set	1 set	1個	2本

2. **取付準備** ※ベースヒータの組込みは室外ユニットを据付ける前に行ってください方が容易でございます。
 ● 室外ユニット本体の電源が、OFFであることを必ず確認してください。
 ● ベースヒータ取付のため、多くのネジを取外します。紛失しないようにしてください。
 ● ホコリ、ゴミ等の除去を十分に行ってください。

3. **ベースヒータ組込準備**
 次の手順で右図に基づき各々の部品をユニットから取外し、ヒータの組込み準備を行います。
 ① サービスパネルの取外し
 前側3本のネジを取外した後、パネルを下方にスライドさせてから取外す。
 ② トップパネルの取外し(取外したトップパネルは使用しません)
 前側2本、後側3本のネジを取外した後、上側に持ち上げて取外す。
 ③ カバーパネルの取外し
 カバーパネルのネジを取外す。
 ④ フロントパネルの取外し
 前面8本のネジを取外した後、フロントパネルを上方にスライドさせてから前側に引き取外す。
 ⑤ ファン取外し
 ファンの固定ネジを取外し前側に引き出し取外す。
 ⑥ モーターサポートの取外し
 ファンモーターのコネクタを取外した後、モーターサポート固定ネジ2本を取外し、全体を斜め前方に持ち上げ取外す。

4. **ベースヒータの取付け**
 ● ベースヒータ①を仮置きしてください。
 (下図参照)

● ヒータ固定金具②、⑦と固定ネジ③で、ベースヒータ①を固定してください。

RG79Y877H01

三菱電機パッケージエアコン別売部品
 室外機用凍結防止ヒータ 据付工事説明書

※据付け前に本説明書をよくお読みください。



別売品名	適用機種
PAC-SJ75BH(200V,150W)	室外ユニット用 インバータシリーズ

- 据付けの前に**
- 本製品は、厳冬期での室外ユニット熱交換器下部に発生する根水の抑制対策およびドレン抜穴の氷結による詰り防止を目的としたものです。
 - 降雪の多い地域でご使用の際は、防雪ダクトを併設してください。
 - ドレンがからの排水を確保するため、ドレンケットおよび集中排水ドレンパンとの併用はできません。

安全のために必ず守ること

- 据付けは、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、確実に行ってください。
 - ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
 - 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。
- 警告** 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などにつながる可能性があります。
- 注意** 誤った取扱いをしたときに、軽傷または家産・家財などの損害が生じる可能性があります。
- 据付完了後、試運転を行い異常がないことを確認するとともに、この据付工事説明書は取扱説明書とともに、お客様で保管していただくように依頼してください。
 - また、お使いになる方が代わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しいただくように依頼してください。

警告

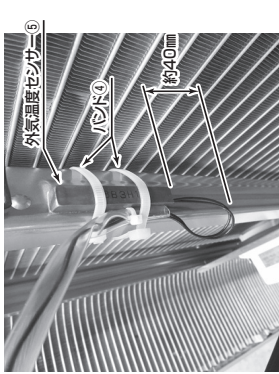
- 据付けは、販売店または専門業者に依頼する。
- お客様自身で据付工事され不備があること、水漏れや感電・火災等の原因になります。
 - 据付けに不備があること、水漏れや感電・火災等の原因になります。
 - 電気工事は電気工事士の資格がある方が、電気設備に関する技術基準、内線規程およびこの据付工事説明書に従って施工し、必ず専用回路としかつ定格の電圧・ブレーカーを使用する。
 - 電源回路容量不足や施工不備があると感電・火災等の原因になります。
 - 室外ユニットのサービスパネルの取付けに不備があると、ほこり、水等により、感電・火災等の原因になります。
- 据付けは、販売店または専門業者に依頼する。
- お客様自身で据付工事され不備があること、水漏れや感電・火災等の原因になります。
 - 据付けに不備があること、水漏れや感電・火災等の原因になります。
 - 当社指定部品を使用しないと、水漏れ、感電・火災・ユニット落下によるケガの原因になります。
 - 配線は、所定のケーブルを使用し確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように固定する。
 - また、途中接続は絶対に行わない。
 - 接続や固定が不完全な場合や、途中接続の場合は、発熱・火災等の原因になります。

注意

- 据付けは、販売店または専門業者に依頼する。
- お客様自身で据付工事され不備があること、水漏れや感電・火災等の原因になります。
 - 据付けに不備があること、水漏れや感電・火災等の原因になります。
 - 当社指定部品を使用しないと、水漏れ、感電・火災・ユニット落下によるケガの原因になります。
 - 配線は、所定のケーブルを使用し確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように固定する。
 - また、途中接続は絶対に行わない。
 - 接続や固定が不完全な場合や、途中接続の場合は、発熱・火災等の原因になります。
- 据付けは、販売店または専門業者に依頼する。
- お客様自身で据付工事され不備があること、水漏れや感電・火災等の原因になります。
 - 据付けに不備があること、水漏れや感電・火災等の原因になります。
 - 当社指定部品を使用しないと、水漏れ、感電・火災・ユニット落下によるケガの原因になります。
 - 配線は、所定のケーブルを使用し確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように固定する。
 - また、途中接続は絶対に行わない。
 - 接続や固定が不完全な場合や、途中接続の場合は、発熱・火災等の原因になります。

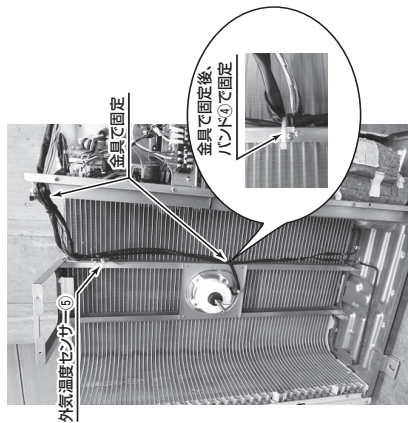
5. 外気温度センサーの取付け

- 外気温度センサー⑤の感知部に貼付けている片面テープ離れ紙をはがし、図に示すモータサポータ上部にリード線を上方向に向け固定してください。
- ※ 外気温度センサー⑥のリード線を約40mmの位置で曲げし、上下2ヶ所をバンド④で固定してください。
(下側は外気温度センサー⑤のリード線と一緒に固定してください)



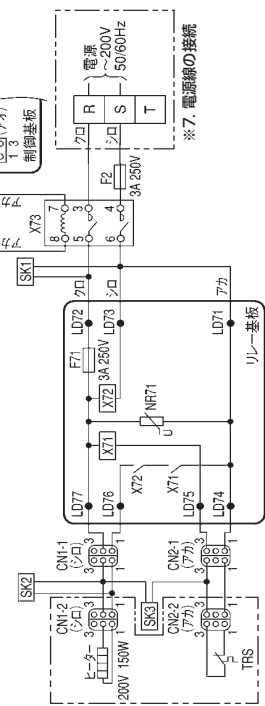
6. 各リード線の固定

- ベースヒーターリード線を、モータサポータの写真の位置にバンド④で固定して、外気温度センサー⑤とファンモータのリード線と一緒に固定金具で結束し、電気品BOXから機械室に引き込んでください。



☆電気配線図

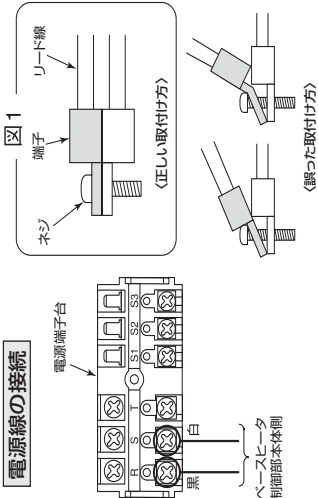
右配線図を参考に7~8の作業(リード線接続作業)を行ってください。



※8. ベースヒーター、外気温度センサーの接続

7. 電源線の接続

- ベースヒーター制御部本体⑥リード線からの電源線(黒色、白色)をそれぞれ室外ユニット電源端子台R,S相に既設の端子と共締めしてください。
- ※ 端子の向きは、必ず図のように取付けてください。

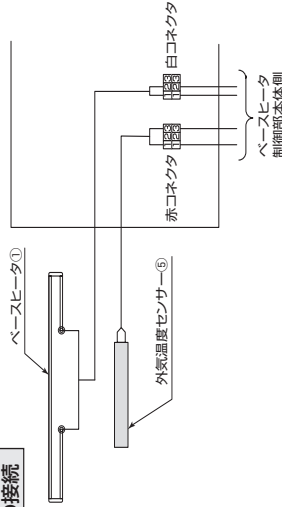


△警告

端子の取付けは、緩みがないように確実に締付けてください。また、外力が伝わらないように確実に固定してください。接線や固定に不備があると、火災の原因になります。

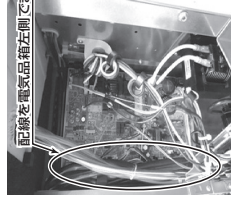
8. ベースヒーター、外気温度センサーの接続

- 各部品のリード線端子部の色とベースヒーター制御部本体⑥から出る同じ色のリード線端子を電気品箱内で接続してください。



9. 各リード線の固定

- 各リード線の接続後に、ファスナー⑧を使い固定してください。なお、本別冊で使用したリード線については、全ての機種に対応出来る長さの設定になっていきますので、場合によっては余る場合がありますが、適宜リード線を束ね電気品箱内に収めてください。
- 各リード線の端子およびコネクタ部は、必ず電気品箱内へ収めてください。



配線を電気品箱内側でまとめファスナー⑧で固定

10. 再組立

- 以上のようにベースヒーターの取付けおよび電気配線の接続が確実に完了していることを必ず確認してください。取外した各々の部品を分解時の逆手順で取付けてください。
- ※ プロペラファンは錆み防止のため必ずネジ部にネジロックを塗布し、5.7±0.3N・m(5.7±3kg・cm)のトルクで締付けてください。
- 推奨品:スリーボンド製、ネジロック1401B

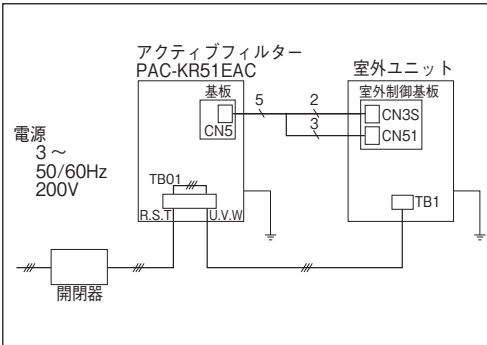
△警告

室外ユニットの外観パネル類を取付ける。不備があると、ほこり・水などにより、感電・火災の原因になります。

高調波対策用アクティブフィルター

● PAC-KR51EAC

使用目的 / 用途



- 本品は、P224,P280 形用の高調波対策用アクティブフィルターです。
- 機器から発生する高調波電流を検出し、それを打ち消す極性の電流を能動的（アクティブ）に発生させます。

注意

- ・ 本品は屋内設置構造です。水滴がかからないようご注意ください。
- ・ 本品の各面は最低 150mm は他の機器及び壁面と離してください。
- ・ 本品を複数台設置する場合には、縦方向に並べることは避けてください。

対象ユニット

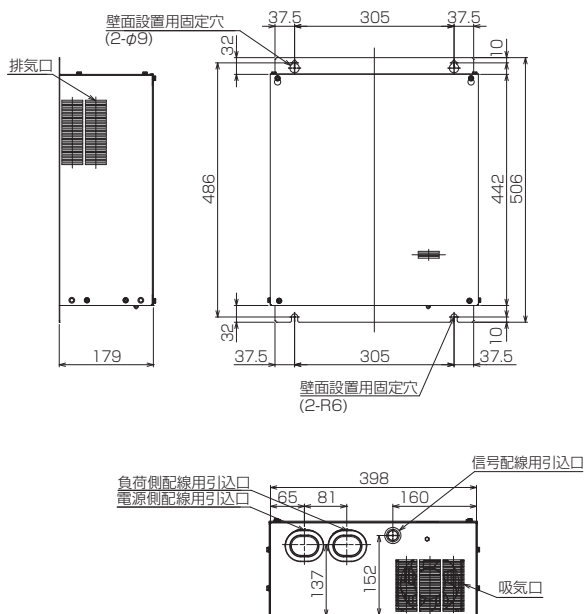
- PUZ-ZRMP224 ~ 280KA2
- PUZ-ERMP224 ~ 280KA2

仕様

形名	PAC-KR51EAC		高調波低減	5次:3.0%以下、7次:1.8%以下、 11次:1.8%以下、13次:1.3%以下、 17次:1.6%以下、19次:1.2%以下、 23次:1.4%以下、25次:1.1%以下、
電源	定格 三相 200V (50/60Hz)			
周囲温度	使用周囲温度: -20℃~45℃ 保存周囲温度: -25℃~60℃			
定格補償容量	5kVA		質量	15kg
損失	220W ※定格負荷時、電源環境により変動あり			

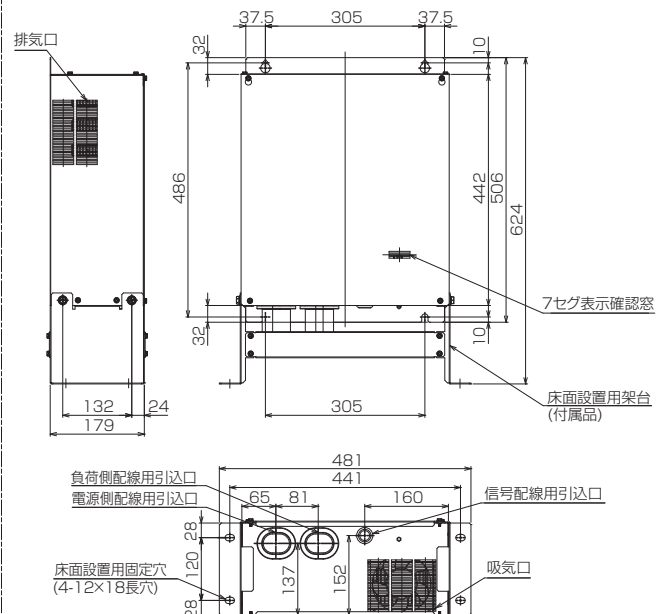
外形図 (単位: mm)

本体制御箱外形図



電源	3~200V±10% 50/60Hz
使用環境	温度: -20℃~45℃ 湿度: ~95%RH
定格補償容量	5kVA
定格負荷	特定需要家向けガイドラインの回路分類K33で13kW
高調波残存率 (定格負荷時)	5次:3.0%以下 7次:1.8%以下 11次:1.8%以下 13次:1.3%以下 17次:1.6%以下 19次:1.2%以下 23次:1.4%以下 25次:1.1%以下
製品質量	15kg

床面設置用架台使用時



- 注1. 保守スペース・吸気・排気スペースとして、各面に150mm以上確保願います。
 注2. 本品は屋内設置構造です。機械室または盤内に設置し、水がかからないようご注意ください。また結露環境には設置しないでください。
 注3. 接続する電源は、電圧不平衡率3%以下(JIS C 4421)を目安としてください。不平衡率が大きい場合、機器の能力が低下します。
 注4. 動作中は、ACLからのシャリシャリ音やACファンの音が発生します。騒音を懸念するよう場所には据付しないようご注意ください。
 注5. 据付には、M8ボルトをご使用ください。



三菱電機エアコン
別売部品 業務用
アクティブフィルター
形名
PAC-KR51EAC

据付・取扱説明書

このたびは三菱電機製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。
この製品の性能・機能を十分に発揮させ、また安全を確保するために、正しい据付工事が必要です。据付工事の前に、この説明書を必ずお読みください。
・ご使用前に、この据付・取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。この据付・取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見られる所に保管し、必要に応じて読みください。
・「据付・取扱説明書」は大切に保管してください。
・室外ユニットに別添の「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」は大切に保管してください。
・お客様自身では、据付けないでください。(安全や機能の確保ができません。)
・この製品は国内専用です。日本国外では使用できません。

WT07394X03

1

取付説明書

高調波対策用アクティブフィルター
: PAC-KR51EAC

(本マニュアル用に変更・修正しています)

1. 使用部品

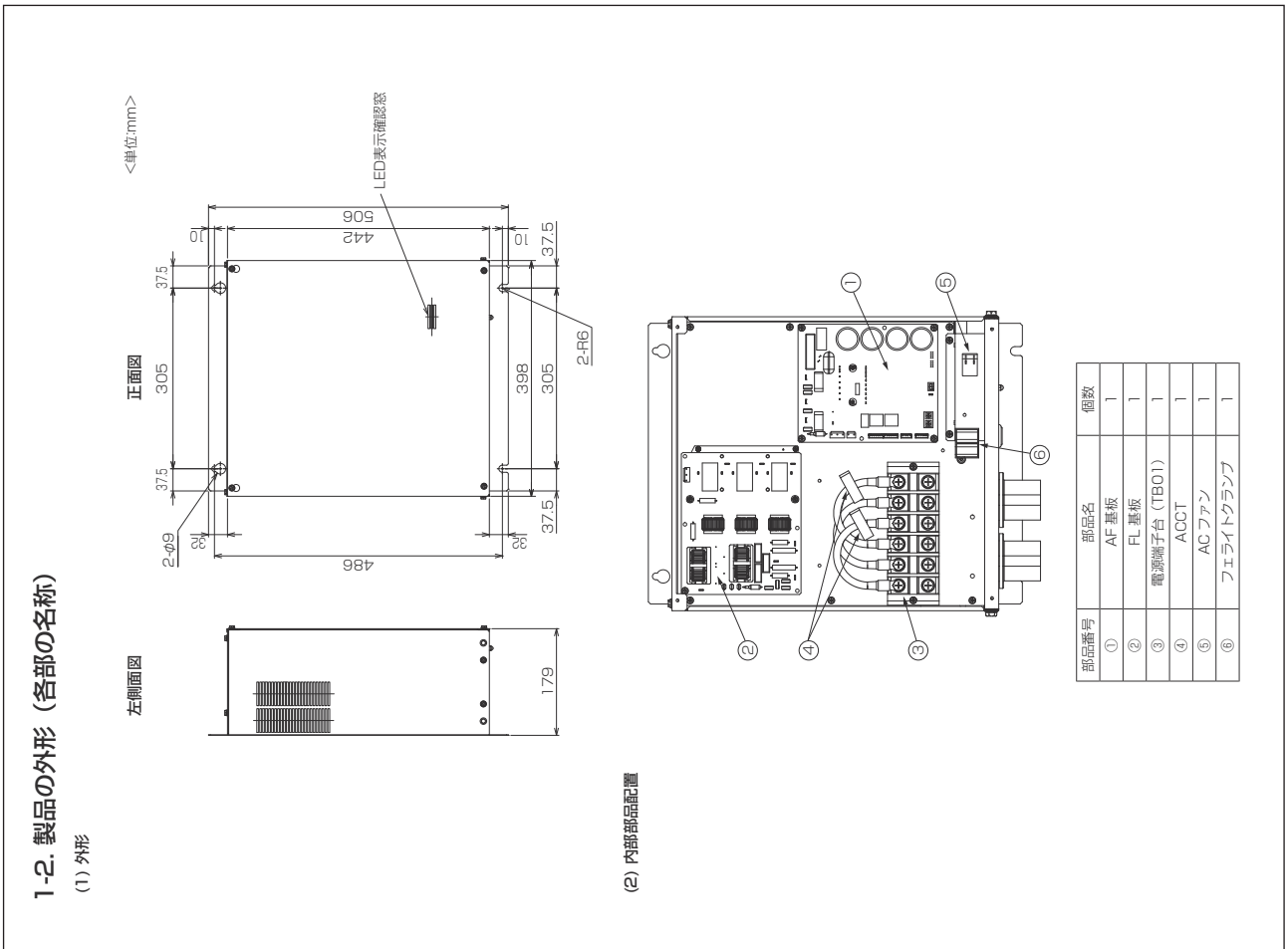
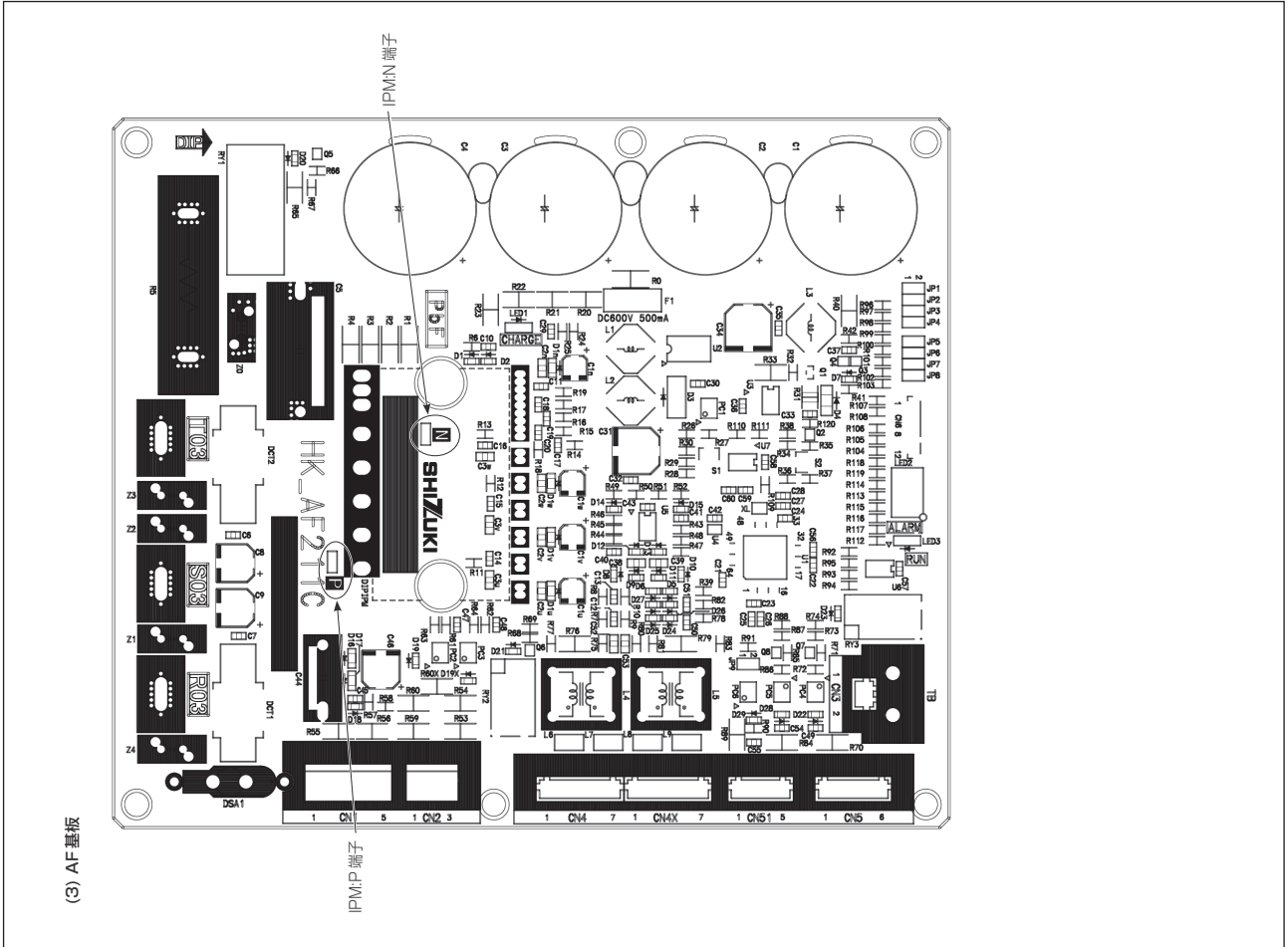
1-1. 同梱部品

この機器は以下の部品で構成されています。ご確認ください。

部品名	本体制御 BOX	据付・取扱説明書 (本書)	コネクタ 配線 (空調機間信号配線用)
個数	1	1	1
概形図			

部品名	床面設置用架台板金	架台接続板金	ネジ (架台接続板金用Mネジ)
個数	2	2	8
概形図			

2



3. 据付場所の選定

3-1. 法規制・条例の遵守事項

法規制、地方条例などを遵守することを配慮して据付場所を選定してください。

3-2. 公害・環境汚染への配慮事項

公害や騒音に対し配慮して据付場所を選定してください。

3-3. 製品の機能性能を発揮するための事項

可燃性ガスの発生・流入・滞留・漏れのおそれがあるところにユニットを設置しないこと。

- 可燃性ガスがユニットの周囲にたまると、火災・爆発のおそれあり。

製品を可燃物に取り付けないこと。

- 引火・火災のおそれあり。

専門業者以外の方が触れるおそれがあるところに機器を設置しないこと。

- 機器損傷・故障・感電・火災のおそれあり。

3-3-1. 据付場所の環境と制限

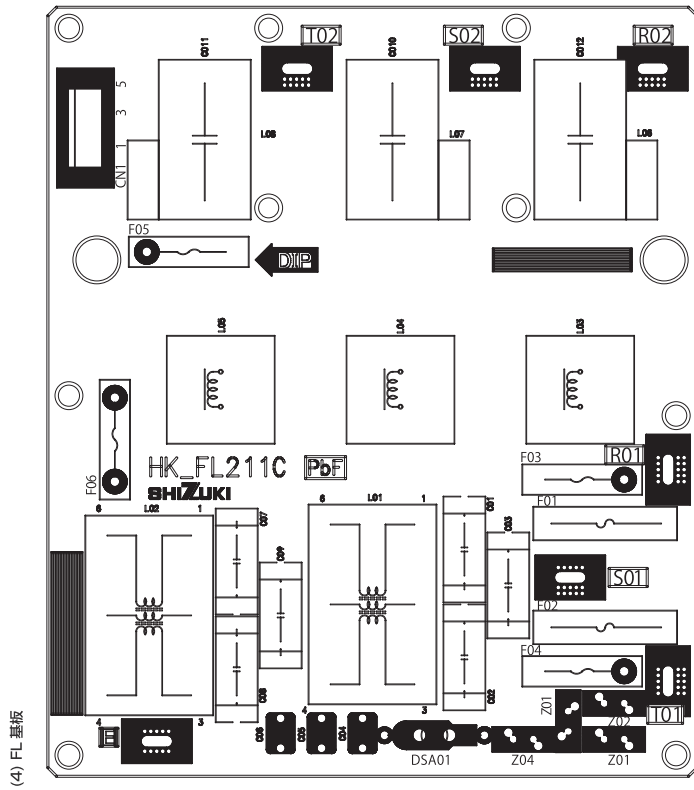
- 本アクティブフィルターは、屋内設置構造です。
- 本アクティブフィルターは、別置形です。室外ユニット本体への内蔵およびパネルへの取付けはできません。
- 使用温度範囲は-20℃～45℃です。取納場所が温度範囲内に収まるようご検討ください。特にアクティブフィルターは定格運転時220W以下の損失が発生し、周囲温度を上昇させる原因となりますので、注意してください。
- 配線取出口の開口部は閉鎖材など（現地手配）で必ず塞いでください。
- 機械室または室内に設置してください。
- 結露環境に設置しないでください。また水の掛からない場所に設置してください。
- アクティブフィルター動作中は、ACLからの音が発生します。騒音を懸念するような場所には据付しないようご検討ください。

3-3-2. 必要スペース

- アクティブフィルターの前面は、150mm以上他の機器および壁面と離してください。特に高温の機器と隣接させる場合には十分な距離を確保してください。
- アクティブフィルターの正面はメンテナンス用のスペースを確保してください。
- アクティブフィルターを複数台設置する場合には、上記距離を確保し、設置してください。
- アクティブフィルターは下部吸込み、左側面上部強制排気となるため、左側の機器が熱せられ、機器の寿命低下および故障の原因となります。

3-4. 保守・点検に関する事項

工事をされた方は、顧客と保守契約を結び、本製品を含む空調システムが安全にかつ良好な状態で運転していることを定期的に確認してください。



1-3. 製品の運搬

据付工事全般に対する注意事項

20kg以上の製品の運搬は、1人でしないこと。

- けがのおそれあり。

- 本製品の重量は約15kgです。
- 製品を運搬する際は本体をしっかりと持ち運んでください。
- 製品に衝撃が加わらないようにしてください。

2. 使用箇所（据付工事の概要）

2-1. 使用部品の取付位置

壁面設置の場合、向補部品の取付はありません。
床面設置の場合、向補部品の「床面設置用架台板金」を取付けてください。
「床面設置用架台板金」の取付け方法は、4-1-2を参照ください。

4. 据付工事

強風・地震に備え、所定の据付工事を行うこと。

- ・不備がある場合、ユニットが転倒・落下し、けがのおそれあり。



指添を実行

配線取出し口の開口部は、塞ぐこと。

- ・小動物・塵埃・雪・雨水が内部に入り、機器が損傷・故障すると、漏電・感電のおそれあり。



感電注意

(1) 据付要領

据付けに際し、工具としては、以下のものが必要となります。

- ・ドライバー
- その他：据付固定に必要な工具

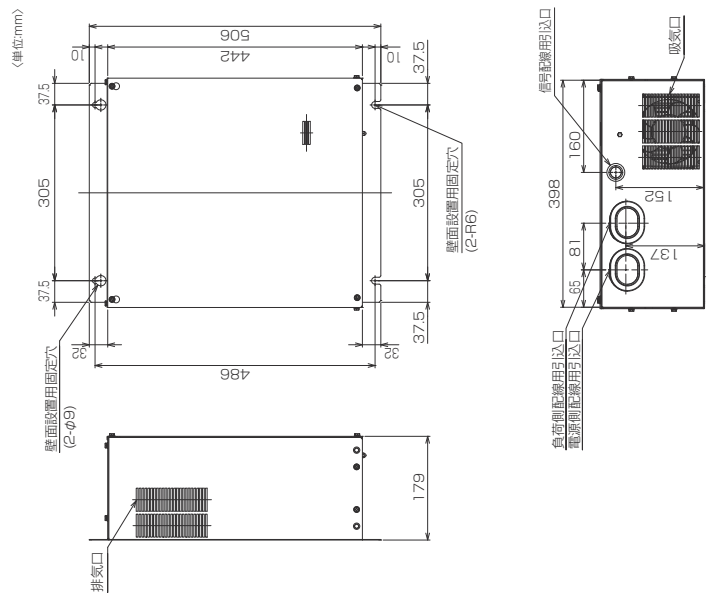
4-1. 建物工事の進行と施工内容

据付場所に据付けられる状態になりましたら、据付工事を行ってください。

4-1-1. 壁面設置 (盤内設置)

据付けは、次の通り行ってください。

- ・据付方向は下図のとおり設置してください。
- ・縦向き以外の取付けはできません。
- ・壁面接続には M8 ボルト 4 本 (現地手配) を使用ください。アクティブフィルター本体の重量は約 15kg です。壁面アンカーボルト等の固定基材の強度確保をしてください。(現地手配)



4-1-2. 床面設置

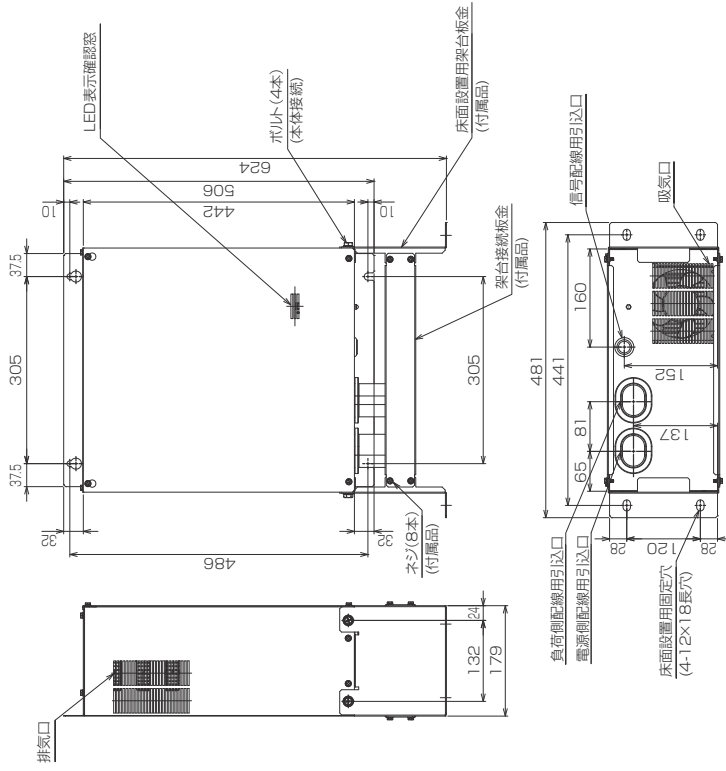
据付けは、次の通り行ってください。

- ・据付方向は下図のとおり設置してください。
- ・縦向き以外の取付けはできません。
- ・床面接続には M8 ボルト 4 本 (現地手配) を使用ください。アクティブフィルター本体の重量は約 15kg です。床面アンカーボルト等の固定基材の強度確保をしてください。(現地手配)

手順

1. 下図のとおり床面に付属の床面設置用架台板金を取付ける。
2. 架台接続板金 (2 個) にて 2 個の床面設置用架台板金の正面側、背面側を付属のネジ 8 本にて接続する。
3. この状態で、床面設置用架台板金に取付歪み等がないことを確認する。
4. アクティブフィルター本体側面下部に付属のボルト 4 本を外す。
5. 本体制御BOXを下図のとおり床面設置用架台板金上に設置する。
6. 先ほど外したボルト 4 本でアクティブフィルター本体と床面設置用架台板金を接続する。

〈単位:mm〉



4-2. 届出・報告事項

特にありません。

5. 電気工事

5-1. 電気配線工事

電気工事に対する注意事項

<p>雨天の場合、サービスはしないこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ショート・漏電・感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。 <p>水ぬれ禁止</p>	<p>保護具を身に付けて操作すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各基板の端子には電圧がかかっている。触れると感電のおそれあり。 ・主電源を切っても数分間は充電された電気が残っている。触れると感電のおそれあり。 <p>感電注意</p>
<p>電気工事は第一種電気工事士の資格のある者が、「電気設備に関する技術基準」・「内線規程」および据付工事説明書に従って行うこと。電気配線には所定の配線を用い専用回路を使用すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電源回路容量不足や施工不備があると、感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。 <p>指示を実行</p>	<p>工事完了後、電源端子部で絶縁抵抗を測定し1MΩ以上あることを確認すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・故障・漏電・火災のおそれあり。 <p>指示を実行</p>

<p>D種接地工事（アース工事）は第一種電気工事士の資格のある電気事業者が行うこと。アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感電・ノイズによる誤動作・発煙・発火・火災・爆発のおそれあり。 <p>アース接続</p>	<p>配線端子のねじは規定のトルクで締めること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ねじ締め・接触不良により発煙・発火・火災のおそれあり。 <p>発火注意</p>
---	--

【お読み】

- ・ねじ類の締め付けは、確実に実施してください。
- ・素手で電気部品、基板を触らないでください。静電気で故障するおそれがあります。

5-1-1. 電源配線方法

- ・「電気設備に関する技術基準」・「内線規程」および据付説明書に従ってください。
- ・アクティブフィルタおよび室外ユニットは、個別にD種接地工事を実施してください。
- ・ユニット電源配線：端子台のR,S,Tに電源からの電源配線を接続。
- ・端子台のU,V,Wから室外ユニット電源端子台に電源配線を接続。
- ・D種接地工事を実施。

※必ず各相の相順を確認してください。

電源
30~60Hz
200V

アクティブフィルタ
PAC-KR51EAC

室外ユニット

漏電遮断器
手元開閉器
配線用遮断器

主電源およびアクティブフィルタと室外ユニット間の配線太さと開閉器容量
室外ユニットの据付説明書、システム設計・工事マニュアルに従ってください。
取付可能な室外ユニット台数は1台となり、また定格は13kWまでです。
規定以上の室外ユニットを取り付けた場合、アクティブフィルタ一破損の要因となります。
13kWを超える室外ユニットを取り付けた場合、高調波を適切に制御できなくなります。

高調波対策用アクティブフィルタ : PAC-KR51EAC

取付説明書

5-1-2. 駆動方法の選択

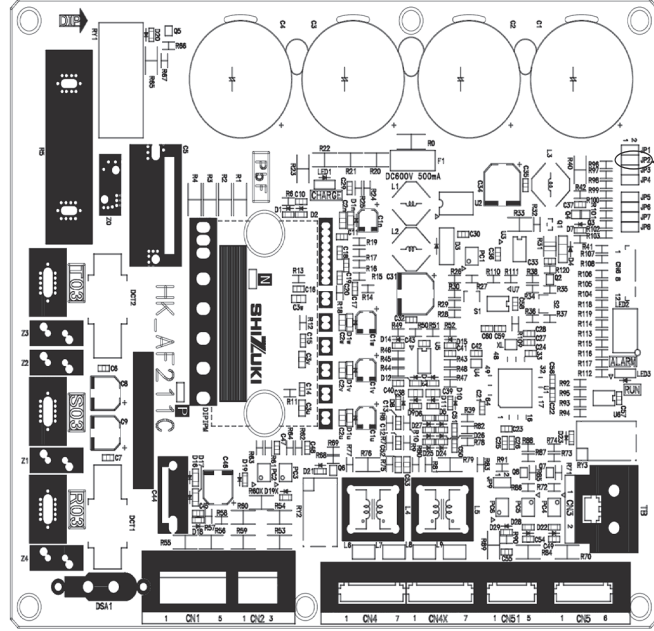
アクティブフィルターの運転/停止方法は以下の2種類から選択し、5-1-3項又は5-1-4項にて設定を実施ください。
 (1) 負荷電流運動: 室外ユニット側接続の電源配線に流れる電流を検知し、約 8A にて起動、運転後 4A 以下にて停止する。
 (2) 空調機完全運動: 室外ユニットと直接信号線を接続し、圧縮機の運転に連動してアクティブフィルターの運転/停止を実施する。

* 各方法には制約事項がありますので、ご注意ください。
 外部に信号出力する場合は、「5-1-5. 外部出力仕様」を確認ください。

	基板上設定	室外ユニット間 信号配線	室外ユニット側 基板設定	異常表示
負荷電流運動	JP2 短絡	不要	不要	本体 LED のみ
空調機完全運動	JP2 オープン	必要 (現地手配)	必要	本体 LED、 空調リモコン

5-1-3. 詳細設定: 負荷電流運動を選択の場合

- (1) AF 基板設定
 AF 基板上 JP2 に短絡コネクタが接続されていることを確認ください。
 (出荷時、短絡コネクタ接続)



- (2) 室外ユニット間信号記録
 アクティブフィルターと室外ユニットを接続する信号配線はありません。

- (3) 室外ユニット側基板設定
 室外ユニットにおける設定は、ありません。
 ※ 以上のように設定することにより、室外ユニット側接続の電源配線に流れる電流を検知し、約 8A にて起動、4A 以下にて停止することができるようになります。ただし、アクティブフィルターの検知する異常は室外ユニット用リモコンに表示しません。AF 基板上 LED 表示、または外部出力信号を正確に確認してください。
 また、AF 基板上 LED 表示は、右に 90° 傾いた表示のためご注意ください。
 (表示例)
 ・ 異常 LED 表示 '3' の場合、「」
 ・ 異常 LED 表示 'c' の場合、「」

[1] ネジ締め時、安全のために必ず守ること

配線端子のねじは規定のトルクで締めること。

- ねじ緩み、接触不良により発煙、発火、火災の恐れあり。

- アクティブフィルター電源配線接続の際、端子台 (TB01) のネジは下記トルクで確実に締めてください。

【ネジ締めトルク】

端子台 (TB01): ...M8 ネジ: 6 ~ 7N・m

また、スプリングワッシャーが平行状態となっていることを確認してください。

※ ネジが咬み込んだ場合は、規定トルクでネジ締めをただただでは正常判断できません。

ねじ緩みがある状態

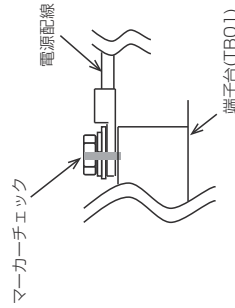


正常取付状態

スプリングワッシャーが平行状態



- 斜め締めによりネジ山を潰すことのないよう十分ご注意ください。
- 仮締め後の本締めに忘れることを防止するために、本締め後に油性マジックでネジ頭、ワッシャー、端子にチェックを入れてください。



※ Mr.SLIM 機種 (PU(Z) - ** または Ftマルチ機種 (PUSY - **)) に本アクティブフィルターを接続する場合は、室外ユニット間信号配線およびSSW設定等については、別紙「Mr.SLIM 接続説明書」および「Ftマルチ接続説明書」に従って接続してください。

※ コネクター接続について
室外ユニット間信号配線の室外ユニット制御基板側の3種コネクター配線は、スノーセンサー/ナイトモード/デマンドの3種類の入力信号の内の1つを選択することができます。

この信号部をアクティブフィルター用として使用するからにより、下表のように接続変更してください。なお、アクティブフィルター制御用に使用した入力信号部の機能は使用できなくなります。

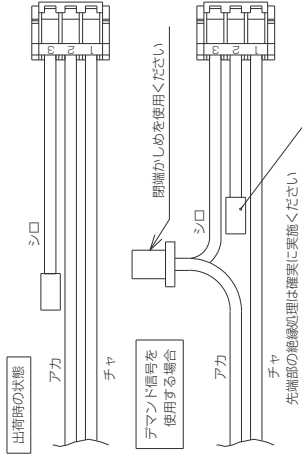
使用入力信号	コネクター位置	使用ピン位置	ピン位置変更
スノーセンサー	CN3S	1-2ピン	なし
ナイトモード	CN3D	1-2ピン	なし
デマンド	CN3D	1-3ピン	2ピン→3ピン

デマンド入力信号を使用する際には、ピン位置の変更が必要です。ピン位置の変更は、配線のつなぎ換えにて実施ください (下図参照)。

その際、配線の接続および先端部の絶縁 (テープピンク) 処理は確実に実施してください。

また、CN51部の外部出力信号 (圧縮機ON/OFF出力および異常出力) を従来の用途で使用する場合には、A/F基板上のCN51が別の配線構成となっていますので、室外ユニット制御基板上のCN51の代わりにA/F基板上のCN51を使用してください。

* デマンド入力信号使用時: 空調機間信号配線3種コネクターの接続つなぎ換え要領



(3) 室外ユニット制御基板設定

室外ユニットにおける設定は、以下のようにしてください。(必ず電源投入前に実施)

部位	設定
室外制御基板 SW	CN51 接続
CN3D(CN3S)	接続

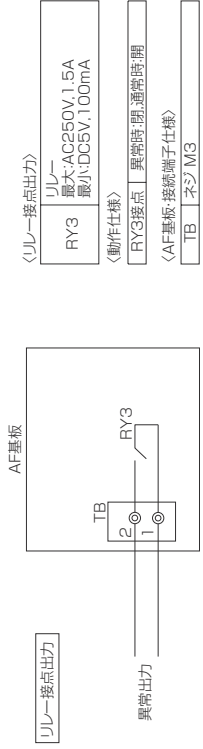
このように設定することにより、室外ユニットからの圧縮機ON/OFF信号に応じてアクティブフィルターをON/OFF制御すると共に、アクティブフィルターの検知する異常をリモコン表示できるようになります。

5-1-5. 外部出力仕様

(1) 出力仕様

機能	使用用途
異常出力	外部へアクティブフィルター異常状態の信号が取り出せます。

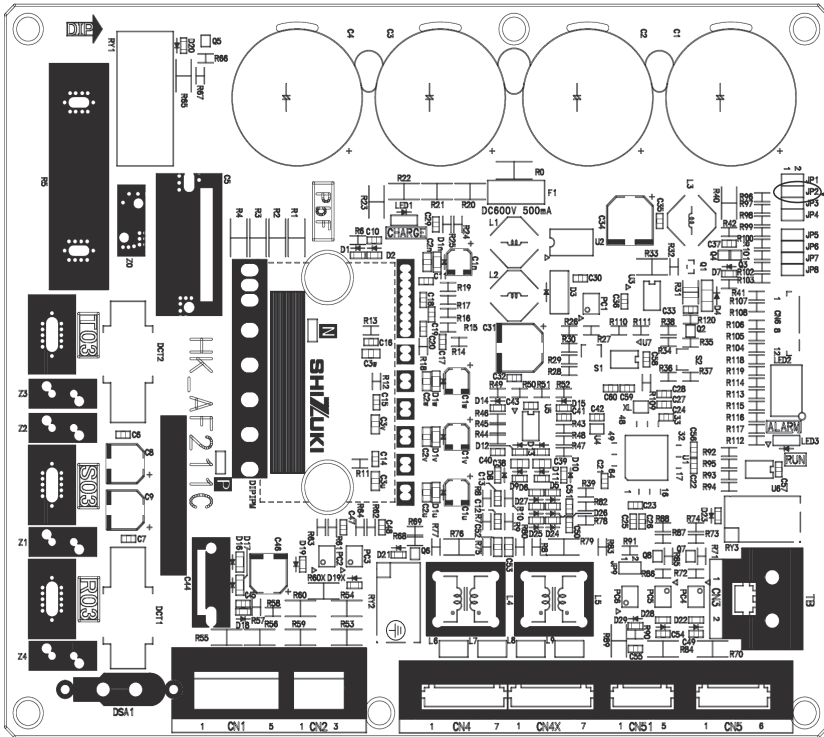
(2) 配線図



5-1-4. 詳細設定: 空調機完全連動を選択の場合

(1) A/F基板設定

出荷時はA/F基板上JP2に短絡コネクターが接続されています。
室外ユニット完全連動のため、短絡コネクターを取外してください。



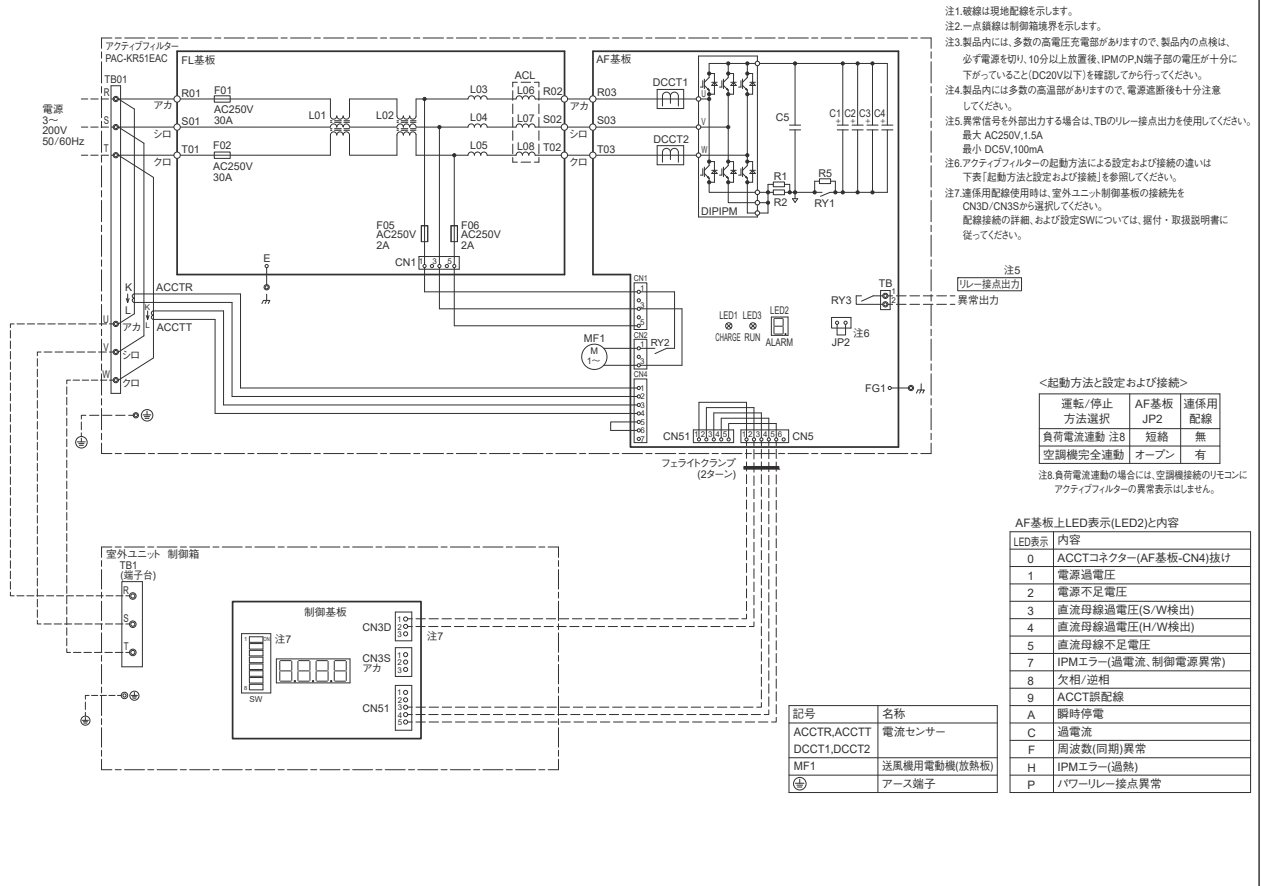
(2) 室外ユニット間信号配線

- 電気配線図および次頁の「コネクター接続について」を参考に配線してください。
- アクティブフィルターとの空調機間信号配線は付属コネクター配線 (約 15cm) を使用し、機器間の配線は現地手配としてください。(導体断面積 0.14mm² : AWG28 以上、配線長 200m 以下とすること)
- 各配線は付属コネクター配線との接続部に絶縁処理を確実に実施してください。
- 室外ユニット間信号配線のA/F基板側は、ユニット下部右の穴より配線し、1-2(2)構造の内部部品配置図に示したA/F基板左下に位置するフェライトクランプに2ターン巻き、配線クランプで固定してから、基板に接続してください。
- またノイズによる誤動作防止のため、電源配線とは離して配線し、同一電線管内に入れり、沿わせてください。独立して配線してください。

※ 2ターンとは、下図のように、フェライトクランプに配線を2回通してください。

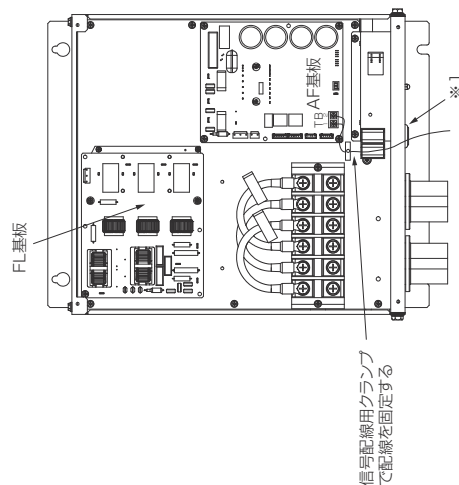


5-1-6. 電気配線図



16

(3) 配線方法
 AF基板の端子台 TB に、使用用途に合わせてそれぞれの信号線を接続します。
 このとき信号線には丸端子(M3)を圧着し端子に接続してください。
 ※ 接続する配線は、電源配線と離して配線してください。
 ※ 接続するケーブル、ランプ等は、リレー接点出力を満足するものを見地手配してください。



15

6. 据付工事後の確認

据付工事が完了しましたら、下記チェックリストに従ってもう一度点検してください。
不具合がありましたら必ず直してください。(機能が発揮できないばかりか、安全性が確保できません)
ここでは、アクティブフィルタ一部に対する記載のみしていますので、室外ユニット本体に関しては、各室外ユニットの
説明書に従ってください。

工事完了後、電源端子部で絶縁抵抗を測定し、1MΩ以上あることを確認すること。



・故障・漏電・火災のおそれあり。指示を厳守

端子台 TBO1 の R (U), S (V), T (W) とアース端子間で測定してください。

6-1. 据付工事のチェックリスト

- 配線接続のゆるみ、極性間違い等がないか確認してください。
- 電源接続の各相の相順を確認してください。
- 電源配線をクランプで固定しているか確認してください。
- AF 基板上、J/P2 の短絡コネクタが選択した駆動方法に合致しているか確認してください。
- 電源端子台のネジがマーカ―チェックしているか確認してください。
- アース線が ⑤ 部に接続されているか確認してください。

7. 試運転

お客様立ち会いで試運転を行ってください。

7-1. 試運転の方法

(1) 運転制御

アクティブフィルタ運転中は、電源入力電流が正弦波になるように制御します。
また、アクティブフィルタ運転中は、AF 基板上の RUN(LED3) が点灯します。

- ・ 負荷電流運動を選択した場合
- ・ アクティブフィルタは室外ユニット副接続の電源配線に流れる電流を検知し、約 8A にて起動、運転後 4A 以下にて停止します。
- ・ 空調機完全運動を選択した場合
- ・ 運転：停止に依り異なる信号は、以下のような状態になります。

運転指示信号 (室外ユニット制御基板 CN5 1 の圧縮機 ON/OFF 出力信号)

運転指示信号	AF 基板 CN5-3P (+), 4P (-) 間電圧
ON	約 12V
OFF	約 0V

運転状態信号 (室外ユニット制御基板 CN3D / 3S のダイヤモンド/ナイト/スノーセンサー入力信号)

運転状態信号	AF 基板 CN5-1P (+), 2P (-) 間電圧
ON	2 ~ 3V
OFF	約 12V

基本的な動作状態は、以下ようになります。

部 位	室外ユニット停止中		室外ユニット運転中	
	正常運転中	異常リトライ待ち中	正常運転中	異常中
コンタクター (AF 基板)	ON	ON	ON	OFF
AC ファン	OFF	OFF	ON	OFF
アクティブフィルタ制御動作	OFF	OFF	ON	OFF
運転状態信号 RUN (LED3)	OFF	OFF	ON	OFF

7-2. 試運転中の確認事項

7-2-1. 運転動作確認

保護具を身に付けて操作すること。

- ・ 各基板の端子には電圧がかかっている。触れると感電のおそれあり。
- ・ 主電源を切っても数分間は充電された電気が残っている。触れると感電のおそれあり。



感電注意

電源投入中には基板その他電気部品に直接手を触れないこと。触れる場合は必ず電源を遮断後 10 分以上待ち、AF 基板上 CHARGE(LED1) が点灯していることを確認すると共に、IPM の P、N 端子間 (P-9 参照) の充電電圧が十分低いこと (20V 以下) を確認してから実施ください。
据付工事時に、電源相を正しく接続しており、異常発報がなく AF 基板上の RUN (LED3) が点灯しアクティブフィルタ本体より運転音 (シャリシャリ音) がしている場合は、正常動作と考えられますが、さらに詳細に調べる場合は、運転中に以下のよう方法で行ってください。

- 1) オシロスコープにて電源端子部にて線間電圧確認
波形の線間アンバランスが小さく、電圧 = 0V 近傍に著しい歪みがないこと
- 2) 電流プローブ + オシロスコープにて、電源入力電流波形確認
各相電流波形がほぼ正弦波状であること
- 3) 高調波モニター機器 (指月電機製：HM 5600 等) にて電源入力電流高調波測定
各相電流とも 5 次高調波成分が基本波成分の 10% 以下であること
波形モニターにて、各相電流波形がほぼ正弦波状であること

7-2-2. 想定内動作

以下のような動きは、異常（想定外動作）ではありません。

動作	原因
運転中ジャリヤリ音が聞こえる	高調波電流により、内部のACLから音が発生します。
起動時に高調波抑制量が少ない	過渡的なストレスが発生しないように制御動作を抑制しております。
負荷変動時に高調波抑制量が減少することがある	10秒程度で過渡運転となります。
LEDに異常表示されるが約5秒後に運転再開する	過渡的なストレスが発生しないように制御動作を抑制しております。
アクティブフィルター停止中もACファンが回り続ける	内部異常検知に対し、リトライ機能を持たせています。
電源投入後、運転開始前にLED2に異常表示される	5回連続して検知した場合、異常停止状態となります。
	リトライ停止中（約5秒間）は、ACファンを回し続けます
	SWのバージョンを表示しています。
	電源投入後、運転開始前にLED2に異常表示される

7-2-3. 異常表示

異常は、アクティブフィルターが検知するものと、室外ユニットが検知するものの2種類があります。ただし、負荷電流変動を選択した場合、室外ユニットにて異常検知および表示はしません。

アクティブフィルターが検知する異常（AF制御基板LED（LED2）での詳細確認内容）

LED表示は右に90°傾いた表示となるため、確認時注意してください。

アクティブフィルター異常（LED表示）	異常内容
0	ACCTコネクタ（AF基板-CN4）抜け
1	電源過電圧（AC250V以上）
2	電源不足電圧（AC160V以下）
3	直流母線過電圧（S/W検出、DC390V以上）
4	直流母線過電圧（H/W検出、DC420V以上）
5	直流母線不足電圧（DC201V以下）
7	IPMエラー（過電流81.8～92.7A、制御電圧10.3～12.5V）
8	交相/逆相
9	ACCT誤配線
A	瞬時停電
C	過電流（S/W検出：62.5A以上3回連続、H/W検出：85A以上1回）
F	周波数（同期）異常
H	IPM過熱エラー（95℃以上）
P	パワーリレー接続異常

アクティブフィルターにはリトライ機能（最大4回）があります。上記異常を検出した場合、約5秒間停止した後リトライ運転を行います（この時、室外ユニットは停止しません）。リトライ運転を実施しても同種の異常が5回連続する場合（異常発生期間は起動後90秒間）、アクティブフィルターは異常停止し、運転信号状態が「停止」（＝室外ユニットがアクティブフィルター異常検知）となります。（室外ユニットは停止しません。）

異常停止後は、不具合補修し、電源再投入してください。

室外ユニットが検知する異常（室外ユニット完全運動を選択の場合のみ検知）

M-NET系表示異常	異常コード	異常内容
異常警告	OC-4171	アクティブフィルター異常検知（上記）
異常	OC-4121	インターフェース異常（運転状態信号不整合：コネクタ抜け等）

1度目の異常検知では異常警告となり、室外ユニットが一旦全停止し、3分後に再起動をします。異常発生期間は10分で、猶予期間中に再度異常検知した場合にアクティブフィルターが異常停止となります。なお、リモコンには異常コードが表示されませんが、室外ユニットは運転を継続します。Mr.SLIM機種またはFitマルチ機種の場合は、別紙「Mr.SLIM接続説明書」または「Fitマルチ接続説明書」で確認してください。

高調波（室外ユニット完全運動を選択の場合のみ）
高調波としては、以下の方法があります。目的に応じて、適用ください。

高調波動作	室外ユニット制御基板		AF基板
	AF搭載設定SW*	CN51	
AF異常無視	SW3-8 OFF	接続	未接続
AF常時運転	SW3-8 OFF	未接続	1-3P短絡
AF停止	SW3-8 OFF	未接続	未接続

AF異常無視では、室外ユニットの圧縮機ON/OFF出力信号に応じてアクティブフィルターが動作しますが、アクティブフィルターが異常停止しても室外ユニットは運転を継続します。

アクティブフィルターの異常は、通常どおりAF基板のLED（LED2）により判定することができます。
※ Mr.SLIM機種またはFitマルチ機種の場合は、別紙「Mr.SLIM接続説明書」または「Fitマルチ接続説明書」で確認してください。

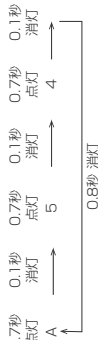
7-2-4. 異常状態とメンテナンス

保護員を身に付けて操作すること。

- 各基板の端子には電圧がかかっている。触れると感電のおそれあり。
- 主電源を切っても数分間は充電された電気が残っている。触れると感電のおそれあり。



LED（LED2）表示には、電源投入後、運転開始前にS/Wバージョンを表示する機能があります。
例）S/Wバージョン：Ver. 5.4.aの場合



「7-2-2. 想定内動作（29ページ）」も参照してください。

異常状態は電源を切る前にAF基板上のLED(LED2)表示により確認できます。以下の表により、現象別に対応を確認し、対応をとってください。

またJP8に取り付けであるジャンパピンを外すことで、直近の異常を最大7件まで順に表示できます。

確認後、ジャンパピンをJP8に戻してください。

作業は電源を切り、10分以上待ってから実施してください。

分解作業は、電源を切ってから10分以上待って、AF基板上CHARGE(LED1)が消灯していることを確認すると共に、IPMのP、N端子間（P.9参照）の充電電圧が十分低いこと（20V以下）を確認してから行ってください。

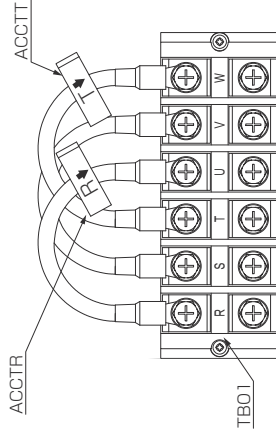
アクティブフィルター異常 LED表示	異常内容	推定原因	調査方法	処置
0	ACCTコネクタ抜け	コネクタ抜け・接触不良	ACCTコネクタCN4の挿し込みを確認する	コネクタCN4を挿し込み、接触不良が考えられる場合は、コネクタを抜き差しする
1	電源過電圧	コネクタ配線のピン抜け、断線	ACCTコネクタCN4の配線状態を確認する	断線の場合はACCTを交換する（※1）
		AF基板の故障	電源をリセットし、異常が再現するか確認する	AF基板を交換する
			電源電圧チェック	電源電圧が200Vを超えている場合は基板交換では改善できないため、まず電源電圧の調整を要する
		電源電圧が220Vを超えている。	電源電圧が220V以下で確認する	電源電圧が220V以下で確認する
		電源電圧が180V～220Vの状態	電源電圧が220Vを超えている。発生時間帯を見定め、発生原因を確認する	電源電圧が180V～220Vの状態
		AF基板の故障	電源電圧が180V～220Vの状態	AF基板を交換する

LED表示	異常内容	異常内容	異常内容	異常内容	異常内容	異常内容	異常内容
9	ACCT 誤配線	電源電圧が180V～220Vの状態 で、電源をリセットし、異常が再発 するか確認する AF 基板を交換する	電源電圧が180Vの状態 で、電源をリセットし、異常が再発 するか確認する AF 基板を交換する	電源電圧が220Vの状態 で、電源をリセットし、異常が再発 するか確認する AF 基板を交換する	電源電圧が220Vの状態 で、電源をリセットし、異常が再発 するか確認する AF 基板を交換する	電源電圧が180Vの状態 で、電源をリセットし、異常が再発 するか確認する AF 基板を交換する	電源電圧が180Vの状態 で、電源をリセットし、異常が再発 するか確認する AF 基板を交換する
A	瞬時停電	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障
C	過電流	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障
F	周波数(同期)異常	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障

LED表示	異常内容	異常内容	異常内容	異常内容	異常内容	異常内容	異常内容
2	電源不足電圧	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障
3, 4	直流母線過電圧	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障
5	直流母線不足電圧	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障
7	IPMエラー(過電流・制御電源異常)	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障
8	欠相/逆相	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障	電源電圧が180V以下になって いる。 AF 基板の故障

アクティブフィルタ異常 LED表示	異常内容	推定原因	調査方法	処置
		IPMの異常発熱	IPMを放熱板に固定するねじのねじ締め不足、ねじ締め忘れ IPMに発熱シリコンゲルが十分に、不均一	規定トルク ($0.8 \pm 0.1 \text{N}\cdot\text{m}$) でねじ締めを行う IPMに放熱シリコンゲルを均一に塗布したうえで、IPMを規定トルクでねじ締めする
H	IPMエラー (過熱)	コネクタ CN1 接続不良 FL 基板のヒューズ切れ (FL 基板: F05,F06) 冷却ファンの配線接続不良	FL 基板のコネクタ CN1、AF 基板のコネクタ CN1 が接続されているか確認 FL 基板のヒューズ F05、F06 の導通を確認する 冷却ファンのコネクタと AF 基板のコネクタ CN2 の接続状態を確認する	コネクタ CN1 を押し込む、接触不良が考えられる場合は、コネクタを抜き差しする 冷却ファンの故障 「冷却ファンの故障」の項を確認し、FL 基板を交換する
		冷却ファンの故障	①冷却ファン (抵抗、メグ、ロック有無など) の確認 冷却ファンの抵抗は、冷却ファン配線先端コネクタ間の $1\text{-}30\Omega$ の抵抗値が $575 \pm 30\Omega$ であれば問題ありません。 ②アクティブフィルタ運転時に冷却ファンの回転音がするか確認	問題がある場合は冷却ファンを交換する
P	パワーリレー接続異常	配線つまり、冷却ファンロック AF 基板故障	電源をリセットしても異常が再現するか確認する FL 基板のヒューズ F01、F02 の導通を確認する 室外ユニット制御箱の制御基板のスイッチ設定間違い	異物がある場合は要因を取り除く AF 基板を交換する
		AF 基板故障	電源をリセットしても異常が再現するか確認する FL 基板のヒューズ F01、F02 の導通を確認する 室外ユニット制御箱の制御基板のスイッチ設定間違い	AF 基板を交換する
なし	-	信号配線接続不良 ACCT 不良	室外ユニット制御箱の制御基板のコネクタ CN51,CN3 (CN3S) ~ アクティブフィルタ AF 基板上の CN5 間の配線接続状態、接触不良を確認する AF 基板のコネクタ CN4 を外し、端子間の抵抗が $110 \Omega \pm 20 \Omega$ であることを確認する 1-2 ピン間 (P 相) 3-4 ピン間 (T 相)	配線接続状態に問題がある場合は、状態を修正する ACCT を交換する (※1)
		ユニット制御基板故障 AF 基板故障	上記処置を実施し、再起動しても異常が再発する ユニット制御基板交換後も異常が再発する	ユニット制御基板を交換 AF 基板を交換
		冷却ファンの故障	①冷却ファン (抵抗、メグ、ロック有無など) の確認 冷却ファンの抵抗は、冷却ファン配線先端コネクタ間の $1\text{-}30\Omega$ の抵抗値が $575 \pm 30\Omega$ であれば問題ありません。 ②アクティブフィルタ運転時に冷却ファンの回転音がするか確認	問題がある場合は冷却ファンを交換する
		主回路ヒューズ切れ	対地間抵抗 $> 1 \text{M}\Omega$ であることを確認する 対地間抵抗 $> 1 \text{M}\Omega$ であることを確認する	地絡部の修正、交換 AF 基板を交換する
		ブレーカー遮断	対地間抵抗 $> 1 \text{M}\Omega$ であることを確認する 室外ユニット側への電源配線を外して、対地間抵抗 $> 1 \text{M}\Omega$ であることを確認する	地絡部の修正、交換 室外ユニットを確認する

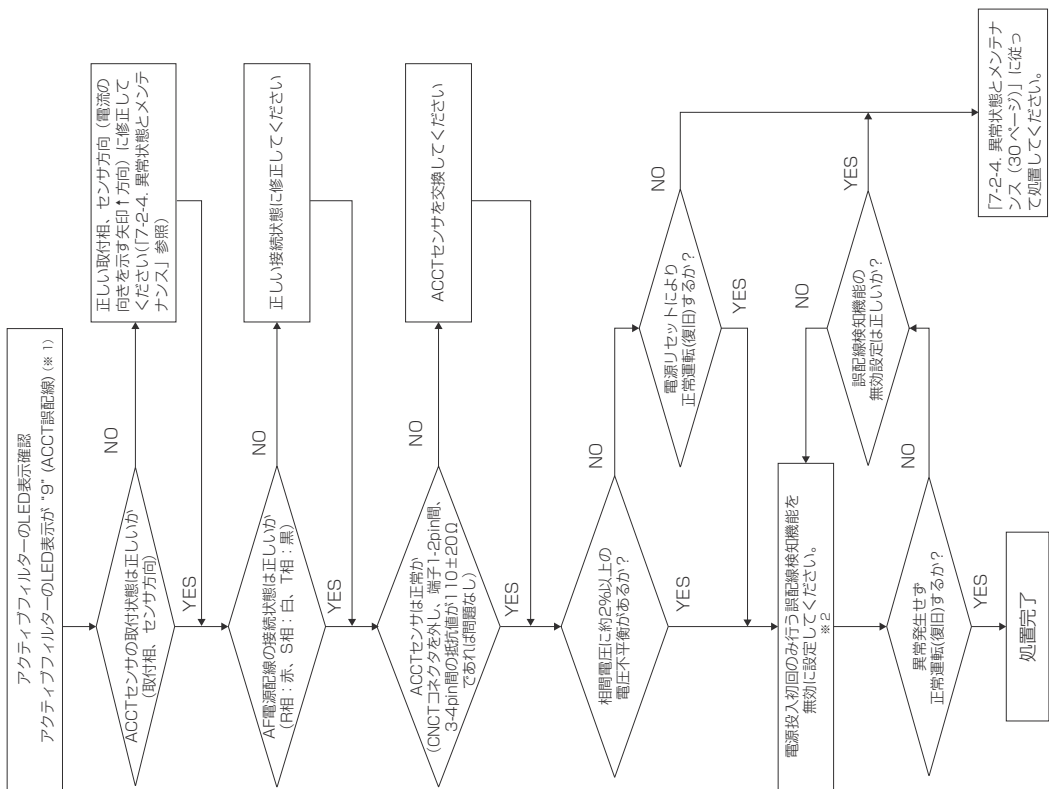
※1 ACCT 交換
・ 交換時、ACCT の向きに注意してください。
・ 交換後、電源配線接続の際、端子台 (TBO1) のネジは所定のトルクで確実に締めてください。(P.20 参照)



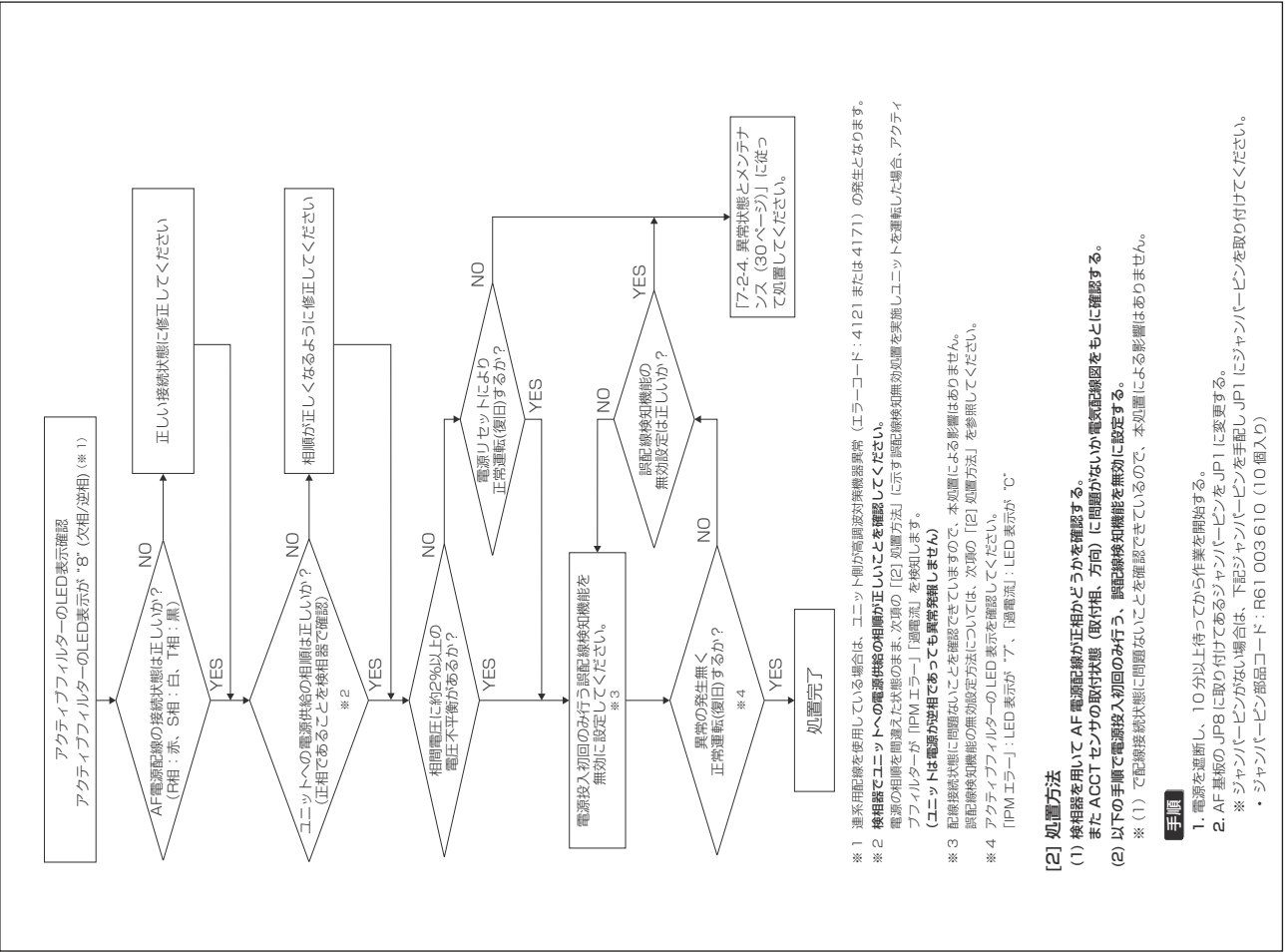
7-2-5. 電源電圧の不均衡率・歪みが大きい場合の処置

三相電源の相間電圧に不平衡や電圧歪みがあると、アクティブフィルタ異常 (LED 表示: 8 または 9) を発生する場合があります。 ※1
次に示す [1] の項で確認、[2] の項で処置してください。

[1] 確認方法と処置フロー



※1 連系用配線を使用している場合は、ユニット側が高調波対策機器異常 (エラーコード: 4171) の発生となります。
※2 配線接続状態に問題ないことを確認できているので、本処置による影響はありません。
誤配線検知機能の無効設定方法については、次項の「[2] 処置方法」を参照してください。



※1 連系用配線を使用している場合は、ユニット側が高調波対策機器異常 (エラーコード: 4121 または 4171) の発生となります。
※2 検相器でユニットへの電源供給の相順が正しいことを確認してください。
電源の相順を間違えた状態のまま、次項の「[2] 処置方法」に示す誤配線検知無効処置を実施しユニットを運転した場合、アクティ
ブフィルタが「IPM エラー」「過電流」を検知します。
(ユニットは電源が逆相であっても異常発報しません)
※3 配線接続状態に問題ないことを確認できているので、本処置による影響はありません。
誤配線検知機能の無効設定方法については、次項の「[2] 処置方法」を参照してください。
※4 アクティブフィルタのLED表示を確認してください。
「IPMエラー」: LED表示が「7」、「過電流」: LED表示が「6」

[2] 処置方法

(1) 検相器を用いてAF電源配線が正相かどうかを確認する。
またACCTセンサの取付状態 (取付相、方向) に問題がないか電気配線図をもとに確認する。
(2) 以下の手順で電源投入初回のみ行う、誤配線検知機能を無効に設定する。

※ (1) で配線接続状態に問題ないことを確認できているので、本処置による影響はありません。

手順

1. 電源を遮断し、10分以上待ってから作業を開始する。
2. AF基板のJP8に取り付けてあるジャンパーピンをJP1に変更する。
- ※ ジャンパーピンがない場合は、下記ジャンパーピンを手配しJP1にジャンパーピンを取り付けてください。
- ・ ジャンパーピン部品コード: R61 003 610 (10個入り)

8. お客様への説明

- ・本項に従って、お使いになる方に正しい使い方を説明ください。
- ・お使いになる方が不在の場合は、オーナー様・建築業者様や建物の管理人様にご説明ください。
- ・「安全のために必ず守ること」の項は、安全に関する重要な注意事項を記載していますので、必ず守るようにご説明ください。
- ・本書は、据付け後、お使いになる方にお渡しください。
- ・お使いになる方は、本書をいつでも見られるところに大切に保管してください。
- ・移設・修理の場合、工事をされる方にお渡しください。
- ・お使いになる方が代わる場合、本書を新しくお使いになる方にお渡しください。

9. 使用方法

- ・お客様自身では据付けないでください。(安全や機能の確保ができません。)
- ・本製品の据付工事は、据付工事の資格保持者が各種法令に基づき実施しております。
- ・据付工事完了後、販売店が点検・運転を行いますので、立ち会ってください。
- ・運転手順、安全を確保するための正しい使い方について、販売店から説明を受けてください。

アクティブフィルターは室外ユニット側接続の電源配線に流れる電流を検知し、運転中は、電源入力電流が正弦波になるように制御します。

アクティブフィルターの運転/停止方法は、5-1-2 項を参照ください。

10. お手入れ

特にありません。

11. 修理を依頼する前に

現象	原因と処置
運転中シャーシジャリ音が聞こえる。	高調波電流により、内部のACL から音が発生します。異常ではありません。

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは、使用を中止し、お買上げの販売店、またはメーカー指定のお客様相談窓口（室外ユニットに別添）にご連絡ください。

12. 法令関連の表示

本製品を含む空調・冷熱システムは長期間の使用に伴い、製品を構成する部品に生ずる経年劣化などにより、安全上、支障が生じたり、本来の性能が発揮できないおそれがあります。空調・冷熱システムを良好な状態で長く安心してご利用していただくために、販売会社または認定技術者と保守契約することで、技術者がお客様と代わって定期的に点検いたします。万一の故障時も早期に発見し、適切な処置を行います。

12-1. 機器予防保全の目安

<保全周期>

主要部品名	点検周期	保全周期 (交換または修理)
AC ファン	1 年	20,000 時間
電子基板類		25,000 時間

・本表は以下のご使用条件の場合です。

- ① 頻繁な発停のない通常のご使用状態であること。(機種によって異なりますが、通常のご使用における発停の回数は6回/時間以下を目安としています。)
- ② 製品の運転時間は10時間/日、2,500時間/年と仮定しています。
- ・下記の項目に適合する時には、使用できない場合や「保全周期」の短縮を考慮する必要があります。
 - ① 温度・湿度の高い場所、あるいはその変化の激しい場所でご使用される場合。
 - ② 電源変動(電圧・周波数、波形歪みなど)が大きい場所でご使用される場合。(許容範囲外での使用はできません。)
 - ③ 振動、衝撃が多い場所にご使用される場合。
 - ④ 塵埃、塩分、亜硫酸ガスおよび硫化水素などの有害ガス・オイルミストなど良くない環境でご使用される場合。
 - ⑤ 頻繁な発停のある場合、運転時間が長い場合。

※ 本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。

※ この保全周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、保全行為が生じるまでの目安期間を示していますので、適切な保全設計(保守点検費用の予算化)のためにお役立てください。また保守点検契約の内容によっては本表よりも点検・保全の周期が短い場合があります。

- ・定期点検実施の場合でも予期できない突発的偶発故障が発生することがあります。この場合、保証期間外での故障修理は有償扱いとなります。
- ・補修用品の最低保有期間は、製造打ち切り後9年間となっています。

13. 保証とアフターサービス

13-1. 保証について

- 製品の故障もしくは不具合より発生した、冷却温度上昇による健康障害や食品劣化、水漏れ等による家財破損などの付随的損害の買については、ご容赦ください。

13-2. 交換について

- 異音を感じたときは標準ページを参照してください。
- 「11. 修理を依頼する前」参照 (41 ページ)
- 不具合があるときは、使用を中止し、お買い上げの販売店、または指定のサービス店、またはメーカー指定のお客様相談窓口 (室外ユニットに別添) にご連絡ください。
- 以下の内容をご連絡ください。

品名	据付・取扱説明書の表紙に記載
形名	据付・取扱説明書の表紙に記載
故障の状況	
ご住所	
お名前	
電話番号	

- 交換料金には、技術料+部品代+出張料などで構成されています。

技術料	機器の接続・機器の調整・取り扱い方法の説明等にかかる料金
部品代	交換に使用した部品代金
出張料	製品のある場所へ技術員を派遣する料金

- この製品は、日本国内用です。日本国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

13-3. 移設について

- 増設・引越のため、製品を取外し、再据付けをする場合は、移設のための専門の技術や工事の費用が別途必要になります。事前に、お買い上げの販売店、指定のサービス店、またはメーカー指定のお客様相談窓口 (室外ユニットに別添) にご相談ください。

13-4. お問い合わせ

- ご不明な点は、お買い上げの販売店、指定のサービス店、またはメーカー指定のお客様相談窓口 (室外ユニットに別添) にお問い合わせください。
- お買い上げの販売店にご依頼できない場合は、お客様相談窓口 (室外ユニットに別添) へお問い合わせください。(所在地、電話番号などについては変更になることがありますのでご了承ください。)

お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

- 三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報、下記のとおり、お取り扱いします。
- 1. お問い合わせ (ご依頼) いただいた修理・保守・工事および製品の取り扱いに關連してお客様よりご提供いただいた個人情報、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
- 2. 上記利用目的のために、お問い合わせ (ご依頼) 内容に記録を残すことがあります。
- 3. あらかじめお客様からご了承いただいたに依る場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
 - ① 上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
 - ② 法令等の定める規定に基づく場合。
- 4. 個人情報に関するご相談は、お問い合わせをいただきました窓口にご連絡ください。

取付説明書

高調波対策用アクティブフィルター : PAC-KR51EAC

14. 仕様

14-1. 製品仕様

14-1-1. 使用環境

項目	許容範囲
電源	三相 200 V ± 10% (50 / 60Hz)
周囲温度	-20℃~45℃

14-1-2. 仕様

項目	単位	仕様値	備考
1 定格補償容量	VA	5kVA	
2 高調波残存率	%	5 次 : 3.0	対基本波電流% K33 相当の回路で (14-1-3) の負荷 13kW 時。 電源環境により変動あり。 電源電圧の不平衡率が大きい場合、高調波残存率が増加します。
		11 次 : 1.8	
		13 次 : 1.3	
		17 次 : 1.6	
		23 次 : 1.4	25 次 : 1.1
3 損失	W	220 W 以下	定格負荷時 電源環境により変動あり
4 外形寸法	mm	W 398 × H 506 × D 179 (床面設置用架台を除く)	
5 製品質量	kg	15	
6 騒音	dB	(55dB 以下)	参考値

- ※ 1 「高圧または特別高圧で受電する需要家の高調波抑制用誘導ガイドライン」における回路分類 K33 を意味する。
- ※ 2 当社室外ユニットの高調波発生量および高調波発生機器製作者申告書は弊社販売窓口からお取り寄せください。
- ※ 3 高調波残存率は、定格電圧 (電圧平衡時) における定格負荷時の数値です。電源環境 (電源電圧不平衡時や電源インピーダンス) により高調波残存率は増加します。
- ※ 4 電源電圧不平衡率

$$\text{電源電圧不平衡率} = \frac{\text{最大線間電圧} - \text{最小線間電圧}}{\text{平均線間電圧}} \times 2 \times 100 [\%]$$

14-1-3. 適用負荷

インバータ部

項目	単位	規格値	備考
定格負荷	kW	13kW	13kW を超える負荷では高調波残存率が増加します。

14-1-4. 適用機種

本機器の接続可能な室外ユニットは、下記のとおりです。
必ず機器一台に対し、アクティブフィルター1台を接続ください。
他の機器への接続可否に關しては、お客様相談窓口 (室外ユニットに別添) へお問い合わせください。

アクティブフィルター形名	適用室外ユニット
PAC-KR51EAC	・ シティマルチ WY/WFR2 シリーズ ・ Mr.SLM 機種 ※ 1 ・ Fit マルチ機種 ※ 1

- ※ 1 適合機種詳細は、別紙 「Mr.SLM 接続説明書」または 「Fit マルチ接続説明書」を参照ください。

Mr.SLIM 接続説明書



アクティブフィルタ(PAC-KR51EAC)を、空調機完全連動方式にて下記のMr.SLIM機種へ接続する
場合の補足説明書です。据付・取扱説明書とともによくお読みの上、取り付けを行ってください。

1 適用機種

Mr.SLIM 8/10馬力室外機
P224/280形及び、P8/10形
代表型名：MPUZ-WRP224/280HA3以降（'06年5月生産分以降 製造号機65U****以降）

※必ず上記の室外機1台に対し、アクティブフィルタ1台を接続ください。

上記以外の機器は、負荷電流連動方式で接続してください。
ご不明な点は、当社営業窓口までご照会ください。

2 注意

据付・取扱説明書に記載された「安全のために必ず守ること」をよくお読みの上、据付を行って
ください。

3 接続方法

注) 空調機完全連動方式の場合の接続方法です。負荷電流連動方式選択時は必要ありません。

①アクティブフィルタ（以下AF）基板側の設定

- ・AF基板側のJP2の短絡コネクタを取り外してください。詳細は据付・取扱説明書を参照ください。

②空調機間信号配線

- ・図1のように、室外制御基板(空調機側)のCN3S(1-3ピン)、CN51とAF基板のCN5を接続ください。
- ・AFとの空調機間配線は付属コネクタ配線(15cm)を使用し、機器間の配線は現地手配としてください。
- ・CN3S接続の付属3極コネクタは、図2を参考にして、つなぎ換えを行ってください。
- ・配線は、導体断面積0.14mm²：AWG26以上、配線長10m以内としてください。
- ・各配線は、付属コネクタ配線との接続部にて絶縁処理を確実に実施願います。
- ・空調機間信号配線のAF基板側は、本体制御BOX下部の穴より配線し、据付・取扱説明書の「製品の外形」の内部
部品配置図に示したフェライトクランプに2ターン巻いてから、基板に接続ください。
- ・ノイズによる誤動作防止のため、電源配線とは離して配線し、同一電線管内に入れたり、沿わせたりせず、
独立して配線してください。

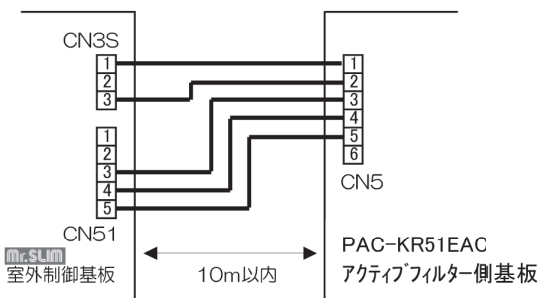


図1

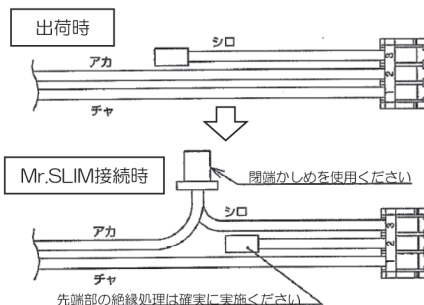


図2

③室外機制御基板(空調機側)設定

- ・室外機制御基板側のSW9-2をOnしてください。

	スイッチ操作による動作	
	On	Off
SW9-2	空調機完全 連動方式	標準/ 負荷電流連動

4 異常表示

- ・AF側の異常表示および異常時の対処方法は、据付・取扱説明書の試運転を参照ください。
- ・AF異常時に、空調機側に表示される異常コード(猶予含む)は、"U9"異常となります。
- ・U9異常の詳細表示(A制御側ヒューズ検知時PAC-SG50ST)では"40"となります。"40"はAF異常専用コード
- ・SW9-2 Onの場合、AF基板に異常がなくても、空調機間信号配線の外れ、断線でも異常になります。

5 応急運転

- ・空調機完全連動方式を選択時、下表のような設定により応急運転が可能です。
- ・AF異常無視では、室外ユニットの圧縮機On/Off出力信号に応じてAFが動作しますが、AFが異常停止しても室外ユニットは運転を継続します。

応急運転動作	室外ユニット制御基板			AF基板
	SW9-2	CN51	CN3S	JP9
AF異常無視	OFF	接続	未接続	オープン
AF常時運転	OFF	未接続	未接続	ショート
AF停止	OFF	未接続	未接続	オープン

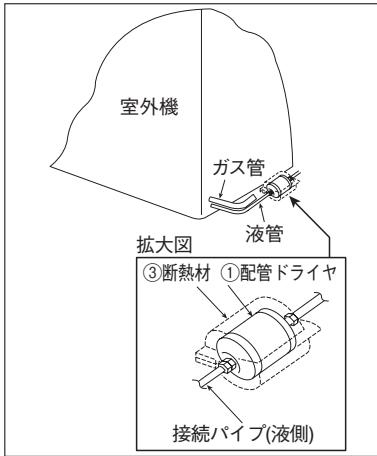
BT79C904H01

室外ユニット

配管用ドライヤ

- PAC-SG81DR
- PAC-SG82DR
- PAC-SG85DR

使用目的 / 用途



- “配管用ドライヤ” は、冷媒配管内の水分などを取り除き、毛細管詰まり・圧縮機の故障を防止するために取り付ける部品です。
- 水分混入量等、冷媒回路内の汚れが非常に多いと指定された場合は、1シーズン経過後ドライヤ交換が必要です。(水分吸着量は3～7cc)

注意

・本品は冷媒配管の液側(細い方)途中にフレア接続にて取り付けください。

対象ユニット

【PAC-SG81DR : 液管φ6.35用】

【PAC-SG82DR : 液管φ9.52用】

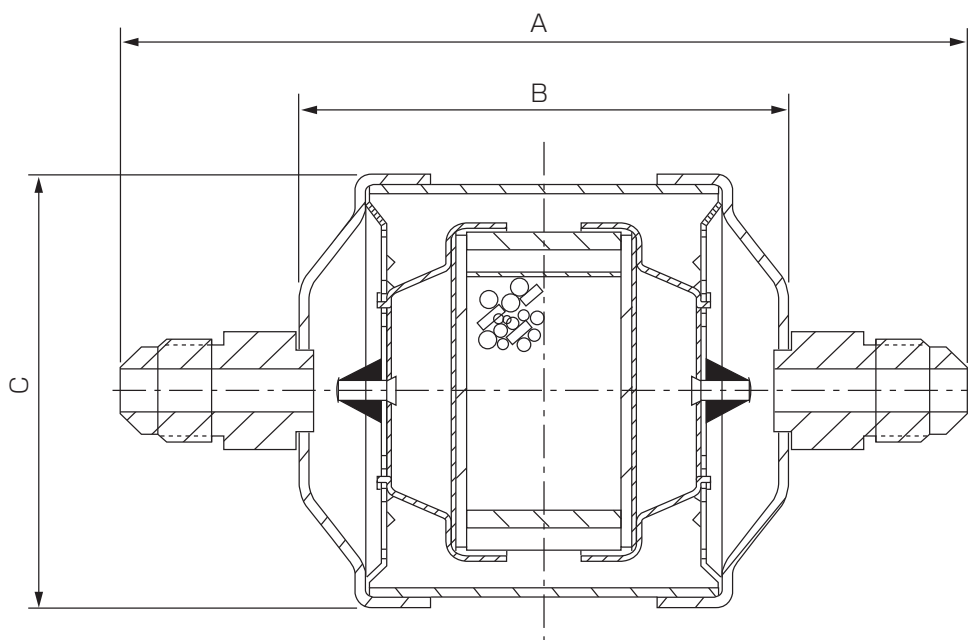
【PAC-SG85DR : 液管φ12.7用】

- PUZ-ZRMP28～63(S)KA12
- PUZ-ZRMP80(S)HA12,ZRMP112～160KA12
- PUZ-ZRMP280KA2
- PUZ-ERMP40～63(S)KA12
- PUZ-ZRMP224KA2
- PUZ-ERMP224KA2
- PUZ-ERMP80(S)HA12
- PUZ-ERMP112～160LA12
- PUZ-ERMP224KA2
- PUZ-HRMP80～160KA6
- PUZ-DHRMP80～140KA

仕様

形名	PAC-SG81DR	PAC-SG82DR	PAC-SG85DR
配管サイズ	液側 φ6.35 フレア	液側 φ9.52 フレア	液側 φ12.7 フレア
適用冷媒	R32 / R410A / R407C		

外形図 (組立図) (単位: mm)



形名	接続部	A	B	C
PAC-SG81DR	1/4(φ6.35)フレア	122±1.6	76±1.5	φ67±0.8
PAC-SG82DR	3/8(φ9.52)フレア	151±1.6	97±1.5	φ67±0.8
PAC-SG85DR	1/2(φ12.7)フレア	177±1.6	117±1.5	φ80±0.8



三菱電機パッケージエアコン別売部品 Mr.SLIM 配管ドライヤ(代替フロン用)据付工事説明書

形 名
PAC-SG81DR 液管外径φ6.35用
PAC-SG82DR 液管外径φ9.52用
PAC-SG85DR 液管外径φ12.7用


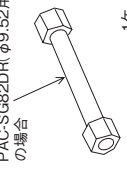
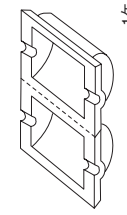
取付要領(下記の説明をよく読んで組み込んでください。)

ご注意 1) この別売部品は、冷媒配管内の水分を取り除き圧縮機の故障を防止するために取付ける部品です。ただし、水分混入量等冷媒回収時の汚れが非常に多いと指定された場合は、1シーズン経過後ドライヤ交換が必要です。(水分吸着量は3~7cc)

2) 配管ドライヤは、冷媒配管の液側の途中にフレア接続にて取付けてください。

3) 配管ドライヤは、ユニット外への取付けが可能です。ユニット内への取付けの場合は、取付けスペースが確保できる場合のみ可能となります。

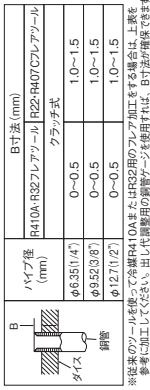
この箱の中には、この説明書他に下記の部品が入っていますのでご確認ください。

①配管ドライヤ	②接続パイプ	③断熱材
 1ヶ	 1ヶ PAC-SG81DR(φ6.35用) の場合 PAC-SG82DR(φ9.52用) の場合 または PAC-SG85DR(φ12.7用) の場合	 1ヶ

1 取付準備

- 室外機のパネル取外し、冷媒配管及び、真空引き等の要領はユニットの据付工事説明書を参照ください。
- パネル取外し
- 配管接続
 - サービスパネルとカバーを取外してください。
 - 配管を曲げる際、曲げR(R100~R150)を充分にとり、折らないように注意してください。
 - 配管は圧縮機に接触しないように施工してください。(集音、振動の原因になります)
 - 現場対応の接続パイプはフレア加工をしてください。
 - フレアシート面に冷凍機油(現地手配)を薄く塗付してください。

銅管外径(mm)	フレア加工寸法φA(mm)	パイプ径(mm)	B寸法(mm)
φ6.35	8.7~9.1	φ6.35(1/4")	0~0.5
φ9.52	12.8~13.2	φ9.52(3/8")	0~0.5
φ12.7	16.2~16.6	φ12.7(1/2")	0~0.5



銅管外径(mm)	銅管力矩(N・m(kgf・cm))
φ6.35	1.4~1.8(1.40~1.80)
φ9.52	3.4~4.2(3.40~4.20)
φ12.7	4.9~6.1(4.90~6.10)

(トルクレンチによる適正な締め付け)

*従来のソールを併せて冷媒R410AまたはR32用のフレア加工をする場合は、上表を参考加工してください。出し代調整用の配管テープを使用すれば、B寸法が確保できます。

取付説明書

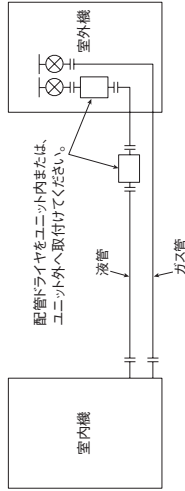
配管用ドライヤ : PAC-SG81DR, SG82DR, SG85DR

(本マニュアル用に変更・修正しています)

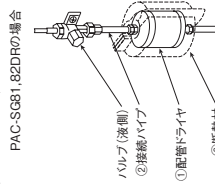
2 配管ドライヤの取付け

配管ドライヤは、必ず液側配管(細い方)に取付けてください。

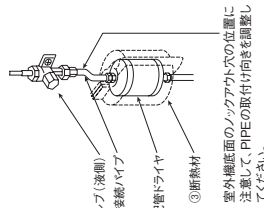
- 配管ドライヤをユニット内に取付ける場合には、スペーసుに応じて(図1,図2)を参照してドライヤを取付けてください。また、ドライヤ取付けのスペーసుがない場所には、ユニット外の取付けとなります。(図3)



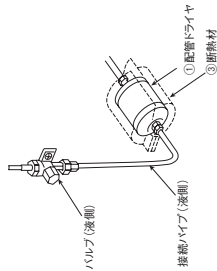
配管ドライヤ取付図(図1)
(ユニット内取付)



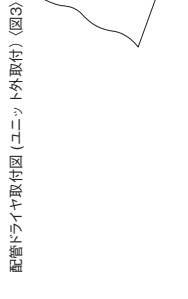
PAC-SG85DRの場合



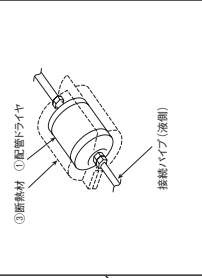
配管ドライヤ取付図(ユニット内水平取付)(図2)



- ユニット外へ取付ける場合は延長配管の任意の場所に取付けてください。接続パイプは現地で製作対応してください。



拡大図



3 断熱工事(つゆ垂れ防止)

- ドライヤ取付後、ドライヤ部分に断熱材を巻き付けてください。
- 断熱材の縫目にはテープリングを施して隙間が生じないように施工してください。
- その他配管部分も断熱材を巻き付けてください。

以上で配管ドライヤの取付けは完了です。元通りにサービスパネル等を取付けてください。

4 試運転

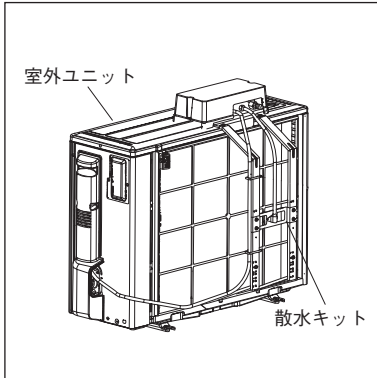
- ユニットの据付工事説明書に従って試運転を行ない、ガス洩れチェック、運転チェックを必ず実施してください。

RG79N505H02

散水キット

● PAC-SJ12ESS

使用目的 / 用途



- “散水キット”は、夏場の室外ユニット過負荷対策及び冷房時の省エネルギーを目的とした部品です。
- 外気温に応じ、室外ユニットの吸込口に水を噴霧し、室外ユニットの高圧カットによる冷房能力低下を解消します。
- 本品は安全ネットとの併用はできません。
- 噴霧した水がケーシングやフィンに当たり、水滴となって室外ユニット周辺に飛散したり、フィン及びケーシングに付着した噴霧水が室外ユニットのドレンパンに落ち、排水穴から排水されますので地面を濡らします。

注意

- ・ 冬期に水系統内の水が凍結し、破損するおそれがありますので、冷房シーズンオフには必ず水系統内の水抜きをしてください。
- ・ 給水は必ず水道水を使用してください。水温は 10 ～ 30℃ でご使用ください。

対象ユニット

- PUZ-ZRMP28 ～ 63(S)KA12
- PUZ-ERMP40 ～ 63(S)KA12

仕様

形名	PAC-SJ12ESS		
電源供給	AC200V 50/60Hz		
ノズル口数	1ヶ		
使用可能給水範囲	水道水のみ 水圧：0.14 ～ 0.25MPa（給水管ホースの場合） /0.14 ～ 0.3MPa（硬質塩ビ管の場合） 水温：10 ～ 30℃		
水道供給用接続パイプ径	軟質ホース 内径 15mm / 硬質ホース VP13		

消費電力削減値

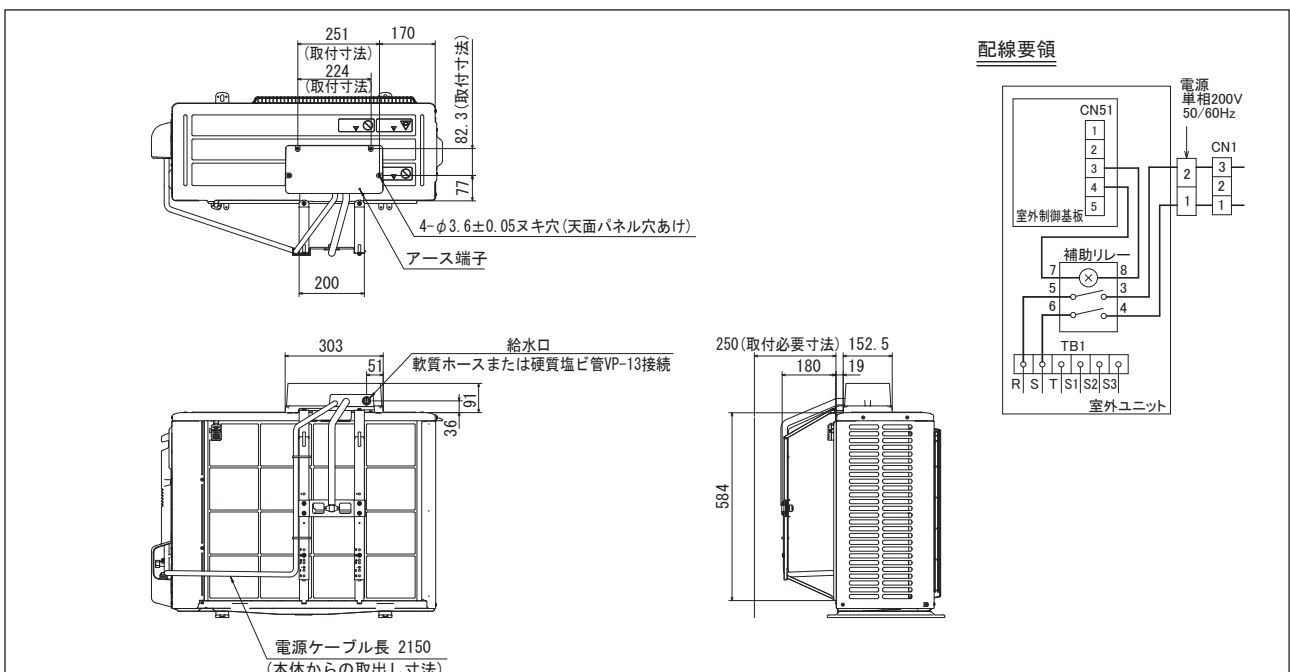
性能値は水道水、水圧0.15MPa、水温20℃、200Vでのデータ（散水時）を示します。
（室外機形名 PAC-SJ12ESS：P63形の場合）

* 消費電力削減値は周波数一定の場合を示します。

運転モード	平常モード(外気温度:32℃, ON)				過負荷モード(外気温度:40℃, ON)				
	15秒/5分サイクル		30秒/5分サイクル		15秒/5分サイクル		30秒/5分サイクル		
形名	性能値	消費電力削減値 ()は率を示す	使用水量	消費電力削減値 ()は率を示す	使用水量	消費電力削減値 ()は率を示す	使用水量		
PAC-SJ12ESS		0.17kW (12.0%)	6.6 l/h	0.19kW (13.5%)	13.2 l/h	0.20kW (14.0%)	6.6 l/h	0.25kW (17.6%)	13.2 l/h

◎平常 / 過負荷モードの切換え、および散水時間の切換えは基板上のDIPスイッチで切換えます。

外形図 (単位：mm)



BH79B224H04

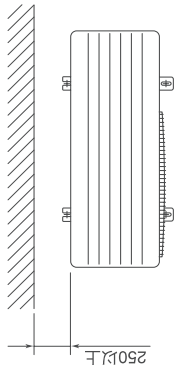
1. 部品の確認 この箱の中には、この説明書の他に下記部品が入っていますので、ご確認ください。

品番 品名 個数	① 制御部本体 カバ-	② スプレー 取付アングル	③ スプレー取付台	④ 継手管	⑤ ネジ	⑥ 給水栓ソケット
1	2	1	1	1	15	1
形	状	状	状	状	状	状
品番 品名 個数	⑦ バンド	⑧ 補助リレー	⑨ ネジ	⑩ アフサナー	⑪ ケーブルストラップ	
3	1	1	2	3	1	
形	状	状	状	状	状	

2. 取付手順

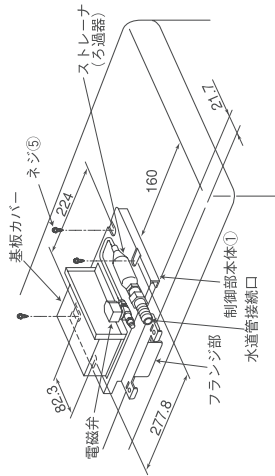
2-1 取付必要スペース

室外ユニット背面と障害物(壁など)とのクリアランスを250mm以上確保してください。



2-2 制御部本体の取付け

1. 制御部本体①のカバー(白色)を取外してください。
2. 制御部本体①のフランジ部を室外ユニット背面に突き当て、下図寸法にして置いた後ドリル等で天板に下穴(φ3.6±0.05)を3ヶ所あけてください。
3. 制御部本体付属の両面テープと、付属のネジ⑤(3ヶ所)で制御部本体を固定してください。



△ 注意

指定位置以外に取付けると、ネジ先端が内部部品に損傷を与えることがあります。また、本製品の性能を十分に発揮できないことがあります。

三菱電機パッケージエアコン別売部品
散水キット取付工事説明書

別売品名	適用機種
PAC-SJ12ESS 室外ユニット用	Kタイプ

※取付け前に本説明書をよくお読みください。

取付けの前に

- 本製品は、夏場での室外ユニット過負荷対策および冷房時の省エネルギーを目的としたものです。
- 給水は必ず水道水を使用してください。水温は10~30℃で、ご使用ください。
- 噴霧時の水圧は、十分な圧力が必要です。
- 給水管にホースを使用する場合 0.14MPa~0.25MPa
- 給水管に硬質塩ビ管を使用する場合 0.14MPa~0.3MPa
- 上記水圧の範囲内で使用してください。水圧が低いときは、市販の加圧ポンプを使用し昇圧してください。
- 本製品動作中、噴霧した水がケーシングやフィンに当たり、水滴となって室外ユニット周辺に飛散したり、フィンおよびケーシングに付着した噴霧水が室外ユニットのドレンパンに落ち、排出穴から排水されますので地面を濡らします。

安全のために必ず守ること

- 取付けは、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、確実に行ってください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの。

注意

誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

- 取付完了後、試験運転を行い異常がないことを確認するとともに、この取付工事説明書は、お客様で保管していただくように依頼してください。
- また、お使いになる方が代わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しいただくように依頼してください。

警告

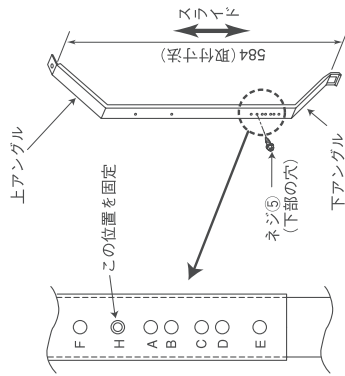
- 取付けは、販売店または専門業者に依頼する。
- お客様自身で取付工事され不備があると、水漏れや感電・火災等の原因になります。
- 取付工事部品は、必ず当社付属部品および指定の部品を使用する。
- 当社指定部品を使用しないと、水漏れ・感電・火災・ユニット落下によるケガの原因になります。
- 配線は、所定のケーブルを使用し確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように固定する。また、途中接続は絶対に行わない。
- 接続や固定が不完全の場合や、途中接続の場合は、発熱・火災等の原因になります。
- 取付工事は、この取付工事説明書に従って確実に行う。
- 取付けに不備があると、水漏れや感電・火災等の原因になります。
- 電気工事は電気工事士の資格がある方が、「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」およびこの取付工事説明書に従って施工し、必ず専用回路としかつ定格の電圧・ブレーカーを使用する。
- 電流回路容量不足や施工不備があると感電・火災等の原因になります。
- 室外ユニットのサービスパネルを確実に取付ける。
- サービスパネルの取付けに不備があると、ほこり、水等により、感電・火災等の原因になります。

注意

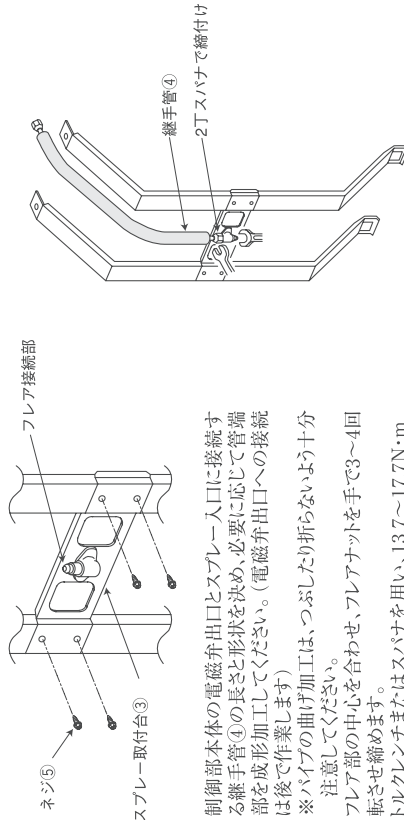
- 可燃性ガスの発生・流入・滞留・漏れのおそれがある場所へは取付けない。
- 万一ガスがユニットの周囲にたまること、発火・爆発の原因になります。
- アース工事を行う。
- アース線は、ガス管・水道管・電話線・電話のアース線に接続しないください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

2-3 スプレー取付けアングルの取付け

※ユニット本体へ取付ける前に作業を実施してください。
 1. スプレー取付けアングル②をスライダ①を固定してください。



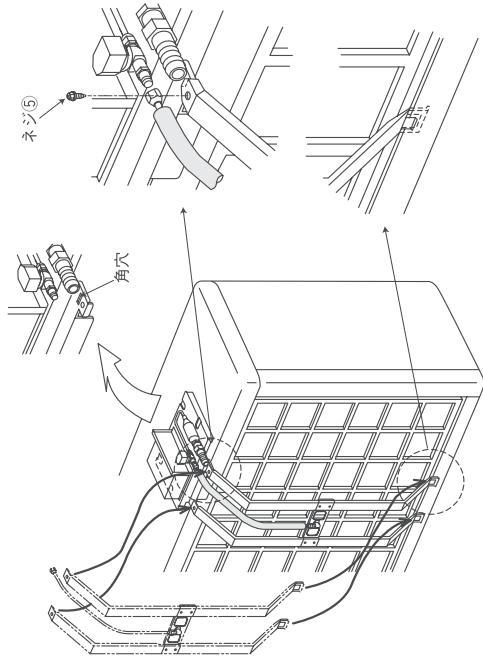
2. スプレー取付け台③をフレア接続部が上向きになるようにセットし、スプレー取付けアングル中央部の穴にネジ⑤で固定してください。(左右2ヶ所ずつ)



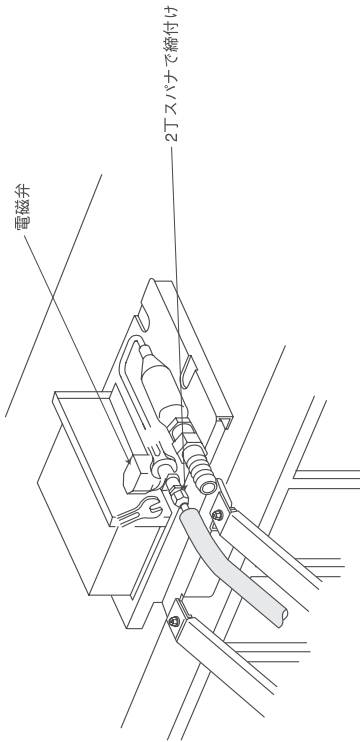
3. 制御部本体の電磁弁出口とスプレー入口に接続する継手管④の長さや形状を決め、必要に応じて管端部を成形加工してください。(電磁弁出口への接続は後で作業します)
 ※パイプの曲げ加工は、つぶしたり折らないよう十分注意してください。
 4. フレア部の中心を合わせ、フレアナットを手で3~4回転させ締めます。
 5. トルクレンチまたはスパナを用い、13.7~17.7N・m (140~180kgf・cm)のトルクで締付けてください。
 ※必ず2丁スハナで締付けてください。

△ 注意
 フレアナットの締付けは正しく行ってください。締付トルクが大きすぎると、フレア部を破壊し、水漏れの原因になります。

6. スプレー取付けアングル下部を室外ユニットベースのフランジに引っ掛け、次に上部のツメを制御部本体の角穴に差し込みネジ⑤で固定します。(左右1ヶ所ずつ)



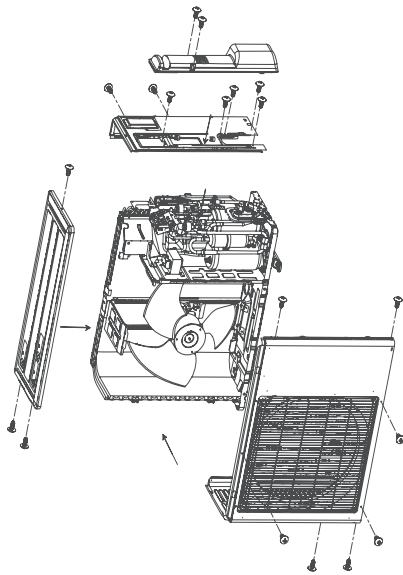
7. 制御部本体の電磁弁出口部にフレア部の中心を合わせ、フレアナットを手で3~4回転させ締めます。
 8. トルクレンチまたはスパナを用い、13.7~17.7N・m (140~180kgf・cm)のトルクで締付けてください。(必ず2丁スハナで締付けてください)



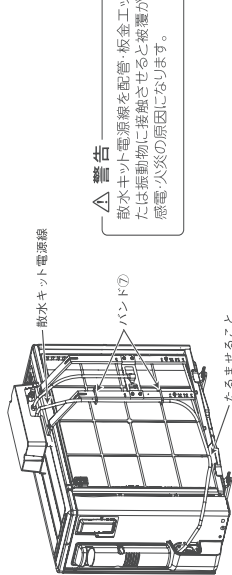
△ 注意
 フレアナットの締付けは正しく行ってください。締付トルクが大きすぎると、フレア部を破壊し、水漏れの原因になります。

3. 配線手順

3-1 室外ユニットサースペースパネルの取外し 室外ユニットのパネルを下図の通り、取外してください。



3-2 配線作業 散水キット電源線は、室外ユニット内部の近傍板金エッジおよび配管等に絶対接触しないよう下図のように取り廻し、アングルにバンド⑦で2ヶ所結束します。

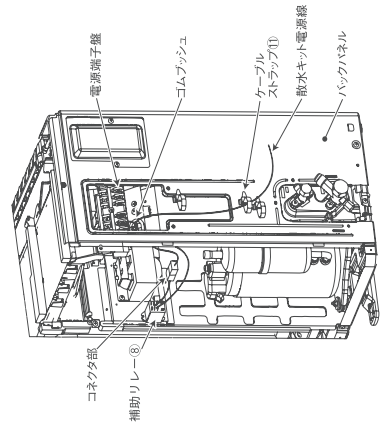


警告 散水キット電源線を配管・板金エッジまたは振動物に接触させると絶縁が破れ、感電・火災の原因となります。

3-3 結線作業

散水キット電源線は、梱包材に包まれている補助リレー⑧を接続して結線してください。

1. 室外機電気品箱の指定位置(右図参照)に補助リレー⑧を付属のネジ⑨にて固定してください。
2. 制御本体部①のカバー裏面に貼付している電気配線図に従って、補助リレー⑧のリード線に対応する散水キット電源線、室外機制御基板上的コネクタ、電源端子盤に取付けてください。
※ 散水キット電源線、電源端子盤に接続するリード線は、ゴムブック⑩を通して接続してください。
3. バックパネルにケーブルストラップ⑪を右図の通り取付け、取付けたケーブルストラップ⑪に散水キット電源線を通して固定してください。
4. 各リード線を引き出す際には、アスナナー⑩を使用して電気部品や制御基板上の電子部品と接触しないようにしてください。



注意

室外ユニット制御部内のインバータ主回路配線と一緒に束ねないでください。ノイズによる誤動作の原因となります。

注意

散水キット電源線と補助リレー⑧のリード線コネクタ部は室外機制御箱内に収めてください。張力によるコネクタ外れや水滴付着によるトラッキング発生の原因となります。

警告

室外ユニットの外郭パネル類を確実に取付ける。不備があると、ほこり・水などにより、感電・火災の原因となります。

警告

端子の取付けは、ゆるみのないよう確実に締付けてください。また、外力が伝わらないように確実に固定してください。接続や固定に不備があると、火災の原因となります。

4. 給水管の接続

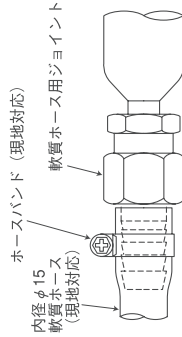
本製品は軟質ホースまたは硬質塩ビ管の接続が可能です。出荷時は軟質ホース用ジョイントを取付けてあります。
※ 複数取付けの場合は、噴霧時の水圧を確保し十分な水量が確保できる配管径を選定してください。

注意

供給水圧・水量が足りないことと噴霧状態(拡散範囲・水量・粒径)が悪く、性能を発揮できないことがあります。

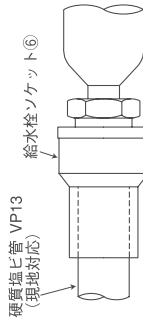
軟質ホース使用の場合

市販のホースバンドを使用し接続部を確実に固定してください。



硬質塩ビ管使用の場合

軟質ホース用ジョイントを取外し、市販のシールテープまたはシール材等でシールした後、付属の給水栓ソケット⑬を取付けてください。※軟質ホース用ジョイントを外す時は、必ず2丁スプAnaで行なってください。



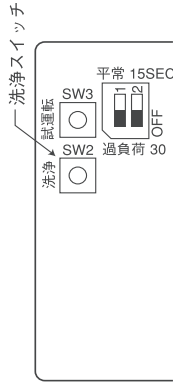
警告

給水管の接続は水圧による外れや水漏れのないよう、確実に取付けてください。不備があると電気品に水がかかり、感電・火災の原因となります。

故障診断
異常により散水が停止している場合は、制御基板上的LEDが以下の内容を表示しますので点検を行ってください。(正常運転時:LED点灯)

LED	項目	故障箇所	電磁弁の状態
点滅	サーミスタ異常	サーミスタ断線、短絡	OFF
消灯	マイコンエラー	制御基板不良	OFF

洗浄モード
本製品には、室外ユニットのフィンを洗浄するための洗浄スイッチを設定しています。取付け時や冷房シーズン前など、フィンの洗浄に使用してください。
(洗浄スイッチを押すと10分間噴霧し通常モードに戻ります。洗浄運転中でも、もう一度押すと通常モードに戻ります)

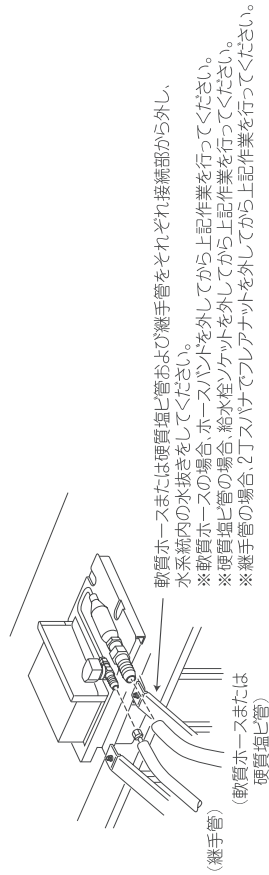


7. カバーの取付け
最後に基板カバーおよびカバー（白色）を取付けてください。

ご使用になるお客様へ

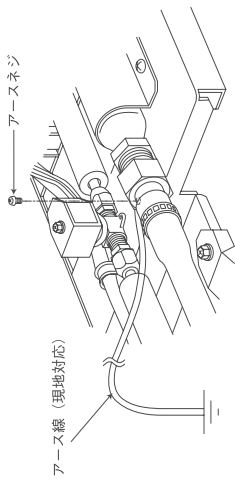
【日常点検】
供給水の水质によってはスプレー部分がつまり噴霧量が減少することがありますので、定期的に噴霧状態の点検およびスプレー部の清掃を行ってください。

【冬期の水抜き】
冬期に水系統内の水が凍結し、破損する恐れがありますので、冷房シーズンオフには必ず水系統内の水抜きをしてください。



【フィンの養生について】
室外ユニットの周辺環境および噴霧する水质によりフィンが腐蝕したり、スケールが付着したりします。この進行は明確ではありませんが、不安のある場合は販売店と相談して、フィンの防錆剤塗布および定期的なフィン洗浄等の対策を行ってください。

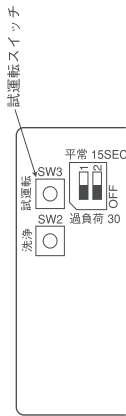
5. アース工事
アース工事は、「電気設備に関する技術基準」にしたがって電気工事の方が実施してください。
室外ユニットの電源回路に漏電遮断器が取り付けられているかを確認し、さらにD種接地工事を行ってください。このとき接地抵抗値が500Ω以下であることを確かめてください。



警告
アース工事を行なう。アース線は、ガス管・水道管・遊動針・電話のアース線に接続しない。
アース工事に不備があると、感電の原因になります。

6. 試験運転
基板カバーのネジ2本を外してください。※下図において■はスイッチの位置を示します。

1. 水栓を開き本キットの接続部に水漏れのないことを確認してください。
2. エアコンを運転(圧縮機運転)し、制御部本体の基板にある試験運転スイッチを押しスプレーから水を噴霧させ、ほぼ均一の粒子で広がっているかを確認してください。
(試験運転スイッチを押すと10分間噴霧、10秒間停止を1分間繰り返して通常モードに戻ります)
3. 試験運転中に再度スイッチを押すと通常モードに戻ります。



6-2 過負荷/平常切換えスイッチの設定
本製品は、夏場での過負荷対策および冷房時の省エネルギーエアコンを運転(圧縮機運転)し、制御部本体の基板にある試験運転スイッチを押しスプレーから水を噴霧させ、ほぼ均一の粒子で広がっているかを確認してください。(出荷時は過負荷モードに設定されています)

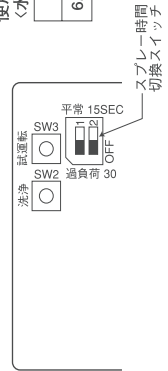
過負荷/平常切換えスイッチ(DIPスイッチ:1)を操作し過負荷(外気温40℃作動)の場合はOFF側、平常(外気温32℃作動)の場合はON側に設定してください。



6-3 スプレー時間切換えスイッチの設定
散水時間の設定ができます。(出荷時は散水時間30秒に設定されています)
スプレー時間切換えスイッチ(DIPスイッチ:2)を操作しON側で15秒間散水、OFF側で30秒間散水します。
例えば水圧が低い時、30秒を、節水したい場合は15秒に設定してください。

使用水量の目安
〈水圧:0.15MPa〉

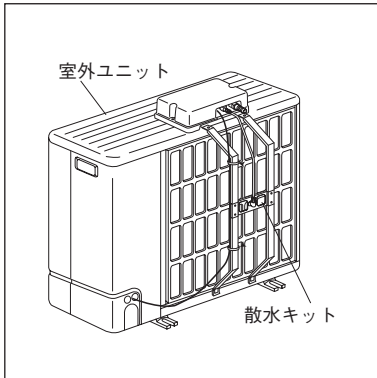
15秒	30秒
6.6ℓ/h	13.2ℓ/h



散水キット

● PAC-SH36ESS

使用目的 / 用途



- “散水キット”は、夏場の室外ユニット過負荷対策及び冷房時の省エネルギーを目的とした部品です。
- 外気温に応じ、室外ユニットの吸込口に水を噴霧し、室外ユニットの高圧カットによる冷房能力低下を解消します。
- 本品は安全ネットとの併用はできません。
- 噴霧した水がケーシングやフィンに当たり、水滴となって室外ユニット周辺に飛散したり、フィン及びケーシングに付着した噴霧水が室外ユニットのドレンパンに落ち、排水穴から排水されますので地面を濡らします。

注意

- ・ 冬期に水系統内の水が凍結し、破損するおそれがありますので、冷房シーズンオフには必ず水系統内の水抜きをしてください。
- ・ 給水は必ず水道水を使用してください。水温は 10 ～ 30℃ でご使用ください。

対象ユニット

- PUZ-ZRMP80(S)HA12
- PUZ-ERMP80(S)HA12

仕様

形名	PAC-SH36ESS		
電源供給	AC200V 50/60Hz		
ノズル口数	1ヶ		
使用可能給水範囲	水道水のみ	水圧:0.14～0.25MPa(給水管ホースの場合) /0.14～0.3MPa(硬質塩ビ管の場合) 水温:10～30℃	
水道供給用接続パイプ径	軟質ホース 内径 15mm / 硬質ホース VP13		

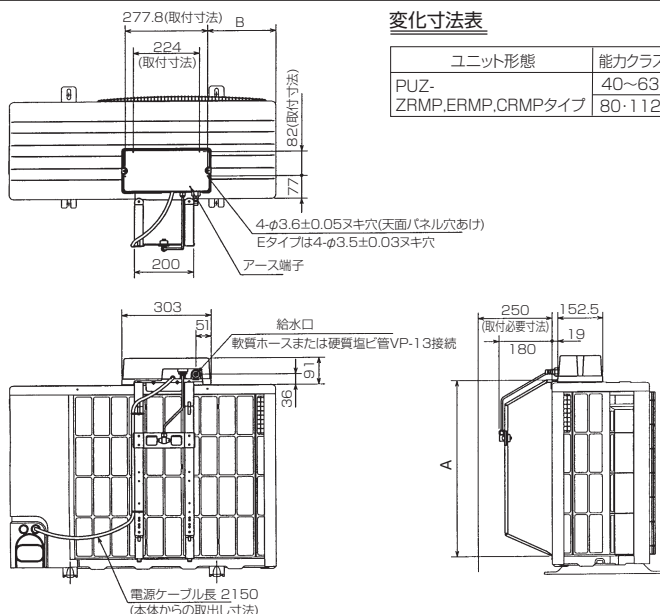
消費電力削減値

性能値は水道水、水圧0.15MPa、水温20℃、200Vでのデータ(散水時)を示します。
(室外機形名 PAC-SH36ESS:PUZ-RP80HA)

運転モード	平常モード(外気温度:32℃, ON)				過負荷モード(外気温度:40℃, ON)			
	15秒/5分サイクル		30秒/5分サイクル		15秒/5分サイクル		30秒/5分サイクル	
	消費電力削減値 ()は率を示す	使用水量	消費電力削減値 ()は率を示す	使用水量	消費電力削減値 ()は率を示す	使用水量	消費電力削減値 ()は率を示す	使用水量
形名	0.20kW (12.0%)	6.6 ℓ/h	0.22kW (13.5%)	13.2 ℓ/h	0.23kW (14.0%)	6.6 ℓ/h	0.29kW (17.6%)	13.2 ℓ/h

◎平常/過負荷モードの切換え、及び散水時間の切換えは基板上的DIPスイッチで切換えます。

外形図 (単位: mm)

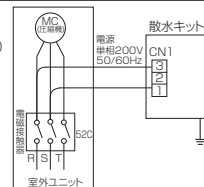


変化寸法表

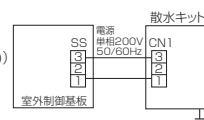
ユニット形態	能力クラス	A	B
PUZ-ZRMP, ERMP, CRMPタイプ	40~63	567	149
	80~112	902	183

配線要領

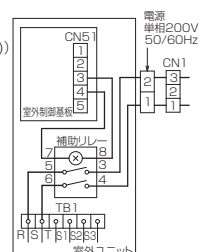
(一定速機種用)



(インバータ機種用
補助リレー未使用時)



(インバータ機種用
補助リレー使用時)





三菱電機パッケージエアコン別売部品 散水キット据付工事説明書

別売形名	適用機種
PAC-SH36ESS 室外ユニット用 Eタイプ、Fタイプ、Gタイプ、Hタイプ	

*据付け前に本説明書をよくお読みください。

据付けの前に

- 本製品は、夏場で、室外ユニット過負荷対策および冷房時の省エネルギーを目的としたものです。
- 給水は必ず水道水を使用してください。水温は10～30℃で、ご使用ください。
- 噴霧時の水圧は、十分な圧力が必要です。
- 給水管にホースを使用する場合 0.14MPa～0.25MPa
- 給水管に硬質温水管を使用する場合 0.14MPa～0.3MPa
- 上記水圧の範囲内で使用してください。水圧が低いときは、市販の加压ポンプを使用し昇圧してください。
- 本製品動作中、噴霧した水がケーシングやフィンに当たり、水滴となって室外ユニット周辺に飛散したり、フィンおよびケーシングに付着した噴霧水が室外ユニットのドレンパンに落ち、排出穴から排水されますので地面を濡らします。

安全のために必ず守ること

- 据付けは、この安全のために必ず守ることをよくお読みください。確実に行ってください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告
誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。

注意
誤った取扱いをしたときに、軽傷または家庭・乗物などの損害に結びつくもの。

- 据付完了後、試運転を行い異常がないことを確認するとともに、お客様で保管していただくように依頼してください。また、お使いになる方が代わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しいただくように依頼してください。

警告

据付けは、販売店または専門業者に依頼する。

●お客様自身で据付工事され不備があると、水漏れや感電・火災等の原因になります。

据付工事は、必ず当社付属部品および指定の部品を使用する。

●当社指定部品を使用しないと、水漏れ・感電・火災・ユニット落下によるケガの原因になります。

配線は、所定のケーブルを使用し確実に接続し、端子接続部にケーブルの外殻がむらならないように固定する。また、途中接続は絶対に行わない。

●接続や固定が不完全な場合や、途中接続の場合は、発熱・火災等の原因になります。

据付工事は、この据付工事説明書に従って確実に行う。

●据付けに不備があると、水漏れや感電・火災等の原因になります。

電気工事は電気工事士の資格がある方が、「電気設備に関する技術基準」(内線規程)およびこの据付工事説明書に於いて施工し、必ず専用回路としかつ定格の電圧・ブレーカーを使用する。

●電源回路容量不足や施工不備があると感電・火災等の原因になります。

室外ユニットのサービスパネルを確実に取付ける。

●サービスパネルの取付けに不備があると、ほこり、水等により、感電・火災等の原因になります。

注意

可燃性ガスの発生・流入・滞留・漏れのおそれがある場所へは据付けない。

●アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

アース工事を行う。

●アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

取付説明書

散水キット: PAC-SH36ESS

(本マニュアル用に変更・修正しています)

1. 部品の確認

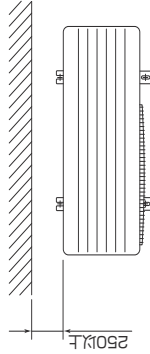
この箱の中には、この説明書の他に下記部品の他に下記部品が入っていますので、ご確認ください。

品名	①制御部本体	②スプレー取付けアングル	③スプレー取付台	④継手管	⑤ネジ	⑥給水栓ソケット	⑦バンド
個数	1	2	1	1	15	1	3
形状							
品名	⑧リード付丸端子	⑨リード付端子	⑩補助リレー	⑪ネジ	⑫絶縁材	⑬フラスナー	
個数	1	1	1	2	1	4	
形状							

2. 取付手順

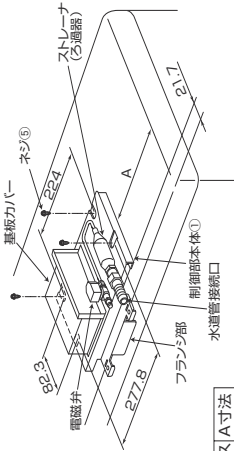
(2-1) 取付必要スペース

室外ユニット背面と障害物(壁など)とのクリアランスを250mm以上確保してください。



(2-2) 制御部本体の取付け

1. 制御部本体①のカバー(白色)を取出してください。
2. 制御部本体①のフランジ部を室外ユニット背面に突き当てて置き、A寸法(変化寸法表参照)にした後ドリルなどで天板に下穴(Eタイプ…φ3.5±0.03、その他の機種…φ3.6±0.05)を3ヶ所あけてください。
3. 制御部本体付属の両面テープと、付属のネジ⑤(3ヶ所)で制御部本体を固定してください。



《A寸法変化表》

ユニット形態	能力クラス	A寸法
PU(H) Eタイプ	40~80	203
PU(H) Fタイプ	40~80	202
PU(H) Gタイプ	40~80	220
(M)PUZ Gタイプ	40~80	220
MPU(H) P-HAタイプ	40~56	220
MPUH P-HAタイプ	40~56	220

[MPU*HA*タイプの場合] MPU(H)P40~56HA MPU(H)P40~56HA2を除く

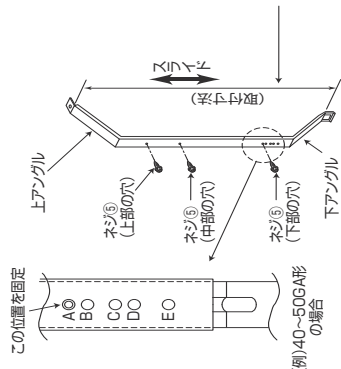
ユニット寸法	A寸法
幅800×奥行300×高さ600	139
幅950×奥行330×高さ740	173
幅950×奥行330×高さ943	173

△ 注意

指定位置以外に取付けると、ネジ先端が内部部品に損傷を与えることがあります。また、本製品の性能を十分に発揮できないことがあります。

2-3 スプレー取付けアングルの取付け ※ユニット本体へ取付ける前に作業を実施してください。

1.スプレー取付けアングル②をスライドさせ、上アングルのアルファベット横の穴(A~F対応表参照)と下アングル(上部~下部 対応表参照)をネジ⑤で固定してください。



《固定位置対応表》

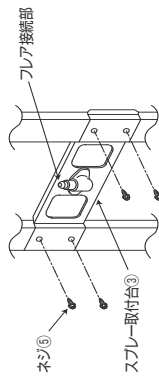
ユニット形態	能力クラス	固定位置
PU(H) Eタイプ	40~50	B(607) 下穴:下部
PU(H) Fタイプ	56~80	B(810) 下穴:中部
PU(H) Gタイプ	40~50	D(630) 下穴:下部
PU(H) Gタイプ	56~80	E(850) 下穴:下部
(M)PUZ Gタイプ	40~50	A(599) 下穴:下部
MPUH P-HAタイプ	40~56	A(802) 下穴:中部
MPUH P-HAタイプ	40~56	A(599) 下穴:下部
MPUH P-HAタイプ	40~56	A(599) 下穴:下部

[MPU*HA*タイプの場合] MPU(H)P40~56HA
[PU(Z)HA*タイプの場合] MPU(H)P40~56HA2を除く

ユニット寸法	固定位置
幅800×奥行300×高さ600	F(567) 下穴:下部
幅950×奥行330×高さ740	G(699) 下穴:上部
幅950×奥行330×高さ943	A(902) 下穴:上部

※カッコ内の数字は取付け寸法を示します。スライド調整後必ず上表寸法の確認をしてください。

2.スプレー取付け台③をフレア接続部が上向きになるようにセットし、スプレー取付けアングル中央部の穴にネジ⑤で固定してください。(左右2ヶ所ずつ)



3.制御部本体の電磁弁出口とスプレー入口に接続する継手管④の長さや形状を決め、必要に応じて管端部を成形加工してください。(電磁弁出口への接続は後で作業します)
※パイプの曲げ加工は、つぶしたり折らないよう十分注意してください。

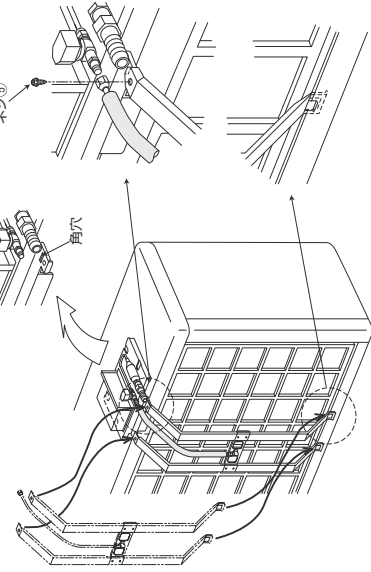
4.フレア部の中心を合わせ、フレアナットを手で3~4回転させ締めます。

5.トルクレンチまたはスリバケを用い、13.7~17.7N・m(140~180kgf・cm)のトルクで締付けてください。
※必ず2丁スリバケで締付けてください。

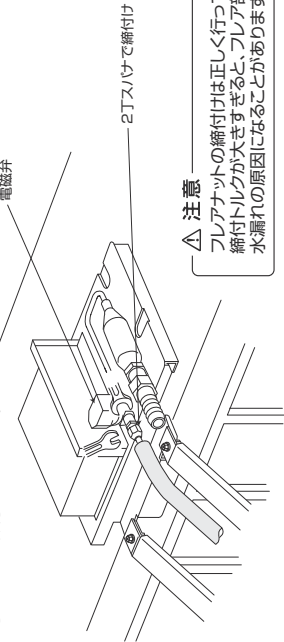
注意

フレアナットの締付けは正しく行ってください。締付トルクが大きすぎると、フレア部を破壊し、水漏れの原因になることがあります。

6.スプレー取付けアングル下部を室外ユニットベースのフランジに引っ掛け、次に上部のツメを制御部本体の角穴に差し込みネジ⑤で固定します。(左右1ヶ所ずつ)



7.制御部本体の電磁弁出口部にフレア部の中心を合わせ、フレアナットを手で3~4回転させ締めます。
8.トルクレンチまたはスリバケを用い、13.7~17.7N・m(140~180kgf・cm)のトルクで締付けてください。(必ず2丁スリバケで締付けてください)



注意

フレアナットの締付けは正しく行ってください。締付トルクが大きすぎると、フレア部を破壊し、水漏れの原因になることがあります。

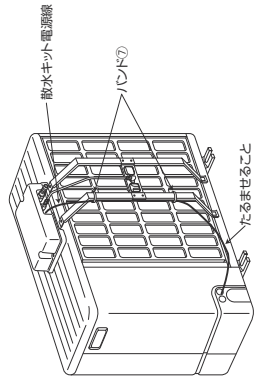
3.配線手順

3-1 室外ユニットサービスパネルの取外し

室外ユニットのサービスパネルを取外し、次に側面にある電源線取出穴(ロックアウト)を空けてください。
※ユニット下部の配管穴形状は機種により異なります。

3-2 配線作業

散水キット電源線は、室外ユニット内部の近傍板金エッチおおよび配管などに絶対接触しないよう取り回し下部の配管穴を通してアングルにバンド⑦で結束します。



警告

散水キット電源線を配管・板金エッチまたは振動物に接触させると被覆が破れ、感電・火災の原因になります。

- 制御本体部①のカバー裏面に貼付けしている電気配線図に従って、補助リレー⑩のリード線⑪のリード線に対応する散水キット電源線、室外機制御基板上的コネクタ、電源端子盤に取付けてください。
- 各リード線を引け回す際には、ファスナー⑬を使用して電気部品や制御基板上の電子部品と接触しないようにしてください。

▲ 注意

室外ユニット制御部のインバータ主回路配線と一緒に束ねないでください。
ノイズによる誤動作の原因になります。

▲ 注意

散水キット電源線と補助リレー⑩のリード線コネクタ部は室外機制御箱内に収めてください。
強力によるコネクタ外れや水滴付着によるトラッキング発生の原因になります。

▲ 警告

室外ユニットの外観パネル類を確実に取付ける。不備があると、ほこり水などにより、感電・火災の原因になります。

▲ 警告

端子の取付けは、ゆるみのないよう確実に締付けてください。また、外力が伝わらないように確実に固定してください。接続や固定に不備があると、火災の原因になります。

▲ 警告

電磁接触器への端子の接続は、図のように正しく取付けること。誤った取付けをすると接触面積不足による発火・焼損の原因になります。

4. 給水管の接続

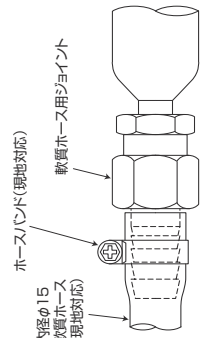
本製品は軟質ホースまたは硬質塩ビ管の接続が可能です。
出荷時は軟質ホース用ジョイントを取付けてあります。
※複数取付ける場合は、噴霧時の水圧を確保し十分な水量が確保できる配管径を選定してください。

▲ 注意

供給水圧・水量が定まらないと噴霧状態(拡散範囲)水量・粒径が悪く、性能を発揮できないことがあります。

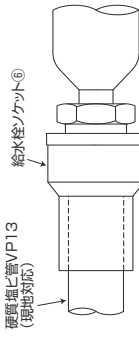
軟質ホース使用の場合

市販のホースバンドを使用し接続部を確実に固定してください。



硬質塩ビ管使用の場合

軟質ホース用ジョイントを取外し、市販のシールテープまたはシール材などでシールした後、付属の給水栓/ソケット⑥を取付けてください。
※軟質ホース用ジョイントを取外す時は、必ず2丁スリヤで行ってください。

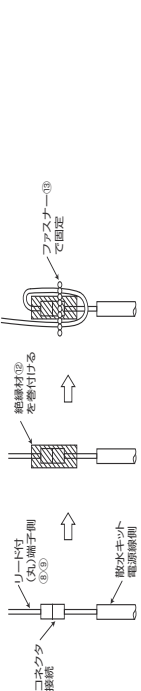


▲ 警告

給水管の接続は水圧による外れや水漏れのないよう、確実に取付けてください。不備があると電気品に水がかかり、感電・火災の原因になります。

〔3-3〕 接続作業

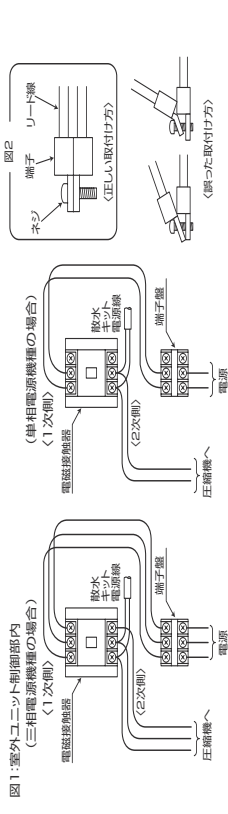
リード付(ス)端子コネクタ④⑤の接続は、下記手順にて取付けてください。



〔(M) PU(H)の場合〕

散水キット電源線は、同電源線と同梱してあるリード付端子⑨を接続して接続してください。

- 散水キット電源線は、室外ユニット制御部内の電磁接触器の2次側へ既存の端子と共締めしてください。
(機種によっては異なりますが、一例を下記に示します)
※端子の向きは、必ず図2のように取付けてください。
- 散水キット本体の電源線と配線されているリード線をファスナー⑬を使用して束ねてください。



〔(M) PUZ : 室外ユニット制御基板にコネクタ*SS*(シロ)が有る機種の場合〕

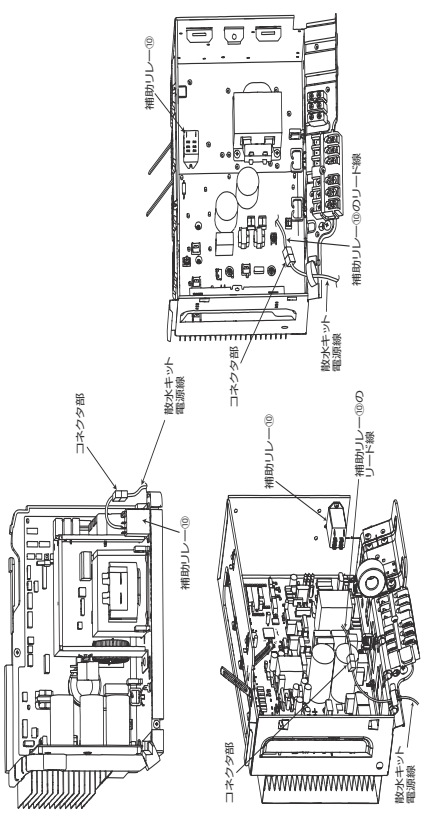
散水キット電源線は、同電源線と同梱してあるリード付端子⑨を接続してください。

- 散水キット電源線と、リード付端子⑨を接続後、リード付端子⑨の端子部を、室外機制御基板上に有るコネクタSS(シロ)と接続してください。
 - 散水キット本体の電源線と配線されているリード線をファスナー⑬を使用して束ねてください。
- (注意) 室外ユニット制御部内のインバータ主回路配線と一緒に束ねないでください。ノイズによる誤動作の原因になります。

〔(M) PUZ : 室外ユニット制御基板にコネクタ*SS*(シロ)が無い機種の場合〕

散水キット電源線は、梱包材に包まれている補助リレー⑩を接続して接続してください。

- 室外機電気品箱の指定位置(下図参照)に補助リレー⑩を付属のネジ⑫にて固定してください。



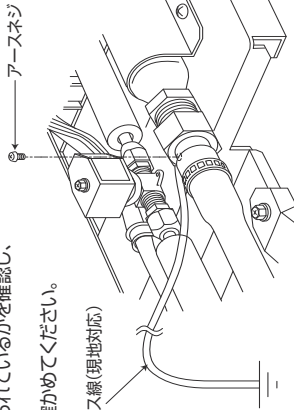
5. アース工事

アース工事は、「電気設備に関する技術基準」にしたがって電気工事の方が実施してください。
 室外ユニットの電源回路に漏電遮断器が取り付けられているかを確認し、さらにD種接地工事を行ってください。
 このとき接地抵抗値が500Ω以下であることを確かめてください。

△ 警告

アース工事を行う。アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しない。
 アース工事に不備があると、感電の原因になります。

△ アース線(接地対応)



6. 試運転

基板カバーのネジ2本を外してください。

6-1 試運転

1. 水栓を開き本キットの接続部に水漏れのないことを確認してください。
2. エアコンを運転(圧縮機運転し、制御部本体の基板上にある試運転スイッチを押してスプレーから水を噴霧させ、ほぼ均一の粒子で広がっているかを確認してください。
 (試運転スイッチを押すと10秒間噴霧、10秒間停止を1分間繰り返して通常モードに戻ります)
3. 試運転中に再度スイッチを押すと通常モードに戻ります。

6-2 過負荷/平常切換スイッチの設定

本製品は、夏場での過負荷対策および冷房時の省エネルギー化において2種類の選択が可能です。
 用途に応じて下記設定を行ってください。
 (出荷時は過負荷モードに設定されています)

過負荷/平常切換スイッチ(DIPスイッチ:1)を操作し過負荷(外気温40℃作動)の場合はOFF側、平常(外気温32℃作動)の場合はON側に設定してください。

6-3 スプレー-時間切換スイッチの設定

散水時間の設定ができます。

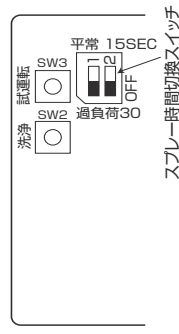
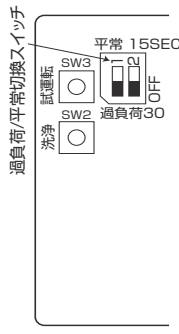
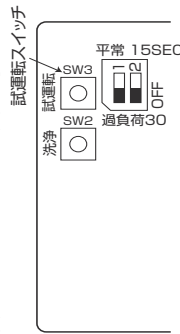
(出荷時は散水時間30秒に設定されています)

スプレー-時間切換スイッチ(DIPスイッチ:2)を操作するとON側で15秒間散水、OFF側で30秒間散水します。

例えば水圧が低い時、30秒を、節水したい場合は15秒に設定してください。

使用水量の目安 (水圧0.15MPa)	
15秒	30秒
6.6ℓ/h	13.2ℓ/h

※ 下図において■はスイッチの位置を示します。



故障診断

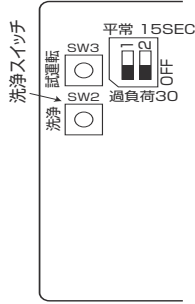
異常により散水が停止している場合は、制御基板上のLEDが以下の内容を表示しますので点検を行ってください。
 (正常運転時LED点灯)

LED	項目	故障箇所	電磁弁の状態
点滅	サーミスタ異常	サーミスタ断線・短絡	OFF
消灯	マイコンエラー	制御基板不良	OFF

洗浄モード

本製品には、室外ユニットのフィン洗浄するための洗浄スイッチを設定しています。

取付け時や冷房シーズン前など、フィンの洗浄に使用してください。
 ※ 洗浄スイッチを押すと10分間噴霧し通常モードに戻ります。
 ※ 洗浄運転中でも、もう一度押すと通常モードに戻ります。



7. カバーの取付け

最後に基板カバーおよびカバー(白色)を取付けてください。

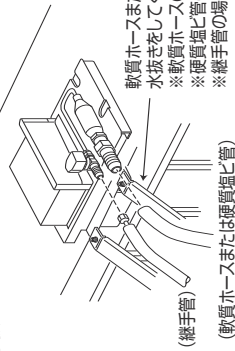
ご使用になるお客様へ

日常点検

供給水の水质によってはスプレー部がつまり噴霧量が減少することがありますので、定期的に噴霧状態の点検およびスプレー部の清掃を行ってください。

冬期の水抜き

冬期に水系統内の水が凍結し、破損するおそれがありますので、冷房シーズンオフには必ず水系統内の水抜きを行ってください。



- ※ 軟質ホースまたは硬質塩ビ管および継手管をそれぞれ接続部から取り出し、水系統内の水抜きを行ってください。
- ※ 軟質ホースの場合、ホースバンドを取り外してから上記作業を行ってください。
- ※ 硬質塩ビ管の場合、給水栓ノックを取り外してから上記作業を行ってください。
- ※ 継手管の場合、2Tスリッパでフレアナットを取り外してから上記作業を行ってください。

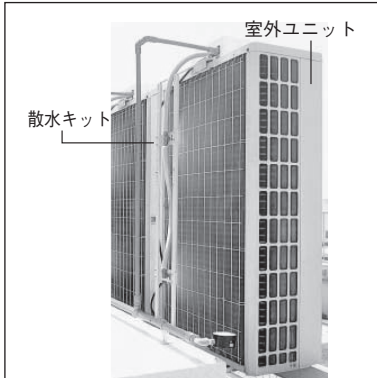
フィンの養生について

室外ユニットの周辺環境および噴霧する水质によりフィンが腐蝕したり、スケールが付着したりします。
 この進行は明確ではありませんが、不安のある時は販売店と相談して、フィンの防錆剤塗布および定期的なフィン洗浄などの対策を行ってください。

散水キット

● PAC-SJ02ESS

使用目的 / 用途



- “散水キット”は、夏場の室外ユニット過負荷対策及び冷房時の省エネルギーを目的とした部品です。
- 外気温に応じ、室外ユニットの吸込口に水を噴霧し、室外ユニットの高圧カットによる冷房能力低下を解消します。
- 本品は安全ネットとの併用はできません。
- 噴霧した水がケーシングやフィンに当たり、水滴となって室外ユニット周辺に飛散したり、フィン及びケーシングに付着した噴霧水が室外ユニットのドレンパンに落ち、排水穴から排水されますので地面を濡らします。

注 意

- ・ 冬期に水系統内の水が凍結し、破損するおそれがありますので、冷房シーズンオフには必ず水系統内の水抜きをしてください。
- ・ 給水は必ず水道水を使用してください。水温は 10 ～ 30℃ でご使用ください。

対象ユニット

- PUZ-ZRMP112～160KA12
- PUZ-ZRMP224・280KA2
- PUZ-ERMP224・280KA2

仕 様

形 名	PAC-SJ02ESS		
電源供給	AC200V 50/60Hz		
ノズル口数	2ヶ		
使用可能給水範囲	水道水のみ	水圧：0.14～0.25MPa（給水管ホースの場合） /0.14～0.3MPa（硬質塩ビ管の場合）	水温：10～30℃
水道供給用接続パイプ径	軟質ホース	内径 15mm / 硬質ホース	VP13

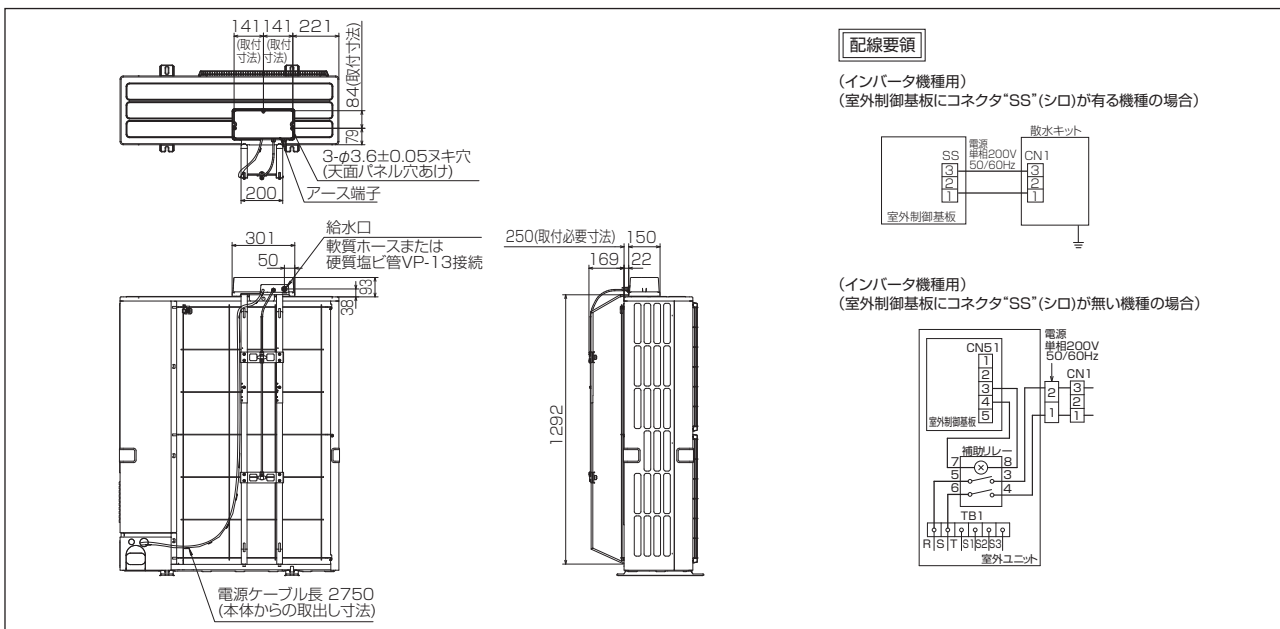
消費電力削減値

性能値は水道水、水圧0.15MPa、水温20℃、200Vでのデータ(散水時)を示します。
(参考データ P160形搭載時)

運転モード	平常モード(外気温度:32℃, ON)				過負荷モード(外気温度:40℃, ON)				
	15秒/5分サイクル		30秒/5分サイクル		15秒/5分サイクル		30秒/5分サイクル		
形 名	性能値	消費電力削減値 ()は率を示す	使用水量	消費電力削減値 ()は率を示す	使用水量	消費電力削減値 ()は率を示す	使用水量	消費電力削減値 ()は率を示す	
PAC-SJ02ESS		0.41kW (10.3%)	10.5 ℓ/h	0.52kW (13.0%)	21.1 ℓ/h	0.58kW (14.5%)	10.5 ℓ/h	0.72kW (18.0%)	21.1 ℓ/h

◎平常 / 過負荷モードの切換え、および散水時間の切換えは基板上のDIPスイッチで切換えます。

外形図 (単位: mm)



室外ユニット

※取付け前に本説明書をよくお読みください。

別売部品名	適用機種
PAC-SJ02ESS	27アン機種用 K/Lタイプ

据付けの前に

- 本製品は、夏場での室外ユニット過負荷対策および冷房時の省エネルギーを目的としたものです。
- 給水は必ず水道水を使用してください。水温は10～30℃で、ご使用ください。
- 噴霧時の水圧は、十分な圧力が必要です。
- 給水管に硬質塩ビ管を使用する場合 0.14MPa～0.25MPa
- 給水管に硬質塩ビ管を使用する場合 0.14MPa～0.3MPa
- 上記水圧の範囲内で使用してください。水圧が低いときは、市販の加圧ポンプを使用し昇圧してください。
- 本製品動作中、噴霧した水がケーシングやフィンに当たり、水滴となり室外ユニット周辺に飛散したり、フィンおよびケーシングに付着した噴霧水が室外ユニットのドレンパンに落ち、排出穴から排水されますので地面を濡らします。

安全のために必ず守ること

- 据付けは、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、確実に行ってください。
 - ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
 - 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。
- 警告**

誤った取扱いをしたときに、死または重傷などに結びつく可能性のあるもの。
- 据付完了後、試運転を行ない異常がないことを確認することを確認してください。
 - お客様が保管していたり、お渡しした部品は、新しい方が代わられる方にお渡しいただくように依頼してください。

警告

- 据付けは、販売店または専門業者に依頼する。
- お客様自身で据付工事され、水漏れや感電・火災等の原因になります。
- 据付工事は、必ず当社付属部品および指定の部品を使用する。
- 当社指定部品を使用しないと、水漏れ・感電・火災等の原因になります。
- 配線は、所定のケーブルを使用し確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように固定する。また、途中接続は絶対に行わない。
- 接続や固定が不完全の場合や、途中接続の場合は、発熱・火災等の原因になります。

注意

- 可溶性ガスの発生・流入・滞留・漏れのおそれがある場所へは据付けない。
- 万一ガスがユニットの周囲にたまること、発火・爆発の原因になります。
- アース工事を行う。
- アース線は、ガス管・水道管・配線計・電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

- 製品の運搬は十分注意で行う。
- 20kg以上の製品は原則として2人以上で行ってください。PPバンドなど所定の位置以外をもって製品を動かさないでください。
- 素手で部品端面やフィンなどに触れるとケガをする場合がありますので保護具をご使用ください。

(本マニュアル用に変更・修正しています)

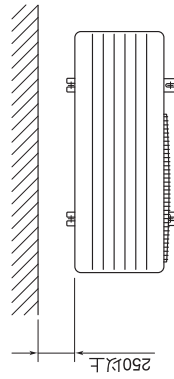
この箱の中には、この説明書の他に下記部品の他に下記部品が入っていますので、ご確認ください。

1. 部品の確認	
品名	個数
①制御部本体	1
②スプレ-取付けアングル	2
③スプレ-取付け台	2
④継手管	2
⑤ネジ	15
⑥給水栓/ケツ	1
⑦バンド	3
品名	個数
⑧リード付丸端子	1
⑨リード付端子	1
⑩補助リレー	1
⑪ネジ	2
⑫絶縁材	1
⑬ファスナー	4

2. 取付手順

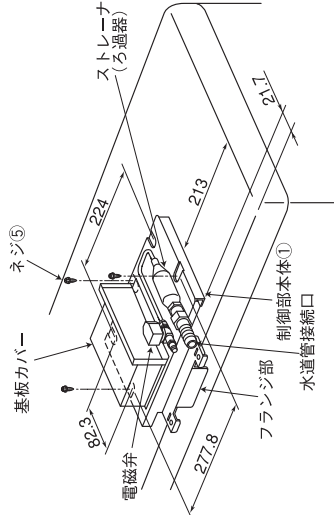
2-1 取付必要スペース

室外ユニット背面と障害物(壁など)とのクリアランスを250mm以上確保してください。



2-2 制御部本体の取付け

1. 制御部本体①のカバー(白色)を取外してください。
2. 制御部本体①のフランジ部を室外ユニット背面に突き当てて指定の位置に仮置きした後(ドリル等で天板に下穴(φ3.6±0.05)を3ヶ所あけてください。(天板に下穴位置の刻印が3箇所あります。))
3. 制御部本体付属の両面テープと、付属のネジ⑤(3ヶ所)で制御部本体を固定してください。



注意

指定位置以外に取付けると、ネジ先端が内部部品に損傷を与えることがあります。また、本製品の性能を十分に発揮できないことがあります。

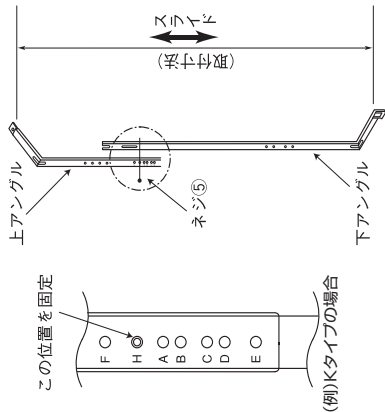
2-3 スプレー取付けアングルの取付け ※ユニット本体へ取付ける前に作業を実施してください。

1. スプレー取付けアングル②をスライドさせ、上アングルのアルファベットの穴(対応表参照)と下アングルの上部の穴をネジ⑤で固定してください。

《固定位置対応表》

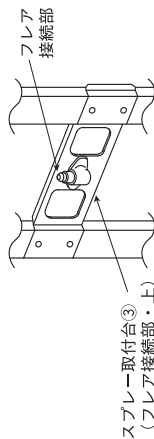
ユニット高さ	上アングル固定位置	単位 (mm)
Kタイプ	H(1294)	スプレーピッチ
Lタイプ	A(1309)	577
		592

※カッコ内の数字は取付寸法を示します。
スライド調整後必ず上表寸法の確認をしてください。



(例)Kタイプの場合

2. スプレー取付台③をフレア接続部が図示の向きになるようにセットし、スプレー取付けアングルにネジ⑤で固定してください。(左右2ヶ所ずつ)



スプレー取付台③
(フレア接続部・上)

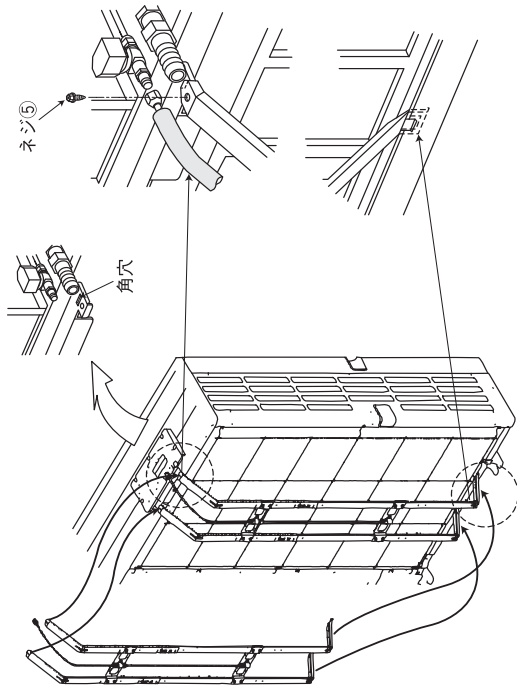
3. 制御部本体の電磁弁出口とスプレー入口に接続する継手管④の長さや形状を決め、必要に応じて管端部を成形加工してください。(電磁弁出口への接続は後で作業します)
※パイプの曲げ加工は、つぶしたり折らないよう十分注意してください。

4. フレア部の中心を合わせ、フレアナットを手で3~4回転させ締めます。
5. トルクレンチまたはスパナを用い、13.7~17.7N・m (140~180Kgf・cm)のトルクで締付けてください。
※必ず2丁スパナで締付けてください。

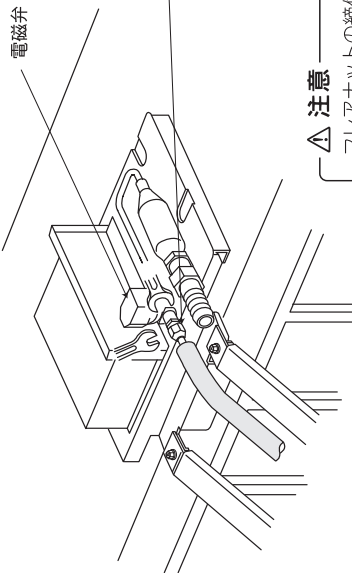
▲注意

フレアナットの締付けは正しく行ってください。締付トルクが大きすぎると、フレア部を破壊し、水漏れの原因になります。

6. スプレー取付けアングル下部を室外ユニットベースのフランジに引っ掛け、次に上部のツメを制御部本体の角穴に差し込みネジ⑤で固定します。(左右1ヶ所ずつ)



7. 制御部本体の電磁弁出口部にフレア部の中心を合わせ、フレアナットを手で3~4回転させ締めます。
8. トルクレンチまたはスパナを用い、13.7~17.7N・m (140~180Kgf・cm)のトルクで締付けてください。(必ず2丁スパナで締付けてください)



▲注意

フレアナットの締付けは正しく行ってください。締付トルクが大きすぎると、フレア部を破壊し、水漏れの原因になります。

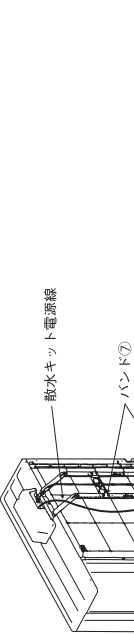
3. 配線手順

3-1 室外ユニットサービスマネルの取外し

室外ユニットのサービスマネルを外し、次に側面にある電源線取出穴(ノックアウト)をあけてください。
※ユニット下部の配管穴形状は機種により異なります。

3-2 配線作業

散水キット電源線は、室外ユニット内部の近隣配管金エッチおよび配管等に絶対接触しないよう取り廻し下部の配管穴を通してアンクルにバンド⑦で結束します。

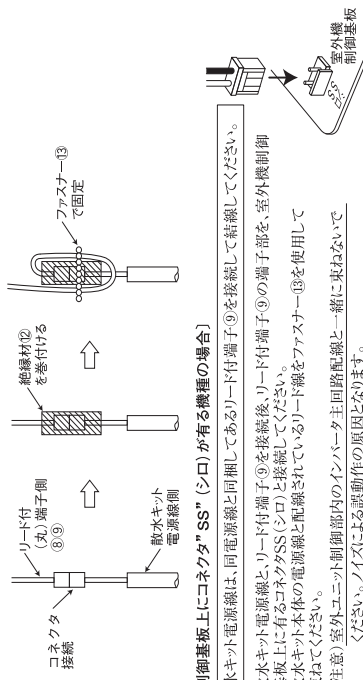


警告

散水キット電源線を配管・板金エッチまたは振動物に接触させると密着が破れ、感電・火災の原因となります。

3-3 結線作業

リード付(丸)端子コネクタ⑧⑨の接続は、下記手順にて取付けてください。

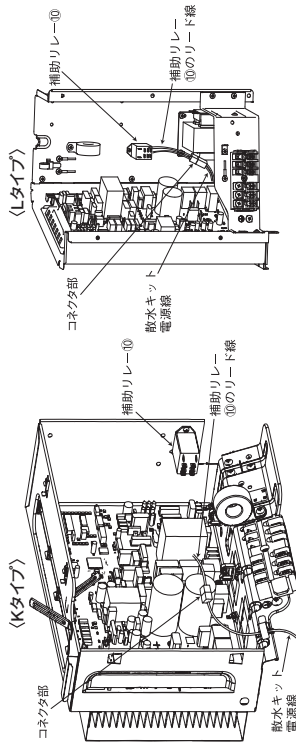


【室外機制御基板上にコネクタSS* (シロ) がある機種の場合】

- 散水キット電源線は、同電源線と同相のリード付端子⑨を接続して結線してください。
- 散水キット電源線と、リード付端子⑨を接続後、リード付端子⑨の端子部を、室外機制御基板上に有るコネクタSS* (シロ) と接続してください。
 - 散水キット本体の電源線と配線されているリード線を、ファスナー⑬を使用して束ねてください。
(注意) 室外ユニット制御部内のインバータ主回路配線と一緒に束ねないでください。

【室外機制御基板上にコネクタSS* (シロ) が無い機種の場合】

- 散水キット電源線は、梱包材に包まれている補助リレー⑩を接続して結線してください。
- 室外機電気品箱の指定位置(下図参照)に補助リレー⑩を付属のネジ⑪にて固定してください。



- 制御本体部①のカバー裏面に貼付している電気配線図に従って、補助リレー⑩のリード線⑪に対応する散水キット電源線、電源線、室外機制御基板上的コネクタ、電源端子盤に取り付けてください。
- 各リード線を引き回す際には、ファスナー⑬を使用して電気部品や制御基板上の電子部品と接触しないようにしてください。

注意

室外ユニット制御部内のインバータ主回路配線と一緒に束ねないでください。
ノイズによる誤動作の原因となります。

注意

散水キット電源線と補助リレー⑩のリード線コネクタ部は室外機制御箱内にて取めてください。
張力によるコネクタ外れや水滴付着によるトラッキング発生の原因となります。

警告

室外ユニットの外郭パネル類を確実に取付ける。不備があると、ほこり・水などにより、感電・火災の原因となります。

警告

端子の取付けは、ゆるみのないよう確実に締付けてください。また、外力が伝わらないように確実に固定してください。接続や固定に不備があると、火災の原因となります。

4. 給水管の接続

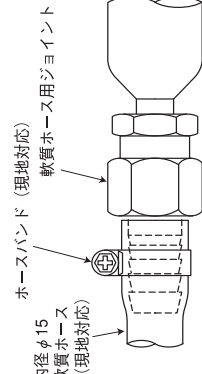
本製品は軟質ホースまたは硬質塩ビ管の接続が可能です。出荷時は軟質ホース用ジョイントを取付けてあります。
※複数台取付ける場合は、噴霧時の水圧を確保し十分な水量が確保できる配管径を選定してください。

注意

供給水圧・水量が足りない、噴霧状態(拡散範囲・水量・粒径)が悪く、性能を発揮できないことがあります。

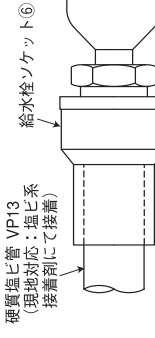
軟質ホース使用の場合

市販のホースバンドを使用し接続部を確実に固定してください。



硬質塩ビ管使用の場合

軟質ホース用ジョイントを取外し、市販のシールテープまたはシール材等でシールした後、付属の給水栓ソケット⑥を取付けてください。※軟質ホース用ジョイントを外す時は、必ず2丁スパンで行なってください。

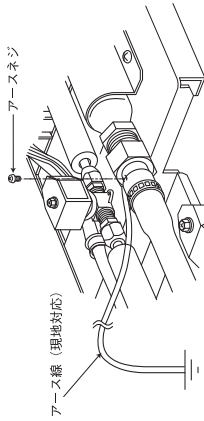


警告

給水管の接続は水圧による外れや水漏れのないよう、確実に取付けてください。不備があると電気に水がかかり、感電・火災の原因となります。

5. アース工事

アース工事は、「電気設備に関する技術基準」にしたがって電気工事士の方が実施してください。



室外ユニットの電源回路に漏電遮断器が取付けられているかを確認し、さらにD種接地工事を行ってください。このとき接地抵抗値が500Ω以下であることを確かめてください。

△ 警告

アース工事を行なう。アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しない。アース工事に不備があると、感電の原因になることがあります。

6. 試運転

基板カバーのネジ2本を外してください。※下図において■はスイッチの位置を示します。

6-1 試運転

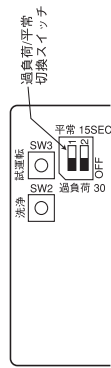
1. 水栓を開き水キットの接続部に水漏れのないことを確認してください。
2. エアコンを運転（圧縮機運転）し、制御部本体の基板上にある試運転スイッチを押しスプレーから水を噴霧させ、ほこり等の粒子で広がっているかを確認してください。
(試運転スイッチを押すと10秒間噴霧、10秒間停止を1分間繰り返して通常モードに戻ります)
3. 試運転中に再度スイッチを押すと通常モードに戻ります。



6-2 過負荷/平常切換スイッチの設定

本製品は、夏場での過負荷対策および冷房時の省エネルギー化において2種類の選択が可能です。用途に応じた設定を行なってください。(出荷時は過負荷モードに設定されています)

過負荷/平常切換スイッチ(DIPスイッチ:1)を操作し過負荷(外気温40℃作動)の場合はOFF側、平常(外気温32℃作動)の場合はON側に設定してください。



6-3 スプレー時間切換スイッチの設定

散水時間の設定ができます。(出荷時は散水時間30秒に設定されています) スプレー時間切換スイッチ(DIPスイッチ:2)を操作しますとON側で15秒間散水、OFF側で30秒間散水します。例えば水圧が低い時、30秒を、節水したい場合は15秒に設定してください。

形名	15秒	30秒
PAC-SJ02ESS	10.5 l/h	21.1 l/h

使用水量の目安 (水圧:0.15MPa)
形名
PAC-SJ02ESS

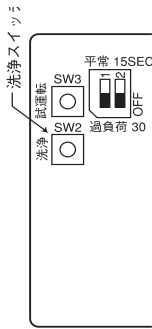
故障診断

異常により散水が停止している場合は、制御基板上のLEDが以下の内容を表示しますので点検を行なってください。(正常運転時:LED点灯)

LED	項目	故障箇所	電磁弁の状態
点滅	サーミスタ異常	サーミスタ断線、短絡	OFF
消灯	マイコンエラー	制御基板不良	OFF

洗浄モード

本製品には、室外ユニットのフィンを洗浄するための洗浄スイッチを設定しています。取付け時や冷房シーズン前など、フィンの洗浄に使用してください。(洗浄スイッチを押すと10分間噴霧し通常モードに戻ります。洗浄運転中でも、もう一度押すと通常モードに戻ります)



7. カバーの取付け

最後に基板カバーおよびカバー(白色)を取付けてください。

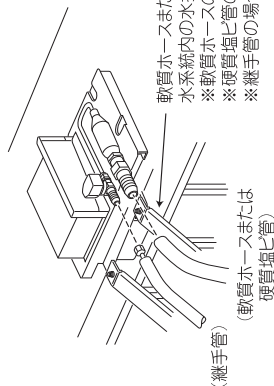
ご使用になるお客様へ

日常点検

供給水の水质によってはスプレー部がつまり噴霧量が減少することがありますので、定期的に噴霧状態の点検およびスプレー部の清掃を行なってください。

冬期の水抜き

冬期に水系内の水が凍結し、破損する恐れがありますので、冷房シーズンオフには必ず水系内の水抜きをしてください。



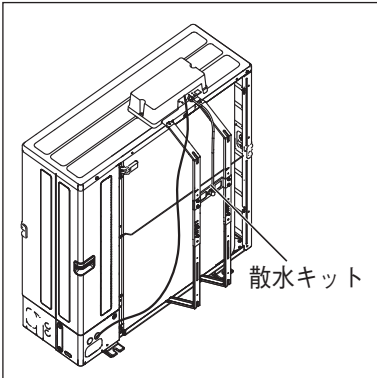
フィンの養生について

室外ユニットの周辺環境および噴霧する水質によりフィンが腐蝕したり、スケールが付着したりします。この進行は明確ではありませんが、不安のある時は販売店と相談して、フィンの防錆剤塗布および定期的なフィン洗浄等の対策を行なってください。

散水キット

● PAC-SJ77ESS

使用目的 / 用途



- “散水キット”は、夏場の室外ユニット過負荷対策及び冷房時の省エネルギーを目的とした部品です。
- 外気温に応じ、室外ユニットの吸込口に水を噴霧し、室外ユニットの高圧カットによる冷房能力低下を解消します。
- 本品は安全ネットとの併用はできません。
- 噴霧した水がケーシングやフィンに当たり、水滴となって室外ユニット周辺に飛散したり、フィン及びケーシングに付着した噴霧水が室外ユニットのドレンパンに落ち、排水穴から排水されますので地面を濡らします。

注 意

- ・ 冬期に水系統内の水が凍結し、破損するおそれがありますので、冷房シーズンオフには必ず水系統内の水抜きをしてください。
- ・ 給水は必ず水道水を使用してください。水温は 10 ～ 30℃ でご使用ください。

対象ユニット

- PUZ-ERMP112～160LA12

仕 様

形 名	PAC-SJ77ESS
電源供給	AC200V 50/60Hz
ノズル口数	1ヶ
使用可能給水範囲	水道水のみ 水圧：0.14～0.25MPa（給水管ホースの場合） /0.14～0.3MPa（硬質塩ビ管の場合） 水温：10～30℃
水道供給用接続パイプ径	軟質ホース 内径 15mm / 硬質ホース VP13

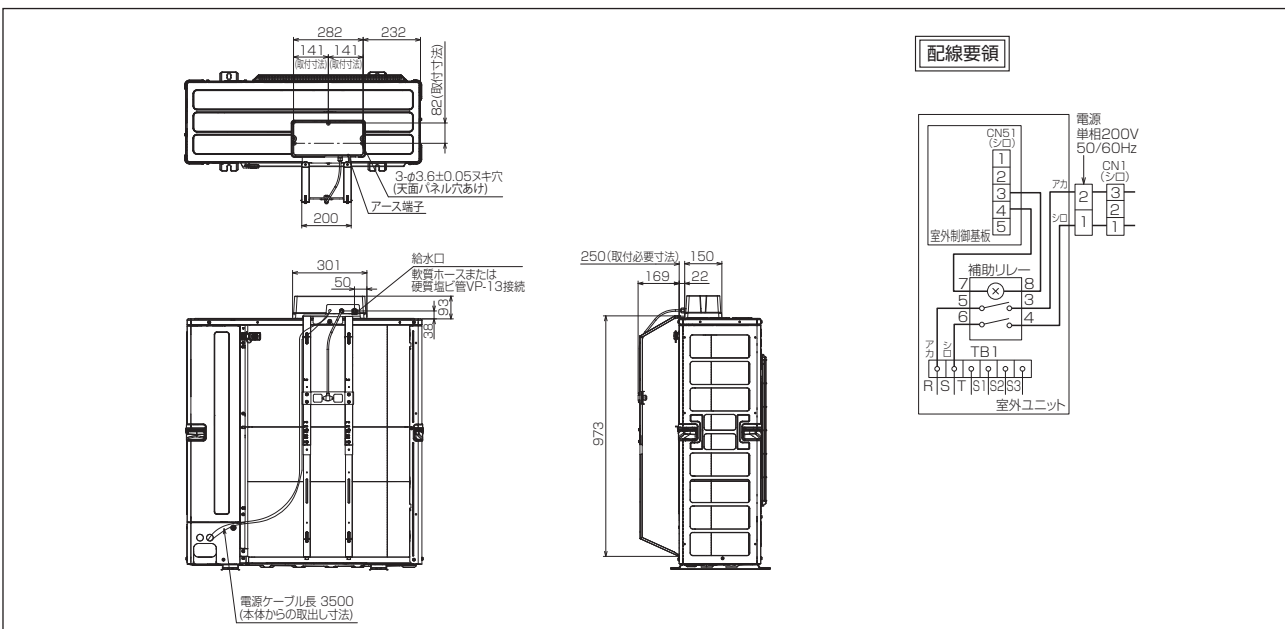
消費電力削減値

性能値は水道水、水圧0.15MPa、水温20℃、200Vでのデータ（散水時）を示します。
（参考データ P112形搭載時）

運転モード	平常モード（外気温度：32℃、ON）				過負荷モード（外気温度：40℃、ON）				
	15秒/5分サイクル		30秒/5分サイクル		15秒/5分サイクル		30秒/5分サイクル		
形 名	性能値	消費電力削減値 ()は率を示す	使用水量	消費電力削減値 ()は率を示す	使用水量	消費電力削減値 ()は率を示す	使用水量	消費電力削減値 ()は率を示す	使用水量
PAC-SJ77ESS		0.27kW (12.0%)	6.6 l/h	0.31kW (13.5%)	13.2 l/h	0.32kW (14.0%)	6.6 l/h	0.40kW (17.6%)	13.2 l/h

◎平常 / 過負荷モードの切換え、および散水時間の切換えは基板上的DIPスイッチで切換ええます。

外形図（単位：mm）





三菱電機パッケージエアコン別売部品 散水キット据付工事説明書

※据付け前に本説明書をよくお読みください。

別売品名	適用機種
PAC-SJ77ESS	室外ユニット1ファン機種用タイプ

据付けの前に

- 本製品は、夏場の室外ユニット過負荷対策および冷房時の省エネルギーを目的としたものです。
- 給水は必ず水道水を使用してください。水温は10～30℃で、ご使用ください。
- 噴霧時の水圧は、十分な圧力が必要です。
- 給水管にホースを使用する場合は、0.14MPa～0.25MPa
- 給水管に硬質塩ビ管を使用する場合は、0.14MPa～0.3MPa
- 上記水圧の範囲内で使用してください。水圧が低いときは、市販の加圧ポンプを使用し昇圧してください。
- 本製品動作中、噴霧した水がウエーシングやフィンに当たり、水滴となって室外ユニット周辺に飛散したり、フィンおよびウエーシングに付着した噴霧水が室外ユニットのドレンパンに落ち、排出穴から排水されますので地面を濡らします。

安全のために必ず守ること

- 据付けは、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、確実に行ってください。
 - ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
 - 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。
- 警告** 誤った取扱いをしたときに、軽傷または軽度火災、感電、感電・火災等の原因があります。
- 注意** 誤った取扱いをしたときに、軽傷または軽度火災、感電、感電・火災等の原因があります。
- 据付完了後、試運転を行い異常がないことを確認するとともに、この据付工事説明書は取扱説明書とともに、お客様で保管してください。
 - また、お使いになる方が代わるときは、新しくお使いになる方にお渡しいただくように依頼してください。

警告

- 据付けは、販売店または専門業者に依頼する。
- お客様自身で据付工事され不備があると、水漏れや感電・火災等の原因になります。
- 据付工事部品は、必ず当社付属部品および指定の部品を使用する。
- 当社指定部品を使用しないと、水漏れ、感電・火災・ユニット落下によるケガの原因になります。
- 配線は、所定のケーブルを使用し確実に接続し、端子接続部ケーブルの外力が伝わらないように固定する。また、途中接続は絶対に行わない。
- 接続や固定が不完全な場合や、途中接続の場合は、発熱・火災等の原因になります。

注意

- 製品の運搬は十分注意して行う。
 - 20kg以上の製品は原則として2人以上で行ってください。PPHANTなど所定の位置以外をもって製品を動かさないでください。
 - 素手で部品端面やフィンなどに触れるとケガをする場合がありますので保護具をご使用ください。
- 可燃性ガスの発生・流入・滞留・漏れのおそれがある場所へは据付けない。
 - 万一ガスがユニットの周囲にたまったと、着火・爆発の原因になります。
 - アース工事を行う。
 - アース線は、ガス管・水道管・配線管・電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

散水キット:PAC-SJ77ESS

(本マニュアル用に変更・修正しています)

1. 部品の確認

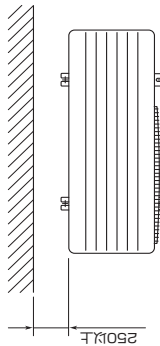
この箱の中には、この説明書の他に下記部品が入っていますので、ご確認ください。

品名 ①制御部本体 個数 1 形 状 カバ-	品名 ②スプレー 取付けアングル 個数 2 形 状	品名 ③スプレー取付台 個数 1 形 状	品名 ④継手管 個数 1 形 状	品名 ⑤ネジ 個数 15 形 状	品名 ⑥給水栓ノック 個数 1 形 状
品名 ⑦バンド 個数 3 形 状	品名 ⑧リード付端子 個数 1 形 状	品名 ⑨補助リレー 個数 1 形 状	品名 ⑩ネジ 個数 2 形 状	品名 ⑪絶縁材 個数 1 形 状	品名 ⑫アースナー 個数 4 形 状

2. 取付手順

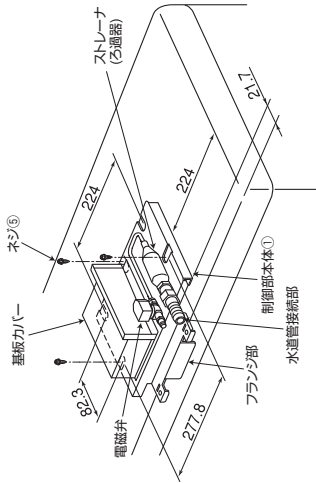
2-1 取付必要スペース

室外ユニット背面と障害物(壁など)とのクリアランスを250mm以上確保してください。



2-2 制御部本体の取付け

1. 制御部本体①のカバー(白色)を取外してください。
2. 制御部本体①のフランジ部を室外ユニット背面に突き当てて指定の位置に付属した後ドリル等で天板に下穴(φ3.6±0.05)を3ヶ所あけてください。(天板に下穴位置の刻印が3ヶ所あります)
3. 制御部本体付属の両面テープと、付属のネジ⑤(3ヶ所)で制御部本体①を固定してください。

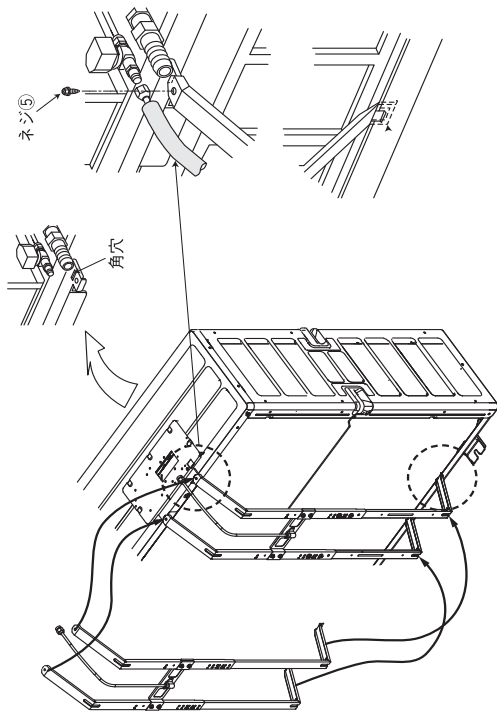


△ 注意

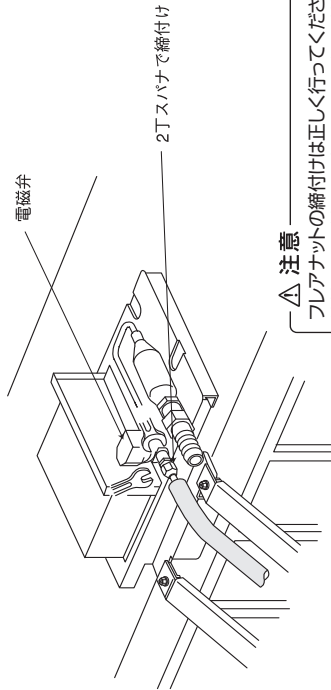
指定位置以外に取付けると、ネジ先端が内部部品に損傷を与えることがあります。また、本製品の性能に十分発揮できないことがあります。

△ 注意
 フレアナットの締付けは正しく行ってください。
 締付トルクが大きすぎると、フレア部を破壊し、
 水漏れの原因になります。

6. スプレー取付けアングル下部を室外ユニットベースのフランジに引っ掛け、次に上部のソメを制御部本体の角穴に差し込みネジ⑤で固定します。(左右1ヶ所ずつ)



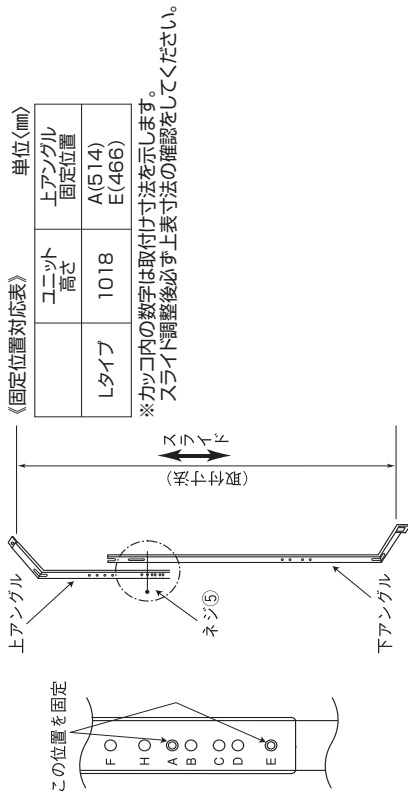
7. 制御部本体の電磁弁出口部にフレア部の中心を合わせ、フレアナットを手で3~4回転させ締めます。
 8. トルクレンチまたはスパイクを用い、13.7~17.7N・m(1.40~1.80kgf・cm)のトルクで締付けてください。(必ず2丁スバナで締付けてください)



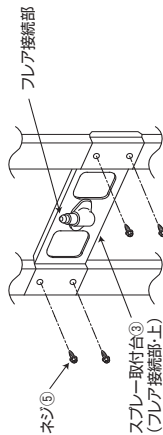
△ 注意
 フレアナットの締付けは正しく行ってください。
 締付トルクが大きすぎると、フレア部を破壊し、
 水漏れの原因になります。

2.3 スプレー取付けアングルの取付け ※ユニット本体へ取付ける前に作業を実施してください。

1. スプレー取付けアングル②をスライドさせ、上アングルのアルファベット横の穴(対応表参照)と下アングルの上部の穴をネジ⑤で固定してください。



2. スプレー取付け台③をフレア接続部が図示の向きになるようにセットし、スプレー取付けアングルにネジ⑤で固定してください。(左右2ヶ所ずつ)



3. 制御部本体の電磁弁出口とスプレー入口に接続する継手管④の長さや形状を決め、必要に応じて管端部を成形加工してください。
 (電磁弁出口への接続は後で作業します)

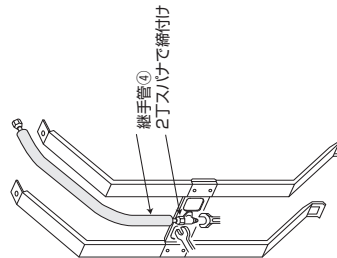
※パイプの曲げ加工は、つぶれたり折らないよう十分注意してください。

4. フレア部の中心を合わせ、フレアナットを手で

3~4回転させ締めます。

5. トルクレンチまたはスパイクを用い、13.7~17.7N・m(1.40~1.80kgf・cm)のトルクで締付けてください。

※必ず2丁スバナで締付けてください。



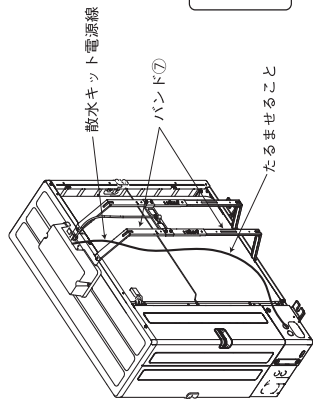
3. 配線手順

3-1 室外ユニットサービスパネルの取外し

室外ユニットサービスパネルを取外し、次に側面にある電源線取出口(ノックアウト)をあけてください。
※ユニット下部の配管穴形状は機種により異なります。

3-2 配線作業

散水キット電源線は、室外ユニット内部の近傍板金エッジおよび配管等に絶対接触しないよう取り回し下部の配管穴を通してアングルにバンド⑦で結束します。

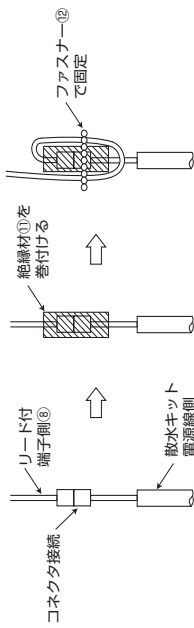


警告

散水キット電源線を配管・板金エッジまたは振動物に接触させると被覆が破れ、感電・火災の原因になります。

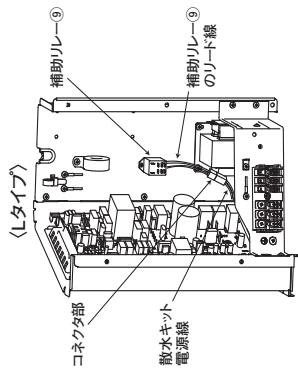
3-3 結線作業

リード付端子コネクタ⑧の接続は、下記手順にて取付けてください。



散水キット電源線は、梱包材に包まれている補助リレー⑨を接続して結線してください。

1. 室外機電気品箱の指定位置(下図参照)に補助リレー⑨を付属のネジ⑩にて固定してください。



2. 制御本体部①のカバー裏面に貼付している電気配線図に従って、補助リレー⑨のリード線のリード線に対応する散水キット電源線、室外機制御基板上的コネクタ、電源端子盤に取付けてください。
3. 各リード線を引き回す際には、ファスナー⑫を使用して電気部品や制御基板上的電子部品と接触しないようにしてください。

注意

室外ユニット制御部内のインバータ主回路配線と一緒に束ねないでください。ノイズによる誤動作の原因になります。

注意

散水キット電源線と補助リレー⑨のリード線コネクタ部は室外機制御箱内に収めてください。張力によるコネクタ外れや水滴付着によるトラッキング発生の原因になります。

警告

室外ユニットの外郭パネル類を確実に取付けてください。不備があると、ほこり・水などにより、感電・火災の原因になります。

警告

端子の取付けは、ゆるみのないよう確実に締付けてください。また、外力が伝わらないように確実に固定してください。接続や固定に不備があると、火災の原因になります。

4. 給水管の接続

本製品は軟質ホースまたは硬質塩ビ管の接続が可能です。出荷時は軟質ホース用ジョイントを取付けてあります。

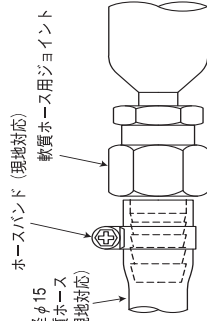
※複数取付ける場合は、噴霧時の水圧を確保し十分な水量が確保できる配管径を選択してください。

注意

供給水圧・水量が足りないと噴霧状態(拡散範囲・水量・粒径)が悪く、性能を発揮できないことがあります。

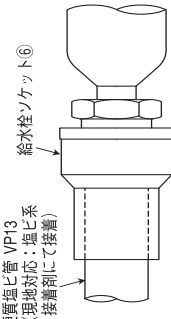
軟質ホース使用の場合

市販のホースバンドを使用し接続部を確実に固定してください。



硬質塩ビ管使用の場合

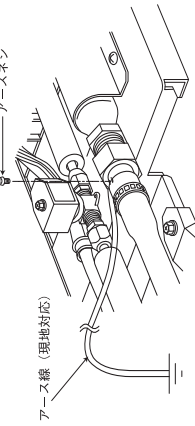
軟質ホース用ジョイントを取外し、市販のシールテープまたはシール材等でシールした後、付属の給水栓ソケット⑥を取付けてください。※軟質ホース用ジョイントを取外す時は、必ず2丁ノコギリで行ってください。



警告

給水管の接続は水圧による外れや水漏れのないよう、確実に取付けてください。不備があると電気品に水がかかり、感電・火災の原因になります。

5. アース工事 アース工事は、「電気設備に関する技術基準」に従って電気工事の方が実施してください。

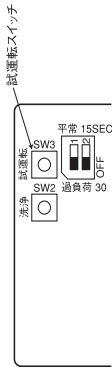


室外ユニットの電源回路に漏電遮断機が取り付けられているかを確認し、さらにD種接地工事を行ってください。このとき接地抵抗値が500Ω以下であることを確かめてください。

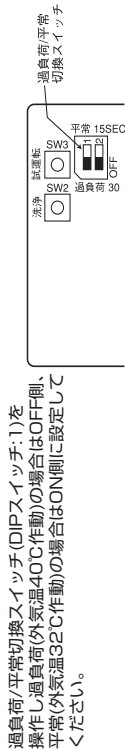
▲ 警告
アース工事を行う。アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しない。
アース工事に不備があると、感電の原因になります。

6. 試運転 基板カバーのネジ2本を取外してください。※下図において■はスイッチの位置を示します。

- (6-1 試運転)**
1. 水栓を開き本キットの接続部に水漏れのないことを確認してください。
 2. エアコンを運転(圧縮機運転)、制御部本体の基板にある試運転スイッチを押し、スプレーから水を噴霧させ、ほほ均一の粒子で広がっているかを確認してください。(試運転スイッチを押すと10秒間噴霧、10秒間停止を1分間繰り返して通常モードに戻ります)
 3. 試運転中に再度スイッチを押すと通常モードに戻ります。



(6-2 過負荷/平常切換スイッチの設定) 本製品は、夏場での過負荷対策および冷房時の省エネルギー化において2種類の選択が可能です。用途に応じて下記設定を行ってください。(出荷時は過負荷モードに設定されています)



(6-3 スプレー時間切換スイッチの設定) 散水時間の設定ができます。(出荷時は散水時間30秒に設定されています) スプレー時間切換スイッチ(OIPスイッチ:2)を操作しますとON側で15秒間散水、OFF側で30秒間散水します。例えば水圧が低い時、30秒を、節水したい場合は15秒に設定してください。



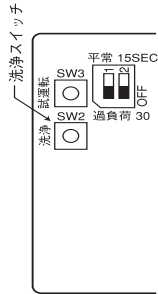
故障診断

異常により散水が停止している場合は、制御基板上的LEDが以下の内容を表示しますので点検を行ってください。(正常運転時:LED点灯)

LED	項目	故障箇所	電磁弁の状態
点滅	サーミスタ異常	サーミスタ断線・短絡	OFF
消灯	マイコンエラー	制御基板不良	OFF

洗浄モード

本製品には、室外ユニットのフィン洗浄するための洗浄スイッチを設定しています。取付け時や冷房シーズン前等、フィンの洗浄に使用してください。(洗浄スイッチを押すと10分間噴霧し通常モードに戻ります)(洗浄運転中でも、もう一度押すと通常モードに戻ります)



7. カバーの取付け

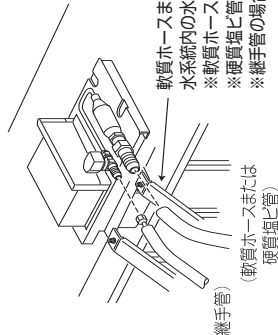
最後に基板カバーおよびカバー(白色)を取付けてください。

ご使用になるお客様へ

(日常点検) 給水の水质によってはスプレー部がつまり噴霧量が減少することがありますので、定期的に噴霧状態の点検およびスプレー部の清掃を行ってください。

(冬期の水抜き)

冬期に水系内の水が凍結し、破損するおそれがありますので、冷房シーズンオフには必ず水系内の水抜きを行ってください。



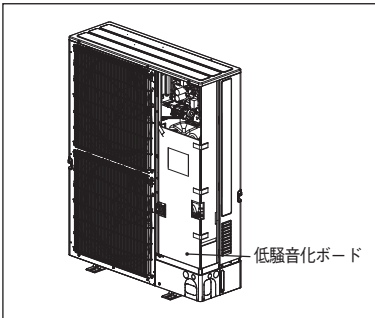
フィンの養生について

室外ユニットの周辺環境および噴霧する水质によりフィンが腐蝕したり、スケールが付着したりします。この進行は明確ではありませんが、不安のある時は販売店と相談して、フィンの防錆剤塗布および定期的なフィン洗浄等の対策を行ってください。

低騒音化ボード

● PAC-SK33TSB

使用目的 / 用途



●“低騒音化ボード”は、室外ユニット騒音を低減するために、室外ユニット機械室内に取り付ける防音材です。

注意

- ・ 室外ユニット制御基板のディップスイッチ変更による仕様変更が必要です。詳細は据付工事説明書をご覧ください。
- ・ P224・P280形の場合、エアガイドとの併用が必要です。低騒音化セット（エアガイド（2個使い）＋低騒音化ボード）を手配してください。

対象ユニット

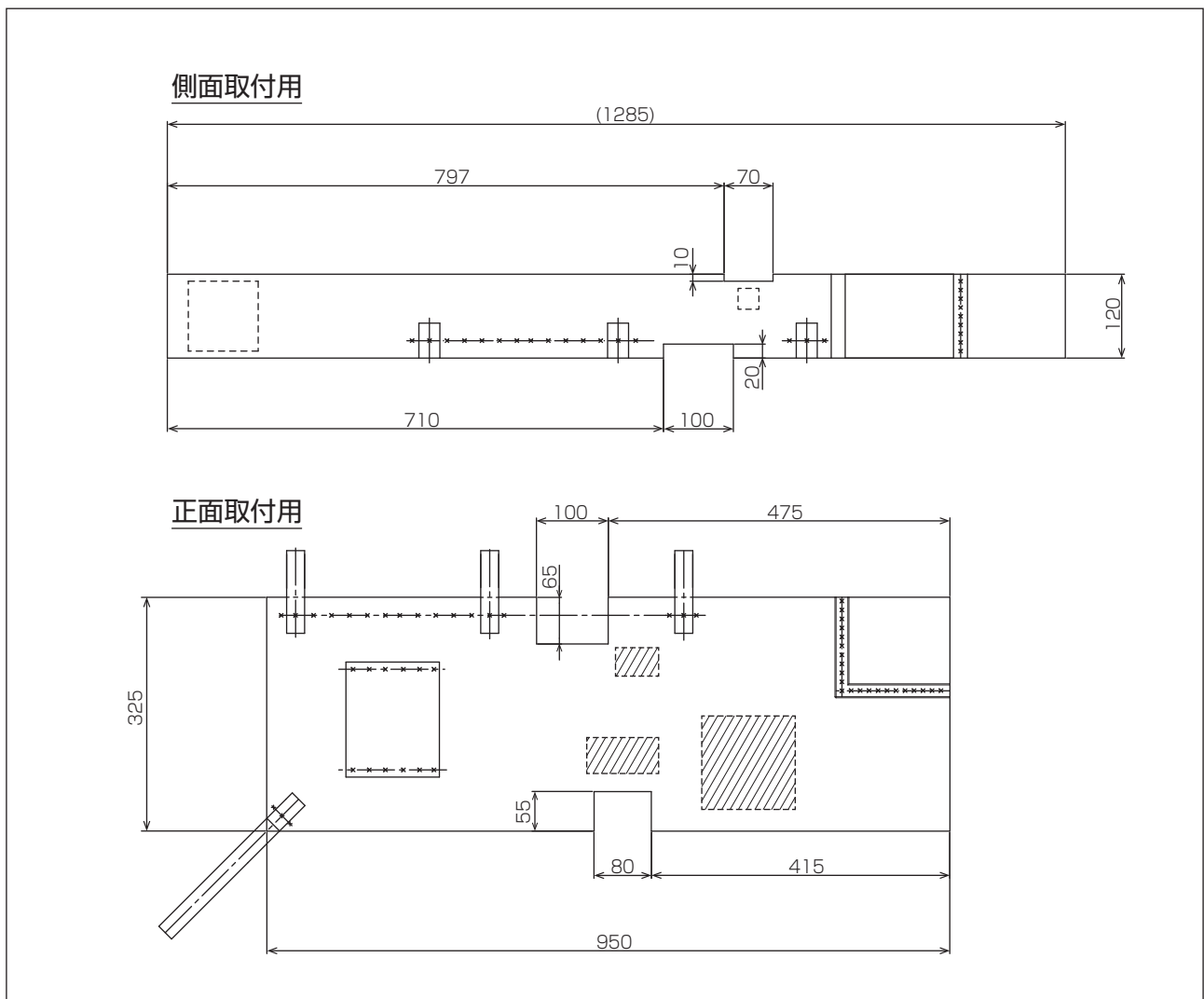
- PUZ-ZRMP112～160KA12
- PUZ-HRMP80～160KA6

仕様

形名	PAC-SK33TSB
材質	アルミガラスクロス（表面）厚み0.12mm、ゴム厚み1mm、フェルト厚み5mm

※ 室外ユニット制御基板のディップスイッチ変更による仕様変更が必要です。詳細は据付工事説明書をご覧ください。

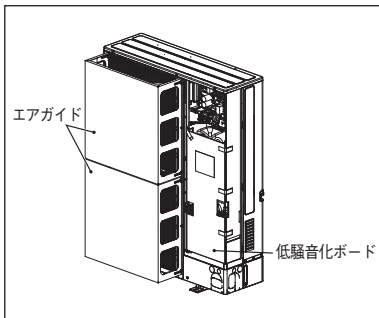
外形図（単位：mm）



低騒音化セット

● PAC-SK30TS-ST

使用目的 / 用途



- “低騒音化セット” は、室外ユニット騒音を低減するために取り付ける、低騒音化ボード及びエアガイドのセット品です。

注意

- ・ 室外ユニット制御基板のディップスイッチ変更による仕様変更が必要です。詳細は据付工事説明書をご覧ください。

対象ユニット

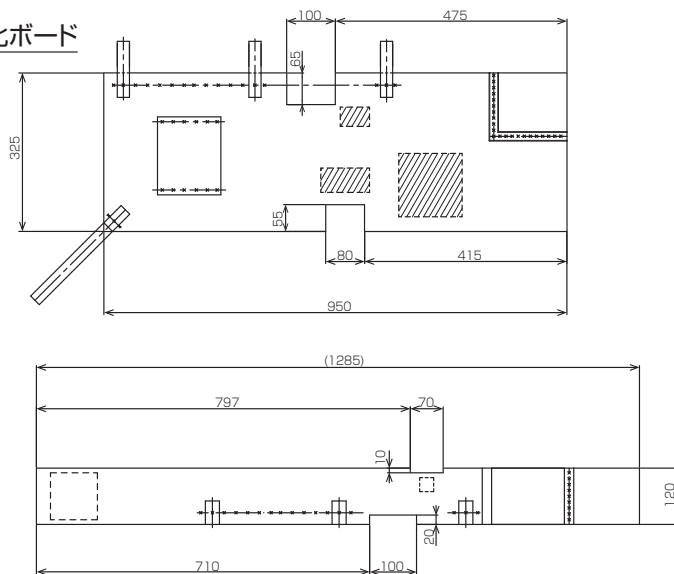
- PUZ-ZRMP224,280KA2
- PUZ-ERMP224,280KA2

仕様

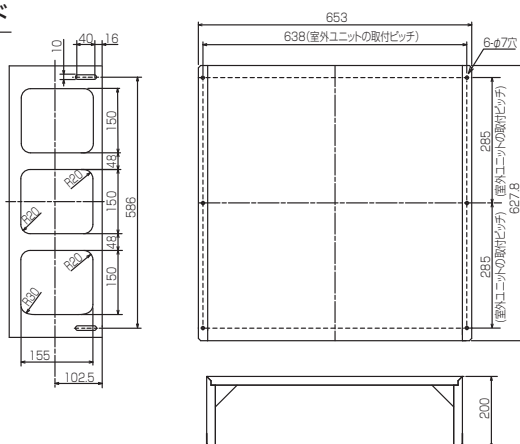
形名	PAC-SK30TS-ST
セット構成部品	PAC-SK33TSB(低騒音化ボード) × 1、PAC-SH95AG(エアガイド) × 2

外形図 (単位: mm)

低騒音化ボード



エアガイド





三菱電機パッケージエアコン別売部品
低騒音化ボード 据付工事説明書

※据付け前に本説明書をよくお読みください。

- 据付けの前に**
- 本製品を使用する前に対象機種の確認が必要です。対象機種の場合は室外ユニット-電気配線欄に低騒音化ボードのスイッチ設定の記載があります。
 - 本製品は室外ユニットより発生する騒音の低減を目的としたものです。
 - 224/280形機種で使用の場合は別売エアガイド(PAC-SH95AG)との併用が必要のため、別売エアガイド(PAC-SH95AG)2個をご用意ください。

安全のために必ず守ること

- 据付工事は、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、確実に行ってください。
- ここに示した注意事項は安全に關する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があります。

注意 誤った取扱いをしたときに、軽傷又は家屋・家財などの損害に結びつくもの。

- 据付工事後、試運転を行い異常がないことを確認するとともに、この据付工事説明書を取扱説明書とともに、お客様で保管していただくように依頼してください。また、お使いになる方がおられる場合は、新しくお使いになる方にお渡しいただくように依頼してください。

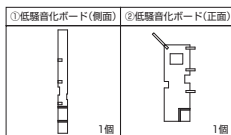
警告

- 据付けは、販売店または専門業者に依頼する。
- お客様自身で据付工事された不備があると、水漏れや感電・火災などの原因になります。
- 据付工事品は、必ず当据付部品及び指定の部品を使用する。
- 当社指定部品を使用しないと、水漏れ・感電・火災・ユニット落下によるケガの原因になります。
- 据付工事は、この据付工事説明書に従って確実に行う。
- 据付けに不備があると、水漏れや感電・火災などの原因になります。
- 室外ユニットのサービスパネルを確実に取り付ける。
- サービスパネルの取付けに不備があると、ほこり・水などにより、感電・火災などの原因になります。

注意

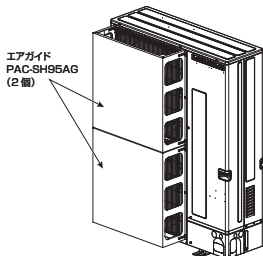
- 可燃性ガスの発生・漏入・漏れのおそれがある場所へは据付けない。
- 万一ガスがユニットの周囲にたまる、発火・爆発の原因になります。

1. **部品の確認** この箱の中には、本説明書の他に下記部品が入っていますので、取付け前にご確認ください。



(ご使用にあたっての注意点)

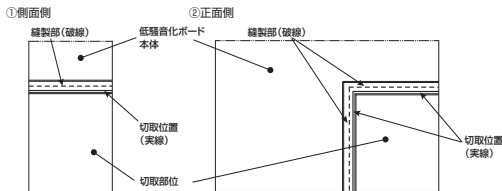
- 室外ユニットの制御基板にある DIP SW5-6 を必ず ON にしてください。
- 設定をしなかった場合、室外ユニット故障が発生するおそれがあります。
- 224/280 形機種でご使用の場合は別売エアガイド (PAC-SH95AG) (2 個) との併用が必要となります。
- 別売エアガイドの取付けにつきましては、別売エアガイドに同梱のエアガイド据付工事説明書をご参照ください。



2. 取付準備

低騒音化ボードを取付ける前に室外ユニットに接続される配線の向きを確認してください。右側面から接続する場合は①、正面から接続する場合は②の一部を切り取ってください。

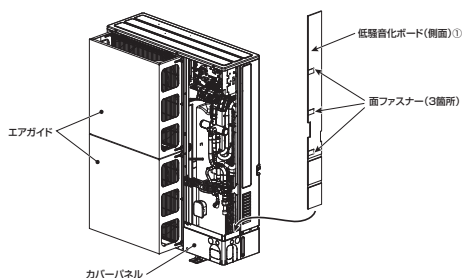
※切り取りには縫製が施されています。切り取る際には縫製部が低騒音化ボード本体に残るよう注意して切り取ってください。



3. 取付方法

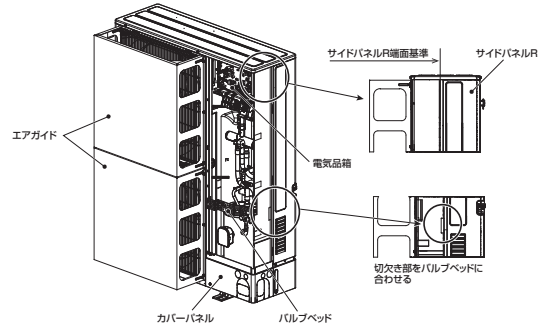
- サービスパネルをとりはずしてください。
- 低騒音化ボード(側面)①を組み込みます。面ファスナー(3箇所)が室外ユニット正面にくるように、低騒音化ボード(側面)①の下部はカバーパネルの内側に入れて組み付けてください。

※本図は 224/280 形用、160 形以下はエアガイド無し。

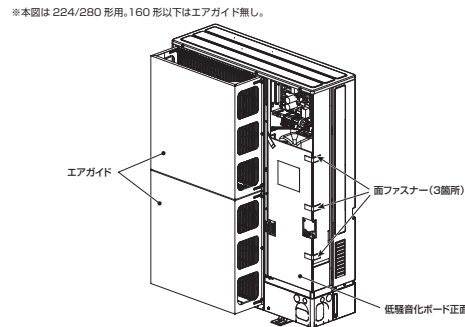


別売形名	適用機種
PAC-SK33TSB	室外ユニット用 インバーターKシリーズ

- 低騒音化ボード(側面)①の位置合わせを行います。下記基準位置に合わせてください。
- ※本図は 224/280 形用、160 形以下はエアガイド無し。



- 低騒音化ボード(側面)①の位置合わせ後、裏側の両面テープの剥離紙(2箇所)をはがしそれぞれ電気品箱及びバルブベッドに貼り付け、固定してください。
- ※サービスなどで低騒音化ボードを再組み付けする場合には、お手持ちの両面テープで低騒音化ボードを固定してください。
- 低騒音化ボード(正面)②を組み込みます。室外ユニットを正面側から見て、面ファスナー(3箇所)が右側にくるように、低騒音化ボード(正面)②の下部はカバーパネルの内側に入れて組み付けてください。
- 低騒音化ボード(正面)②をベースに突き当たるまで挿入すると、低騒音化ボード(側面)①と面ファスナー及び切欠き位置が合いますので、面ファスナー(3箇所)にて①と②を固定してください。



- 低騒音化ボード(正面)②左上の面ファスナー(長い方)を下図の順でクランプに巻き付け、低騒音化ボード(正面)②を固定してください。



- サービスパネルを取り付けてください。

警告

室外ユニットの外部パネル類を確実に取り付ける。不備があると、ほこり・水などにより、感電・火災の原因になります。